

令和 8 年度
宮城県教職員研修計画



宮城県教育委員会



(平成28年3月15日制定)

このシンボルマークは、大人(教職員)が子ども(児童生徒)とつながり、支えている姿を表しています。子どもを支える大人の「腕」は勢いよく伸び、みやぎの教育をリードしていく強い「志」を表しています。

また、緑色は県土を、黄色は豊かな実りを、そして青色は晴れ渡った空と広い海を表しています。

大人と子どもの背景は「Miyagi」の『M(m)』を、子どもを支える大人の腕は「Education」の『E(e)』をデザインしたものです。

目 次

I	はじめに	1
II	教員の資質能力の向上	1
III	事務職員等の資質能力の向上	2
IV	校内研修の充実	3
V	派遣研修の充実	4
VI	研修実施体制	6
VII	大学等との連携協力	6
VIII	研修事業の評価・検討	6
IX	対話に基づく受講奨励	7
	表1-1 教員のライフステージとみやぎの教員に求められる資質能力【教諭】	8
	表1-2 教員のライフステージとみやぎの教員に求められる資質能力【養護教諭】	9
	表1-3 教員のライフステージとみやぎの教員に求められる資質能力【栄養教諭】	10
	表2 教員のライフステージと研修体系	11
	表3 事務職員等に求められる資質能力	13
	表4 事務職員等研修体系	14
X	令和8年度研修事業	15
1	研修事業一覧	15
	(1) 「教職員」が受講対象となる研修事業	15
	(2) 「事務職員等」が受講対象となる研修事業	20
	(3) 「スクールカウンセラー及びスクールソーシャルワーカー」が受講対象となる 研修事業	20
	(4) 研修事業実施期日一覧	21
2	研修会の受講に当たって	31
	(1) 全国教員研修プラットフォーム（Plant）について	32
	① Plantとは	32
	② Plantの利用者と研修申込みの流れ	32
	(2) 市町村立小・中・義務教育学校、県立学校、地方機関等における受講申込手続	33
	① Plantを利用して申込みを行う研修	33
	② Plantを利用せずに申込みを行う研修	34
	③ 受講申込手続を要しない研修	34
	(3) 石巻市立高等学校、公立幼稚園等、私立学校における受講申込手続	35
	(4) 仙台市立高等学校・特別支援学校における受講申込手続	36
	(5) 私立幼稚園、私立認定こども園における受講申込手続	36
	(6) 研修の聴講	37
	(7) 申込みの必要な悉皆研修一覧	38
	(8) 研修受講の留意事項等	39
	① 受講の留意事項	39
	② 研修会が中止となる場合	40
	③ 欠席等の連絡と各種届出	40
3	各研修会ガイド	45
	(1) 基本研修	45
	① 指定研修	45
	② 職能研修	83
	(2) 専門研修	108
	① 教科等に関する研修	108
	② 特別支援教育に関する研修	149
	③ 生徒指導・教育相談に関する研修	159
	④ 情報教育に関する研修	164
	(3) 仙台市教育センター主催研修	170
	(4) 総合研修	175
	(5) 事務職員等研修	185
	(6) スクールカウンセラー及びスクールソーシャルワーカーが対象の研修	208
4	カリキュラム開発支援室、総合教育センターホームページ等について	210

I はじめに

本計画は、教育公務員特例法の規定に基づき本県教育委員会が策定した校長及び教員としての資質の向上に関する指標「みやぎの教員に求められる資質能力」（以下「指標」という。）等を踏まえ、本県の教職員の研修を体系的かつ効果的に実施するために策定したものです。

教員は、教育基本法及び教育公務員特例法により「絶えず研究と修養に努めること」が義務付けられております。指導においても、子供たちに最適な学びを提供するため、生涯にわたり学び続け、不断に資質能力の向上に努めることが求められています。学び続ける姿勢を持つことは、教員のみならず、学校を支える全ての教職員に等しく求められるものです。それぞれの学校種や職種、経験年数等に応じて、自らの研修計画立案のために本計画を積極的に活用ください。

II 教員の資質能力の向上

本県教育の課題等を踏まえ、指標により本県の教員に求められる資質能力は、「5つの教職経験段階」の区分に応じて教員に求められる基礎的・基本的な資質能力としての「7つの資質能力」と「校長」、「副校長・教頭」、「ミドルリーダー」に求められる「5つの資質能力」があります。

【参照】表1－1「教員のライフステージとみやぎの教員に求められる資質能力【教諭】」 P.8

表1－2「教員のライフステージとみやぎの教員に求められる資質能力【養護教諭】」 P.9

表1－3「教員のライフステージとみやぎの教員に求められる資質能力【栄養教諭】」 P.10

関連する情報：県教育委員会ホームページより

<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/ky-teacher/shihyo.html>



45 ページより各研修会ガイドを掲載していますが、上記資質能力については各研修会の上段に略記しています。略記したものと実際の表記との対応は以下のとおりです。

【教諭・栄養教諭】

「授業」：授業力 「指導」：生徒指導力 「理解」：子供理解 「支え」：学校を支える力

【養護教諭】

「管理」：保健管理力 「教育」：保健教育力 「健・保」：健康相談及び保健指導力

「理解」：子供理解 「支え」：学校を支える力

【幼稚園教諭等】

「指導」：指導と評価に関する力 「子供」：子供と関わる力 「支え」：園を支える力

【意欲・人間性】※職種に関わらず、全ての教職員に求められる資質能力です。

「情熱」：教育への情熱(保育への情熱) 「人間」：たくましく豊かな人間性

「研鑽」：自己研鑽力

【管理職等】※管理職、主任・ミドルリーダー層に求められる資質能力です。

「素養」：リーダーとしての基本的な素養 「経営」：学校経営能力(園経営能力)

「組織」：組織管理運営能力 「連携」：外部連携能力 「育成」：人材育成能力

また、これらは基礎的・基本的な資質能力を示したものであることから、それぞれの教員が勤務する学校種又は自らの職の特性等に応じた資質能力が求められる場合は、自発的かつ積極的に学び、必要な資質能力を身に付けて成長していくことが求められています。

「子供たちに最適の学びを提供するため、生涯にわたり学び続ける姿勢を持ち続けること」とされている本県の教員の在り方の実現を支援し、求められる資質能力の向上を図るため、県教育委員会では、以下の研修を教職経験段階等の区分に応じて体系的に実施します。

○ 基本研修

・ 指定研修（悉皆）

教職年数の各段階に応じて教職の職務遂行に必要な知識・技能・態度の向上を図るための研修及び教育行政上必要な研修等

・ 職能研修（悉皆・希望）

校長・教頭・主幹教諭・主任等の職能の各段階に応じて職務遂行のために必要な専門的知識・技能・力量等の向上を図るための研修

○ 専門研修（悉皆・希望）

基本研修を基盤とし、教科・科目・領域等の指導に必要な専門的知識・技能の習得を図るための研修

○ 総合研修（悉皆・推薦・希望）

・ 派遣研修

職務遂行に必要な識見を高め、指導力の向上を図るために、県内外の研修機関へ派遣する研修

・ 課題研修

時代の進展変化に対応できる力を付けるため、グローバル化・情報化等の時代の動きを見据えた長期的展望に立つ課題に関する研修及び今日的教育課題に関する研修

・ 教職教養研修

教育に関連した幅広い課題について、各界・各層の専門家を講師等に招き、教員としての専門的知識や教養を深め、広い視野から資質能力の向上を図るための研修

○ 校内研修

教員一人一人の指導力を高めることや、学校が直面する様々な課題への対応を図るため、各学校が主体的に取り組む研修

また、上記に掲げた研修だけにとどまらず、教員が自主的に行う研修活動も奨励するとともに、こうした自主研修を支援する体制の整備を図っていきます。

このほか、教員としての必要な指導力を確保するため、学校を離れて総合教育センターにおいて行う長期特別研修を必要に応じて実施します。

【参照】表2「教員のライフステージと研修体系」P.11・12

Ⅲ 事務職員等の資質能力の向上

学校における課題が多様化・複雑化している現在、「チームとしての学校」の実現に向けて学校教育法等の関係法令が改正されるなど、事務職員・学校司書・労務職員等の教員以外の職員（以下「事務職員等」という。）を取り巻く環境も大きく変化しています。

こうした中、事務職員等に求められる資質能力は、本県の「みやぎ人財育成基本方針」により創造性豊かで自律的に行動する事務職員等の育成に向けた「7つの資質能力」として示されています。

【参照】表3「事務職員等に求められる資質能力」P.13

これを踏まえ、県教育委員会では、事務職員等研修規程に基づき、自律型人財の育成・職員以外の人々との交流の拡大・マネジメント能力の強化などを中心として、以下の研修を体系的に実施します。

○ **職場内研修**

職員の日常業務を通じて、その職務を遂行する上で必要な知識及び技能の修得並びに一般教養の向上を図るために所属長が行う研修

○ **階層別研修（悉皆）**

職員の職務と責任の度に応じ、職務上必要な知識及び技能の修得並びに一般教養の向上を図るために行う研修

○ **選択制研修（希望）**

職務上必要な知識及び技能を向上させるため行う研修で、職員の自主的な選択により受講できる研修

○ **専門研修（希望）**

職務上直接必要な専門知識及び技能等を修得させるために行う研修

○ **特別研修（希望）**

職場内研修、階層別研修、選択制研修及び専門研修以外の研修で、職務上必要な知識、技能、技術等を修得させるために行う研修

【参照】表4「事務職員等研修体系」P.14

IV 校内研修の充実

総合教育センター等において実施する校外研修は、教職員の資質能力の向上のために必要な専門的知識や技能等を習得するだけでなく、異なる学校等から集まる教職員と共に学ぶことにより、相互に刺激を受けて視野を広げることができるなど、集合研修ならではの効果も期待できる機会であるため、その充実を図ることは重要です。

その一方、教員においては日々の教育活動も重要な学びの機会であり、教員の資質能力を向上させるためには、校外研修の体系的な実施とともに、学校内において同僚の教員と共に支え合いながら、OJTを通じて日常的に学び合う校内研修の充実を図ることが求められています。

各学校における課題を明らかにし、教員が共通の認識を持ちながら、その課題解決に向けた校内研修に取り組むことにより、個々の教員の実践的指導力が向上するとともに、教員集団の質の向上が図られ、組織としての学校の教育力が高まることが期待されます。

こうした校内研修の充実に向けては、以下の点に留意しながら取り組むことが求められます。

○ **専門性を高め合う教員集団の確立**

授業研究をはじめとした校内研修の充実に向けては、校内において組織的・継続的に研修が実施されるよう実施体制の充実強化を図るとともに、校内の教員が教育の専門家として相互の教育

実践について意見を交わし、同僚教員から多くを学び、切磋琢磨する教員として専門性を高め合う教員集団を確立することが重要です。

○ 教科の枠を超えた指導力向上のための研修の実施

校内研修・授業研究を進めるに当たり、教科ごとの特性や専門性を踏まえた研修を行うことは重要ですが、教員としての望ましい指導の在り方は普遍的なものがあり、教科の枠を超えて教員としての指導力向上の研修を行うことが望まれます。

○ 教育実践を検証する授業研究の実施

教員の教科指導の充実や児童生徒の実態を把握・分析し、学習状況の改善等に役立つ授業研究を推進する必要があります。研究の連続性を意識し、検証と改善、継続性を持ちながら、教員の指導力向上と児童生徒の学力向上を図ることが求められます。

これらを踏まえた上で、今後は「校内研修の支援」の視点を重視し、研究主任・校内研修担当者を対象とする研修の実施に加え、大学や研修機関等に派遣した教職員を活用するための「研修等支援に係る人材バンク」、専門的知識と技能を有する大学教員を活用するための「みやぎ教員研修サポートプログラム」、総合教育センター指導主事の派遣等による支援を行います。

また、総合教育センターで行う本県教育の課題解決に向けた研究の成果が、学校現場において実践的指導資料として活用されるように普及に努めるほか、学校個別の課題に即して、その原因の分析や対策の検討等について、専門的知見から総合教育センターの指導主事等が継続して学校を支援していきます。

なお、学習指導や児童生徒とのコミュニケーション等に不安や悩みを抱え、自信を失いつつある教員に対しては、その不安や悩みの解消のための校内研修である「教員ステップアップ研修」や総合教育センターの指導主事が支援する「教員ステップアップ研修支援事業（訪問型・来所型）」を必要に応じて実施します。

事務職員等については、各所属や共同実施でのOJTにより実践を通じて基礎的な知識を学ぶことができるほか、管理監督者が中心となり職員の持ち味に合わせて指導・助言ができることから、校内（所属内）研修は資質能力育成の手段として実践的かつ効果的です。

V 派遣研修の充実

本県教育の課題解決に資するため、長期研修として現職の教員を総合教育センターに派遣し、指導主事と連携・協働で教育課題や教育施策に係る先進的で実効性のある調査・研究を実施しています。総合教育センターは、本県の教育政策に関する調査・研究・提言等を行うシンクタンクの役割を果たす機関として、県教育委員会全体の教育施策等に関わる調査・研究・検討を行い、本庁関係各課室等へ必要な提言を行うことが求められており、長期研修はその役割を担うものです。

また、本県教育の振興に向けて、中核となる管理職や指導者等を養成するため、現職の教職員を大学や研修機関等に派遣し、各分野における高度で専門的な研究や研修を実施することにより、教職員の資質能力の向上を図ることとしています。

これらの派遣研修を充実させることにより、個々の教職員の資質能力の高度化を図るとともに、派遣した教職員がその成果を学校や地域に還元して教育活動に取り組むことにより、本県教育の振興や教育課題の解決に寄与することが期待されます。

○ 長期研修

・ 教育課題研究研修

学校教育や教育行政の抱える今日的教育課題に応える実践的・先導的な研究を指導主事と連携・協働で推進し、学校及び教育行政機関等に具体的な提言を行うもの

・ 実践力向上研究研修

教科・領域の指導実践に係る研究に取り組むことを通し、授業力等の向上を図るとともに、研究成果を学校等に還元し普及を図るもの

○ スクールミドルリーダー養成研修

本県教育の課題についての理解を深めるとともに、学校運営上の諸問題について実践的な課題研究に取り組み、スクールミドルリーダーとしての資質と能力を高めるもの

○ 教職大学院等

・ 指定派遣（宮城教育大学教職大学院）

教育現場の実践的課題等を適切に解決できる専門的力量と優れた学校運営能力を備えた教員を養成するもの

・ 指定派遣（東北大学大学院）

教育政策の立案及び実施等に関する専門的な知識及び能力を備えた教員を養成するもの

・ 一般派遣（宮城教育大学教職大学院）

教育現場の実践的問題・課題を適切に解決できる専門的力量を持ったスクールリーダーとして、学校や地域における教員の指導的役割を果たすための高度な資質や力量を養い、本県教育の充実・発展に資するもの

・ 東北大学教育指導者講座

本県の中堅教諭に教育指導者として必要な専門的教養を習得させ、学校教育の充実を図るとともに、ミドルリーダーとしての資質能力の向上を図り、各地域又は全県において組織経営及び学校経営に貢献することができる教育振興の中核となる教員を養成するもの

○ 企業等

教員の視野の拡大を図るとともに、企業等における体験を通して、最新の産業技術の習得及び組織マネジメント能力の向上を図り、本県産業教育の充実・進展に資するほか、新たに設置される学科等に対応するための人材の養成などを行うもの

○ 独立行政法人教職員支援機構

・ 研修マネジメント力協働開発プログラム等

各学校や地域とともに教職員研修の充実を図ることを目標とするもの

・ 探究型中央研修

各地域で学校教育において中心的な役割を担う教職員の探究に向かう力の涵養を主たる目標とするもの

・ 階層別中央研修

各地域で学校教育において中心的な役割を担う教職員の学校経営等に資する課題解決力の育成を主たる目標とするもの

・ 指導者養成研修（各種）

特定の教育課題に関する各学校や地域における指導者の養成等を目標とするもの

○ 公益財団法人東北自治研修所

東北六県主任級職員研修及び東北六県中堅職員研修に事務職員等を派遣し、若手職員に求められる政策形成能力の向上や中堅職員として必要となる高度な職務遂行能力と応用的思考能力の習得、問題解決能力及び政策形成能力の向上を図るもの

VI 研修実施体制

教職員の資質能力の向上等に関する研究・研修・支援の各種事業については、総合教育センターを中心として本庁各課室や各教育事務所と連携し、それぞれの以下の役割を担い、互いに協議・調整を行いながら、効率的かつ効果的に実施します。総合教育センターでは、本県の教育課題を的確に把握し、解決への対応及び示唆を反映した研修を構築し実践することで、研修機能と研究機能の充実を図ります。

○ 総合教育センター

研究・研修・支援事業の中心的な実施主体

○ 本庁各課室

緊急度・重要度が特に高い喫緊の政策課題に基づく事業を直轄で実施

○ 教育事務所

地域の教育事情に基づく事業・地域において行うことが効率的な事業を実施

また、市町村教育委員会（仙台市を除く。）においては、学校等の設置者として、各市町村の課題やニーズを踏まえた研修の充実に向け、県費負担教職員の任命権者である県教育委員会と連携協力しながら取組を推進することが期待されます。

なお、各種事業のさらなる効率化を目指し、総合教育センターでは、ICTを活用した研究・研修・支援事業の推進に引き続き取り組みます。

VII 大学等との連携協力

大学等と相互に協力し、学校教育・学術の振興及び地域社会の発展と人材の育成に寄与することを目的とした包括連携協力に関する協定の下、教科・科目等の教員研修を連携して実施します。

大学等と連携して行う研修では、資源を相互に提供し合い、先進的な講義・演習を中心に実施します。また、養成段階の学生と現職の教員が共に学ぶことで、教員の養成・採用・研修の各段階を通じて資質能力の向上を図り、みやぎの人材育成を目指します。

また、大学以外にも、各教科研究会や独立行政法人教職員支援機構等との連携も検討していきます。

VIII 研修事業の評価・検討

これまで、総合教育センターにおいて実施している研修事業については、受講者への記名式アンケート調査を行うなどして、個々の研修事業の評価や受講者のニーズの把握を行ってきました。

今後、研修の効果を更に高めるために、研修の受講者がそれぞれ学んだことを実際の教育現場においてどのように活用しているか、それがどのような効果をもたらしているかということについて、受講者への聴き取りや所属校への追跡調査を行うなど、研修の効果を適切に検証する方策に取り組んでいきます。

総合教育センターは、それぞれの研修が実際の教育現場にどのような効果をもたらすのかということを常に意識しつつ、研修の効果に関する検証事例を蓄積し、PDCAサイクルを適切に機能させるとともに、本県の教育課題や国の動向、社会のすう勢等を踏まえ、必要な研修を確実に実施していきます。

IX 対話に基づく受講奨励

教育公務員特例法及び教育職員免許法の一部を改正する法律(令和4年法律第40号)により、教育委員会による教員の研修履歴の記録の作成と当該履歴を活用した資質向上に関する指導助言等の仕組みが、令和5年4月1日から施行されました。

県教育委員会では、その具体的な内容や手続等の運用について定められた「研修履歴を活用した対話に基づく受講奨励に関するガイドライン」をもとに、研修履歴の記録について、次のようにすることとしました。

なお、記録された研修履歴は受講奨励に使用するとともに、受講奨励は、必ず学校管理職が行い、教員の意欲や主体性と調和したものとなるよう、教員の意向を十分くみ取った助言となるようにしてください。(校長に対する受講奨励は、市町村立学校等の校長については市町村教育委員会が、県立学校の校長については県教育委員会が行います。)

また、受講奨励は、例えば公立学校人事評価の最終評価結果をフィードバックする際など、様々な機会をとらえて対話により実施する必要があります。ただし、受講奨励と公立学校人事評価とは全く異なることに留意の上、実施してください。

○ 研修履歴の記録の範囲・内容

・ 必須記録研修

- (1) 研修実施者(総合教育センター・各課室・教育事務所)が実施する研修

研修名、研修内容、主催者、受講年度、日時、研修形態、教員育成指標との関係を記録(各課室及び教育事務所が実施する研修は、教員育成指標との関連があるものに限る。)

- (2) 大学院修学休業により履修した大学院の課程等

大学院名、在学期間、研究テーマを記録

- (3) 県教育委員会が開設した免許法認定講習及び認定通信教育による単位の修得

講習名、受講年度、日時、受講形態を記録

- (4) 県教育委員会の推薦等による派遣研修(大学院派遣研修、教職員支援機構の研修、総合教育センターの長期研修など)

講習名、受講年度、日時、受講形態を記録(長期にわたるものについては研究テーマ等を記録)

・ 任意記録研修

- (1) 職務研修として行われる市町村教育委員会等が実施する研修等

- (2) 校内研修・研究等

- (3) 自主的に参加する研修等

○ 研修履歴の記録の方法

研修履歴は、独立行政法人教職員支援機構(NITS)が運用する「全国教員研修プラットフォーム(以下、Plantという)」に記録されます。

必須記録研修については県教育委員会により記録されますが、任意記録研修等については、所属管理職と相談の上、教職員が自らPlantに記録する必要があります。

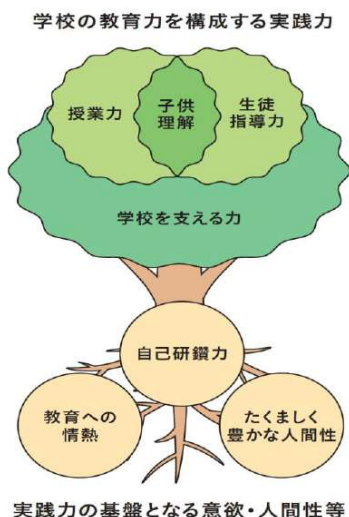
表1-1 教員のライフステージとみやぎの教員に求められる資質能力【教諭】

経 験 段 階	第0期 【新規採用時】 0年	第1期 【基礎形成期】 1年目～6年目	第2期 【資質成長期】 6年目～10年目	第3期 【資質充実期】 11年目～20年目	第4期 【傑出熟練期】 21年目以上
み や り の 教 員 の 求 め ら れ る 力	子供たちに最高の学びを提供するため、東日本大震災の経験を踏まえ、宮城の創造的復興を実現し、持続可能な地域社会をつくるため、未来を担う人材を育成する志を持ち続ける。 学習指導・生徒指導に関する基礎的な知識と技能を備え、教諭としての基本的な力量を身に付ける。	学習指導・生徒指導・学級経営、各分野の業務についての一定の職務遂行能力を身に付けるとともに、学級担任としての力量を向上させる。	学級担任、教科主任としての経験をもとに、学習指導、学級経営・学年経営、生徒指導等の在り方に関して広い視野に立った力量を向上させる。	教諭として認められる多様な経験をも十分に積み、校内における中核的な役割を果たす教諭として全校の視野に立った指導力を充実させる。	教諭としての高い専門性を発揮するとともに、学校運営上重要な役割を担い、他の職員への助言、援助など指導的役割や、学校や地域全体の教育力向上に貢献できる力量を向上させる。
教 員 としての使命感、教育的愛情を深め、広く豊かな教養や人間性を磨く。					

学校の教育力を構成する実践力	授業力	教科等に関する専門的知識・技能 学習指導要領の目標・内容を達成するための教育の方法・技術 子供の学びを引き出す授業づくりの視点 社会に開かれた教育課程の視点を踏まえた教材研究・教材化の必要性の理解 カリキュラム・マネジメントの意義や重要性の理解		教科等に関し、研修を重ね、最新の高度な専門的知識・技能 研修を重ね、学習指導要領の目標・内容を達成するための最新の高度な教育の方法・技術 研修を重ね、学習指導要領の目標・内容を達成するための最新の高度な教育の方法・技術 社会に開かれた教育課程の視点を踏まえた教材研究・教材化 カリキュラム・マネジメントの視点を踏まえた授業展開・授業改善の実践		社会に開かれた教育課程の視点を踏まえた教材研究・教材化への助言・指導 カリキュラム・マネジメントの視点を踏まえた授業展開・授業改善の実践と教育課程編成への助言・指導 関係機関と連携した個別的教育支援計画・個別の指導計画の作成・活用・助言・指導 授業づくり等に関する若手・中堅教員への助言・指導			
		個別的教育支援計画・個別の指導計画の作成の意義と方法の理解		関係機関と連携した個別的教育支援計画・個別の指導計画の作成・活用		関係機関と連携した個別的教育支援計画・個別の指導計画の作成・活用・助言・指導			
						授業づくり等に関する若手・中堅教員への助言・指導			
生徒指導力	ICTや情報・教育データ	適切な生活指導の理解 適切な学級等経営の理解 生徒指導的観点からの授業や学校行事の改善の理解 いじめなどの問題や登校に不安を抱える子供を理解する姿勢と組織的対応の視点の理解 いじめ、登校に不安を抱える子供、心のケア、特別な配慮や支援を必要とする子供への対応のため、教育相談やカウンセリングの基礎的な知識・技法		適切な生活指導 適切な学級等経営と良好な学習環境の確立 生徒指導的観点からの授業や学校行事の改善の視点 いじめなどの問題や登校に不安を抱える子供を理解する姿勢と組織的対応の視点 いじめなどの問題や登校に不安を抱える子供を理解する姿勢と組織的対応の視点		組織的で適切な生活指導 適切な学級等経営と全校的視点での良好な学習環境の確立 生徒指導的観点からの授業や学校行事の改善の実践と教育課程編成への助言 いじめなどの問題や登校に不安を抱える子供を理解する姿勢の学校全体での共有と組織的対応の体制整備の支援 いじめ、登校に不安を抱える子供、心のケア、特別な配慮や支援を必要とする子供への対応のため、教育相談やカウンセリングの最新の知識・技法と若手教員への助言 教職員間・保護者・地域社会・関係機関との信頼関係の下での連携・協働の支援		適切な学級等経営と全校的・地域的視点での良好な学習環境の確立 生徒指導的観点からの授業や学校行事の改善の実践と教育課程編成への助言・指導 いじめなどの問題や登校に不安を抱える子供を理解する姿勢の学校全体での共有と組織的対応の体制整備の主導 いじめ、登校に不安を抱える子供、心のケア、特別な配慮や支援を必要とする子供への対応のため、教育相談やカウンセリングの最新の知識・技法と若手・中堅教員への助言・指導 教職員間・保護者・地域社会・関係機関との信頼関係の下での連携・協働の主導	
		教職員間・保護者・地域社会・関係機関との信頼関係の下での連携・協働の重要性の理解		教職員間・保護者・地域社会・関係機関との信頼関係の下での連携・協働の視点		教職員間・保護者・地域社会・関係機関との信頼関係の下での連携・協働の支援		教職員間・保護者・地域社会・関係機関との信頼関係の下での連携・協働の主導	
		共通のコミュニケーション力と向上させる姿勢 子供の心理に関する基礎的知識 発達障害を含む障害等への理解など子供を多面的・総合的に理解する視点		共通のコミュニケーション力と向上させる姿勢 子供の心理に関する基礎的知識 発達障害を含む障害等への理解など子供を多面的・総合的に理解する視点		共通のコミュニケーション力と向上させる姿勢 子供の心理に関する最新の専門的知識 発達障害を含む障害等への理解など子供を多面的・総合的に理解する視点と若手教員への助言		共通のコミュニケーション力と向上させる姿勢 子供の心理に関する最新の専門的知識 発達障害を含む障害等への理解など子供を多面的・総合的に理解する視点と若手・中堅教員への助言・指導	
		共通のコミュニケーション力と向上させる姿勢 子供の心理に関する基礎的知識 発達障害を含む障害等への理解など子供を多面的・総合的に理解する視点		共通のコミュニケーション力と向上させる姿勢 子供の心理に関する基礎的知識 発達障害を含む障害等への理解など子供を多面的・総合的に理解する視点		共通のコミュニケーション力と向上させる姿勢 子供の心理に関する最新の専門的知識 発達障害を含む障害等への理解など子供を多面的・総合的に理解する視点と若手教員への助言		共通のコミュニケーション力と向上させる姿勢 子供の心理に関する最新の専門的知識 発達障害を含む障害等への理解など子供を多面的・総合的に理解する視点と若手・中堅教員への助言・指導	
学校を支える力	学力	適切な生活指導の理解 適切な学級等経営の理解 生徒指導的観点からの授業や学校行事の改善の理解 いじめなどの問題や登校に不安を抱える子供を理解する姿勢と組織的対応の視点の理解 いじめ、登校に不安を抱える子供、心のケア、特別な配慮や支援を必要とする子供への対応のため、教育相談やカウンセリングの基礎的な知識・技法		適切な生活指導 適切な学級等経営と良好な学習環境の確立 生徒指導的観点からの授業や学校行事の改善の視点 いじめなどの問題や登校に不安を抱える子供を理解する姿勢と組織的対応の視点 いじめなどの問題や登校に不安を抱える子供を理解する姿勢と組織的対応の視点		組織的で適切な生活指導 適切な学級等経営と全校的視点での良好な学習環境の確立 生徒指導的観点からの授業や学校行事の改善の実践と教育課程編成への助言 いじめなどの問題や登校に不安を抱える子供を理解する姿勢の学校全体での共有と組織的対応の体制整備の支援 いじめ、登校に不安を抱える子供、心のケア、特別な配慮や支援を必要とする子供への対応のため、教育相談やカウンセリングの最新の知識・技法と若手教員への助言 教職員間・保護者・地域社会・関係機関との信頼関係の下での連携・協働の支援		適切な学級等経営と全校的・地域的視点での良好な学習環境の確立 生徒指導的観点からの授業や学校行事の改善の実践と教育課程編成への助言・指導 いじめなどの問題や登校に不安を抱える子供を理解する姿勢の学校全体での共有と組織的対応の体制整備の主導 いじめ、登校に不安を抱える子供、心のケア、特別な配慮や支援を必要とする子供への対応のため、教育相談やカウンセリングの最新の知識・技法と若手・中堅教員への助言・指導 教職員間・保護者・地域社会・関係機関との信頼関係の下での連携・協働の主導	
		適切な学級等経営の理解 生徒指導的観点からの授業や学校行事の改善の理解 いじめなどの問題や登校に不安を抱える子供を理解する姿勢と組織的対応の視点の理解 いじめ、登校に不安を抱える子供、心のケア、特別な配慮や支援を必要とする子供への対応のため、教育相談やカウンセリングの基礎的な知識・技法		適切な学級等経営と良好な学習環境の確立 生徒指導的観点からの授業や学校行事の改善の視点 いじめなどの問題や登校に不安を抱える子供を理解する姿勢と組織的対応の視点 いじめなどの問題や登校に不安を抱える子供を理解する姿勢と組織的対応の視点		組織的で適切な生活指導 適切な学級等経営と全校的視点での良好な学習環境の確立 生徒指導的観点からの授業や学校行事の改善の実践と教育課程編成への助言 いじめなどの問題や登校に不安を抱える子供を理解する姿勢の学校全体での共有と組織的対応の体制整備の支援 いじめ、登校に不安を抱える子供、心のケア、特別な配慮や支援を必要とする子供への対応のため、教育相談やカウンセリングの最新の知識・技法と若手教員への助言 教職員間・保護者・地域社会・関係機関との信頼関係の下での連携・協働の支援		適切な学級等経営と全校的・地域的視点での良好な学習環境の確立 生徒指導的観点からの授業や学校行事の改善の実践と教育課程編成への助言・指導 いじめなどの問題や登校に不安を抱える子供を理解する姿勢の学校全体での共有と組織的対応の体制整備の主導 いじめ、登校に不安を抱える子供、心のケア、特別な配慮や支援を必要とする子供への対応のため、教育相談やカウンセリングの最新の知識・技法と若手・中堅教員への助言・指導 教職員間・保護者・地域社会・関係機関との信頼関係の下での連携・協働の主導	
		共通のコミュニケーション力と向上させる姿勢 子供の心理に関する基礎的知識 発達障害を含む障害等への理解など子供を多面的・総合的に理解する視点		共通のコミュニケーション力と向上させる姿勢 子供の心理に関する基礎的知識 発達障害を含む障害等への理解など子供を多面的・総合的に理解する視点		共通のコミュニケーション力と向上させる姿勢 子供の心理に関する最新の専門的知識 発達障害を含む障害等への理解など子供を多面的・総合的に理解する視点と若手教員への助言		共通のコミュニケーション力と向上させる姿勢 子供の心理に関する最新の専門的知識 発達障害を含む障害等への理解など子供を多面的・総合的に理解する視点と若手・中堅教員への助言・指導	
		共通のコミュニケーション力と向上させる姿勢 子供の心理に関する基礎的知識 発達障害を含む障害等への理解など子供を多面的・総合的に理解する視点		共通のコミュニケーション力と向上させる姿勢 子供の心理に関する基礎的知識 発達障害を含む障害等への理解など子供を多面的・総合的に理解する視点		共通のコミュニケーション力と向上させる姿勢 子供の心理に関する最新の専門的知識 発達障害を含む障害等への理解など子供を多面的・総合的に理解する視点と若手教員への助言		共通のコミュニケーション力と向上させる姿勢 子供の心理に関する最新の専門的知識 発達障害を含む障害等への理解など子供を多面的・総合的に理解する視点と若手・中堅教員への助言・指導	
実践力の基盤となる意欲・人間性等	教育への熱	子供たちに対する深い愛情 教員としての高い使命感・情熱 子供の命を守る強い覚悟 学校を安全で安心な学びの場とする心構え 教育者としての高い倫理観・責任感		子供たちに対する深い愛情 教員としての高い使命感・情熱 子供の命を守る強い覚悟 学校を安全で安心な学びの場とする心構え 教育者としての高い倫理観・責任感		子供たちに対する深い愛情 教員としての高い使命感・情熱 子供の命を守る強い覚悟 学校を安全で安心な学びの場とする心構え 教育者としての高い倫理観・責任感		子供たちに対する深い愛情 教員としての高い使命感・情熱 子供の命を守る強い覚悟 学校を安全で安心な学びの場とする心構え 教育者としての高い倫理観・責任感	
		精神的なたくましさ 広く豊かな教養・常識 コミュニケーション力 他者を思いやる心 心身の健康・適切な自己管理		精神的なたくましさ 広く豊かな教養・常識 コミュニケーション力 他者を思いやる心 心身の健康・適切な自己管理		精神的なたくましさ 広く豊かな教養・常識 コミュニケーション力 他者を思いやる心 心身の健康・適切な自己管理		精神的なたくましさ 広く豊かな教養・常識 コミュニケーション力 他者を思いやる心 心身の健康・適切な自己管理	
		高度専門職としての教育公務員であることの自覚 自ら学び続け、成長し続ける意欲 課題意識と改善努力・変革する挑戦心 客観的な自己分析 教員同士で共に学び合う意識		高度専門職としての教育公務員であることの自覚 自ら学び続け、成長し続ける意欲 課題意識と改善努力・変革する挑戦心 客観的な自己分析 教員同士で共に学び合う意識		高度専門職としての教育公務員であることの自覚 自ら学び続け、成長し続ける意欲 課題意識と改善努力・変革する挑戦心 客観的な自己分析 教員同士で共に学び合う意識		高度専門職としての教育公務員であることの自覚 自ら学び続け、成長し続ける意欲 課題意識と改善努力・変革する挑戦心 客観的な自己分析 教員同士で共に学び合う意識	
		高度専門職としての教育公務員であることの自覚 自ら学び続け、成長し続ける意欲 課題意識と改善努力・変革する挑戦心 客観的な自己分析 教員同士で共に学び合う意識		高度専門職としての教育公務員であることの自覚 自ら学び続け、成長し続ける意欲 課題意識と改善努力・変革する挑戦心 客観的な自己分析 教員同士で共に学び合う意識		高度専門職としての教育公務員であることの自覚 自ら学び続け、成長し続ける意欲 課題意識と改善努力・変革する挑戦心 客観的な自己分析 教員同士で共に学び合う意識		高度専門職としての教育公務員であることの自覚 自ら学び続け、成長し続ける意欲 課題意識と改善努力・変革する挑戦心 客観的な自己分析 教員同士で共に学び合う意識	
				同年代・後輩教員の学びの支援・助言		0JTの支援と若手教員への助言		0JTの支援と若手・中堅教員への助言・指導	

※「ICTや情報・教育データの利活用」は、「学習指導」「生徒指導」「特別な配慮や支援を必要とする子供への対応」をより効果的に行うための手段としての位置付け

主任・ミドルリーダー層		
活力ある学校運営に参画するための企画調整力と実践力を養う。	副校長・教頭	
	学校経営・運営の補佐及び助言者としての力量を向上させる。	校長 学校経営・運営の責任者としてのリーダーシップを発揮すべく、指導者及び校長としての力量を向上させる。

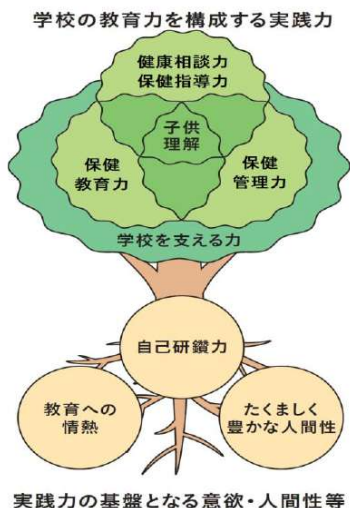


学校のリーダーとしての基本的な養	確固たる教育への理想・教育観		多くの力量を向上させる。	
	豊かな人間性・品格			
	学校を支える職としての使命感		教頭(副校長)としての使命感	校長としての使命感と最終的な責任を負う覚悟
学校経営能力	学校における働き方改革を具体的に進めることを含めた課題意識と学校改善の意思			
	学校ビジョン・経営計画の具現化に向けた教職員のリード	学校ビジョン・経営計画策定への積極的な関与と地域等との共有・運営の補佐	学校ビジョン・経営計画の策定と地域等との共有・運営	
	的確な情報把握	的確な情報把握と教育実践への活用への補佐	的確な情報把握・分析と教育実践への活用	
組織管理能力	風通しの良い職場環境づくりの支援と教職員の能力・適性把握・適切な助言			
	学校の適切な組織化・運用の視点	風通しの良い職場環境づくりと教職員の能力・適性把握・適切な助言・指導	風通しの良い職場環境づくりと教職員の能力・適性を把握した組織体制の構築	
	適切な危機管理の補佐	適切な危機管理	適切な危機管理	
組織運営能力	風通しの良い職場環境づくりの支援と教職員の能力・適性把握・適切な助言			
	学校の適切な組織化・運用の視点	風通しの良い職場環境づくりと教職員の能力・適性把握・適切な助言・指導	風通しの良い職場環境づくりと教職員の能力・適性を把握した組織体制の構築	
	適切な危機管理の補佐	適切な危機管理	適切な危機管理	
外部連携能力	保護者・地域の意見・要望の的確な把握			
	外部機関等との連携・協働への主体的な取組	外部機関等との連携・協働体制構築の補佐	学校ビジョン・経営計画を踏まえた外部機関等との連携・協働体制の構築	
	情報発信への主体的な取組	積極的な情報発信の補佐と保護者・地域の理解・協力	積極的な情報発信・保護者・地域の理解協力	
人材育成能力	教職員の円滑なコミュニケーション・意思疎通・信頼関係の構築			
	教職員の適正な評価のために必要な補佐	教職員の能力・適性等にに応じた動機付けと適正な評価	教職員の能力・適性等にに応じた動機付けと適正な評価	
	学習指導・生徒指導・特別支援教育等に関する助言に必要な高度な専門的知識・技能	学習指導・生徒指導・特別支援教育等に関する助言・指導に必要な高度な専門的知識・技能	学習指導・生徒指導・特別支援教育等に関する助言・指導に必要な高度な専門的知識・技能	
人材育成能力	校内研修の企画・実施への主体的な参画と資質能力向上に向けた取組			
	学校における働き方改革の推進のために必要な補佐	組織的・効果的な校内研修の企画・実施の補佐と資質能力向上への助言	組織的・効果的な校内研修の企画・実施と資質能力向上への助言・指導	
	学校における働き方改革の推進のために必要な補佐	学校における働き方改革の推進	学校における働き方改革の推進におけるリーダーシップの発揮	

表1-2 教員のライフステージとみやぎの教員に求められる資質能力【養護教諭】

経 験 段 階	第0期 【新規採用時】 0年	第1期 【基礎形成期】 1年目～6年目	第2期 【資質成長期】 6年目～10年目	第3期 【資質充実期】 11年目～20年目	第4期 【深化発展期】 21年目以上
みやぎの 教員に 求められる 資質能力	子供たちに最適な学びを提供するため、生涯にわたり学び続ける姿勢を持ち続ける。 東日本大震災の経験を踏まえ、宮城の創造的復興を実現し、持続可能な地域社会をつくるため、未来を担う人材を育成する志を持ち続ける。 保健管理・保健教育に関する基礎的な知識と技能を備え、養護教諭としての基本的な力量を身に付ける。 保健管理・保健教育、校務分掌についての一定の職務遂行能力を身に付けるとともに、養護教諭としての力量を向上させる。 教員としての使命感、教育的愛情を深め、広く豊かな教養や人間性を磨く。				
学校の教育力を構成する実践力	保健管理力	学校保健安全法等に関する理解	健康課題の把握・教職員と連携した課題解決の実践	健康課題の解決に向けた教職員・関係機関と連携した組織的取組の実践	健康課題の解決に向けた組織的取組の推進と地域との連携
		疾病等の管理・予防の理解	教職員・外部機関と連携した疾病等の管理・予防	教職員・外部機関と連携した疾病等の管理・予防と教職員への助言	疾病等の管理・予防の中心と地域の養護教諭への助言・指導
	保健教育力	危機管理や緊急時の対応・体制への理解	緊急時の適切な対応	緊急時の適切な対応と研修の企画・運営	緊急時の適切な対応と地域の組織的体制整備への企画・研修の企画・運営
		学校環境衛生基準に基づく適切な環境整備の理解	学校環境衛生基準に基づく適切な環境整備・改善と教職員への助言	教職員と連携した学校環境衛生基準に基づく適切な環境整備・改善と教職員への助言・指導	教職員と連携した学校環境衛生基準に基づく適切な環境維持と教職員への助言・指導
	健康相談力 保健指導力	教科等の指導における養護教諭の役割の理解	指導計画作成への参画・保健教育の実践	指導計画作成への参画・教職員と連携した保健教育の実践	指導計画作成への参画・保健教育の実践・教職員への助言・指導
		健康相談・保健指導の方法・技術の理解	健康課題の把握と健康相談・保健指導の実施	教職員と連携した健康相談・保健指導の実施と校内体制構築・連携調整	教職員と連携を密にした健康相談・保健指導の実施と相談できる校内体制の構築・教職員への助言
	ICTや情報・教育データの活用※	健康課題に必要な支援計画の理解	健康課題に必要な支援計画の立案	保護者等と連携した健康課題に必要な支援計画の立案・改善支援	保護者等と連携した健康課題に必要な支援計画の立案・改善の助言・指導
		教職員・外部機関等との連携の理解	教職員・外部機関等との連携	教職員・外部機関等との連携支援	教職員・外部機関等との連携構築・支援
	学 校 を 支 え る 力	教育相談・カウンセリングの専門的な知識・技法の理解	教育相談・カウンセリングの知識・技法と実施	教育相談・カウンセリングの知識・技法の実施・教職員への助言・校内専門家と教職員の連携関係の構築	教育相談・カウンセリングの知識・技法の実施・教職員・地域の養護教諭への助言・指導や校内専門家と教職員・外部機関の連携関係の構築
		共通のコミュニケーション力 子供の支援に関する専門的知識	子供の支援に関する専門的知識と支援	子供の支援に関する専門的知識と教職員と連携した支援	子供の支援に関する専門的知識と実情を踏まえた教職員への助言・指導
実践力の基盤となる意欲・人間性等	教育への熱意	発達障害を含む障害等への理解など子供を多面的・総合的に理解する視点	発達障害を含む障害等への理解など子供への多面的・総合的理解	発達障害を含む障害等への理解など子供への多面的・総合的理解と教職員への支援	発達障害を含む障害等への理解など子供への多面的・総合的理解と教職員への助言・指導
		子供の心の変化や状況を中長期的に把握する必要性の理解	子供の心の変化や状況を中長期的に把握する視点	子供の心の変化や状況を中長期的に把握	子供の心の変化や状況を中長期的に把握と視点を持つ必要性の教職員への助言
	たくましく 豊かな 人間性	保健組織活動の意義・目的やチーム学校としての連携・協働の方法の理解	保健組織活動を推進するための教職員との関わりと養護教諭としての遂行	保健組織活動を推進するための保健計画の策定・教職員への助言	地域・関係機関との連携・協働体制の構築と保健組織活動の推進
		保健経営の意義・計画の作成方法等の理解	学校教育目標等を踏まえた保健室経営計画の立案・実施と教職員との共有	健康課題を踏まえた保健室経営計画の立案・実施	地域・学校の実情、健康課題を踏まえた保健室経営計画の立案と教職員との共有
	自己研鑽力	教職員とのコミュニケーション・協調性		教職員とのコミュニケーション・協調性と教職員の意見等の把握・調整	教職員とのコミュニケーション・協調性と教職員・地域等の意見等の把握・調整
		いじめなどの問題や登校に不安を抱える子供への理解	いじめなどの問題や登校に不安を抱える子供の情報共有と組織的対応	いじめなどの問題や登校に不安を抱える子供の情報共有と組織的対応・体制整備の支援	いじめなどの問題や登校に不安を抱える子供の情報共有と組織的対応・体制整備の組織と地域の養護教諭への助言・指導
	自己研鑽力	地域・保護者や学校外の専門家・関係機関との信頼関係構築の必要性の理解	地域・保護者や学校外の専門家・関係機関との信頼関係の下での連携・協働した保健組織活動の実践	地域・保護者や学校外の専門家・関係機関との信頼関係の下での連携・協働した保健組織活動の主導と教職員への助言	地域・保護者や学校外の専門家・関係機関との信頼関係の下での連携・協働した保健組織活動の主導と教職員・地域の養護教諭への助言・指導
		子供たちに対する深い愛情 教員としての高い使命感・情熱 子供の命を守る強い覚悟 学校を安全で安心な学びの場とする心構え 教育者としての高い倫理観・責任感 精神的なたくましさ 広く豊かな教養・常識 コミュニケーション力 他者を思いやる心 心身の健康・適切な自己管理 高度専門職としての教育公務員であることの自覚 自ら学び続け、成長し続ける意欲 課題意識と改善努力・変革する挑戦心 客観的な自己分析 教員同士で共に学び合う意欲	同年代・後輩教員の学びの支援・助言	0JTの支援と若手教員への助言	0JTの支援と若手・中堅教員への助言・指導

※「ICTや情報・教育データの活用」は、「学習指導」「生徒指導」「特別な配慮や支援を必要とする子供への対応」をより効果的に行うための手段としての位置付け



主任・ミドルリーダー層			
学校のリーダーとしての基本的な素養	副校長・教頭		校長
	学校経営・運営の補佐及び助言者としての力量を向上させる。		学校経営・運営の責任者としてのリーダーシップを発揮すべく、指導者及び校長としての力量を向上させる。
学校における働き方改革を具体的に進めることを含めた課題意識と学校改善の意思	確固たる教育への理想・教育観 豊かな人間性・品格 学校を支える職としての使命感	教頭(副校長)としての使命感	校長としての使命感と最終的な責任を負う覚悟
学校経営能力	学校における働き方改革を具体的に進めることを含めた課題意識と学校改善の意思 学校ビジョン・経営計画の具現化に向けた的確な情報把握	学校ビジョン・経営計画策定への積極的な関与と地域等との共有・運営の補佐 的確な情報把握と教育実践への活用への補佐	学校ビジョン・経営計画の策定と地域等との共有・運営 的確な情報把握・分析と教育実践への活用
組織管理能力	風通しの良い職場環境づくりの支援と教職員の能力・適性把握・適切な助言 学校の適切な組織化・運用の視点	風通しの良い職場環境づくりと教職員の能力・適性把握・適切な助言・指導 学校の適切な組織化・運用と効率的・効果的な学校経営の補佐	風通しの良い職場環境づくりと教職員の能力・適性を把握した組織体制の構築 学校の適切な組織化・運用と効率的効果的な学校経営
外部連携能力	適切な危機管理の補佐 服務規律の遵守と教職員の手本 心身の健康の保持増進に向けた環境づくり	適切な危機管理 服務規律徹底のための助言・指導と率先した模範 心身の健康の保持増進に関する情報の共有と組織的対応	服務規律徹底のための指導監督と率先した模範 心身の健康の保持増進に関する組織的対応
人材育成能力	教育課程編成への主体的な参画と授業実践等への適切な助言 文書・会計管理の適切な実施への助言 学習指導要領・教育法規等の知識と適切な助言	実情に応じた教育課程編成の補佐と授業実践等への適切な助言・指導 学校事務管理への適切な助言・指導 学習指導要領・教育法規等の知識と適切な助言・指導	実情に応じた教育課程編成と授業実践等への適切な助言・指導 適切な学校事務管理 学習指導要領・教育法規等の知識と指導監督

表1-3 教員のライフステージとみやぎの教員に求められる資質能力【栄養教諭】

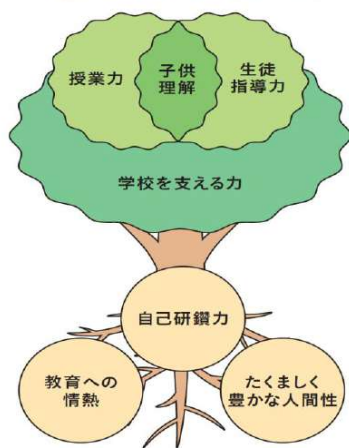
経 験 段 階	第0期 【新規採用時】 0年	第1期 【基礎形成期】 1年目～6年目	第2期 【資質成長期】 6年目～10年目	第3期 【資質充実期】 11年目～20年目	第4期 【深化発展期】 21年目以上
みやぎの 教員に 求められる 資質能力	子供たちに最適な学びを提供するため、生涯にわたり学び続ける姿勢を持ち続ける。 東日本大震災の経験を踏まえ、宮城の創造的復興を実現し、持続可能な地域社会をつくるため、未来を担う人材を育成する志を持ち続ける。				
	食育・学校給食管理に関する基礎的な知識と技能を備え、栄養教諭としての基本的な力量を身に付ける。	食育・学校給食管理、校務分掌についての一定の職務遂行能力を身に付けるとともに、栄養教諭としての力量を向上させる。	栄養教諭としての知識や経験をもとに、食育・学校給食管理の視点から、学校の管理運営等を見る力量を向上させる。	栄養教諭として求められる多様な経験を十分に積み、校内における中核的な役割を果たす栄養教諭として全校的視野に立った指導力を充実させる。	栄養教諭としての高い専門性を発揮するとともに、学校運営上重要な役割を担い、他の職員への助言・援助など指導的役割や、学校や地域全体の教育力向上に貢献できる力量を向上させる。
	教員としての使命感、教育的愛情を深め、広く豊かな教養や人間性を磨く。				
学校の教育力を構成する実践力	授 業 力	食に関する指導の全体計画作成への理解	体系的な食育の推進と食育の授業改善への取組	体系的・継続的な食育の推進と食育の授業改善への取組	体系的・継続的な食育の推進と教職員への食に関する指導の啓発
		給食時間の食に関する指導	給食を活用した計画的な食に関する指導	給食を活用した計画的・継続的な食に関する指導	学校課題を踏まえた給食を活用した計画的・継続的な食に関する指導
		教員が実施する食に関する指導の理解	教員が実施する食に関する指導の支援・助言	教員が実施する食に関する指導の助言・資料等提供	教員が実施する食に関する指導の助言・指導と資料等提供
	生徒指導力	各教科等における食に関する指導方法等	教員と連携した積極的な食に関する指導	教員と連携した積極的・体系的な食に関する指導と教職員への助言	教員と連携した積極的・体系的な食に関する指導と教職員への助言・指導
		栄養指導の方法・技術	栄養指導	適切な栄養指導	組織的で適切な栄養指導
		食に関する健康課題のある子供への個別的な相談・指導の重要性の理解	食に関する健康課題のある子供への個別的な相談・指導	教職員と連携した食に関する健康課題のある子供への個別的な相談・指導	教職員・外部機関と連携した食に関する健康課題のある子供への個別的な相談・指導の中心と教職員・保護者への助言・管理職への支援
	子供理解	いじめ、登校に不安を抱える子供、心のケア、特別な配慮や支援を必要とする子供への対応のため、教育相談やカウンセリングの基礎的な知識・技法	いじめ、登校に不安を抱える子供、心のケア、特別な配慮や支援を必要とする子供への対応のため、教育相談やカウンセリングの基礎的な知識・技法	いじめ、登校に不安を抱える子供、心のケア、特別な配慮や支援を必要とする子供への対応のため、教育相談やカウンセリングの最新の知識・技法と教職員への助言	いじめ、登校に不安を抱える子供、心のケア、特別な配慮や支援を必要とする子供への対応のため、教育相談やカウンセリングの最新の知識・技法と教職員への助言
		教職員間・保護者・地域社会・関係機関との信頼関係下での連携・協働の重要性の理解	教職員間・保護者・地域社会・関係機関との信頼関係の下での連携・協働の視点	教職員間・保護者・地域社会・関係機関との信頼関係の下での連携・協働の支援	教職員間・保護者・地域社会・関係機関との信頼関係の下での連携・協働の主導
		共感的コミュニケーション力 子供の心理に関する基礎的な知識 発達障害を含む障害等への理解など子供を多面的・総合的に理解する視点	子供の心理に関する基礎的な知識 子供の心理に関する専門的な知識	子供の心理に関する最新の専門的な知識 発達障害を含む障害等への理解など子供を多面的・総合的に理解する視点と教職員への助言	子供の心理に関する最新の専門的な知識 発達障害を含む障害等への理解など子供を多面的・総合的に理解する視点と教職員への助言・指導
	学 校 を 支 え る 力	子供の心の変化や状況を中長期的に把握する視点	子供の心の変化や状況を中長期的に把握する視点	子供の心の変化や状況を中長期的に把握する視点	子供の心の変化や状況を中長期的に把握する視点
		自己の役割と責任の自覚 学校給食実施基準に基づく適切な栄養管理の理解	自己の役割と責任の自覚 学校給食実施基準に基づく適切な栄養管理	自己の役割と責任の自覚 食に関する指導を見据えた学校給食実施基準に基づく適切な栄養管理	自己の役割と責任の自覚 学校・地域の実情を踏まえ、食に関する指導を見据えた学校給食実施基準に基づく適切な栄養管理
		学校給食衛生管理基準に基づく適切な衛生管理の理解	学校給食衛生管理基準に基づく適切な衛生管理	教職員と連携した学校給食衛生管理基準に基づく適切な衛生管理	教職員と連携した学校給食衛生管理基準に基づく適切な衛生管理と教職員への助言・指導
実践力の基盤となる意欲・人間性等	教 育 へ の 熱	適切な校務遂行のための手法(教育法規・ICT活用等)	適切な校務遂行	広い視野からの適切な校務遂行	全学的・地域的視点からの適切な校務遂行
		教職員との協調の重要性の理解	教職員とのコミュニケーション・協調性	教職員とのコミュニケーション・協調性と若手教職員の意見等の把握・調整	教職員とのコミュニケーション・協調性と若手・中堅教職員の意見等の把握・調整
		地域・保護者や学校外の専門家・関係機関との信頼関係の重要性の理解	地域・保護者や学校外の専門家・関係機関との信頼関係の構築	地域・保護者や学校外の専門家・関係機関との信頼関係の下での連携・協働した食に関する指導の実践	地域・保護者や学校外の専門家・関係機関との信頼関係の下での連携・協働した食に関する指導の主導と教職員への助言・指導
	た く ま し く な 人	子供たちに対する深い愛情 教員としての高い使命感・情熱 子供の命を守る強い覚悟 学校を安全で安心な学びの場とする心構え 教育者としての高い倫理観・責任感	子供たちに対する深い愛情 教員としての高い使命感・情熱 子供の命を守る強い覚悟 学校を安全で安心な学びの場とする心構え 教育者としての高い倫理観・責任感	子供たちに対する深い愛情 教員としての高い使命感・情熱 子供の命を守る強い覚悟 学校を安全で安心な学びの場とする心構え 教育者としての高い倫理観・責任感	子供たちに対する深い愛情 教員としての高い使命感・情熱 子供の命を守る強い覚悟 学校を安全で安心な学びの場とする心構え 教育者としての高い倫理観・責任感
		精神的なたくましさ 広く豊かな教養・常識 コミュニケーション力 他者を思いやる心 心身の健康・適切な自己管理	精神的なたくましさ 広く豊かな教養・常識 コミュニケーション力 他者を思いやる心 心身の健康・適切な自己管理	精神的なたくましさ 広く豊かな教養・常識 コミュニケーション力 他者を思いやる心 心身の健康・適切な自己管理	精神的なたくましさ 広く豊かな教養・常識 コミュニケーション力 他者を思いやる心 心身の健康・適切な自己管理
		高度専門職としての教育公務員であることの自覚 自ら学び続け、成長し続ける意欲 課題意識と改善努力・変革する挑戦心 客観的な自己分析 教員同士で共に学び合う意識	高度専門職としての教育公務員であることの自覚 自ら学び続け、成長し続ける意欲 課題意識と改善努力・変革する挑戦心 客観的な自己分析 教員同士で共に学び合う意識	高度専門職としての教育公務員であることの自覚 自ら学び続け、成長し続ける意欲 課題意識と改善努力・変革する挑戦心 客観的な自己分析 教員同士で共に学び合う意識	高度専門職としての教育公務員であることの自覚 自ら学び続け、成長し続ける意欲 課題意識と改善努力・変革する挑戦心 客観的な自己分析 教員同士で共に学び合う意識
	自己研鑽力	同年代・後輩教員の学びの支援・助言	同年代・後輩教員の学びの支援・助言	0JTの支援と若手教員への助言	0JTの支援と若手・中堅教員への助言・指導
		同年代・後輩教員の学びの支援・助言	同年代・後輩教員の学びの支援・助言	0JTの支援と若手教員への助言	0JTの支援と若手・中堅教員への助言・指導
		同年代・後輩教員の学びの支援・助言	同年代・後輩教員の学びの支援・助言	0JTの支援と若手教員への助言	0JTの支援と若手・中堅教員への助言・指導
		同年代・後輩教員の学びの支援・助言	同年代・後輩教員の学びの支援・助言	0JTの支援と若手教員への助言	0JTの支援と若手・中堅教員への助言・指導

※「ICTや情報・教育データの利活用」は、「学習指導」「生徒指導」「特別な配慮や支援を必要とする子供への対応」をより効果的に行うための手段としての位置付け

主任・ミドルリーダー層		
活力ある学校運営に参画するための企画調整力と実践力を養う。	副校長・教頭	校長
	学校経営・運営の補佐及び助言者としての力量を向上させる。	学校経営・運営の責任者としてのリーダーシップを発揮すべく、指導者及び校長としての力量を向上させる。

学校のリーダーとしての基本的な素養	確固たる教育への理想・教育観 豊かな人間性・品格 学校を支える職としての使命感	教頭(副校長)としての使命感	校長としての使命感と最終的な責任を負う覚悟
学校経営能力	学校における働き方改革を具体的に進めることを含めた課題意識と学校改善の意思 学校ビジョン・経営計画の具現化に向けた教職員のリード 的確な情報把握 風通しの良い職場環境づくりの支援と教職員の能力・適性把握・適切な助言 学校の適切な組織化・運用の視点	学校ビジョン・経営計画策定への積極的な関与と地域等との共有・運営の補佐 的確な情報把握と教育実践への活用への補佐 風通しの良い職場環境づくりと教職員の能力・適性把握・適切な助言・指導 学校の適切な組織化・運用と効率的・効果的な学校経営の補佐	学校ビジョン・経営計画の策定と地域等との共有・運営 的確な情報把握・分析と教育実践への活用 風通しの良い職場環境づくりと教職員の能力・適性把握した組織体制の構築 学校の適切な組織化・運用と効率的効果的な学校経営
組織管理能力	適切な危機管理の補佐 服務規律の遵守と教職員の手本 心身の健康の保持増進に向けた環境づくり 教育課程編成への主体的な参画と授業実践等への適切な助言 文書・会計管理の適切な実施への助言 学習指導要領、教育法規等の知識と適切な助言	適切な危機管理 服務規律徹底のための助言・指導と率先した模範 心身の健康の保持増進に関する情報の共有と組織的な対応 実情に応じた教育課程編成の補佐と授業実践等への適切な助言・指導 学校事務管理への適切な助言・指導 学習指導要領、教育法規等の知識と適切な助言・指導	服務規律徹底のための指導監督と率先した模範 心身の健康の保持増進に関する組織的な対応 実情に応じた教育課程編成と授業実践等への適切な助言・指導 適切な学校事務管理 学習指導要領、教育法規等の知識と指導監督
外部連携能力	保護者・地域の意見・要望の的確な把握 外部機関等との連携・協働への主体的な取組 情報発信への主体的な取組	外部機関等との連携・協働体制構築の補佐 積極的な情報発信の補佐と保護者・地域の理解・協力	学校ビジョン・経営計画を踏まえた外部機関等との連携・協働体制の構築 積極的な情報発信と保護者・地域の理解協力
人材育成能力	教職員との円滑なコミュニケーション・意思疎通・信頼関係の構築 教職員の適正な評価のために必要な補佐 学習指導・生徒指導・特別支援教育等に関する助言に必要な高度な専門的知識・技能 組織的・効果的な校内研修の企画・実施と資質能力向上に向けた取組 学校における働き方改革の推進のために必要な補佐	教職員の能力・適性に応じた動機付けと適正な評価 学習指導・生徒指導・特別支援教育等に関する助言・指導に必要な高度な専門的知識・技能 組織的・効果的な校内研修の企画・実施の補佐と資質能力向上への助言 学校における働き方改革の推進	教職員の能力・適性に応じた動機付けと適正な評価 学習指導・生徒指導・特別支援教育等に関する助言・指導に必要な高度な専門的知識・技能 組織的・効果的な校内研修の企画・実施と資質能力向上への助言・指導 学校における働き方改革の推進におけるリーダーシップの発揮

学校の教育力を構成する実践力



実践力の基盤となる意欲・人間性等

表2 教員のライフステージと研修体系

経験段階				第Ⅰ期【基礎形成期】 1年目～5年目	第Ⅱ期【資質成長期】 6年目～10年目	第Ⅲ期【資質充実期】 11年目～20年目	第Ⅳ期【深化発展期】 21年目以上
教職経験				第0期【新規採用時】 0年			
研究実践				子供たちに最適な学びを提供するため、生涯にわたり学び続ける姿勢を持ち続ける。 東日本大震災の経験を踏まえ、官城の創造的復興を実現し、持続可能な地域社会をつくるため、未来を担う人材を育成する志を持ち続ける。			
別 種 機 関				教員としての使命感、教育的愛情を深め、広く豊かな教養や人間性を磨く。			
基本研修	指定研修	経験年数の各段階に応じて必要知識・技能・態度の向上を図るための研修で、受講者が指定される研修	総合教育センター 教育事務所 市町村教委				
		教育行政上必要となる教育課程に関する研修等で、受講者が指定される研修	本庁各課室 教育事務所				
専門研修	職能研修	校長・教頭・主幹教諭・主任等の職能の各段階に応じて職務遂行のための必要専門的知識・技能・力量等の向上を図るための研修	総合教育センター 本庁各課室 教育事務所				
		基本研修を基盤とし、教科・科目、領域等の指導に必要な専門的知識・技能の向上を図る研修	総合教育センター 教育事務所				

総合研修				派遣研修	総合教育セ 本庁各課室 外部機関等	長期研修(実践力向上研究研修) 長期研修(教育課題研究研修) スクールミドルリーダー養成研修 教職大学院・大学院・企業等派遣研修 独立行政法人教職員支援機構 東北大学教育指導者講座		
課題研修	時代の進展変化に対応できる力を付けるため、グローバル化、情報化等、時代の動きを見据えた長期的な展望に立つ課題に関する研修 今日の教育課題に関する研修	本庁各課室 教育事務所				情報化推進・労働安全衛生・学力向上・外国語教育・道徳教育・いじめ・登校に不安を抱える子供・人権教育・シチズンシップ教育・特別支援教育・インクルーシブ教育・学校安全教育 等 喫緊の教育政策に基づく研修 喫緊の教育政策に基づく研修(小・中学校) 学力向上・外国語教育・道徳教育・志教育・いじめ・登校に不安を抱える子供・学校安全教育 等		
教職教養研修	教育に関連した幅広い課題について、各界・各層の専門家を講師等に招き、教員としての専門的知識や教養を深め、広い視野から資質の向上を図るための研修	総合教育セ 外部機関等				科学巡回指導訪問・教員対象研修会 教育講演会 シンポジウム 等 学校運営スキルアップ研修		
校内研修	教員一人一人の指導力を高めることや、学校が直面する様々な課題への対応を図るため、各学校が主体的に取り組む研修	総合教育セ 本庁各課室 教育事務所 学 校				指導主事派遣事業 教員ステップアップ研修 研修等支援に係る人材バンク みやぎ教員研修サポートプログラム 指導主事訪問 授業研究 講演会 等		
長期特別研修	教員として必要な指導力の確保のため、総務省を離れて総合教育センターにおいて行う研修	総合教育セ				指導力向上長期特別研修		
自主研修	教員が自主的に行う研修活動	総合教育セ 外部機関等				カリキュラム開発支援室(Mナビステーション) 大学の公開講座 等		

表3 事務職員等に求められる資質能力

大項目名	基本的な視点	細項目名	基本的な視点
革 新 創 造	環境変化に合わせて従来の仕事の進め方を見直し、新たな方法を提示しながら課題解決に取り組む	ビジョン形成	今後県が進むべき方向や、課題解決に至るまでの具体的なビジョンを持ち、共感を形成する
		率 先 行 動	自ら課題を認識し、その解決に向けて他の職員と協働しながら、率先して迅速に行動する
論 理 展 開	さまざまな情報から必要なものを選択し、物事の因果関係を整理・分析して課題解決に役立てる	情 報 志 向	情報の重要度を見極め、さまざまな情報源から必要な情報をタイムリーに収集し、仕事に活用する
		論 理 的 思 考	さまざまな物事の因果関係を整理・分析し、仮説を立てながら課題解決を目指す
計 画 遂 行	目標の実現に向けて、リスクを最小限にしながら、効率的な業務手順により所期の目的を達成する	先 手 管 理	目標の実現に向けて、想定される障害やリスクを最小限にとどめながら、適切な手順・手段で仕事をマネジメントする
		業 務 改 善	状況変化に合わせて仕事の手順・手段を柔軟に改め、業務の効率性を高めながら正確かつ迅速に目的を達成する
対 人 対 応	相手の意見や要望を真摯に受け止め、信頼関係を形成しながら課題解決に取り組む	意 思 疎 通	相手の要望や意図することを正確に把握して効果的な折衝を行い、合意を形成する
		顧 客 対 応	相手の要望や意図することに関心を持ち、さまざまな手段を用いて相手の期待に応えようと行動する
自 己 確 立	仕事上の障害や障壁に遭遇しても自らを適切にコントロールし、安定的に成果を創出する	達 成 志 向	困難な状況にあっても熱意と冷静さを失わず、責任感を持って粘り強く仕事に取り組み、所期の目的を達成する
		学 習 力	環境の変化を察知して、仕事に必要な新たな知識・技術やスキルを学習し、仕事に活用する
組 織 開 発	職場環境を改善し、所属職員の能力を最大限に発揮させ、組織の成果を創出する	組 織 活 性 化	あらゆる経営資源を効率的に活用し、組織の垣根を越えて職員が協働できる環境づくりを行う
		育 成 支 援	所属職員の持ち味を的確に把握し、職員の資質・能力育成やキャリア形成、目標達成につながる支援を行う
県民視点への 立脚	一人の県民としての視点を常に意識して仕事に臨み、本質的な県民のニーズに応えていこうと行動する		

表4 事務職員等研修体系

職名等 育成すべき 資質能力 研修種別 職員区分		主事・技師級		主任主査級		課長補佐級		課長級					
		主事 技師		主査 技術主査 研究員	主任主査 事務長 企画員 副主任研究員	主幹 技術主幹 主任研究員	課長補佐 次長 事務室長 総括主幹 技術補佐 上席主任研究員	課長 副所長 部長 副参事 技術副参事 総括研究員					
							管理職		管理職				
		公務員としての自覚と意識の確立		組織の中心としての役割の自覚		組織全体のマネジメント能力を修得							
職員区分		職務遂行に必要な基礎的知識と技能の修得		組織マネジメントの基礎を習得		組織の課題を見つけ解決する課題解決能力を修得							
職場内研修	日常業務を通じて、職務遂行に必要な知識及び技能の修得と一般教養の向上を図るための研修												
		職場内で日常的に行われるOJT研修											
階層別研修	職務と責任の度に応じて職務上必要な知識及び技能の修得と一般教養の向上を図るための研修	小中学校事務職員	新任職員研修	主事・技師級研修	主査級研修(昇任者)	主査級研修(経験者)	主任主査級研修	新任事務次長研修	管理者研修	新任事務室長研修			
		県立学校事務職員											
		事務局等事務職員											
		学校司書											
		労務職員											
選択制研修	職務上必要な知識及び技能を修得及び向上させるための研修	全職種											
		選択制研修											
専門研修	職務上直接必要な専門知識及び技術等を修得させるための研修	小中学校事務職員	小中学校事務職員 実務研修										
		県立学校事務職員											
		事務局等事務職員											
		学校司書	新任学校司書研修	学校司書研修									
		労務職員	労務職員研修										
特別研修	階層別・選択制・専門以外の研修で職務上必要な知識、技能、技術等を修得させるための研修	派遣研修	全職種	東北六県主任級研修									
				東北六県中堅職員研修									
				東北自治研修所研修									
				職階別中央研修事務職員研修(小中学校・県立学校)									
派遣研修以外		小中学校事務職員	学校事務共同実施リーダー育成研修										
		県立学校事務職員	学校事務 レベルアップ 研修	学校事務職員 ワン・ウィーク 異校種交流研修							会計事務ゼミナール		
		事務局等事務職員											
		学校司書											
		労務職員											

1 研修事業一覧

- * 校種や職種により、受講できる研修が異なりますので注意してください(P.45 ～の各研修会ガイドを確認。)
- * 表中の中堅選抜研修対象に実助と養教は含まれないので、必ず各研修会ガイドで確認してください。
- * 表中の記号は、「○ 該当(必要)」 「― 非該当(不要)」を表します。
- * 聴講の対象校はP.37(6)のとおりです。条件もあるので各研修会ガイドとあわせて確認してください。

(1) 「教職員」が受講対象となる研修事業

分類		研修会番号	頁	研修事業名		参加型	申込要否 ○…必要 ―…不要	初任研 (3年目) 選抜研修 対象	中堅研 選抜研修 対象	聴講	備 考	
基本研修	指定研修(教職経験年数に応じた研修)	教職経験年数	1年目	幼稚園等新規採用教員研修		悉皆	○	―	―	○	仙台市立可	
				小学校初任者研修		悉皆	―	―	―	―		
				中学校初任者研修		悉皆	―	―	―	―	私立は申込必要	
				高等学校初任者研修		悉皆	―	―	―	―	仙台市立は教科研修のみ、仙台市立、石巻市立高及び私立は申込必要	
				特別支援学校初任者研修	小・中学部	悉皆	―	―	―	―		
					高等部	悉皆	―	―	―	―	仙台市立は鶴谷特別支援学校高等部のみ可、仙台市立及び私立は申込必要	
				養護教諭新規採用者研修		悉皆	―	―	―	―	石巻市立高も対象	
				栄養教諭新規採用者研修		悉皆	―	―	―	―		
				実習助手新規採用者研修		悉皆	―	―	―	―	仙台市立は専門研修のみ、仙台市立、石巻市立高及び私立は申込必要	
				寄宿舎指導員新規採用者研修		悉皆	―	―	―	―		
		2年目		小学校初任者研修(2年目)		悉皆	―	―	―	―		
				中学校初任者研修(2年目)		悉皆	―	―	―	―	私立は申込必要	
				高等学校初任者研修(2年目)		悉皆	―	―	―	―	仙台市立は教科研修のみ、仙台市立、石巻市立高及び私立は申込必要	
				特別支援学校初任者研修(2年目)	小・中学部	悉皆	―	―	―	―		
					高等部	悉皆	―	―	―	―	仙台市立は鶴谷特別支援学校高等部のみ可、仙台市立及び私立は申込必要	
				小学校初任者研修(3年目)		悉皆	―	―	―	―		
				中学校初任者研修(3年目)		悉皆	―	―	―	―		
				高等学校初任者研修(3年目)		悉皆	―	―	―	―	石巻市立高は申込必要	
				特別支援学校初任者研修(3年目)	小学部	悉皆	―	―	―	―		
					中学部	悉皆	―	―	―	―		
		3年目		特別支援学校初任者研修(3年目)		悉皆	―	―	―	―		
				小学校5年経験者研修		悉皆	○	―	―	―		
				中学校5年経験者研修		悉皆	○	―	―	―		
				高等学校5年経験者研修		悉皆	○	―	―	―	仙台市立は教科研修のみ、石巻市立高も対象	
				養護教諭5年経験者研修		悉皆	○	―	―	―	石巻市立高も対象	
				栄養教諭5年経験者研修		悉皆	○	―	―	―		
				実習助手5年経験者研修		悉皆	○	―	―	―	仙台市立は専門研修のみ、石巻市立高も対象	
				寄宿舎指導員5年経験者研修		悉皆	○	―	―	―		
				幼稚園中堅教諭等資質向上研修		悉皆	○	―	―	―	仙台市立可	
				小学校5年経験者研修		悉皆	○	―	―	―		

分類		研修会番号	頁	研修事業名	参加型	申込要否 ○…必要 …不要	初任研 (3年目) 選択研修 対象	中堅研 選択研修 対象	聴講	備 考
指定研修	教職経験年数	A1010	75	小学校中堅教諭等資質向上研修	悉皆	○	－	－	○	仙台市立高・特及び石巻市立高の受講、大学等との連携、その他の特記事項
		A1020	76	中学校中堅教諭等資質向上研修	悉皆	○	－	－	○	
		A1030	77	高等学校中堅教諭等資質向上研修	悉皆	○	－	－	○	
		A1050	78	中堅養護教諭資質向上研修	悉皆	○	－	－	○	
		A1060	79	中堅栄養教諭資質向上研修	悉皆	○	－	－	○	
		A1070	80	中堅実習助手資質向上研修	悉皆	○	－	－	－	
		A1080	81	中堅寄宿舎指導員資質向上研修	悉皆	○	－	－	－	
		－	A3001	82	採用1年目教員研修会(初任研・新採研対象者を除く)	悉皆	○	－	－	
	校長	B0101	83	新任校長研修会	悉皆	－	－	－	－	－
		B0102	84	高等学校・特別支援学校	悉皆	－	－	－	－	－
教頭	B0201	85	新任教頭研修会	悉皆	－	－	－	－	－	－
	B0202	86	高等学校・特別支援学校	悉皆	－	－	－	－	－	－
主幹	B0301	87	新任主幹教諭研修会	悉皆	－	－	－	－	－	－
	B0400	88	安全担当主幹教諭研修会	悉皆	－	－	－	－	－	－
安全	B0401	89	新任安全担当主幹教諭研修会	悉皆	○	－	－	－	－	－
	B0501	90	新任教務主任研修会	悉皆	○	－	－	－	－	－
教務主任	B0502	91	高等学校・特別支援学校	悉皆	○	－	－	－	－	－
	B0601	92	小・中学校	悉皆	○	－	－	－	－	－
研究主任	B0602	93	特別支援学校	悉皆	○	－	－	－	－	－
	B0711	94	高等学校等1学年主任研修会	悉皆(一部希望可)	○	－	－	－	－	市立も悉皆、特別支援学校は希望
学年主任	B0712	95	高等学校等2学年主任研修会(シチズンシップ教育)	悉皆(一部希望可)	○	－	－	－	－	市立も悉皆、特別支援学校は希望
	B0811	96	新任防災主任研修会	悉皆(一部希望可)	○	－	－	－	－	B0831～0837防災主任研修会も受講のこと、石巻市立高も対象、私立と幼稚園は希望
職能研修(職能に応じた研修)	防災主任	B0831	97	大河原	悉皆(一部希望可)	○	－	－	○	石巻市立高も対象、 私立と幼稚園は希望
		B0832		仙台A	悉皆(一部希望可)	○	－	－	○	
		B0833		仙台B	悉皆(一部希望可)	○	－	－	○	
		B0834		仙台C	悉皆(一部希望可)	○	－	－	○	
		B0835		北部	悉皆(一部希望可)	○	－	－	○	
		B0836		東部	悉皆(一部希望可)	○	－	－	○	
		B0837		気仙沼	悉皆(一部希望可)	○	－	－	○	
	図書館担当	B0910	98	新任司書教諭・新任図書館教育担当教諭研修会	悉皆(一部希望可)	○	－	－	－	12学級以上の新任司書教諭・新任図書館教育担当教諭は悉皆、今年度は高等学校及び特別支援学校対象、仙台市立可、石巻市立高も対象
	人権教育	B0920	99	人権教育担当者研修会	悉皆(一部希望可)	○	－	－	－	小学校、中学校、義務教育学校の人権教育担当者 対象
		B1000	100	特別支援教育研修会Ⅰ(基礎編)(特別支援学級・通級新担当者)	悉皆	○	－	－	－	特別支援学級新担任者、通級指導教室新担当者 対象、石巻市立高も対象
特別支援	B1100	101	特別支援学校新担任者研修会	悉皆	○	－	－	－	－	仙台市立は鶴谷特別支援学校のみ可
	B1210	102	摂食機能の理解と演習による研修会	悉皆(一部希望可)	○	－	－	○	○	仙台市立は鶴谷特別支援学校のみ可、幼・小・中・高は希望
	B1300	103	特別支援教育コーディネーター・新担当者研修会	悉皆(一部希望可)	○	－	－	－	○	仙台市立は鶴谷特別支援学校のみ可、石巻市立高も対象
	B1301	104	大河原	悉皆(一部希望可)	○	－	－	－	－	－
	B1302		仙台A	悉皆(一部希望可)	○	－	－	－	－	－
	B1303		仙台B	悉皆(一部希望可)	○	－	－	－	－	－
	B1304		北部	悉皆(一部希望可)	○	－	－	－	－	－
B1305	東部	悉皆(一部希望可)	○	－	－	－	－	－	－	
B1306	気仙沼	悉皆(一部希望可)	○	－	－	－	－	－	－	
※教育事務所単位で実施、幼・特支は希望、仙台市立は鶴谷特別支援学校のみ可、石巻市立高も対象										

分類		研修会番号	頁	研修事業名	参加型	申込要否 ○…必要 ―…不要	初任研 (3年目) 選択研修 対象	中堅研 選択研修 対象	聴講	備 考
基本	職 能	学び支援担当	B2100	105	学び支援教室支援事業 自立支援研修会	希望(一部希望可)	○	―	―	仙台市立高、特及び石巻市立高の受講、大学等との連携、その他の特記事項
		SC担当	B2200	106	宮城県スクールカウンセラ―担当者研修会	希望(一部希望可)	○	―	―	石巻市立高も対象
		SSW担当	B2300	107	宮城県スクールソーシャルワ―カー担当者研修会	希望	○	―	―	石巻市立高も対象
専門研修	教科等に関する研修	国語	C0112	109	小学校	希望	○	○	○	仙台市教育センターと連携
			C0122	110	中学校	希望	○	○	○	仙台市教育センターと連携 中学校免許外教科担当教員が初めて当該教科を担当する場合は希望
			C0132	111	高等学校	希望	○	○	○	仙台市立、石巻市立高可
	社会	C0210	112	小学校	希望	○	○	○	○	宮城教育大学と連携 中学校免許外教科担当教員が初めて当該教科を担当する場合は希望 ※C0230は仙台市立、石巻市立高可
		C0220	113	中学校	希望	○	○	○	○	
		C0230	114	高等学校(地歴科・公民科)	希望	○	○	○	○	
	算数 数学	C0310	115	小学校	希望	○	○	○	○	仙台市教育センターと連携 中学校免許外教科担当教員が初めて当該教科を担当する場合は希望
		C0320	116	中学校	希望	○	○	○	○	
		C0330	117	高等学校	希望	○	○	○	○	仙台市立、石巻市立高可
	理科	C0401	118	小学校	希望	○	○	○	○	
		C0402	119	中学校	希望	○	○	○	○	中学校免許外教科担当教員が初めて当該教科を担当する場合は希望 ※C0403は仙台市立、石巻市立高可
		C0403	120	高等学校	希望	○	○	○	○	
	音楽	C0404	121	小学校・中学校	希望	○	―	―	―	
		C0405	122	高等学校	希望	○	―	―	―	仙台市立、石巻市立高可
		C0501	123	小学校	希望	○	○	○	○	宮城教育大学と連携
	図工 美術	C0502	124	中学校・高等学校	希望	○	○	○	○	中学校免許外教科担当教員が初めて当該教科を担当する場合は希望、仙台市立、石巻市立高可
		C0601	125	小学校	希望	○	○	○	○	仙台市教育センターと連携
		C0602	126	中学校・高等学校	希望	○	○	○	○	中学校免許外教科担当教員が初めて当該教科を担当する場合は希望 C0602は仙台市立、石巻市立高可
	体育	C0701	127	小学校	希望	○	○	○	○	仙台大学と連携 中学校免許外教科担当教員が初めて当該教科を担当する場合は希望 C0702は仙台市立、石巻市立高可
		C0702	128	中学校・高等学校	希望	○	○	○	○	
		C0801	129	免許外担当者支援コース	希望	○	―	―	○	中学校免許外教科担当教員が初めて当該教科を担当する場合は希望
	技術 分野	C0802	130	基本コース	希望	○	○	○	○	
		C0803	131	応用コース	希望	○	○	○	○	宮城教育大学と連携
		C0901	132	免許外担当者支援コース	希望	○	―	―	○	中学校免許外教科担当教員が初めて当該教科を担当する場合は希望、石巻市立高可
	家庭 分野	C0902	133	基本コース	希望	○	○	○	○	仙台市教育センターと連携、栄養教諭も受講可、仙台市立、石巻市立高可
		C0903	134	応用コース	希望	○	○	○	○	栄養教諭も受講可、仙台市立、石巻市立高可
		C1001	135	小学校	希望	○	○	○	―	東北学院大学と連携
	英語 分野	C1002	136	中学校	希望	○	○	○	―	中学校免許外教科担当教員が初めて当該教科を担当する場合は希望 C1003は仙台市立、石巻市立高可
		C1003	137	高等学校	希望	○	○	○	―	
		C1004	138	外国語指導力向上研修会	希望(一部希望可)	別途	―	―	―	小学校外国語専科教員、中学校及び義務教育学校英語科教員は希望
			C1005	139	発信型英語指導力向上研修会	希望	○	―	―	公立高等学校及び中等教育学校後期課程の英語担当教員希望(1名 市立含む)

分類	研修会番号	頁	研修事業名	参加型	申込要否 ○…必要 …不要	初任研 (3年目) 選択研修 対象	中堅研 選択研修 対象	聴講	備 考
専 門 研 修	教 科 等 に 関 す る 研 修	特 別 支 援 教 育 に 関 す る 研 修	情報	希望	○	○	○	—	仙台市立高・特及び石巻市立高の受講、大学等との連携、その他の特記事項
			産業	希望	○	○	○	—	仙台市立、石巻市立高可
			探究	希望	○	—	—	—	仙台市立、石巻市立高可
			道徳	希望	○	○	○	○	仙台市立、石巻市立高可
			C1401	希望	○	—	—	—	公立高等学校及び中等教育学校後期課程は希望(各校1名 市立含む)、特別支援学校高等部は希望
			C1402	希望	○	—	—	—	仙台市立以外の公立小学校・義務教育学校の道徳教育担当教員志望(各校1名)
			C1500	希望	○	○	○	○	—
			C1700	希望	○	—	—	○	石巻市立高可
			C1800	希望	○	○	○	○	石巻市立高可
			D0101	希望	○	○	○	○	東北福祉大学と連携、仙台市立は鶴谷特別支援学校のみ可、石巻市立高可
			D0102	希望	○	○	○	○	東北福祉大学と連携、仙台市立は鶴谷特別支援学校のみ可、石巻市立高可
			D0103	希望	○	○	○	○	宮城教育大学と連携、仙台市立は鶴谷特別支援学校のみ可、石巻市立高可
			D0104	希望	○	○	○	○	東北福祉大学と連携、仙台市立は鶴谷特別支援学校のみ可、石巻市立高可
			D0105	希望	○	○	○	○	宮城教育大学と連携、仙台市立は鶴谷特別支援学校のみ可、石巻市立高可
			D0106	希望	○	○	○	○	宮城教育大学と連携、仙台市立は鶴谷特別支援学校のみ可、石巻市立高可
			D0107	希望	○	○	○	○	石巻市立高可
			D0300	希望	○	○	○	○	仙台市立は鶴谷特別支援学校のみ可、石巻市立高可
			D0501	希望	○	○	○	○	石巻市立高可
関 係 生 育 徒 等 の 研 究 指 導 研 究 会	関 係 生 育 徒 等 の 研 究 指 導 研 究 会	特 別 支 援 教 育 に 関 す る 研 修	D0502	希望	別途	—	—	—	石巻市立高可
			D0503	希望	○	○	○	○	—
			D0903	希望	○	○	○	○	—
			D0904	希望	○	○	○	○	尚絅学院大学と連携、石巻市立高可
			D1100	希望	○	—	—	—	石巻市立高可
			E0200	希望	○	○	○	○	仙台市立、石巻市立高可
			E0300	希望	○	—	○	○	仙台市立、石巻市立高可
			E0400	希望	○	—	○	○	仙台市立、石巻市立高可
			E0500	希望	別途	—	—	—	石巻市立高可
			F1100	希望	○	○	○	—	仙台市立、石巻市立高可
			F1201	希望	○	—	—	—	石巻市立高可
			F1202	希望	○	—	—	—	石巻市立高可
			F1301	希望	○	—	○	—	石巻市立高可
			F1302	希望	○	—	○	—	石巻市立高可
			F1400	希望	別途	—	—	—	県立高等学校・特別支援学校の情報化推進リーダーまたはそれに準ずる教員 各学校1名志望、石巻市立高可
			F1500	希望	別途	—	—	—	石巻市立高可
			教育DX推進訪問支援研修会	希望	別途	—	—	—	石巻市立高可

分類	研修会番号	頁	研修事業名	参加型	申込要否 ○…必要 ―…不要	初任研 (3年目) 選択研修 対象	中堅研 選択研修 対象	聴講	備 考
	G0101	176	スクールミドルリーダー養成研修会	推薦	―	―	―	―	仙台市立高・特及び石巻市立高の受講、大学等との連携、その他の特記事項
	G0102	177							
	G0201	178	臨時的任用職員(常勤講師)研修会	希望	○	―	―	―	
	G0300	179	科学巡回指導訪問・教員対象研修会	希望	別途	―	―	―	
総合研修	G0400	180	総合教育センター研究・長期研修研究発表会	希望	○	○	○	○	参集型とオンライン型のハイブリッド形式、石巻市立高可
	G0600	181	学校運営スキルアップ研修〈オンライン研修〉	希望	○/―	―	―	―	校長・副校長・教頭・主幹教諭は申込無しで得聴可能 教職経験21年目以上の教諭と教務主任は申込必要、石巻市立高可
	G0700	182	学力向上研修会及び学力・学習状況調査活用研修会	悉皆	○	―	―	―	仙台市以外の公立小学校・義務教育学校(前期課程)・特別支援学校(小・学部)の研究 主任、仙台市以外の公立中学校・義務教育学校(後期課程)・特別支援学校(中学部)の 数学科主任は悉皆
	G0800	183	学ぶ土台づくり研修会	希望	別途	―	―	―	石巻市立高可
	G0900	184	外国人児童生徒等の支援に係る研修会	希望	別途	―	―	―	石巻市立高可

(2) 「事務職員等」が受講対象となる研修事業

分類	研修会番号	頁	研修事業名	参加型	申込要否 ○…必要 －…不要	備 考
階層別研修	J0110	186	新任職員研修	悉皆	－	
	J0120	187	主事・技師級研修	悉皆	－	
	J0130	188	主査級研修(昇任者)	悉皆	－	
	J0140	189	主査級研修(経験者)	悉皆	－	
	J0150	190	主任主査級研修	悉皆	－	
	J0160	191	新任事務次長研修	悉皆	－	
	J0170	192	新任班長研修	悉皆	－	公務研修所(知事部局)との連携講座(予定)
	J0180	193	新任事務室長研修	悉皆	－	
	J0190	194	管理者研修	悉皆	－	
	J0202	195	タスク管理講座	希望	○	
選択制研修	J0203	196	ファシリテーション講座	希望	○	公務研修所(知事部局)との連携講座(予定)
	J0204	197	フンペーパー資料作成講座	希望	○	
	J0205	198	(仮)レジュエンス講座	希望	○	公務研修所(知事部局)との連携講座(予定)
	J0206		(仮)折衝・交渉基礎講座	希望	○	公務研修所(知事部局)との連携講座(予定)
	J0207		(仮)サブリーダーのマネジメント講座	希望	○	公務研修所(知事部局)との連携講座(予定)
	J0208		(仮)クレーム対応力講座	希望	○	公務研修所(知事部局)との連携講座(予定)
	J0209	199	チームビルディング講座	希望	○	公務研修所(知事部局)との連携講座(予定)
	J0301	200	小中学校事務職員実務研修	－	別途	
専門研修	J0302	201	労務職員研修	希望	○	
	J0303	202	新任学校司書研修	悉皆	－	
	J0304	203	学校司書研修	希望	○	
	J0401	204	学校事務共同実施リーダー育成研修	推薦	別途	
特別研修	J0402	205	学校事務レバレッジアップ研修	希望	○	
	J0403	206	会計事務ゼミナール	希望	別途	
	－	207	学校事務職員ワン・ウィーク異校種交流研修	希望	別途	※研修会番号はありません

(3) 「スクールカウンセラー及びスクールソーシャルワーカー」が受講対象となる研修事業

分類	研修会番号	頁	研修事業名	参加型	申込要否	備考
スクールカウンセラー	－	208	宮城県スクールカウンセラー研修会	悉皆	－	※研修会番号はありません
スクールソーシャルワーカー	－	209	宮城県スクールソーシャルワーカー研修会	悉皆	－	※研修会番号はありません

(4) 令和8年度 宮城県総合教育センター 研修事業実施期日一覧

※各研修の詳細は「3 各研修会ガイド」を参照のこと

A・・・指定研修(教職経験年数に応じた研修)
 B・・・職能研修(職能に応じた研修)
 C・・・教科等に関する研修
 D・・・特別支援教育に関する研修
 E・・・生徒指導・教育相談に関する研修
 F・・・情報教育に関する研修
 G・・・総合研修
 J・・・事務職員等に関する研修
 ◆・・・総合教育センター以外の会場で実施
 ◎・・・リアルタイム配信等によるeラーニング研修受講日
 ＊・・・会場が複数になる研修

4月

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
			1 ◆A小初任研 ◆A中初任研 ◆A高初任研 ◆A特支初任研(小中) ◆A特支初任研(高) ◆A養教新採 ◆A栄養新採 ◆A実助新採 ◆A寄宿舎新採 ◆J新任職員	2	3	4
5	6 長研開講式	7 スクールカウンセラー研	8	9 ◆J新任職員	10 ◆J新任職員	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21 A高初任研 A特支初任研(小中) A特支初任研(高)	22	23	24	25
26	27	28	29 昭和の日	30 B小中新任教頭 B高特新任教頭 J新任事務室長		

【オンデマンド配信の研修】

A 小中高特初任研 4/3～4/10、4/27～5/15
 A 栄実寄新採 4/3～4/10、4/27～5/15
 A 養教新採 4/3～4/10、4/6～4/30、4/27～5/15
 J 新任職員 4/3～3/31

※ 配信期間を過ぎると視聴できなくなります。

5月

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
					1 A養教新採 B小中新任研究主任 B特新任研究主任	2
3 憲 法 記念日	4 みどりの日	5 こどもの日	6 振替休日	7 B特学校新担	8 C技術研(免外) J新任職員	9
10	11	12 A小初任研	13 B小中新任校長 B高特新任校長	14 C技術研(免外・基) C家庭研(免外)	15 A高初任2年 A特初任2年(高)	16
17	18	19 A高初任研 A特支初任研(小中) A特支初任研(高) A実助新採 A寄宿舎新採	20	21 A養教新採 A養教5年経験 A中堅養教 B新任主幹	22 A実助5年経験 A寄宿舎5年経験 A中堅実助 A中堅寄宿舎 Bコード新 ◆B学び支援研	23
24	25	26 A中初任研 ◆スクールソーシャルワーカー研	27 D特支Ⅱ①	28 ◆B小中新任校長 ◆B高特新任校長 ◆C小音研	29	30
31						

【オンデマンド配信の研修】

- A 幼新規 5/1～5/29
- A 幼中堅 5/1～5/29
- A 小中高養栄中堅 5/1～5/29
- B 安全担当主幹 5/27～6/24(6/15は13:50～リアルタイム配信)
- B 新任安全担当主幹 5/27～6/24(6/15は13:50～リアルタイム配信)

※ 配信期間を過ぎると視聴できなくなります。

6月

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
	1	2 B小中新任教頭 B高特新任教頭 ◎G外国人支援研	3 B特支 I C高国研	4 B特支 I	5 J事務レベルアップ	6
7	8	9 ◆A小初任研 ◆A中初任研 ◆A高初任研 ◆A特支初任研(小中) ◆A特支初任研(高) ◆A養教新採 ◆A栄教新採 ◆A実助新採 ◆A寄宿舍新採 ◆A採用1年目研修 ◆J新任職員	10	11 B新任安全担当主幹 B高特新任教務 B新任防災主任 C家庭研(免外)	12 A特初任2年(高) E生徒指導(いじめ) F授業DX(A日程) J新任事務次長	13
14	15 ◎B安全担当主幹 ◎B新任安全担当主幹	16 A小初任3年 A特初任3年(小)	17 A高初任3年 A特初任3年(高) F校務DX(A日程)	18 A小中堅 A中堅養教 A中堅栄教 B摂食機能	19 A中中堅 A高中堅 A中堅養教 A中堅栄教 D重度重複	20
21	22 B小中新任教務 F授業DX(B日程)	23 A高初任研 A特支初任研(高)	24 A高初任2年 ◎C外国語研	25 ◆幼新規	26 A中初任3年 A特初任3年(中)	27
28	29	30 A特支初任研(小中) A特支初任研(高) E生徒指導(魅力) F校務DX(B日程)				

【オンデマンド配信の研修】

A 小初任2年	6/2～7/7
A 中初任2年	6/2～7/7
A 特初任2年(小中)	6/2～7/7
B 安全担当主幹	5/27～6/24(6/15は13:50～リアルタイム配信)
B 新任安全担当主幹	5/27～6/24(6/15は13:50～リアルタイム配信)
F 情報リーダー	6/15～7/31
G 臨時的任用職員(常勤講師)	6/1～10/30
G スキルアップ	6/1～12/25

※ 配信期間を過ぎると視聴できなくなります。

7月

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
			1 A高中堅	2 Bコード福祉と教育(仙A) C小理研 C中理研 C高理研	3 A栄教新採 A高5年経験 A栄教5年経験 A中堅栄教 C小音研	4
5	6 C高情報	7 A高初任研	8 A幼新規 ◆Bコード福祉と教育(大河原) E生徒指導(学校指導)	9 B高1年主任 J主任主査級	10 ◆A寄宿舎新採 ◆A寄宿舎5年経験 ◆A中堅寄宿舎 ◆C中国研 C小算研 C中数研 Dインクル教育(切れ目ない)	11
12	13	14 Jファシリテーション	15 B新任安全担当主幹 B新任防災主任 Jファシリテーション	16 F情報スキル	17 C高理実験研 Jタスク管理	18
19	20 海の日	21	22	23 J主査級(昇任者)	24 A幼中堅 D通級経験(言語) スクールカウンセラー研	25
26	27 C小中道德	28 A幼新規 A幼中堅 ◎C小国研 ◆D特支Ⅱ①	29 ◎Bスクールソーシャルワーカー担当研 ◎C小算研 ◆C小図研 ◆C中高美研 ◆C家庭研(基) J管理者 スクールソーシャルワーカー研	30 A幼新規 C小中理実験研 ◆C小英語 ◆C中英語 ◆C高英語 C総合探究 C学校保健	31 B高2年主任 C高数研 ◆C技術研(応)	

【オンデマンド配信の研修】

A 小中高特初任研	7/14～8/7
A 養教新採	7/14～8/7
B 小中新任校長	7/23～9/24
B 高特新任校長	7/23～9/24
B 小中新任教頭	7/21～9/4
B 高特新任教頭	7/21～9/4
B 人権教育	7/27～8/28
D インクル教育(切れ目ない)	7/27～8/31
J 共同実施リーダー	7/1～7/31

【実施日未定の研修】

- ◆B コード福祉と教育
北部教育事務所管内…7月中旬または9月上旬

※ 配信期間を過ぎると視聴できなくなります。

8月

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
2	3 ◎C中数研 C小中特活 Dインクル教育(医療) ◎G学ぶ土台 J共同実施リーダー	4 A幼新規 A幼中堅 ◆C小社研 ◆C中社研 ◆C高社研 C家庭研(応)	5 J主事・技師級	6 *A高初任研 *A特支初任研(高) *A高初任2年 *A特初任2年(高) *A高中堅	7 *A高初任研 *A特支初任研(高) *A高初任2年 *A特初任2年(高) *A高中堅	1 8
9	10	11 山の日	12	13	14	15
16	17	18 A小初任2年 A特初任2年(小)	19 A中初任2年 A特初任2年(中)	20 J主査級(経験者)	21	22
23	24	25	26	27	28 ◆Bコーデ福祉と教育(気仙沼)	29
30	31					

【オンデマンド配信の研修】

A 養教新採、養教5年経験、中堅養教	8/17～9/18
B 特支 I	8/3～8/31
D インクル教育(医療)	8/4～8/31
J 新任職員	8/3～8/31
J 新任事務室長	8/3～8/31

※ 配信期間を過ぎると視聴できなくなります。

9月

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
		1 ◆B小中新任研究主任(中)	2	3 ◆A栄教新採 ◆A栄教5年経験 ◆A中堅栄教	4 ◆B小中新任研究主任(小) ◆F情報リーダー	5
6	7 ◆Bコーデ福祉と教育(仙B)	8 ◆C高理実験研 C発信型英語	9 A高5年経験 ◆C小体研 ◆C中高保体研	10 G小中スクールミドル G高特スクールミドル	11 A実助5年経験 A寄宿舎5年経験 A中堅実助 A中堅寄宿舎 ◆D通級経験(LD等) Jワンペーパー	12
13	14 C心を育む道德	15 ◆A小初任2年 ◆A特初任2年(小) ◆C小体研 ◆C中高保体研 C総合探究 Jチームビルディング	16 ◆A中初任2年 ◆A特初任2年(中) ◆C高産業 Jチームビルディング	17	18 B小中新任教頭 B高特新任教頭 ◆Bコーデ福祉と教育(東部) C中高音研 C小図研	19
20	21 敬老の日	22 国民の休日	23 秋分の日	24 A養教新採 A養教5年経験 A中堅養教 ◆D特支Ⅱ①	25 ◎B小中新任校長 ◎B高特新任校長 ◆B新司書・新図書担当	26
27	28 C小国研 C中国研 C高国研	29 ◆A小初任研 ◆A中初任研 ◆A高初任研 ◆A特支初任研(小中) ◆A特支初任研(高) ◆A養教新採 ◆A栄教新採 C発信型英語	30 ◆B特新任研究主任 B特支Ⅰ ◆C小社研 ◆C中社研 ◆C高社研 C家庭研(基)			

10月

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
				1 ◆A特初任2年(小中) ◆A特初任2年(高) B特支 I ◆J新任職員	2 ◆J新任職員	3
4	5	6 ◆A小初任研 ◆A中初任研 ◆A高初任研 ◆A特支初任研(小中) ◆A特支初任研(高) ◆A養教新採 ◆A栄教新採 ◎G外国人支援研	7	8	9	10
11	12 スポーツの日	13	14 ◎C高道徳 J新任事務室長	15 A高初任2年 A特初任2年(小中) A特初任2年(高) ◆B学び支援研	16 A中堅養教 B防災主任(仙台A) B防災主任(仙台B) B防災主任(仙台C) ◆C高理研	17
18	19 ◆C中理研	20 A高初任研 A特支初任研(高) ◆D特支Ⅱ②	21 ◆D特支Ⅱ②	22 A栄教新採 A中堅栄教 G小中スクールミドル G高特スクールミドル	23	24
25	26	27 A小初任研	28 ◎J学校司書	29 A小中堅 A中堅養教 A中堅栄教 ◆B防災主任(気仙沼) C中高美研	30 J事務レベルアップ	31

11月

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
1	2 D特ICT活用 スクールカウンセラー研	3 文化の日	4 ◆A養教新採 ◆C小理研 C家庭研(応) F授業DX(A日程) F授業DX(B日程)	5 ◆B防災主任(北部)	6 A中中堅 A高中堅 A中堅養教 A中堅栄教 ◆B防災主任(東部) ◆C外国語研 ◆J労務職員	7
8	9 ◎G小中スクールミドル ◎G高特スクールミドル	10 A中初任研	11 A高初任2年	12 ◆A実助新採 ◆A実助5年経験 ◆A中堅実助	13	14
15	16 ◆D特支Ⅱ②	17 A高初任研 A特支初任研(高) A高5年経験	18 ◎A小5年経験 ◎A中5年経験	19 ◎A小5年経験 ◎A中5年経験	20 B小中新任校長 B高特新任校長 ◆B防災主任(大河原) C中高音研	21
22	23 勤労感謝の日	24	25 B新任主幹	26	27 A栄教新採 A栄教5年経験 A中堅栄教 C養教スキルアップ	28
29	30					

【オンデマンド配信の研修】

B 安全担当主幹 11/13～12/11(12/4は13:50～リアルタイム配信)
 B 新任安全担当主幹 11/13～12/11(12/4は13:50～リアルタイム配信)
 B スクールカウンセラー担当研 11/9～11/24

※ 配信期間を過ぎると視聴できなくなります。

12月

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
		1 A高初任研 A特支初任研(高) A高5年経験	2 A養教新採 A養教5年経験 A中堅養教	3 B小中新任教頭 B高特新任教頭	4 A特初任2年(小中) ◎B安全担当主幹 ◎B新任安全担当主幹 C高理実験研	5
6	7	8 A特支初任研(小中) A特支初任研(高)	9 G小中スクールミドル G高特スクールミドル	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

【オンデマンド配信の研修】

- A 小中高特初任研 12/1～1/8
- A 養教新採 12/1～1/8
- A 栄教新採 12/1～1/8
- A 実助新採 12/1～1/8
- B 安全担当主幹 11/13～12/11(12/4は13:50～リアルタイム配信)
- B 新任安全担当主幹 11/13～12/11(12/4は13:50～リアルタイム配信)
- G 学力向上 12/18～1/29

※ 配信期間を過ぎると視聴できなくなります。

1月

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
					1 元日	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11 成人の日	12	13	14	15	16
17	18	19 A高初任研 ◎J主任主査級	20 A幼中堅	21 A小初任3年 A特初任3年(小)	22	23
24	25	26 A中初任3年 A特初任3年(中)	27 A高初任3年 A特初任3年(高) ◎J主査級(昇任者)	28	29	30
31						

2月

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
	1	2	3 ◎J新任事務次長	4	5	6
7	8	9	10 G研究発表会	11 建国記念の日	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23 天皇誕生日	24	25	26	27
28						

3月

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21 春分の日	22 振替休日	23 長研閉講式	24	25	26	27
28	29	30	31			

2

研修会の

受講に当たって

(1)全国教員研修プラットフォーム(Plant)について	
①Plantとは	32
②Plantの利用者と研修申込みの流れ	32
(2)市町村立小・中・義務教育学校、県立学校、地方機関等における 受講申込手続	
①Plantを利用して申込みを行う研修	33
②Plantを利用せずに申込みを行う研修	34
③受講申込手続を要しない研修	34
(3)石巻市立高等学校、公立幼稚園等、私立学校における受講申 込手続	35
(4)仙台市立高等学校・特別支援学校における受講申込手続	36
(5)私立幼稚園、私立認定こども園における受講申込手続	36
(6)研修の聴講	37
(7)申込みの必要な悉皆研修一覧	38
(8)研修受講の留意事項等	
①受講の留意事項	39
②研修会が中止となる場合	40
③欠席等の連絡と各種届出	40

Plantや研修受講に関する問合せ
総合教育センター 企画推進班 022-784-3547

(1)全国教員研修プラットフォーム(Plant)について

※Plantの具体的な操作については ホームページ
に掲載された手順書を確認してください。

①全国教員研修プラットフォーム(Plant)とは

「全国教員研修プラットフォーム」とは、文部科学省が開発し、独立行政法人教職員支援機構(NITS)が教育委員会と共同で運用している、教職員の「新たな学び」を支援するためのオンラインプラットフォームです。通称「Plant(プラント)」と呼ばれています。

Plantは、教員が多様な研修を検索・申込み、受講履歴を一元的に管理できるWebシステムです。教育委員会や大学などが提供する研修コンテンツが集約され、教員の「個別最適な学び」と「協働的な学び」を支援し、資質向上を促進します。令和8年度から宮城県でもPlantを採用し、基本的にPlantを通じて、研修の申込みや研修の連絡、受講履歴の記録を行うことになります。

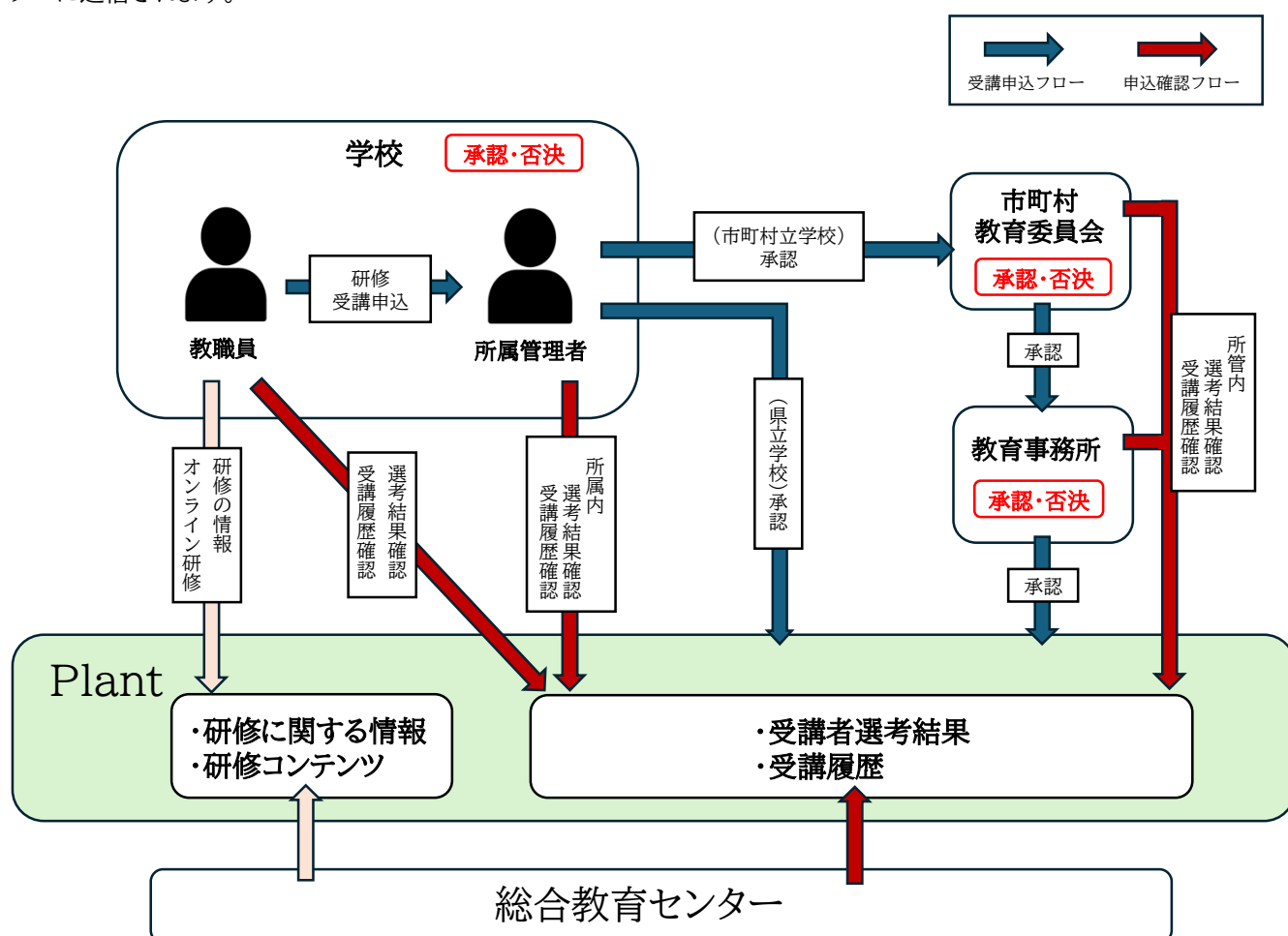
②Plantの利用者と研修申込みの流れ

【県費負担教職員】【市町村教育委員会事務局】

市町村立の小・中学校等の教職員がPlantを利用して申し込んだ内容は、所属管理者、市町村教育委員会、教育事務所の順に承認を経て総合教育センターに送信されます。

【県立学校の教職員】【地方機関等の教職員】

県立学校、地方機関等の教職員がPlantを利用して申し込んだ内容は所属管理者の承認を経て直接、総合教育センターに送信されます。



【備考】 オンラインによる研修は、Plantを用いたもの以外に、総合教育センターホームページに掲載する動画や研究成果を活用するものもあります。また、Zoom等のWeb会議システムを使用する研修会もありますので、必ずPlantにログインして研修会情報を確認してください。

(2)市町村立小・中・義務教育学校、県立学校、地方機関等における受講申込手続

①Plantを利用して申込みを行う研修

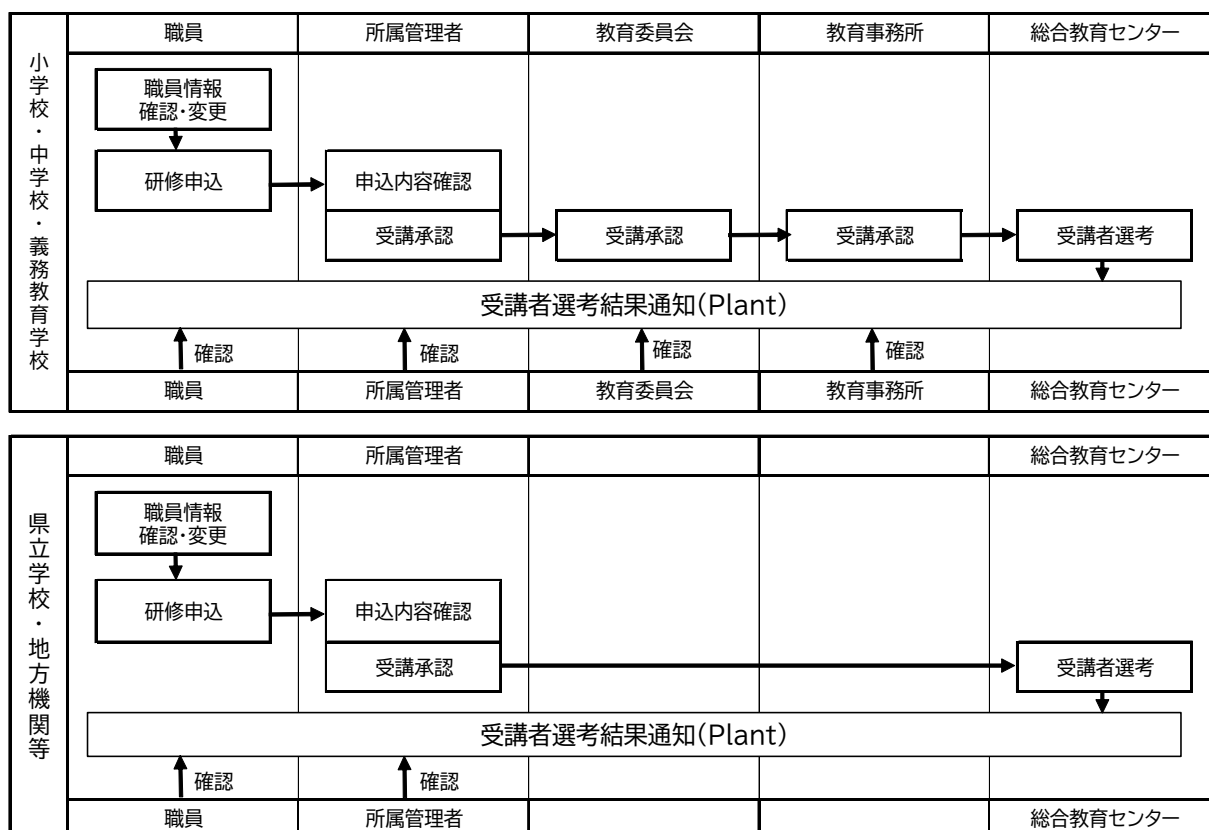
- ・ 以下に示す研修は、申込者本人がPlantを通じて申込みを行い、所属管理者及び所管する機関による承認を経て、総合教育センターに申込データが届きます。所属管理者は申込者本人と必ず内容を確認してください。
- ・ 各種研修の申込期限については、3月中旬に送付する通知文書を確認してください。
- ・ 指定する期間内にPlantで申込みを完了してください。
- ・ 選考結果はPlantでお知らせしますので、**受講者及び所属管理者はPlantで確認してください。**

【注意事項】

- ☞ 中学校免許外教科担当教員が初めて当該教科を担当する場合は、当該教科に関する研修が悉皆となりますので、必ず申込みをしてください。
- ☞ 中堅教諭等資質向上研修の選択研修として専門研修を受講する場合は、研修計画の提出だけでは申込完了とはなりません。必ずPlantを通じて申込みを行ってください。

指定研修(悉皆)	職能研修(悉皆)	専門研修	総合研修	事務職員等研修
A0510～0580 5年研 A1010～1080 中堅研 A3001 採用1年目教員	B0401～B2300 新任安全担当主幹 新任教務主任 新任研究主任 高校学年主任(1・2年) 新任防災主任/防災主任 新任司書教諭・図書館教育担当 人権教育指導者 特別支援教育Ⅰ(特支・通級新担) 特別支援学校新担任者 摂食機能の理解と演習 特別支援コード新担当者 福祉と教育の連携コード 学び支援教室 SC/SSW担当者研修会	C0112～C1800 教科に関する研修 D0101～D1100 特別支援教育 E0200～E0400 生徒指導・教育相談 F1100～F1302 情報教育	G0201 臨時的任用職員 G0400 総合教育センター研究 ・長期研修研究発表会 G0600 学校運営スキルアップ G0700 学力向上・学力学習	選択制 J0202～J0209 総セ主催 公研主催 専門研修 J0302 労務職員 J0304 学校司書 特別研修 J0402 学校事務レベルアップ

※所属管理者は38ページの「申込みの必要な悉皆研修一覧」を参照し、該当者が確実に申込みをしているか確認してください。



②Plantを利用せずに申込みを行う研修

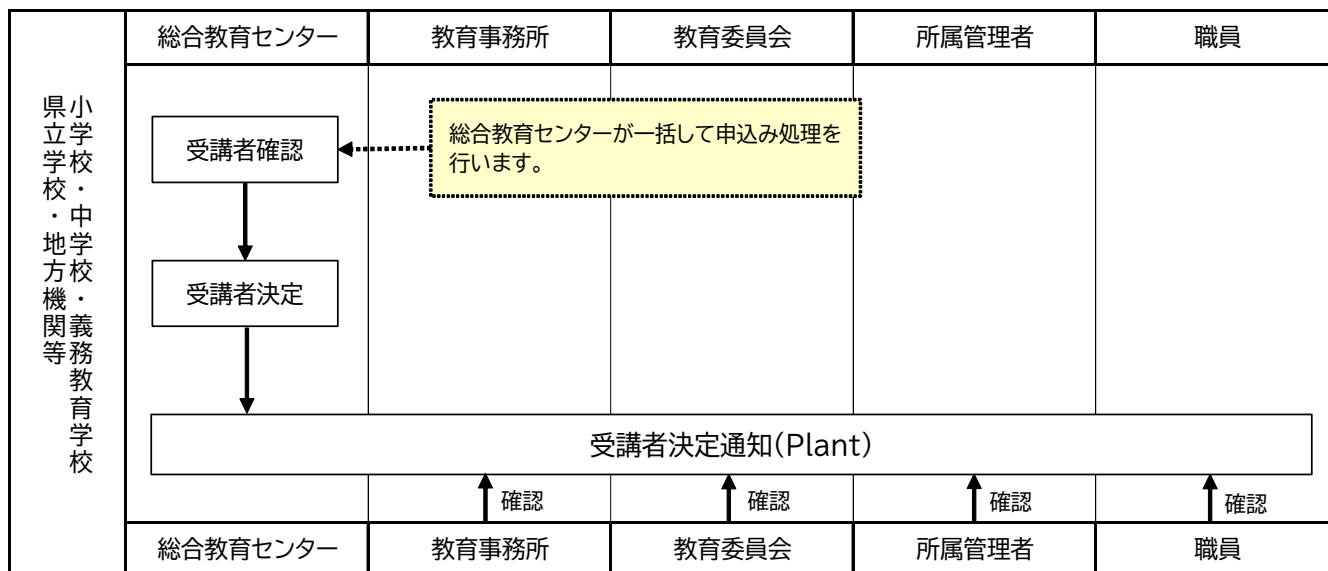
- 以下に示す研修はPlantを利用せずに申込みを行います。申込方法や申込期限等については研修毎に別途通知します。また、受講決定については文書等で通知いたします。
- 学校単位型の研修会については文書等で通知及び申込みを行い、別途開催決定等をお知らせします。

C1004 外国語指導力向上研修会	D0502 インクルーシブ教育(学校等单位型研修会)
E0500 いじめ防止学校単位型研修会	F1400 情報化推進リーダー研修会
F1500 教育DX推進訪問支援研修会	G0101、G0102 スクールミドルリーダー養成研修会
G0300 科学巡回指導訪問・教員対象研修会	G0800 学ぶ土台づくり研修会
G0900 外国人児童生徒等の支援に係る研修会	J0401 学校事務共同実施リーダー育成研修会
J0403 会計事務ゼミナール	学校事務職員ワン・ウィーク異校種交流研修

③受講申込手続を要しない研修

- 採用や任命による悉皆研修の受講対象者となる場合、申込手続は不要です。受講者及び所属管理者はPlantで受講決定されていることを必ず確認してください(J0301を除く)。

指定研修(悉皆)	職能研修(悉皆)	事務職員等研修	
A0110～A0343 初任者研修 新規採用者研修 (A0190を除く)	B0101～B0400 新任校長研修 新任教頭研修 新任主幹教諭研修 安担主幹教諭研修	階層別研修(悉皆)	専門研修
		J0110 新任職員研修 ～J0190 管理者研修	J0301 実務研修 各事務所で通知・実施 J0303 新任学校司書研

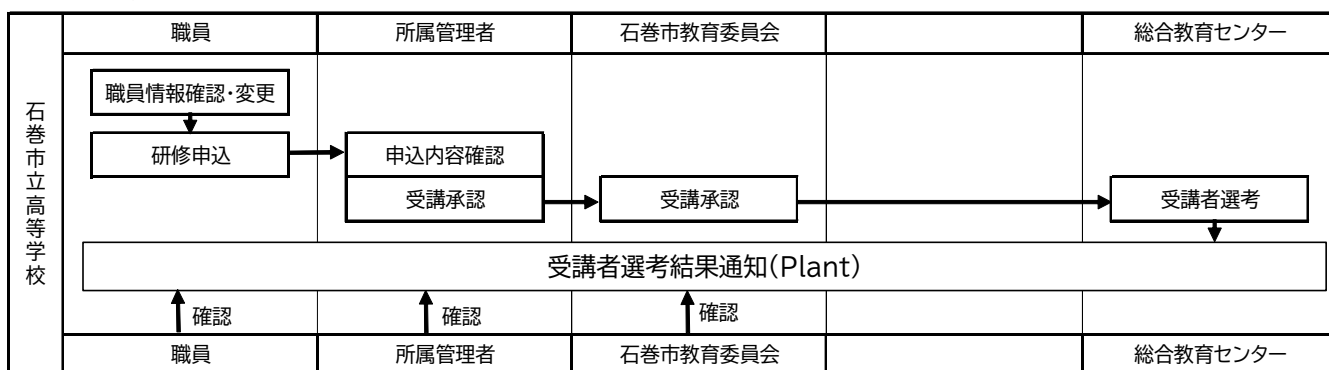


(3)石巻市立高等学校、公立幼稚園等、私立学校における受講申込手続

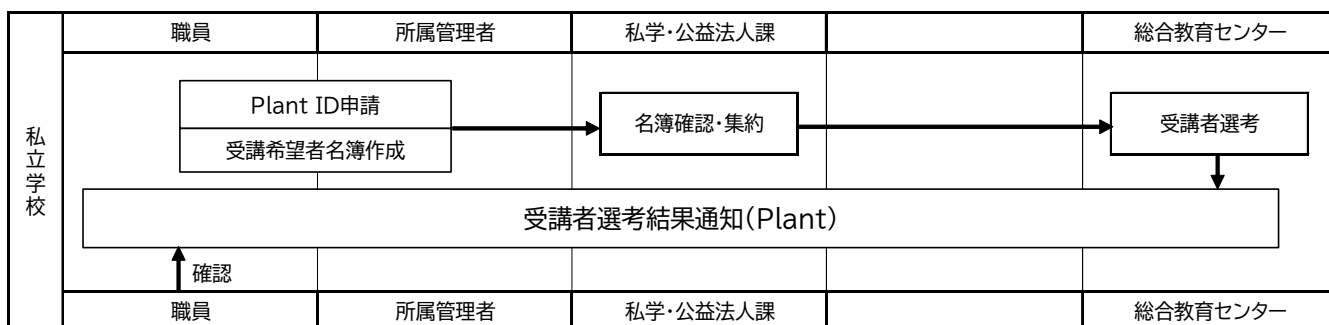
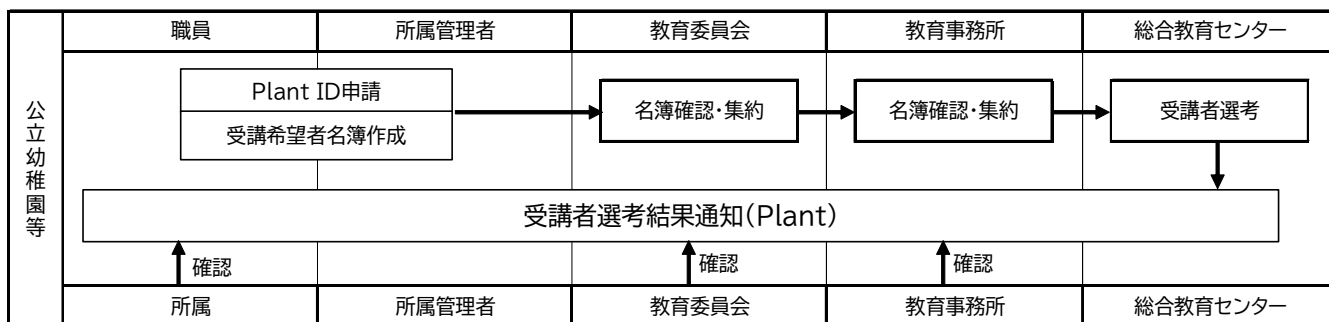
- 各種研修の申込締切については、3月中旬に送付する通知文等で確認してください。

受講可能研修			
指定研修	職能研修	専門研修	総合研修
〈研修会番号〉 A0110～A1070、A0190	〈研修会番号〉 B0101～B1306	〈研修会番号〉 C0112～F1500	〈研修会番号〉 G0102 スクールミドル研修 石巻市立の高等学校が対象となります。推薦方法等については別途通知します。
校種等によって対象外の研修があります。対象となる研修については、研修事業一覧及び各研修会ガイドを確認してください。			

- 石巻市立高等学校の教職員は、Plantを利用して研修の申込みを行います。所属管理者及び石巻市教育委員会による承認を経て、総合教育センターに申込データが届きます。所属管理者は申込者本人と必ず内容を確認してください。選考結果はPlantでお知らせしますので、**受講者及び所属管理者はPlantで確認してください。**



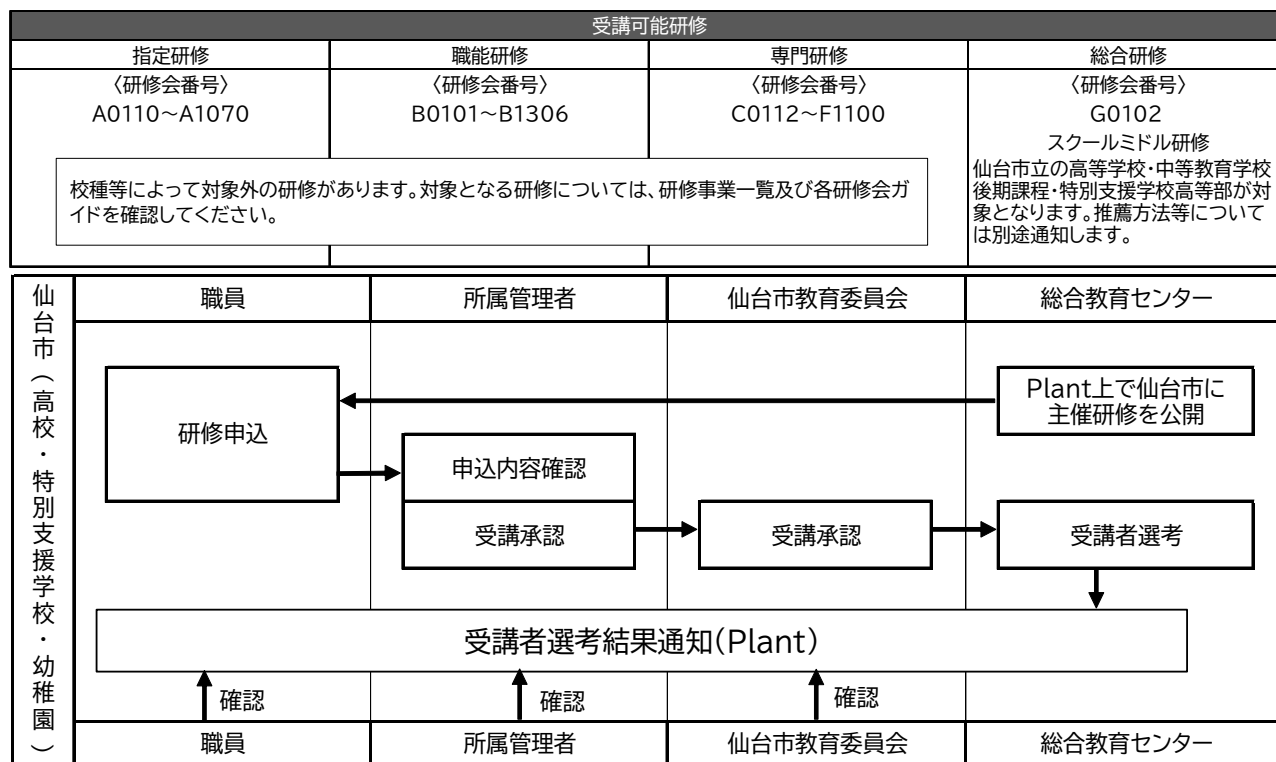
- 公立幼稚園等、私立学校の教職員は、Plant IDを申請・取得の上、所定の様式を使用して受講希望者名簿を作成し、所管の機関等に提出してください。
- 所管する機関は、学校(園)から提出された受講希望者名簿を確認・集約し総合教育センターへ提出願います。
- 選考結果はPlantでお知らせしますので、**受講者はPlantで確認してください。**



(4) 仙台市立高等学校・特別支援学校・幼稚園における受講申込手続

- ・ 仙台市立高等学校・特別支援学校・幼稚園の教員は仙台市教育委員会の受講案内等に基づいて申し込んでください。また、受講可能な研修については研修事業一覧を参照してください。
- ・ 受講者及び所属管理者は、Plantで選考結果を確認してください。

④ 総合研修のうち「スクールミドルリーダー養成研修会」については、別途発送する通知文により申込方法・申込期限等を確認してください。



(5) 私立幼稚園、私立認定こども園における受講申込手続

- ・ Plant IDを申請・取得の上、指定の様式を使用して受講希望者の名簿を作成し、所管の機関等に提出してください。
- ・ 私立幼稚園、仙台市以外の私立認定こども園の教職員は、所管する機関を経由して総合教育センターに申込みを行います。仙台市の私立認定こども園は直接総合教育センターに名簿を送付してください。
- ・ 所管する機関は、園から提出された受講希望者名簿を確認・集約し、総合教育センターへ提出願います。
- ・ 各種研修の申込締切については、3月中旬に送付する通知文等で確認してください。
- ・ 選考結果はPlantでお知らせしますので、**受講者はPlantで確認してください。**

受講可能な研修一覧

A0190 幼稚園等新規採用教員研修

A0890 幼稚園中堅教諭等資質向上研修

B0811 新任防災主任研修会

B0831～B0837 防災主任研修会(地域別)

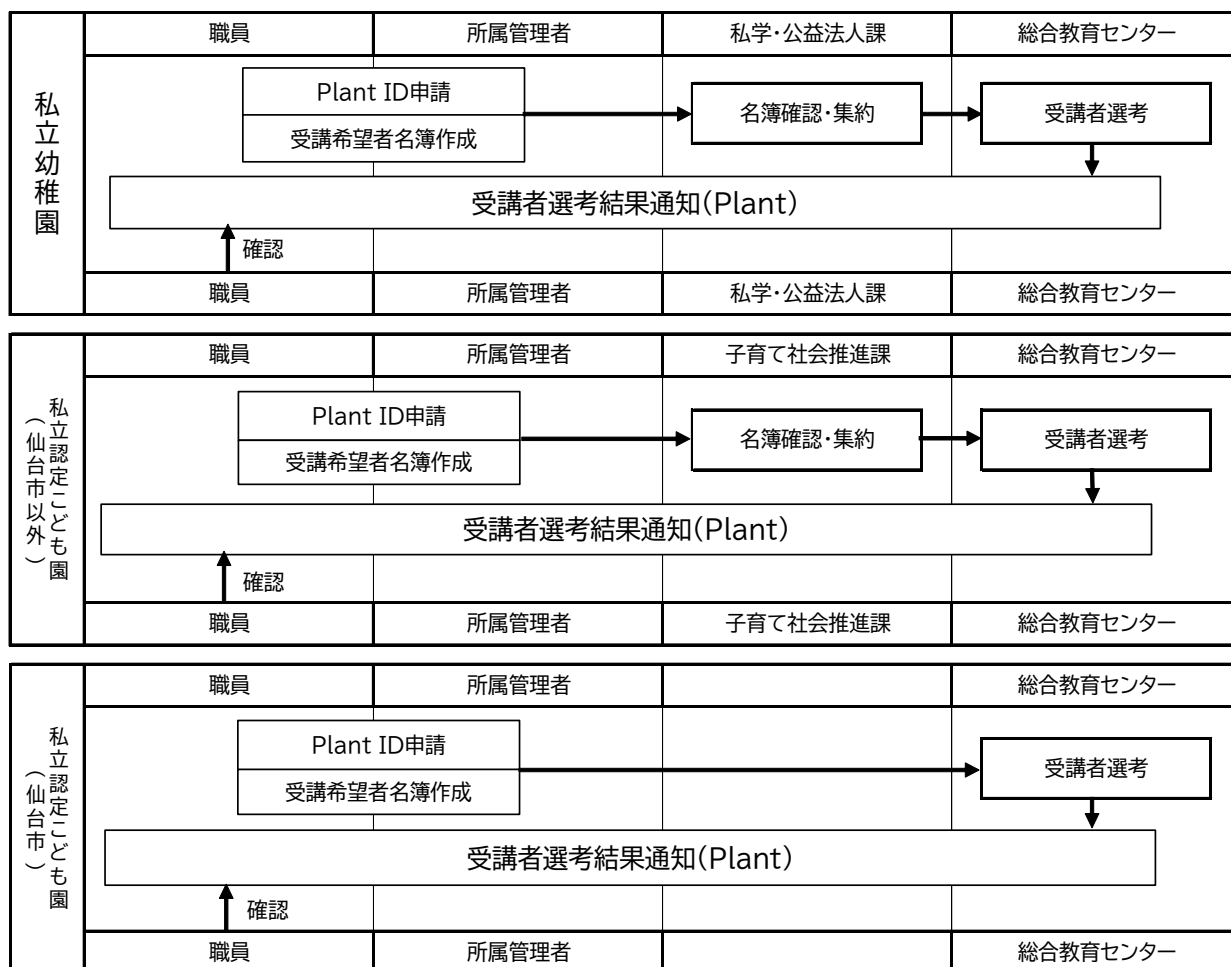
B1210 摂食機能の理解と演習による研修会

B1300 特別支援教育コーディネーター新担当者研修会

B1301～B1306 福祉と教育の連携による特別支援教育コーディネーター研修会

G0800 学ば土台づくり研修会

※ 「ゆたかなまナビ」では県の主催研修には申込みできません。次ページの手順に則り、期日までに申込みをしてください。



※宮城県私立幼稚園連合会加盟園は「ゆたかなまナビ」への申込みも必要です。

(6)研修の聴講

- ・ 聴講を申込みできる所属は次のとおりです。

宮城県農業大学校、宮城教育大学附属幼稚園、宮城教育大学附属小学校、宮城教育大学附属中学校、宮城教育大学附属特別支援学校、仙台高等専門学校(以上6校)

- ・ 聴講を希望する際は「宮城県総合教育センター研修会における聴講の取扱要項」に基づき、期日までに必要書類を提出してください。
- ・ 必要書類は総合教育センターホームページの「各種様式ダウンロード」よりダウンロードしてください。

【注意事項】

☞ 聴講が可能な研修は研修事業一覧(P.15～P.20)と研修会ガイド(P.45～)に記載されています。必ず確認してください。

(7)申込みの必要な悉皆研修一覧(仙台市を除く市町村立学校・県立学校) *義務教育学校前期課程は小学校、後期課程は中学校を参照

凡例:●学校悉皆 ○該当者悉皆 △希望により受講可

No.	研修会名称	幼稚園	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校				条件
						幼	小	中	高	
A0190	幼稚園等新規採用教員研修	○				○				幼稚園等の新規採用教員
A0510	小学校5年経験者研修		○			○	○			教職経験5年経過、採用6年目の小学校教諭
A0520	中学校5年経験者研修			○				○		教職経験5年経過、採用6年目の中学校教諭
A0530	高等学校5年経験者研修				○				○	教職経験5年経過6年目の高等学校教諭
A0550	養護教諭5年経験者研修		○	○	○			○		教職経験5年経過6年目の養護教諭
A0560	栄養教諭5年経験者研修		○	○	○			○		教職経験5年経過6年目の栄養教諭
A0570	実習助手5年経験者研修				○			○		教職経験5年経過6年目の実習助手
A0580	寄宿舎指導員5年経験者研修				○			○		教職経験5年経過6年目の寄宿舎指導員
A0890	幼稚園中堅教諭等資質向上研修	○				○				在職期間が8年を経過した幼稚園教諭、保育教諭
A1010	小学校中堅教諭等資質向上研修		○				○			教職経験10年経過11年目の小学校教諭
A1020	中学校中堅教諭等資質向上研修			○				○		教職経験10年経過11年目の中学校教諭
A1030	高等学校中堅教諭等資質向上研修				○				○	教職経験10年経過11年目の高等学校教諭
A1050	中堅養護教諭資質向上研修		○	○	○			○		教職経験10年経過11年目の養護教諭
A1060	中堅栄養教諭資質向上研修		○	○	○			○		教職経験10年経過11年目の栄養教諭
A1070	中堅実習助手資質向上研修				○			○		教職経験10年経過11年目の実習助手
A1080	中堅寄宿舎指導員資質向上研修				○			○		教職経験10年経過11年目の寄宿舎指導員
A3001	採用1年目教員研修会(初任研・新採研対象者を除く)		○	○	○			○		他県で教職員として働き初任者研等を終了し、本年宮城県に採用された教職員
B0401	新任安全担当主幹教諭研修会		○	○						小・中学校、義務教育学校の新任安全担当主幹教諭
B0501	新任教務主任研修会(小・中学校)		○	○						小・中学校、義務教育学校の新任教務主任
B0502	新任教務主任研修会(高等学校・特別支援学校)				○			○		高等学校・特別支援学校の新任教務主任
B0601	新任研究主任研修会(小・中学校)		○	○						小・中学校、義務教育学校の新任研究主任
B0602	新任研究主任研修会(特別支援学校)							○		特別支援学校の新任研究主任
B0711	高等学校1学年主任研修会				●				△	高等学校の1学年主任
B0712	高等学校2学年主任研修会(シチズンシップ教育)				●				△	高等学校の2学年主任
B0811	新任防災主任研修会	△	○	○	○			○		新たに防災主任を担当する主幹教諭・教諭
B0831-0837	防災主任研修会	△	○	○	○			○		防災主任を担当する主幹教諭・教諭は該当する地区の研修会に申込み
B0910	新任司書教諭・新任図書館教育担当教諭研修会				○				○	12学級以上の高等学校・特別支援学校(高等部)の新任司書教諭・新任図書館教育担当教諭(12学級未満は希望)
B0920	人権教育担当者研修会		●	●						人権教育担当の主幹教諭、教諭、養護教諭、講師
B1000	特別支援教育研修会 I〈基礎編〉(特別支援学級・通級新担当者)		○	○	○					初めて特別支援学級を担任、もしくは通級による指導を担当する主幹教諭・教諭・(講師)
B1100	特別支援学校新担任者研修会							○		初めて特別支援学校に勤務する主幹教諭・教諭
B1210	摂食機能の理解と演習による研修会	△	△	△	△			●		県立支援学校は悉皆、他校種は希望
B1300	特別支援教育コーディネーター新担当者研修会	○	○	○	○			○		初めて特別支援教育コーディネーターを担当する教頭・主幹教諭・教諭・養護教諭・(講師)
B1301-1306	福祉と教育の連携による特別支援教育コーディネーター研修会	△	●	●	●			△		小・中学校、義務教育学校、県立高等学校の特別支援コーディネーターは悉皆、他の校種は希望
B2100	学び支援教室支援事業 自立支援研修会		●	●	△			△		県立・市町村立の小学校・中学校・義務教育学校の学び支援教室専任教員は悉皆、それ以外の教員は希望
B2200	宮城県スクールカウンセラー担当者研修会		△	△	●					スクールカウンセラーが配置されている県立高等学校のスクールカウンセラー担当者、小中は希望
B2300	宮城県スクールソーシャルワーカー担当者研修会		●	●	●			●		スクールソーシャルワーカーが配置されている市町村立・県立学校のスクールソーシャルワーカー担当者
C1004	外国語指導力向上研修会		●	●	△		△	△	△	小学校の外国語専科教員と中学校及び義務教育学校後期課程の英語科教員1名悉皆 ※Plantを利用せず、別途申込
C1005	発信型英語指導力向上研修会				●					県内の公立高等学校の英語教諭1名悉皆
C1401	道德教育指導者研修会 高等学校				●				△	県内の公立高等学校の道德教育担当者1名悉皆
C1402	豊かな心を育む道德教育指導者研修会		●							県内の公立小学校の道德教育推進教師等1名悉皆
F1400	情報化推進リーダー研修会		△	△	●			●		県内の公立高等学校、特別支援学校の情報化推進リーダー1名は悉皆 ※Plantを利用せず、別途申込
G0700	学力向上研修会及び学力・学習状況調査活用研修会		●	●			●	●		小学校、特支(小)は研究主任1名、中学校、特支(中)では数学科主任1名が悉皆

(8) 研修受講の留意事項等

① 受講の留意事項

1	合理的配慮について	受講にあたって合理的配慮を希望する場合は、受講申込前に受講者の所属校教頭等から、総合教育センター合理的配慮担当窓口教職研修班へ連絡してください。
2	受講決定通知について	研修会の受講決定通知は、一部の研修・所属を除き、Plantで行います。 3月中旬に送付する通知文により送信日を確認の上、 送信日以降にPlantにログインし受講決定状況を確認してください。
3	研修会情報について	研修会の詳細は、総合教育センターホームページ等から、各自Plantにログインし、研修会情報を確認してください。 なお、内容等に変更がある場合には、開催日の1か月前までに情報を更新しますので、必ず確認してください。その他、連絡事項等がある場合には、Plant及び総合教育センターホームページに掲載しますので、併せて確認してください。
4	研修会資料について	原則、研修会場で資料は配布しません。研修会実施日の1週間前になりましたら、Plantにログインし、「ダウンロードファイル一覧」から資料をダウンロードし、持参してください。
5	交通手段について	総合教育センターへの来所は、原則として公共交通機関を利用願います。なお、特別な事情(怪我等)がある場合は、研修担当にご相談ください。また、総合教育センター以外の会場で開催する研修については、総合教育センターホームページの連絡事項等で交通手段に係る注意事項等を確認してください。
6	受付について	研修会の受付時刻を厳守してください。事情があつて遅刻する場合は、下記8により事前に連絡してください。緊急の場合は、速やかに連絡してください。
7	欠席について	受講者の所属校教頭等から、担当班へ電話連絡した後、欠席届等をすみやかに提出してください。 ※手続きの詳細や様式等については、P.40の「③欠席等の連絡と各種届出」を参照してください。
8	遅刻について	受講者の所属校教頭等から、担当班へ電話で連絡してください。
9	名札について	名札は配布しません。身分証明のために名札を持参してください。 ※所属校名、職名、氏名が明記してあれば、所属校で使用しているもの、又は自作のもので構いません。
10	非常時の対応	災害発生時の避難経路等については、係から連絡しますので指示に従ってください。
11	飲食について	指定された場所以外での飲食はできません。係の指示に従ってください。
12	昼食について	【総合教育センター会場の場合】 総合教育センターには食堂がありませんので、各自で準備してください。 (研修会開催日によっては、弁当業者が1階エントランスホールにて販売します。) 【東北自治総合研修センター会場の場合】 東北自治総合研修センターの食堂を利用することができます。
13	講義の録画・録音・撮影について	講義の録画・録音・写真撮影(スクリーンショット含む)についてはご遠慮ください。
14	電話について	受講者への外部からの電話は、緊急の場合を除き、取次ぎできません。
15	アンケート等について	研修ごとに、振り返りのアンケート等を実施しますので、必ず回答をお願いします。

【注意】感染症等の状況により、運用を変更する場合があります。

②研修会が中止となる場合

次の場合、当該日に開催される研修事業を実施しません。実施しないことの連絡及び当該研修の中止・延期等の措置については、Plant及び総合教育センターのフェイスブックに掲載します。基本的には当該日の前日までに周知しますが、緊急時は当該日の午前6時30分までにPlant及びフェイスブックへ掲載します。フェイスブックは総合教育センターホームページから確認できます。

ア 津波警報が発令された場合

- (ア) 午前6時の時点で、宮城県沿岸部に「津波警報」が発令されている場合
- (イ) 午前6時から受付開始予定時刻までの間に、宮城県沿岸部に「津波警報」が発令された場合
※既に、居住地または所属校を出発し、総合教育センターへ受講者が向かっている場合は、自身の安全確保を第一に行動してください。
※安全確保ができたのちに所属長の指示を受けて行動してください。
- (ウ) 受付開始予定時刻から研修終了予定時刻までに、宮城県沿岸部に「津波警報」が発令された場合
※津波警報が解除されるまでの間は研修を中止し、受講者は避難場所へ移動していただきます。

イ 特別警報が発令された場合

- (ア) 宮城県全域を対象に、「特別警報」が発令された場合(名取市を除く一部地域の場合は研修実施)
- (イ) 名取市に、「特別警報」が発令された場合

ウ 感染症等が発生した場合

- (ア) 前日までに総合教育センターを利用した者又は職員が感染症等に感染した場合は、中止することがあります。
- (イ) 保健所等の指示により総合教育センターの利用制限や消毒作業を指示された場合

エ 交通事情及びその他の緊急事態が発生した場合



◆ 総合教育センターホームページ : <https://www.pref.miyagi.jp/site/sokyos/>



◆ 総合教育センターフェイスブック: <https://www.facebook.com/Miyagieducationcenter/>

③欠席等の連絡と各種届出

ア 諸届願・申請書の種類と内容

※様式はP.42～を参照

様式名	種 類	内 容	基本研修 階層別研修	専門研修 総合研修	選択制研修
様式 第1号	欠 席 届	事情により研修に参加できない場合(一部の日程が受講できない場合も含む)	○	○	○
様式 第2号	期日変更願	事情により、同一研修会を他の会場・期日によって受講したい場合	○	—	—
	延 期 願	事情(産休、育休、その他)により、当該研修会を次年度以降に受講せざるを得ない場合 ※複数年度にまたがる場合は、毎年、年度始めに提出してください。	○	—	—
様式 第3号	合理的配慮 申請書	受講する際に合理的配慮の提供を希望する場合 ※受講を希望する場合は、毎年、年度始めに提出してください。	○	○	○

イ 辞退について

事情により、受講決定のあった研修会の受講を辞退する場合は研修会担当に連絡してください。

ウ 提出手続

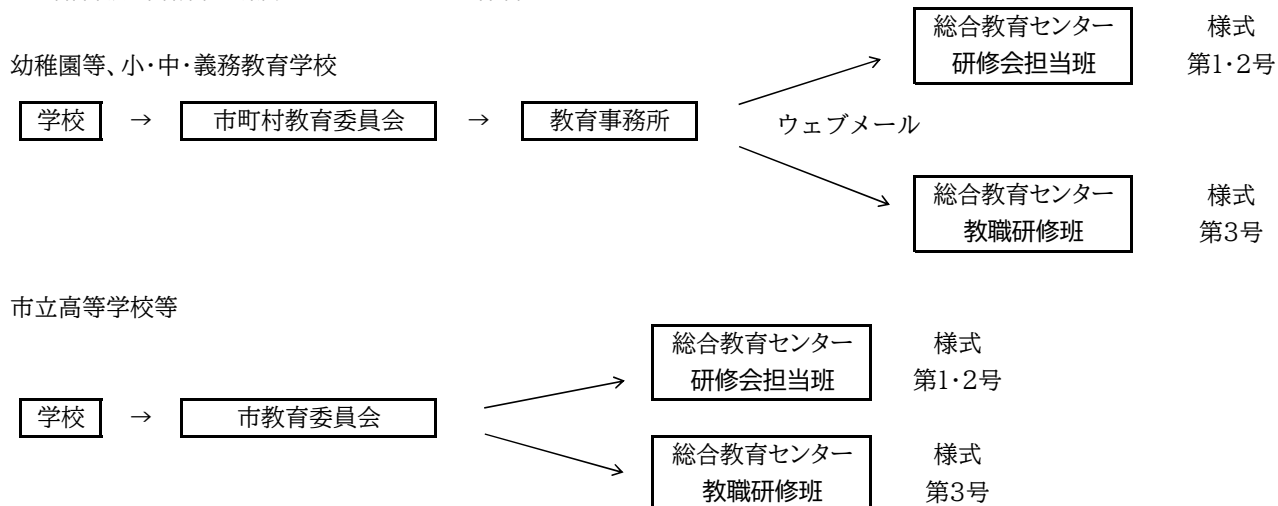
(ア) 公立幼稚園等、市町村立小・中・義務教育学校、市立高等学校等の場合

① 電話連絡

市町村立学校 → 市町村教委 及び 宮城県総合教育センター

② 様式提出

電話連絡後、下記の順番で総合教育センター所長宛て諸届願・申請書を提出してください。
また、諸届願・申請書は所属控え用として写しを保管してください。



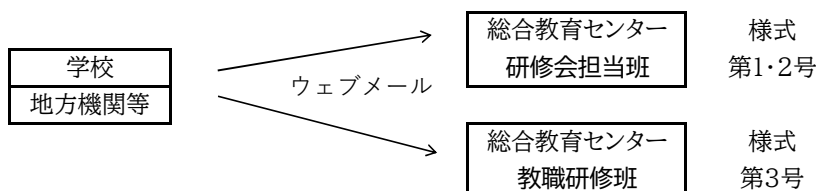
(イ) 県立学校、地方機関等の場合

① 電話連絡

県立学校 → 宮城県総合教育センター研修会担当

② 様式提出

電話連絡後、総合教育センター所長宛てウェブメールで諸届願・申請書を提出してください。
また、諸届願・申請書は所属控え用として写しを保管してください。



(ウ) 私立学校等の場合

① 相談及び諸届等の提出

私立学校・私立幼稚園は「総務部私学・公益法人課」、私立認定こども園(仙台市以外)は「子育て社会推進課」と相談の上、諸届願・申請書を提出してください。諸届願・申請書は所属控え用として写しを保管してください。

② 電話連絡

相談の結果を、総合教育センター研修会担当へ電話連絡し、指示を受けて下さい。

エ 諸届願・申請書の様式

各様式は、P.42～P.44 に掲載してあるものをコピー、または総合教育センターホームページからダウンロードして使用してください。

様式ダウンロードURL: <https://www.pref.miyagi.jp/site/sokyos/yousiki.html>

(総合教育センタートップページ → 研修 → 各種様式ダウンロード)

欠 席 届

〇〇〇 第 〇〇 号
令和 年 月 日

宮城県総合教育センター所長 殿

学校名

校長名

(公印省略)

下記のとおり、届け出ます。

記

研 修 会 番 号	
研 修 事 業 名	
受講者職・氏名	
参加できない日	令和 年 月 日 ()
欠 席 の 態 様 (チェックを付す)	☐ 一 部 欠 席 (研修開始時間から 時 分まで) (時 分から研修終了時間まで) ☐ 終 日 欠 席
事 由 (具 体 的 に)	
※代替受講者職・氏名	

※欠席する研修会が「学校悉皆」の場合、欠席者の代替となる受講者を選出してください。

○指定研修(すべての校種・職種対象)の選択研修として申込んでいた場合には、以下の該当する指定研修にチェックを付してください。

☐ 初任研3年目

☐ 中堅研

宮城県総合教育センター処理欄

※ここには記入しないでください

<注意事項>

① 参加できない事由が発生した場合は、以下のとおり、速やかに電話連絡し、欠席する場合の対応等を確認すること。

市町村立学校 → **市町村教委** 及び **宮城県総合教育センター研修会担当**に電話連絡
県立学校 → **宮城県総合教育センター研修会担当**に電話連絡

② 本様式は、上記の電話連絡を行った後に作成し、提出すること。

③ 上記の電話連絡及び本様式の提出は、研修会開催日ごとに行うこと。

期 日 変 更 ・ 延 期 願

〇〇〇 第 〇〇 号
令和 年 月 日

宮城県総合教育センター所長 殿

学校名

校長名

(公印省略)

下記のとおり、研修会への参加を（ 期日変更 ・ 延期 ）したいので、許可くださるようお願いします。

記

研 修 会 番 号		
研 修 事 業 名		
受 講 者 職 ・ 氏 名		
期 日 変 更 願	研修会開催日	令和 年 月 日 ()
	研 修 会 場	
	変 更 希 望 日	令和 年 月 日 () への変更を希望します。
	研 修 会 場	
延 期 願	受講希望年度	令和 年度 への延期を希望します。
事 由 (具体的に)		

宮城県総合教育センター処理欄

※ここには記入しないでください

< 注意事項 >

- ① 「願」の種別については、不要部分を取り消し線で見え消しすること。
- ② 期日変更または延期を希望する事由が発生した場合は、以下のとおり、速やかに電話連絡し、期日変更または延期する場合の対応等を確認すること。
市町村立学校 → **市町村教委** 及び **宮城県総合教育センター研修会担当**に電話連絡
県立学校 → **宮城県総合教育センター研修会担当**に電話連絡
- ③ 本様式は、上記の電話連絡を行った後に作成し、提出すること。
- ④ 期日変更の電話連絡及び期日変更願の提出は、研修会開催日ごとに行うこと。
- ⑤ 延期願は、年度始めに提出し、複数年度にまたがる場合は、毎年度提出すること。

〈 様式第3号 〉

合理的配慮申請書

令和 年 月 日

宮城県総合教育センター所長 殿

学校名

校長名

(公印省略)

下記のとおり、合理的配慮の提供を希望します。

記

研修会番号	
研修事業名	
受講者職・氏名	
合理的配慮について	

宮城県総合教育センター処理欄	
----------------	--

ここには記入しないでください。

- 注 1 本様式をコピーするか、宮城県総合教育センターホームページからダウンロードして活用してください。
- 2 申請書を提出する前に各学校から宮城県総合教育センター合理的配慮担当教職研修班（022-784-3558）へ電話連絡してください。提出については宮城県教職員研修計画をご確認ください。
- 3 毎年、参加する研修会ごとに作成し、提出してください。ただし、研修会が同一班の場合、1枚にまとめた記載でも可とします。

3

各研修会ガイド

(1) 基本研修

- ① 指定研修・・・・・・・・・・46ページ
- ② 職能研修・・・・・・・・・・83ページ

基本研修

基本研修は、指定研修と職能研修で構成される悉皆研修です。

指定研修は、教職経験年数の各段階に応じて教職の職務遂行に必要な知識・技能・態度の向上を図るための研修及び教育行政上必要な研修等となっており、受講者が指定されます。

また、職能研修は、校長・教頭・主幹教諭・主任等の職能の各段階に応じて職務遂行のために必要な専門的知識・技能・力量等の向上を図るための研修となっています。

[問合せ先]

教職研修班 022-784-3558

研修推進第一班 022-784-3549
(B0601、B0602)

特別支援教育班 022-784-3561
(B1000～B1306)

相談支援班 022-784-3562
(B2100～B2300)

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		指定研修			
	指標資質能力 ※研修計画p.1を参照	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保	幼教等	指導 支え	子供	管理職等	素養 組織 育成
		意欲・人間性		情熱		人間		研鑽					

悉皆研修

研修会番号	A0190	幼稚園等新規採用教員研修	申込必要
-------	-------	--------------	------

目的・ねらい	新規採用教員として、実践的指導力と使命感の向上を図るとともに、幅広い知見を得る。
--------	--

対象者	設立区分	県立	市町村立	仙台市立	私立	その他
	校種	国公私立の幼稚園(特別支援学校の幼稚部含む)、幼保連携型認定こども園				
	職種	新任教諭等 ※過年度未受講者含む				

【研修内容】

5月1日(金) 5月29日(金) オンライン研修	基本研修	新任教員として 服務(マナー)と研修 みやぎの幼児教育の現状と課題 みやぎの防災(安全)教育
	講義 講義 講義 講義	
6月25日(木) 会場: 宮城教育大学附属幼稚園	専門研修1	宮城教育大学附属幼稚園公開保育
	参観	
7月8日(水) 会場: 総合教育センター	専門研修2	幼児期の教育の基本 保育記録と評価 対話を通して論理的思考を育てる
	講義・演習 講義・演習 講義・演習	
7月28日(火) 会場: 総合教育センター	専門研修3	【幼新採研・幼中堅研一部合同】 特別な配慮を要する幼児への対応 教員のメンタルヘルス 学級経営と環境構成の工夫
	講義・演習 講義・演習 講義・演習	
7月30日(木) 会場: 総合教育センター	専門研修4	幼児の絵の見取りと表現活動の工夫(仮) 幼児の発達と運動遊び これからの保育を考える
	講義・演習 講義・実技 協議	
8月4日(火) 会場: 総合教育センター	専門研修5	【幼新採研・幼中堅研一部合同】 園内事故への対応と予防、食物アレルギー カウンセリング技法を生かした保護者とのかかわり 幼児教育の重要性和保幼小接続について
	講義・演習 講義・演習 講義・演習	
事前・事後の eラーニング	特になし	

【その他の研修・連絡等】

【教育事務所研修(2日)】 授業・保育参観、協議等(異校種・中堅研と合同実施)
各教育事務所の計画で実施します。
【園内研修(10日程)】
園内における研修計画で実施してください。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期	指定研修		
	指標資質能力	教諭 栄教	授業 理解	指導 支援	養教	管理 理解	教育 支援	健・保
	※研修計画p.1を参照	意欲・人間性	情熱		人間		研鑽	管理職等
								素養 組織 育成
								経営 連携

悉皆研修

研修会番号	A0110	小学校初任者研修	申込不要
-------	-------	----------	------

目的・ねらい	新任教員として、実践的指導力と使命感の向上を図るとともに、幅広い知見を得る。
--------	--

対象者	設立区分	県立	市町村立	仙台市立	私立	その他
	校種	小学校、義務教育学校(前期課程)				
	職種	令和8年度新規採用の教諭 ※過年度未受講者を含む				

【研修内容】

4月1日(水)	開講式／講話	新規採用教職員に期待すること 【初任研・新採研合同】
4月3日(金)	ガイダンス 講話	初任者研修ガイダンス 社会人としての心構えとマナー
4月10日(金)		
会場:県庁、オンライン研修		
4月27日(月)	基本研修	教職員の服務と研修、みやぎの志教育 本県におけるいじめ防止と登校に不安を抱える子供への支援 保護者とのかかわり、学級経営の基本
5月15日(金)	講義 講義 講義	
オンライン研修		
5月12日(火)	教科研修1	主体的・対話的で深い学びを目指した授業 学習指導上の課題と改善①(学年ごと)
会場:総合教育センター	講義・演習 研究協議	
6月9日(火)	防災教育研修	【初任研・新採研・採用1年目研・新任職員研合同】 震災遺構視察 防災教育の実際
会場:県内震災遺構	講義・見学 協議	
7月14日(火)	特別支援教育研修	インクルーシブ教育について 知的障害のある児童生徒の理解と支援、自閉症・情緒障害のある児童生徒の理解と支援 発達障害のある児童生徒の理解と支援
8月7日(金)	講義 講義 講義	
オンライン研修		
9月29日(火)	自然体験研修	【初任研・新採研(養・栄)合同] 野外炊飯 自然体験活動
又は 10月6日(火)	実習 実習	
会場:蔵王・松島・志津川		
10月27日(火)	教科研修2	教育の情報化 学習指導上の課題と改善②(教科ごと)
会場:総合教育センター	講義 研究協議	
12月1日(火)	教科外研修1	教職員のライフデザインとワーク・ライフ・バランス 宮城県の教育行政の現状と課題、学校生活に不安を抱える児童生徒への理解と対応 教職員のメンタルヘルス
1月8日(金)	講義 講義 講義	
オンライン研修		
事前・事後の eラーニング	4日目の事前	東日本大震災の伝承と防災研修 防災教育の観点から教職員に求められるもの

【その他の研修・連絡等】

【教育事務所研修(4日)】 主に授業づくりや学級づくりに関する内容 各教育事務所の計画で実施します。
【市町村教育委員会研修(2日)】 主に地域理解に関する内容 各市町村教育委員会の計画で実施します。
【勤務校研修(年間150時間以上)】 「令和8年度初任者研修実施計画」を参照してください。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		指定研修				
	指標資質能力 ※研修計画p.1を参照	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保	幼教等	指導 支え	子供	管理職等	素養 組織 育成	経営 連携
		意欲・人間性		情熱			人間		研鑽					

悉皆研修

研修会番号	A0120	中学校初任者研修	申込不要 ※私立は申込必要
-------	-------	----------	------------------

目的・ねらい	新任教員として、実践的指導力と使命感の向上を図るとともに、幅広い知見を得る。
--------	--

対象者	設立区分	県立	市町村立	仙台市立	私立	その他
	校種	中学校、義務教育学校				
	職種	令和8年度新規採用の教諭 ※過年度未受講者を含む				

【研修内容】

4月1日(水)	開講式／講話 ガイダンス 講話	新規採用教職員に期待すること 【初任研・新採研合同】
4月3日(金)		
4月10日(金)		
会場：県庁、オンライン研修		
4月27日(月)	基本研修 講義 講義 講義	教職員の服務と研修、みやぎの志教育 本県におけるいじめ防止と登校に不安を抱える子供への支援 保護者とのかかわり、学級経営の基本
5月15日(金)		
オンライン研修		
5月26日(火)	教科研修1 講義・演習 研究協議	主体的・対話的で深い学びを目指した授業 学習指導上の課題と改善①(教科ごと)
会場： 総合教育センター		
6月9日(火)	防災教育研修 講義・見学 協議	【初任研・新採研・採用1年目研・新任職員研合同】 震災遺構視察 防災教育の実際
会場： 県内震災遺構		
7月14日(火)	特別支援教育研修 講義 講義 講義	インクルーシブ教育について 知的障害のある児童生徒の理解と支援、自閉症・情緒障害のある児童生徒の理解と支援 発達障害のある児童生徒の理解と支援
8月7日(金)		
オンライン研修		
9月29日(火)	自然体験研修 実習 実習	【初任研・新採研(養・栄)合同】 野外炊飯 自然体験活動
又は 10月6日(火)		
会場：蔵王・松島・志津川		
11月10日(火)	教科研修2 講義 研究協議	教育の情報化 学習指導上の課題と改善②(教科ごと)
会場： 総合教育センター		
12月1日(火)	教科外研修1 講義 講義 講義	教職員のライフデザインとワーク・ライフ・バランス 宮城県の教育行政の現状と課題、学校生活に不安を抱える児童生徒への理解と対応 教職員のメンタルヘルス
1月8日(金)		
オンライン研修		
事前・事後の eラーニング	4日目の事前	東日本大震災の伝承と防災研修 防災教育の観点から教職員に求められるもの

【その他の研修・連絡等】

【教育事務所研修(4日)】 主に授業づくりや学級づくりに関する内容 各教育事務所の計画で実施します。 【市町村教育委員会研修(2日)】 主に地域理解に関する内容 各市町村教育委員会の計画で実施します。 【勤務校研修(年間150時間以上)】 「令和8年度初任者研修実施計画」を参照してください。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		指定研修		
	指標資質能力	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保	幼教等	指導 支え	子供	管理職等
	※研修計画p.1を参照	意欲・人間性		情熱		人間		研鑽		素養 組織 連携 育成		

悉皆研修

研修会番号	A0130	高等学校初任者研修	申込不要
-------	-------	-----------	------

※市立・私立は申込必要

目的・ねらい	新任教員として、実践的指導力と使命感の向上を図るとともに、幅広い知見を得る。				
対象者	設立区分	県立	市町村立	仙台市立	私立
	校種	高等学校、中等教育学校			
	職種	令和8年度新規採用の教諭 ※過年度未受講者を含む			

【研修内容】

4月1日(水)	開講式／講話 ガイダンス 講話	新規採用教職員に期待すること 【初任研・新採研合同】
4月3日(金)		
4月10日(金)		
会場:県庁、オンライン研修	教科研修1	【初任研(高・特)一部合同】
4月21日(火)	講義 講義 講義・演習	学習指導について 教育の情報化 授業設計の基本
4月27日(月)	基本研修	教職員の服務と研修、みやぎの志教育 本県におけるいじめ防止と登校に不安を抱える子供への支援 保護者とのかわり、学級経営の基本
5月15日(金)	講義 講義 講義	
オンライン研修	教科外研修1	
5月19日(火)	講義 演習	【初任研(高・特)・新採研(実・寄)合同】
会場:総合教育センター	防災教育研修	【初任研・新採研・採用1年目研・新任職員研合同】
6月9日(火)	講義・見学 協議	震災遺構視察 防災教育の実際
6月23日(火)	教科研修2	【初任研(高・特(高))合同】
4月	講義 実践発表 研究協議	学習指導案の作り方 授業設計の工夫～言語活動とICT活用によって効果を高める学習指導～ 学習指導上の諸課題
7月7日(火)	教科外研修2	部活動指導について 部活動指導上の諸課題の解決に向けて 構成的グループエンカウンター
7月14日(火)	講義 研究協議 演習	
8月7日(金)	特別支援教育研修	
8月7日(金)	講義 講義 講義	インクルーシブ教育について 知的障害のある児童生徒の理解と支援、自閉症・情緒障害のある児童生徒の理解と支援 発達障害のある児童生徒の理解と支援
8月6日(木)	教科研修3	【高・特(高)1年目研・2年目研・中堅研合同】
8月7日(金)	協議	初任研(2年目)・中堅研の模擬授業(参観)
会場:総合教育センター、県内3地区の会場	自然体験研修	【初任研・新採研(養・栄)合同】
9月29日(火)	実習 実習	野外炊飯 自然体験活動
10月6日(火)	教科研修4	【初任研(高・特(高))合同】
10月20日(火)	講義・演習 研究協議	ICTを活用した教材づくり 学習指導案検討
11月17日(火)	教科研修5	【高・特(高)1年目研・高5年研合同】
12月1日(火)	模擬授業	模擬授業(実践)・研究協議
12月1日(火)	教科外研修3	教職員のライフデザインとワーク・ライフ・バランス 宮城県の教育行政の現状と課題、学校生活に不安を抱える児童生徒への理解と対応 教職員のメンタルヘルス
1月8日(金)	講義 講義 講義	
オンライン研修	教科外研修4	
1月19日(火)	講義 実践発表 協議	ホームルーム経営の基礎 ホームルーム経営について 私が目指すホームルーム経営
会場:総合教育センター	事前・事後の eラーニング	5日目の事前
		東日本大震災の伝承と防災研修 防災教育の観点から教職員に求められるもの

【その他の研修・連絡等】

【勤務校研修(年間150時間以上)】
「令和8年度初任者研修実施計画」を参照し、実施してください。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		指定研修				
	指標資質能力	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保	幼教等	指導 支え	子供	管理職等	素養 組織	経営 連携
		※研修計画p.1を参照		意欲・人間性		情熱		人間		研鑽			育成	

悉皆研修

研修会番号	A0141	特別支援学校初任者研修(小・中学部)	申込不要
-------	-------	--------------------	------

目的・ねらい	新任教員として、実践的指導力と使命感の向上を図るとともに、幅広い知見を得る。				
対象者	設立区分	県立	市町村立	仙台市立	私立 その他
	校種	特別支援学校			
	職種	令和8年度新規採用の教諭 ※過年度未受講者を含む			

【研修内容】

4月1日(水)	開講式／講話 ガイダンス 講話	新規採用教職員に期待すること【初任研・新採研合同】	
4月3日(金)		初任者研修ガイダンス 社会人としての心構えとマナー	
4月10日(金)			
会場：県庁、オンライン研修			
4月21日(火)	教科研修1	【初任研(高・特)一部合同】	
会場： 総合教育センター	講義	本県の特別支援教育の現状と初任者への期待	
	講義	個別的教育支援計画と個別の指導計画	
	講義	教育の情報化	
	講義・演習	授業設計の基本	
4月27日(月)	基本研修	教職員の服務と研修	
5月15日(金)		みやぎの志教育	
		本県におけるいじめ防止と登校に不安を抱える子供への支援	
		保護者とのかかわり	
オンライン研修	講義	学級経営の基本	
5月19日(火)	教科外研修1	【初任研(高・特)・新採研(実・寄)合同】	
会場： 総合教育センター	講義	教育相談	
	演習	カウンセリングの基本技法	
6月9日(火)	防災教育研修	【初任研・新採研・採用1年目研・新任職員研合同】	
会場： 県内震災遺構	講義・見学	震災遺構視察	
	協議	防災教育の実際	
6月30日(火)	専門研修1		
会場： 総合教育センター	講義	知的障害のある児童生徒の指導	
	講義	自閉症・情緒障害のある児童生徒の指導	
	講義・演習	発達障害のある児童生徒の理解と支援	
	協議	日常的教育活動における課題と対応①	
7月14日(火)	専門研修2	視覚障害のある児童生徒の指導	
8月7日(金)		聴覚障害のある児童生徒の指導	
		障害のある児童生徒の保健指導	
		肢体不自由のある児童生徒の指導	
オンライン研修	講義	病弱・身体虚弱のある児童生徒の指導	
9月29日(火)	自然体験研修	【初任研・新採研(養・栄)合同】	
又は	実習	野外炊飯	
10月6日(火)	実習	自然体験活動	
会場：蔵王・松島・志津川			
12月8日(火)	専門研修3		
会場： 総合教育センター	講義・演習	特別支援教育におけるICTの活用	
	講義・演習	自立活動の基礎・基本	
	協議	日常的教育活動における課題と対応②	
12月1日(火)	教科外研修2		
1月8日(金)	講義	教職員のライフデザインとワーク・ライフ・バランス	
	講義	宮城県の教育行政の現状と課題	
	講義	学校生活に不安を抱える児童生徒への理解と対応	
	講義	教職員のメンタルヘルス	
事前・事後の eラーニング	5日目の事前	東日本大震災の伝承と防災研修 防災教育の観点から教職員に求められるもの	

【その他の研修・連絡等】

【教育事務所研修(4日)】 主に授業づくりや学級づくりに関する内容 各教育事務所の計画で実施します。 【勤務校研修(年間150時間以上)】 「令和8年度初任者研修実施計画」を参照してください。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期	指定研修				
	指標資質能力	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支援	健・保	幼教等	指導 子供 支援
	※研修計画p.1を参照	意欲・人間性	情熱		人間		研鑽		管理職等	素養 組織 連携 育成

悉皆研修

研修会番号	A0142	特別支援学校初任者研修(高等部)	申込不要
-------	-------	------------------	------

※市立・私立は申込必要

目的・ねらい	新任教員として、実践的指導力と使命感の向上を図るとともに、幅広い知見を得る。
--------	--

対象者	設立区分	県立	市町村立	仙台市立	私立	その他
	校種	特別支援学校				
	職種	令和8年度新規採用の教諭 ※過年度未受講者を含む				

【研修内容】

4月1日(水)	開講式／講話	新規採用教職員に期待すること 【初任研・新採研合同】
4月3日(金)	ガイダンス	初任者研修ガイダンス
4月10日(金)	講話	社会人としての心構えとマナー
会場：県庁、オンライン研修		
4月21日(火)	教科研修1	【初任研(高・特)一部合同】
会場：総合教育センター	講義 講義 講義 講義・演習	本県の特別支援教育の現状と初任者への期待 個別的教育支援計画と個別の指導計画 教育の情報化 授業設計の基本
4月27日(月)	基本研修	教職員のサービスと研修
5月15日(金)	講義 講義 講義 講義	みやぎの志教育 本県におけるいじめ防止と登校に不安を抱える子供への支援 保護者とのかわり 学級経営の基本
会場：オンライン研修		
5月19日(火)	教科外研修1	【初任研(高・特)・新採研(実・寄)合同】
会場：総合教育センター	講義 演習	教育相談 カウンセリングの基本技法
6月9日(火)	防災教育研修	【初任研・新採研・採用1年目研・新任職員研合同】
会場：県内震災遺構	講義・見学 協議	震災遺構視察 防災教育の実践
6月23日(火)	教科研修2	【初任研(高・特(高))合同】
会場：総合教育センター	講義 実践発表 研究協議	学習指導案の作り方 授業設計の工夫～言語活動とICT活用によって効果を高める学習指導～ 学習指導上の諸課題
6月30日(火)	専門研修1	知的障害のある児童生徒の指導 自閉症・情緒障害のある児童生徒の指導 発達障害のある児童生徒の理解と支援 日常の教育活動における課題と対応①
会場：総合教育センター	講義 講義 講義・演習 協議	
7月14日(火)	専門研修2	視覚障害のある児童生徒の指導 聴覚障害のある児童生徒の指導 障害のある児童生徒の保健指導 肢体不自由のある児童生徒の指導 病弱・身体虚弱のある児童生徒の指導
8月7日(金)	講義 講義 講義 講義 講義	
会場：オンライン研修		
8月6日(木)	教科研修3	【高・特(高)1年目研・2年目研・中堅研合同】
8月7日(金)	協議	初任研(2年目)・中堅研の模擬授業(参観)
会場：総合教育センター		
9月29日(火)	自然体験研修	【初任研・新採研(養・栄)合同】
10月6日(火)	実習 実習	野外炊飯 自然体験活動
会場：蔵王・松島・志津川		
10月20日(火)	教科研修4	【初任研(高・特(高))合同】
会場：総合教育センター	講義・演習 研究協議	ICTを活用した教材づくり 学習指導案検討
11月17日(火)	教科研修5	【高・特(高)1年目研・高5年研合同】
12月1日(火)	模擬授業	模擬授業(実践)・研究協議
会場：総合教育センター		
12月8日(火)	専門研修3	特別支援教育におけるICTの活用 自立活動の基礎・基本 日常の教育活動における課題と対応②
会場：総合教育センター	講義・演習 講義・演習 協議	
12月1日(火)	教科外研修2	教職員のライフデザインとワーク・ライフ・バランス 宮城県の教育行政の現状と課題 学校生活に不安を抱える児童生徒への理解と対応 教職員のメンタルヘルス
1月8日(金)	講義 講義 講義 講義	
会場：オンライン研修		
事前・事後の eラーニング	5日目の事前	東日本大震災の伝承と防災研修 防災教育の観点から教職員に求められるもの

【その他の研修・連絡等】

【勤務校研修(年間150時間以上)】 「令和8年度初任者研修実施計画」を参照してください。
--

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		指定研修	
	指標資質能力	教諭 栄教	授業 理解	指導 支援	養教	管理 理解	教育 支援	健・保	幼教等	指導 子供	管理職等
	※研修計画p.1を参照	意欲・人間性	情熱		人間		研鑽			素養 組織	経営 連携 育成

悉皆研修

研修会番号	A0150	養護教諭新規採用者研修	申込不要
-------	-------	-------------	------

目的・ねらい	養護教諭として、基礎的・専門的な知識・技能と使命感の向上を図るとともに、児童生徒の心身の健康・安全に関する指導、健康保持増進のための幅広い知見を得る。		
対象者	設立区分	県立	市町村立
	校種	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校	
	職種	令和8年度新規採用の養護教諭 ※過年度未受講者を含む	

【研修内容】

4月1日(水)	開講式／講話	新規採用教職員に期待すること 【初任研・新採研合同】
4月3日(金)	ガイダンス 講話	新規採用者研修ガイダンス 社会人としての心構えとマナー
4月10日(金)		
会場：県庁、オンライン研修		
4月6日(月)	専門研修1	【演習は5月1日(金)実施】
4月30日(木)	講話	災害共済給付請求事務
オンライン研修	講話・演習	健康診断の意義と事前・事後指導の在り方
5月1日(金)会場：総合教育センター	講話・演習	災害時に求められる養護教諭の役割
4月27日(月)	基本研修1	教職員の服務と研修 みやぎの志教育 本県におけるいじめ防止と登校に不安を抱える子供への支援 保護者とのかわり 人権教育
5月15日(金)	講話	
オンライン研修	講話	
	講話	
	講話	
5月21日(木)	専門研修2	【養教新採研・5年研・中堅研合同】
会場：総合教育センター	講話・演習	学校における危機管理～組織的取組の重要性についての理解～
	実習	救急処置～適切な対応についての理解～
6月9日(火)	防災教育研修	【初任研・新採研・採用1年目研・新任職員研合同】
会場：県内震災遺構	講話・見学	震災遺構視察
	協議	防災教育の実際
7月14日(火)	特別支援教育研修	インクルーシブ教育について 知的障害のある児童生徒の理解と支援、自閉症・情緒障害のある児童生徒の理解と支援 発達障害のある児童生徒の理解と支援
8月7日(金)	講話	
オンライン研修	講話	
8月17日(月)	専門研修3	【養教新採研・5年研・中堅研合同】【演習は9月24日(木)実施】
9月18日(金)	講話	保健教育の基礎(NITS校内研修シリーズ)
オンライン研修	講話・演習	学校環境衛生・薬物乱用防止～適切な対応についての理解～
9月24日(木)会場：総合教育センター	講話・演習	学校歯科保健の最新情報～適切な対応についての理解～
9月29日(火)	自然体験研修	【初任研・新採研(養・栄)合同】
又は	実習	野外炊飯
10月6日(火)	実習	自然体験活動
会場：蔵王・松島・志津川		
11月4日(水)	専門研修4	養護教諭に期待すること 授業参観、授業検討 保健室見学、情報交換 学校保健活動の充実～保健室経営計画の作成～
会場：県内小中高校	講話	
	授業参観	
	講話・見学	
	講話・演習	
12月2日(水)	専門研修5	【養教新採研・5年研・中堅研合同】
会場：総合教育センター	研究協議	児童生徒の健康課題を踏まえた実践(実践発表)
	講話	これからの養護教諭に求められるもの
12月1日(火)	基本研修2	教職員のライフデザインとワーク・ライフ・バランス 宮城県の教育行政の現状と課題、学校生活に不安を抱える児童生徒への理解と対応 教職員のメンタルヘルス
1月8日(金)	講話	
オンライン研修	講話	
事前・事後のeラーニング	1日目の事後	養護教諭の職務(NITS校内研修シリーズ)
	5日目の事前	東日本大震災の伝承と防災研修 防災教育の観点から教職員に求められるもの

【その他の研修・連絡等】

【校内研修(15日)】 「令和8年度養護教諭新規採用者研修実施計画」を参照してください。 1日目 事後eラーニング配信期間：4月3日(金)～4月10日(金) 養護教諭の職務(NITS校内研修シリーズ) ※専門研修3では、共同参画社会推進課よりLGBTQ等について、子育て社会推進課よりヤングケアラー等についての説明があります。
--

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		指定研修				
	指標資質能力	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保	幼教等	指導 支え	子供	管理職等	素養 組織 育成	経営 連携
		※研修計画p.1を参照		意欲・人間性		情熱		人間		研鑽				

悉皆研修

研修会番号	A0160	栄養教諭新規採用者研修	申込不要
-------	-------	-------------	------

目的・ねらい	栄養教諭として、基礎的・専門的な知識・技能と使命感の向上を図るとともに、食に関する指導と給食管理を一体のものとして行うための幅広い知見を得る。
--------	---

対象者	設立区分	県立	市町村立	仙台市立	私立	その他
	校種	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校				
	職種	令和8年度新規採用の栄養教諭 ※過年度未受講者を含む				

【研修内容】

4月1日(水)	開講式／講話	新規採用教職員に期待すること 【初任研・新採研合同】
4月3日(金)	ガイダンス	新規採用者研修ガイダンス
4月10日(金)	講話	社会人としての心構えとマナー
会場：県庁、オンライン研修		
4月27日(月)	基本研修1	教職員の服務と研修
5月15日(金)	講義	みやぎの志教育
	講義	本県におけるいじめ防止と登校に不安を抱える子供への支援
	講義	保護者とのかかわり
オンライン研修	講義	人権教育
6月9日(火)	防災教育研修	【初任研・新採研・採用1年目研・新任職員研合同】
会場：県内震災遺構	講義・見学 協議	震災遺構視察 防災教育の実際
7月3日(金)	専門研修1	【栄教新採研・5年研・中堅研合同】
会場：総合教育センター	講義 実践発表 講義・演習	栄養教諭の資質と食に関する指導の推進 食に関する指導の実際 食の現状と課題(仮)
9月3日(木)	専門研修2	【栄教新採研・5年研・中堅研合同】
会場：県内特別支援学校	講義・見学 授業参観 協議	特別支援学校における給食指導 学校給食におけるICT活用(仮) 給食指導の実際
9月29日(火)	自然体験研修	【初任研・新採研(養・栄)合同】
又は 10月6日(火)	実習	野外炊飯
会場：蔵王・松島・志津川	実習	自然体験活動
10月22日(木)	専門研修3	【栄教新採研・中堅研合同】
会場：総合教育センター	講義・演習 講義・演習 協議	給食室の衛生管理 食に関する指導の体制づくり 食に関する指導の工夫(仮)
11月27日(金)	専門研修4	【栄教新採研・5年研・中堅研合同】
会場：総合教育センター	講義 研究協議	これからの栄養教諭の役割 食育推進における取組(実践発表)
12月1日(火)	基本研修2	教職員のライフデザインとワーク・ライフ・バランス
1月8日(金)	講義	宮城県の教育行政の現状と課題
オンライン研修	講義	学校生活に不安を抱える児童生徒への理解と対応
	講義	教職員のメンタルヘルス
事前・事後の eラーニング	3日目の事前	東日本大震災の伝承と防災研修 防災教育の観点から教職員に求められるもの

【その他の研修・連絡等】

【上記以外の機関研修(1日)】

学校保健研修(保健体育安全課主催)を必ず受講してください。

【校内研修(10日)】

「令和8年度栄養教諭新規採用者研修実施計画」を参照してください。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		指定研修		
	指標資質能力 ※研修計画p.1を参照	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保	幼教等	指導 支え	子供	管理職等
		意欲・人間性		情熱		人間		研鑽		素養 経営 組織 連携 育成		

悉皆研修

研修会番号	A0170	実習助手新規採用者研修	申込不要
-------	-------	-------------	------

※市立は申込必要

目的・ねらい	実習助手として、基礎的・専門的な知識・技能と使命感の向上を図るとともに、幅広い知見を得る。
--------	---

対象者	設立区分	県立	市町村立	仙台市立	私立	その他
	校種	高等学校、特別支援学校、中等教育学校				
	職種	令和8年度新規採用の実習助手 ※過年度未受講者を含む				

【研修内容】

4月1日(水)	開講式／講話	新規採用教職員に期待すること 【初任研・新採研合同】
4月3日(金)		
4月10日(金)		
会場: 県庁、オンライン研修	ガイダンス 講話	新規採用者研修ガイダンス 社会人としての心構えとマナー
4月27日(月)	基本研修1	教職員の服務と研修 みやぎの志教育 本県におけるいじめ防止と登校に不安を抱える子供への支援 保護者とのかわり 人権教育
5月15日(金)	講義 講義 講義 講義 講義	
会場: オンライン研修		
5月19日(火)	基本研修2	【初任研(高・特)・新採研(実・寄)合同】
会場: 総合教育センター	講義 演習	教育相談 カウンセリングの基本技法
6月9日(火)	防災教育研修	【初任研・新採研・採用1年目研・新任職員合同】
会場: 県内震災遺構	講義・見学 協議	震災遺構視察 防災教育の実際
11月12日(木)	専門研修	【実新採研・5年研・中堅研合同】
会場: 農業高等学校	講義 参観 協議	学校の教育活動と実習助手に求められるもの 授業参観及び施設見学 実践上の諸課題の解決に向けて
12月1日(火)	基本研修3	教職員のライフデザインとワーク・ライフ・バランス 障害のある生徒の理解 学校生活に不安を抱える児童生徒への理解と対応 教職員のメンタルヘルス
1月8日(金)	講義 講義 講義 講義	
会場: オンライン研修		
事前・事後の eラーニング	4日目の事前	東日本大震災の伝承と防災研修 防災教育の観点から教職員に求められるもの

【その他の研修・連絡等】

【校内研修(2日)】 「令和8年度実習助手新規採用者研修実施計画」を参照し、実施してください。
--

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		指定研修			
	指標資質能力	教諭 栄教	授業 理解	指導 支援	養教	管理 理解	教育 支援	健・保	幼教等	指導 支援	子供	管理職等	素養 組織 連携 育成
	※研修計画p.1を参照	意欲・人間性		情熱		人間		研鑽					

悉皆研修

研修会番号	A0180	寄宿舎指導員新規採用者研修	申込不要
目的・ねらい	寄宿舎指導員として、基礎的・専門的な知識・技能と使命感の向上を図るとともに、幅広い知見を得る。		
対象者	設立区分	県立 市町村立 仙台市立 私立 その他	
	校種	高等学校、特別支援学校	
	職種	令和8年度新規採用の寄宿舎指導員 ※過年度未受講者を含む	

【研修内容】

4 月 1 日（水） 4 月 3 日（金） ↓ 4 月 10 日（金） 会場： 県庁、オンライン研修	開講式／講話 ガイダンス 講話	新規採用教職員に期待すること 【初任研・新採研合同】 新規採用者研修ガイダンス 社会人としての心構えとマナー
4 月 27 日（月） ↓ 5 月 15 日（金） 会場： オンライン研修	基本研修1 講義 講義 講義 講義 講義	教職員の服務と研修 みやぎの志教育 本県におけるいじめ防止と登校に不安を抱える子供への支援 保護者とのかかわり 人権教育
5 月 19 日（火） 会場： 総合教育センター	基本研修2 講義 演習	【初任研(高・特)・新採研(実・寄)合同】 教育相談 カウンセリングの基本技法
6 月 9 日（火） 会場： 県内震災遺構	防災教育研修 講義・見学 協議	【初任研・新採研・採用1年目研・新任職員合同】 震災遺構視察 防災教育の実際
7 月 10 日（金） 会場： 聴覚支援学校	専門研修 講義 参観 講義 協議	【寄新採研・5年研・中堅研合同】 学校の教育活動と寄宿舎指導員に求められるもの 授業参観及び寄宿舎・施設等の見学 寄宿舎指導員の果たすべき役割と寄宿舎での生活指導 生活指導上の諸課題について
事前・事後の eラーニング	4日目の事前	東日本大震災の伝承と防災研修 防災教育の観点から教職員に求められるもの

【その他の研修・連絡等】

【校内研修(2日)】 「令和8年度寄宿舎指導員新規採用者研修実施計画」を参照し、実施してください。
--

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		指定研修				
	指標資質能力	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保	幼教等	指導 支え	子供	管理職等	素養 組織 育成	経営 連携
		※研修計画p.1を参照		意欲・人間性		情熱		人間		研鑽				

悉皆研修

研修会番号	A0210	小学校初任者研修(2年目)	申込不要
-------	-------	---------------	------

目的・ねらい	新任教員として、実践的指導力と使命感の向上を図るとともに、幅広い知見を得る。
--------	--

対象者	設立区分	県立	市町村立	仙台市立	私立	その他
	校種	小学校、義務教育学校				
	職種	令和7年度新規採用の教諭 ※過年度未受講者を含む				

【研修内容】

6月2日(火) 7月7日(火) オンライン研修	教科外研修2	学校における人権教育 いじめ対策や登校に不安を抱える子供への支援 学校における食(アレルギー)に関する教育 みやぎの子供の体力・運動能力を踏まえた指導
	講義	
	講義	
	講義	
8月18日(火) 会場: 総合教育センター	教科研修3	【2年目研(小・特(小)合同)】 単元を見通した授業づくり 学習を促進し学習効果を高めるテストとフィードバック 道德教育について
	講義・演習	
	講義・演習 協議	
9月15日(火) 会場: セキスイハイム スーパーアリーナ	健康教育・ 体育施設等体験研修	【2年目研(小・特(小)合同)】 施設見学 MAP・ニュースポーツ体験
	実習 実習	
事前・事後のeラーニング	2日目の事前	講義「道德教育について」

【その他の研修・連絡等】

【校内公開(研究)授業及び検討会】 年間2回以上実施してください。 【教育事務所研修(3日)】 主に授業づくりに関する内容を、各教育事務所の計画で実施します。
--

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		指定研修				
	指標資質能力	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保	幼教等	指導 支え	子供	管理職等	素養 組織	経営 連携
	※研修計画p.1を参照	意欲・人間性		情熱		人間		研鑽		育成				

悉皆研修

研修会番号	A0220	中学校初任者研修(2年目)	申込不要
-------	-------	---------------	------

※私立は申込必要

目的・ねらい	新任教員として、実践的指導力と使命感の向上を図るとともに、幅広い知見を得る。
--------	--

対象者	設立区分	県立	市町村立	仙台市立	私立	その他
	校種	中学校、義務教育学校				
	職種	令和7年度新規採用の教諭 ※過年度未受講者を含む				

【研修内容】

6月2日(火)	教科外研修2 講義 講義 講義 講義	学校における人権教育 いじめ対策や登校に不安を抱える子供への支援 学校における食(アレルギー)に関する教育 みやぎの子供の体力・運動能力を踏まえた指導
7月7日(火)		
オンライン研修		
8月19日(水)	教科研修3 講義・演習 講義・演習 協議	【2年目研(中・特(中)合同)】 単元を見通した授業づくり 学習を促進し学習効果を高めるテストとフィードバック 道徳教育について
会場: 総合教育センター		
9月16日(水)	健康教育・ 体育施設等体験研修 実習 実習	【2年目研(中・特(中)合同)】 施設見学 MAP・ニュースポーツ体験
会場: セキスイハイム スーパーアリーナ		
事前・事後の eラーニング	2日目の事前	講義「道徳教育について」

【その他の研修・連絡等】

【校内公開(研究)授業及び検討会】 年間2回以上実施してください。
【教育事務所研修(3日)】 主に授業づくりに関する内容を、各教育事務所の計画で実施します。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		指定研修			
	指標資質能力 ※研修計画p.1を参照	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保	幼教等	指導 支え	子供	管理職等	素養 組織 連携 育成
		意欲・人間性		情熱		人間		研鑽					

悉皆研修

研修会番号	A0230	高等学校初任者研修(2年目)	申込不要
-------	-------	----------------	------

※市立・私立は申込必要

目的・ねらい	新任教員として、実践的指導力と使命感の向上を図るとともに、幅広い知見を得る。
--------	--

対象者	設立区分	県立	市町村立	仙台市立	私立	その他
	校種	高等学校、中等教育学校				
	職種	令和7年度新規採用の教諭 ※過年度未受講者を含む				

【研修内容】

5 月 15 日 (金) 会場: 総合教育センター	教科研修6	【2年目研(高・特(高)合同)】
	講義・演習	カリキュラム・マネジメントの視点を取り入れた授業改善(仮)
	講義・演習	学習を促進し学習効果を高めるテストとフィードバック
	講義・演習	単元構想・授業づくりについて
6 月 24 日 (水) 会場: 総合教育センター	教科研修7	模擬授業(参観)・実践事例発表 学習指導案検討
	実践発表 研究協議	
8 月 6 日 (木) 会場:総合教育センター 又は県内3地区の会場	教科研修8	【高・特(高)1年目研・2年目研・中堅研合同】
	模擬授業	模擬授業(実践)・研究協議1
8 月 7 日 (金) 会場:総合教育センター 又は県内3地区の会場	教科研修9	【高・特(高)1年目研・2年目研・中堅研合同】
	模擬授業	模擬授業(実践)・研究協議2
10 月 15 日 (木) 会場: 総合教育センター	教科外研修5	【2年目研(高・特(高))一部合同】
	講義	学校における人権教育
	講義・演習 協議	発達支持的生徒指導 ホームルーム経営の課題と対応
11 月 11 日 (水) 会場: 総合教育センター	教科外研修6	キャリア教育と進路指導 実践事例発表 キャリア教育と進路指導について
	講義 実践発表 協議	
事前・事後の eラーニング	特になし	

【その他の研修・連絡等】

【校内公開(研究)授業及び検討会】 年間2回以上実施してください。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		指定研修		
	指標資質能力	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保	幼教等	指導 支え	子供	管理職等
	※研修計画p.1を参照	意欲・人間性		情熱		人間		研鑽		素養 組織 連携 育成		

悉皆研修

研修会番号	A0241	特別支援学校初任者研修(2年目)(小・中学部)	申込不要
目的・ねらい	新任教員として、実践的指導力と使命感の向上を図るとともに、幅広い知見を得る。		
対象者	設立区分	県立 市町村立 仙台市立 uni私立ouko その他	
	校種	特別支援学校	
	職種	令和7年度新規採用の教諭 ※過年度未受講者を含む	

【研修内容】

6月2日(火)	教科外研修3	【2年目研(小・中・特(小・中)合同)】
7月7日(火)	講義	学校における人権教育
オンライン研修	講義	いじめ対策や登校に不安を抱える子供への支援
8月18日(火)	講義	学校における食(アレルギー)に関する教育
8月19日(水)	講義	みやぎの子供の体力・運動能力を踏まえた指導
8月18日(火)	教科研修2	【2年目研(小・中・特(小・中)合同)】
8月19日(水)	講義・演習	単元を見通した授業づくり
会場: 総合教育センター	講義・演習	学習を促進し学習効果を高めるテストとフィードバック
9月15日(火)	健康教育・体育施設等体験研修	【2年目研(小・中・特(小・中)合同)】
9月16日(水)	施設見学	MAP・ニュースポーツ体験
会場: セキスイハイム スーパーアリーナ	実習	
10月1日(木)	専門研修4	【2年目研(特(小・中・高))合同】
会場: 障害者福祉センター	講義・見学	障害者福祉センターの概要
	講義・演習	特別支援学校におけるコーディネートの実際
	講義	障害者の職場適応への支援
	協議	特別支援学校における進路指導と職業教育
10月15日(木)	専門研修5	【2年目研(特(小・中・高))一部合同】
会場: 総合教育センター	研究協議	学習指導案検討
	講義・演習	子供一人一人に応じた支援
12月4日(金)	専門研修6	
会場: 総合教育センター	模擬授業	模擬授業・研究協議
事前・事後の eラーニング	2日目の事前	講義「道徳教育について」

【その他の研修・連絡等】

【校内公開(研究)授業及び検討会】 年間2回以上実施してください。 ※教科研修2 小学部は8月18日(火)、中学部は8月19日(水)に実施します。 ※健康教育・体育施設等体験研修 小学部は9月15日(火)、中学部は9月16日(水)に実施します。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期	指定研修							
	指標資質能力	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保	幼教等	指導 支え	子供	管理職等	素養 組織 連携 育成
	※研修計画p.1を参照	意欲・人間性	情熱		人間		研鑽						

悉皆研修

研修会番号	A0242	特別支援学校初任者研修(2年目)(高等部)	申込不要
-------	-------	-----------------------	------

※市立・私立は申込必要

目的・ねらい	新任教員として、実践的指導力と使命感の向上を図るとともに、幅広い知見を得る。
--------	--

対象者	設立区分	県立	市町村立	仙台市立	私立	その他
	校種	特別支援学校				
	職種	令和7年度新規採用の教諭 ※過年度未受講者を含む				

【研修内容】

5 月 15 日 (金)	教科研修6		【2年目研(高・特(高))合同】 カリキュラム・マネジメントの視点を取り入れた授業改善(仮) 学習を促進し学習効果を高めるテストとフィードバック 単元構想・授業づくりについて
	講義・演習		
	講義・演習		
会場: 総合教育センター		講義・演習	
6 月 12 日 (金)	教科研修7		生徒のニーズに応じた支援～先輩教員より～ 学習指導案検討
	実践発表		
	研究協議		
会場: 総合教育センター			
8 月 6 日 (木)	教科研修8		【特(高)・高1年目研・2年目研・中堅研合同】 模擬授業(実践)・研究協議1
	模擬授業		
会場:総合教育センター 又は県内3地区の会場			
8 月 7 日 (金)	教科研修9		【特(高)・高1年目研・2年目研・中堅研合同】 模擬授業(実践)・研究協議2
	模擬授業		
会場:総合教育センター 又は県内3地区の会場			
10 月 1 日 (木)	専門研修4		【2年目研(特(小・中・高))合同】 障害者福祉センターの概要 特別支援学校におけるコーディネートの実際 障害者の職場適応への支援 特別支援学校における進路指導と職業教育
	講義・見学		
	講義・演習		
会場: 障害者福祉センター		講義 協議	
10 月 15 日 (木)	専門研修5		【2年目研(高・特(小・中・高))一部合同】 学校における人権教育 発達支持的生徒指導 子供一人一人に応じた支援
	講義		
	講義・演習		
会場: 総合教育センター		講義・演習	
事前・事後の eラーニング		特になし	

【その他の研修・連絡等】

【校内公開(研究)授業及び検討会】 年間2回以上実施してください。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		指定研修				
	指標資質能力	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保	幼教等	指導 支え	子供	管理職等	素養 組織 育成	経営 連携
	※研修計画p.1を参照	意欲・人間性		情熱		人間		研鑽						

悉皆研修

研修会番号	A0310	小学校初任者研修(3年目)	申込不要
-------	-------	---------------	------

目的・ねらい	新任教員として、実践的指導力と使命感の向上を図るとともに、幅広い知見を得る。
--------	--

対象者	設立区分	県立	市町村立	仙台市立	私立	その他
	校種	小学校、義務教育学校				
	職種	令和6年度新規採用の教諭 ※過年度未受講者を含む				

【研修内容】

6月16日(火)	一般研修	【小・特(小)3年目研合同】 宮城県の生涯学習・協働教育について 学校における安全教育 教職3年目における課題発見と解決①
	講義	
	協議	
会場: 総合教育センター		
1月21日(木)	閉講式	【小・特(小)3年目研合同】 教職3年目における課題発見と解決② みやぎの教員に期待すること 未来の教育を担う私たち
	協議	
	講話	
会場: 総合教育センター		
事前・事後の eラーニング	1日目の事前	教員の服務規律

【その他の研修・連絡等】

【選択研修(2日)】 総合教育センターが実施する研修会、公開校研究会、各種研修から選択(「令和8年度初任者研修実施計画」を参照)してください。
--

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		指定研修			
	指標資質能力 ※研修計画p.1を参照	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保	幼教等	指導 支え	子供	管理職等	素養 組織 育成
		意欲・人間性		情熱		人間		研鑽					

悉皆研修

研修会番号	A0320	中学校初任者研修(3年目)	申込不要
-------	-------	---------------	------

目的・ねらい	新任教員として、実践的指導力と使命感の向上を図るとともに、幅広い知見を得る。
--------	--

対象者	設立区分	県立	市町村立	仙台市立	私立	その他
	校種	中学校、義務教育学校				
	職種	令和6年度新規採用の教諭 ※過年度未受講者を含む				

【研修内容】

6月26日(金)	一般研修	【中・特(中)3年目研合同】 宮城県の生涯学習・協働教育について 学校における安全教育 教職3年目における課題発見と解決①
	講義 講義 協議	
1月26日(火)	閉講式	【中・特(中)3年目研合同】 教職3年目における課題発見と解決② みやぎの教員に期待すること 未来の教育を担う私たち
	協議 講話 協議	
事前・事後の eラーニング	1日目の事前	教員の服務規律

【その他の研修・連絡等】

【選択研修(2日)】 総合教育センターが実施する研修会、公開校研究会、各種研修から選択(「令和8年度初任者研修実施計画」を参照)してください。
--

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		指定研修				
	指標資質能力	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保	幼教等	指導 支え	子供	管理職等	素養	経営
		※研修計画p.1を参照	意欲・人間性	情熱		人間		研鑽		育成	組織		連携	

悉皆研修

研修会番号	A0330	高等学校初任者研修(3年目)	申込不要
-------	-------	----------------	------

※市立は申込必要

目的・ねらい	新任教員として、実践的指導力と使命感の向上を図るとともに、幅広い知見を得る。
--------	--

対象者	設立区分	県立	市町村立	仙台市立	私立	その他
	校種	高等学校				
	職種	令和6年度新規採用の教諭 ※過年度未受講者を含む				

【研修内容】

6月17日(水)	一般研修	【高・特(高)3年目研合同】 宮城県の生涯学習・協働教育について 学校における安全教育 教職3年目における課題発見と解決①
	講義 講義 協議	
1月27日(水)	閉講式	【高・特(高)3年目研合同】 教職3年目における課題発見と解決② みやぎの教員に期待すること 未来の教育を担う私たち
	協議 講話 協議	
事前・事後のeラーニング	1日目の事前	教員の服務規律

【その他の研修・連絡等】

【選択研修(2日)】 総合教育センターが実施する研修会、公開校研究会、各種研修から選択(「令和8年度初任者研修実施計画」を参照)してください。
--

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		指定研修			
	指標資質能力	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保	幼教等	指導 支え	子供	管理職等	素養 組織 育成
	※研修計画p.1を参照	意欲・人間性		情熱		人間		研鑽					

悉皆研修

研修会番号	A0341	特別支援学校初任者研修(3年目)(小学部)	申込不要
-------	-------	-----------------------	------

目的・ねらい	新任教員として、実践的指導力と使命感の向上を図るとともに、幅広い知見を得る。
--------	--

対象者	設立区分	県立	市町村立	仙台市立	私立	その他
	校種	特別支援学校				
	職種	令和6年度新規採用の教諭 ※過年度未受講者を含む				

【研修内容】

6月16日(火)	一般研修	【小・特(小)3年目研合同】 宮城県の生涯学習・協働教育について 学校における安全教育 教職3年目における課題発見と解決①
	講義 講義 協議	
1月21日(木)	閉講式	【小・特(小)3年目研合同】 教職3年目における課題発見と解決② みやぎの教員に期待すること 未来の教育を担う私たち
	協議 講話 協議	
事前・事後の eラーニング	1日目の事前	教員の服務規律

【その他の研修・連絡等】

【選択研修(2日)】 総合教育センターが実施する研修会、公開校研究会、各種研修から選択(「令和8年度初任者研修実施計画」を参照)してください。
--

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		指定研修			
	指標資質能力	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保	幼教等	指導 支え	子供	管理職等	素養 組織 育成
	※研修計画p.1を参照	意欲・人間性		情熱		人間		研鑽					

悉皆研修

研修会番号	A0342	特別支援学校初任者研修(3年目)(中学部)	申込不要
-------	-------	-----------------------	------

目的・ねらい	新任教員として、実践的指導力と使命感の向上を図るとともに、幅広い知見を得る。
--------	--

対象者	設立区分	県立 市町村立 仙台市立 私立 その他
	校種	特別支援学校
	職種	令和6年度新規採用の教諭 ※過年度未受講者を含む

【研修内容】

6月26日(金) 会場: 総合教育センター	一般研修	【中・特(中)3年目研合同】
	講義 講義 協議	宮城県の生涯学習・協働教育について 学校における安全教育 教職3年目における課題発見と解決①
1月26日(火) 会場: 総合教育センター	閉講式	【中・特(中)3年目研合同】
	協議 講話 協議	教職3年目における課題発見と解決② みやぎの教員に期待すること 未来の教育を担う私たち
事前・事後のeラーニング	1日目の事前	教員の服務規律

【その他の研修・連絡等】

【選択研修(2日)】 総合教育センターが実施する研修会、公開校研究会、各種研修から選択(「令和8年度初任者研修実施計画」を参照)してください。
--

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		指定研修				
	指標資質能力	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保	幼教等	指導 支え	子供	管理職等	素養 組織 育成	経営 連携
		※研修計画p.1を参照												
		意欲・人間性		情熱		人間		研鑽						

悉皆研修

研修会番号	A0343	特別支援学校初任者研修(3年目)(高等部)	申込不要
-------	-------	-----------------------	------

目的・ねらい	新任教員として、実践的指導力と使命感の向上を図るとともに、幅広い知見を得る。
--------	--

対象者	設立区分	県立	市町村立	仙台市立	私立	その他
	校種	特別支援学校				
	職種	令和6年度新規採用の教諭 ※過年度未受講者を含む				

【研修内容】

6月17日(水)	一般研修	【高・特(高)3年目研合同】 宮城県の生涯学習・協働教育について 学校における安全教育 教職3年目における課題発見と解決①
	講義	
	講義 協議	
会場: 総合教育センター		
1月27日(水)	閉講式	【高・特(高)3年目研合同】 教職3年目における課題発見と解決② みやぎの教員に期待すること 未来の教育を担う私たち
	協議	
	講話 協議	
会場: 総合教育センター		
事前・事後の eラーニング	1日目の事前	教員の服務規律

【その他の研修・連絡等】

【選択研修(2日)】 総合教育センターが実施する研修会、公開校研究会、各種研修から選択(「令和8年度初任者研修実施計画」を参照)してください。
--

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		指定研修				
	指標資質能力	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保	幼教等	指導 支え	子供	管理職等	素養 組織	経営 連携
	※研修計画p.1を参照	意欲・人間性		情熱		人間		研鑽		育成				

悉皆研修

研修会番号	A0510	小学校5年経験者研修	申込必要
-------	-------	------------	------

目的・ねらい	これまでの経験を踏まえ、情報モラルを含めた情報活用能力を育成するための指導力向上を図るとともに、幅広い識見を高め、教育者としての使命感を確立する。
--------	---

対象者	設立区分	県立	市町村立	仙台市立	私立	その他
	校種	小学校、特別支援学校(幼稚部・小学部)、義務教育学校				
	職種	教職経験5年経過6年目の教諭 ※過年度未受講者を含む				

【研修内容】

11月18日(水) 又は 11月19日(木) オンライン研修	センター研修	【5年研(小・中)合同】※10:00～リアルタイム配信 学校教育の情報化 情報モラル教育 各教科等の指導におけるICT活用の取組事例について
	講義・演習 講義・演習 協議	
事前・事後の eラーニング	1日目の事前	NITS 動画教材 校内研究シリーズ 「学校におけるICTを活用した学習場面」

【その他の研修・連絡等】

【教育事務所研修(生徒指導研修1日、教科指導研修1日)】 各教育事務所の計画で実施します。 【所属校研修(1日)】 ICTを活用した授業実践(研究協議を含む) 「令和8年度小学校5年経験者研修実施計画」を参照し、実施してください。 ※本研修は、11月18日(水)又は11月19日(木)のいずれか1日の参加となります。受講日、協議等の詳細は、令和8年7月1日以降、各自Plantで確認してください。
--

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階		基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		指定研修			
	指標資質能力	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保	幼教等	指導 支え	子供	管理職等	素養 組織 育成	経営 連携
		※研修計画p.1を参照		意欲・人間性		情熱		人間		研鑽				

悉皆研修

研修会番号	A0520	中学校5年経験者研修	申込必要
-------	-------	------------	------

目的・ねらい	これまでの経験を踏まえ、情報モラルを含めた情報活用能力を育成するための指導力向上を図るとともに、幅広い識見を高め、教育者としての使命感を確立する。
--------	---

対象者	設立区分	県立	市町村立	仙台市立	私立	その他
	校種	中学校、特別支援学校(中学部)、義務教育学校				
	職種	教職経験5年経過6年目の教諭 ※過年度未受講者を含む				

【研修内容】

11月18日(水) 又は 11月19日(木) オンライン研修	センター研修	【5年研(小・中)合同】※10:00～リアルタイム配信 学校教育の情報化 情報モラル教育 各教科等の指導におけるICT活用の取組事例について
	講義・演習 講義・演習 協議	
事前・事後のeラーニング	1日目の事前	NITS 動画教材 校内研究シリーズ 「学校におけるICTを活用した学習場面」

【その他の研修・連絡等】

【教育事務所研修(生徒指導研修1日、教科指導研修1日)】 各教育事務所の計画で実施します。 【所属校研修(1日)】 ICTを活用した授業実践(研究協議を含む) 「令和8年度中学校5年経験者研修実施計画」を参照し、実施してください。 ※本研修は、11月18日(水)又は11月19日(木)のいずれか1日の参加となります。受講日、協議等の詳細は、令和8年7月1日以降、各自Plantで確認してください。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		指定研修				
	指標資質能力	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保	幼教等	指導 支え	子供	管理職等	素養 組織	経営 連携
	※研修計画p.1を参照	意欲・人間性		情熱		人間		研鑽				育成		

悉皆研修

研修会番号	A0530	高等学校5年経験者研修	申込必要
-------	-------	-------------	------

目的・ねらい	これまでの教職経験を踏まえ、教科指導（ICT活用を含む）や生徒指導などの指導力の向上を図るとともに、幅広い識見を高め、教育者としての使命感を確立する。
--------	---

対象者	設立区分	県立	市町村立	仙台市立	私立	その他
	校種	高等学校、特別支援学校（高等部）、中等教育学校				
	職種	教職経験5年経過6年目の教諭 ※過年度未受講者を含む				

【研修内容】

7月3日（金） 会場： 総合教育センター	教科外研修	学校組織としての指導力につながる教師の学び 生徒指導問題の理解と対応 生徒指導における課題解決に向けた自身の役割
	講義 講義・演習 協議	
9月9日（水） 会場： 総合教育センター	教科研修1	評価から考える授業改善 教科指導について（指導案検討）
	講義 研究協議	
11月17日（火） 又は 12月1日（火） 会場： 総合教育センター	教科研修2	【高・特（高）1年目研・高5年研合同】 模擬授業・研究協議
	模擬授業	
事前・事後の eラーニング	特になし	

【その他の研修・連絡等】

【所属校研修（1日）】 「令和8年度高等学校5年経験者研修実施計画」を参照し、実施してください。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		指定研修				
	指標資質能力	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保	幼教等	指導 支え	子供	管理職等	素養 組織 育成	経営 連携
		※研修計画p.1を参照		意欲・人間性		情熱		人間		研鑽				

悉皆研修

研修会番号	A0550	養護教諭5年経験者研修	申込必要
-------	-------	-------------	------

目的・ねらい	養護教諭としての経験を踏まえ、専門的・実践的な研修を行い、児童生徒の心身の健康・安全に関する様々な課題に対応するために必要な指導力と実践力の向上を図る。
--------	--

対象者	設立区分	県立	市町村立	仙台市立	私立	その他
	校種	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校				
	職種	教職経験5年経過6年目の養護教諭 ※過年度未受講者を含む				

【研修内容】

5月21日(木)	専門研修1	【養教新採研・5年研・中堅研合同】 学校における危機管理～校内における具体的な体制づくり～ 救急処置～最新の知識の理解及び技能の習得～
	講義・演習 実習	
会場： 総合教育センター		
8月17日(月)	専門研修2	【養教新採研・5年研・中堅研合同】【演習は9月24日(木)実施】 保健教育の基礎(NITS校内研修シリーズ) 学校環境衛生・薬物乱用防止～教職員と連携した保健管理の理解～ 学校歯科保健の最新情報～教職員と連携した保健指導の理解～ 整形外科的疾患とスポーツ障害～教職員と連携した保健指導の理解～
9月18日(金)	講義	
オンライン研修	講義・演習	
9月24日(木)会場：総合教育センター	講義・演習	
12月2日(水)	専門研修3	【養教新採研・5年研・中堅研合同】 児童生徒の健康課題の解決に関する実践研究(実践研究発表) これからの養護教諭に求められるもの
会場： 総合教育センター	研究協議 講話	
事前・事後の eラーニング	特になし	

【その他の研修・連絡等】

【校内研修】 「令和8年度養護教諭5年経験者研修実施計画」を参照してください。 ※専門研修2では、共同参画社会推進課よりLGBTQ等について、子育て社会推進課よりヤングケアラー等についての説明があります。
--

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		指定研修				
	指標資質能力	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保	幼教等	指導 支え	子供	管理職等	素養 組織 育成	経営 連携
		※研修計画p.1を参照		意欲・人間性		情熱		人間		研鑽				

悉皆研修

研修会番号	A0560	栄養教諭5年経験者研修	申込必要
-------	-------	-------------	------

目的・ねらい	栄養教諭としての経験を踏まえ、専門的・実践的な研修を行い、食に関する指導のリーダーとしての役割を果たすために必要な指導力と実践力の向上を図る。
--------	---

対象者	設立区分	県立	市町村立	仙台市立	私立	その他
	校種	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校				
	職種	教職経験5年経過6年目の栄養教諭 ※過年度未受講者を含む				

【研修内容】

7月3日（金） 会場： 総合教育センター	専門研修1	【栄教新採研・5年研・中堅研合同】 栄養教諭の資質と食に関する指導の推進 給食指導と食育推進における課題 食の現状と課題(仮)
	講義 協議 講義・演習	
9月3日（木） 会場： 県内特別支援学校	専門研修2	【栄教新採研・5年研・中堅研合同】 特別支援学校における給食指導 学校給食におけるICT活用(仮) 給食指導の実際
	講義・見学 授業参観 協議	
11月27日（金） 会場： 総合教育センター	専門研修3	【栄教新採研・5年研・中堅研合同】 これからの栄養教諭の役割 食育推進における取組(実践発表)
	講義 研究協議	
事前・事後の eラーニング	1日目の事後 2日目の事後	食に関する指導の実際(仮) 給食室の衛生管理(仮)、魅力ある献立作り(仮)

【その他の研修・連絡等】

【校内研修(2日)】 「令和8年度栄養教諭5年経験者研修実施計画」を参照し、実施してください。
--

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		指定研修			
	指標資質能力 ※研修計画p.1を参照	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保	幼教等	指導 支え	子供	管理職等	素養 組織 育成
		意欲・人間性		情熱		人間		研鑽					

悉皆研修

研修会番号	A0570	実習助手5年経験者研修	申込必要
-------	-------	-------------	------

目的・ねらい	実習助手としての経験を踏まえ、専門的・実践的な研修を行い、その資質と実践力の向上を図る。
--------	--

対象者	設立区分	県立	市町村立	仙台市立	私立	その他
	校種	高等学校、特別支援学校、中等教育学校				
	職種	在職経験5年経過6年目の実習助手 ※過年度未受講者を含む				

【研修内容】

5月22日（金） 会場： 総合教育センター	基本研修1	【実・寄5年研・中堅研一部合同】 実習助手への期待とその役割 学校職員の服務と研修 生徒理解と教育相談 実践上の諸課題について
	講義 講義 講義・演習 協議	
9月11日（金） 会場： 総合教育センター	基本研修2	【実・寄5年研・中堅研合同】 特別支援教育について 学校安全・防災教育について 学校安全・防災教育の実践について
	講義・演習 講義 演習	
11月12日（木） 会場： 農業高等学校	専門研修	【実新採研・5年研・中堅研合同】 学校の教育活動と実習助手に求められるもの 授業参観及び施設見学 実践上の諸課題の解決に向けて
	講義 参観 協議	
事前・事後の eラーニング	特になし	

【その他の研修・連絡等】

【校内研修(2日)】 「令和8年度実習助手5年経験者研修実施計画」を参照し、実施してください。
--

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		指定研修			
	指標資質能力	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保	幼教等	指導 支え	子供	管理職等	素養 組織 育成
	※研修計画p.1を参照	意欲・人間性		情熱		人間		研鑽					

悉皆研修

研修会番号	A0580	寄宿舎指導員5年経験者研修	申込必要
-------	-------	---------------	------

目的・ねらい	寄宿舎指導員としての経験を踏まえ、専門的・実践的な研修を行い、その資質と実践力の向上を図る。
--------	--

対象者	設立区分	県立	市町村立	仙台市立	私立	その他
	校種	高等学校、特別支援学校				
	職種	在職経験5年経過6年目の寄宿舎指導員 ※過年度未受講者を含む				

【研修内容】

5月22日(金)	基本研修1	【実・寄5年研・中堅研一部合同】 寄宿舎指導員への期待とその役割 学校職員の服務と研修 生徒理解と教育相談 実践上の諸課題について
	講義 講義 講義・演習 協議	
7月10日(金)	専門研修	【寄新採研・5年研・中堅研合同】 学校の教育活動と寄宿舎指導員に求められるもの 授業参観及び寄宿舎・施設等の見学 寄宿舎指導員の果たすべき役割と寄宿舎での生活指導 生活指導上の諸課題について
	講義 参観 講義 協議	
9月11日(金)	基本研修2	【実・寄5年研・中堅研合同】 特別支援教育について 学校安全・防災教育について 学校安全・防災教育の実践について
	講義・演習 講義 演習	
事前・事後の eラーニング	特になし	

【その他の研修・連絡等】

【校内研修(2日)】 「令和8年度寄宿舎指導員5年経験者研修実施計画」を参照し、実施してください。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		指定研修				
	指標資質能力	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保	幼教等	指導 支え	子供	管理職等	素養 組織 育成	経営 連携
	※研修計画p.1を参照	意欲・人間性		情熱		人間		研鑽						

悉皆研修

研修会番号	A0890	幼稚園中堅教諭等資質向上研修	申込必要
-------	-------	----------------	------

目的・ねらい	教育活動やその他の園運営の円滑かつ効果的な実施において、中核的な役割を果たすことが期待される中堅教諭として必要な資質の向上を図る。
--------	---

対象者	設立区分	県立	市町村立	仙台市立	私立	その他
	校種	国公私立の幼稚園(特別支援学校の幼稚部を含む)、幼保連携型認定こども園				
	職種	在職期間が8年を経過した教諭、保育教諭等 ※過年度未受講者含む				

【研修内容】

5月1日(金) 5月29日(金) オンライン研修	基本研修	中堅教諭に期待すること サービスと研修 みやぎの幼児教育の現状と課題 みやぎの防災(安全)教育 課題研究を進めるに当たって
	講義 講義 講義 講義 講義	
7月24日(金) 会場: 総合教育センター	専門研修1	教育課程と指導計画 指導評価に生かす記録の在り方 幼児教育におけるICT活用
	講義 講義・演習 講義・演習	
7月28日(火) 会場: 総合教育センター	専門研修2	【幼新採研・幼中堅研一部合同】 特別な配慮を要する幼児への対応 園内研修の進め方 学級経営と環境構成の工夫
	講義・演習 講義・演習 講義・演習	
8月4日(火) 会場: 総合教育センター	専門研修3	【幼新採研・幼中堅研一部合同】 子育て支援について 保幼小の連携・接続に関する取組 幼児教育の重要性と保幼小接続について
	講義・演習 講義 講義・演習	
1月20日(水) 会場: 総合教育センター	専門研修4	課題研究発表会 これからの園内での研修に向けて
	実践発表 講義	
事前・事後の eラーニング	特になし	

【その他の研修・連絡等】

【教育事務所研修(1日)】 小学校等の授業参観、研究協議等について各教育事務所の計画で実施します。 【選択研修(2～5日)】 Ⅰ～Ⅱの領域から選択(詳細は令和8年度中堅教諭等資質向上研修実施計画を参照)してください。 【園内研修(8日以上)】 「令和8年度中堅教諭等資質向上研修実施計画 幼稚園」を参照し、実施してください。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		指定研修			
	指標資質能力	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保	幼教等	指導 支え	子供	管理職等	素養 組織 育成
	※研修計画p.1を参照	意欲・人間性		情熱		人間		研鑽					

悉皆研修

研修会番号	A1010	小学校中堅教諭等資質向上研修	申込必要
-------	-------	----------------	------

目的・ねらい	教育活動やその他の学校運営の円滑かつ効果的な実施において、中核的な役割を果たすことが期待される中堅教諭として必要な資質の向上を図る。
--------	--

対象者	設立区分	県立	市町村立	仙台市立	私立	その他
	校種	小学校、義務教育学校(前期課程)、特別支援学校(小学部)				
	職種	養護教諭、栄養教諭を除く教職経験10年経過11年目の教諭等 ※過年度未受講者を含む				

【研修内容】

5月1日(金)	基本研修1	中堅教諭に期待するもの 教職員の服務規律 中堅教諭に求められる防災教育 みやぎの志教育推進に向けて
5月29日(金)	講話 講義 講義 講義	
オンライン研修		
6月18日(木)	基本研修2	【中堅研(小・養・栄)合同】 中堅教諭としての学校運営参画の視点～学校におけるOJTの推進～ 学び合う学校づくりに向けた具体的な取組
会場: 総合教育センター	講義 協議	
10月29日(木)	基本研修3	【中堅研(小・養・栄)合同】 インクルーシブ教育について～特別支援教育の充実に向けて～ いじめ対策や学校生活に不安を抱える児童生徒への支援～教育相談体制づくり～ これからの10年に向けて
会場: 総合教育センター	講義・演習 講義・演習 協議	
事前・事後の eラーニング	特になし	

【その他の研修・連絡等】

【教育事務所研修(3日)】 授業力向上についての講義・研修協議、指導案作成と模擬授業についての研究協議の内容を、各教育事務所の計画で実施します。
【選択研修(2～5日)】 「令和8年度中堅教諭等資質向上研修実施計画 小・中・高等学校 特別支援学校」を参照し、Ⅰ、Ⅱの領域から選択してください。
【校内研修(8日以上)】 「令和8年度中堅教諭等資質向上研修実施計画 小・中・高等学校 特別支援学校」を参照し、実施してください。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		指定研修				
	指標資質能力 ※研修計画p.1を参照	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保	幼教等	指導 支え	子供	管理職等	素養 組織 育成	経営 連携
		意欲・人間性		情熱		人間		研鑽						

悉皆研修

研修会番号	A1020	中学校中堅教諭等資質向上研修	申込必要
-------	-------	----------------	------

目的・ねらい	教育活動やその他の学校運営の円滑かつ効果的な実施において、中核的な役割を果たすことが期待される中堅教諭として必要な資質の向上を図る。
--------	--

対象者	設立区分	県立	市町村立	仙台市立	私立	その他
	校種	中学校、義務教育学校(後期課程)、特別支援学校(中学部)				
	職種	養護教諭、栄養教諭を除く教職経験10年経過11年目の教諭等 ※過年度未受講者を含む				

【研修内容】

5月1日(金) 5月29日(金) オンライン研修	基本研修1	中堅教諭に期待するもの 教職員の服務規律 中堅教諭に求められる防災教育 みやぎの志教育推進に向けて
	講話 講義 講義 講義	
6月19日(金) 会場: 総合教育センター	基本研修2	【中堅研(中・高・養・栄)合同】 中堅教諭としての学校運営参画の視点～学校におけるOJTの推進～ 学び合う学校づくりに向けた具体的な取組
	講義 協議	
11月6日(金) 会場: 総合教育センター	基本研修3	【中堅研(中・高・養・栄)合同】 インクルーシブ教育について～特別支援教育の充実に向けて～ いじめ対策や学校生活に不安を抱える児童生徒への支援～教育相談体制づくり～ これからの10年に向けて
	講義・演習 講義・演習 協議	
事前・事後の eラーニング	特になし	

【その他の研修・連絡等】

【教育事務所研修(3日)】 授業力向上についての講義・研修協議、指導案作成と模擬授業についての研究協議の内容を、各教育事務所の計画で実施します。
【選択研修(2～5日)】 「令和8年度中堅教諭等資質向上研修実施計画 小・中・高等学校 特別支援学校」を参照し、Ⅰ、Ⅱの領域から選択してください。
【校内研修(8日以上)】 「令和8年度中堅教諭等資質向上研修実施計画 小・中・高等学校 特別支援学校」を参照し、実施してください。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		指定研修		
	指標資質能力	教諭 栄教	授業 理解	指導 支援	養教	管理 理解	教育 支援	健・保	幼教等	指導 支援	子供	管理職等
	※研修計画p.1を参照	意欲・人間性		情熱		人間		研鑽		素養 組織 育成		

悉皆研修

研修会番号	A1030	高等学校中堅教諭等資質向上研修	申込必要
-------	-------	-----------------	------

目的・ねらい	教育活動やその他の学校運営の円滑かつ効果的な実施において、中核的な役割を果たすことが期待される中堅教諭として必要な資質の向上を図る。
--------	--

対象者	設立区分	県立	市町村立	仙台市立	私立	その他
	校種	高等学校、特別支援学校(高等部)、中等教育学校				
	職種	養護教諭、栄養教諭を除く教職経験10年経過11年目の教諭等 ※過年度未受講者を含む				

【研修内容】

5月1日(金)	基本研修1	中堅教諭に期待するもの 教職員の服務規程 中堅教諭に求められる防災教育 みやぎの志教育推進に向けて
5月29日(金)	講話 講義 講義 講義	
オンライン研修		
6月19日(金)	基本研修2	【中堅研(中・高・養・栄)合同】
会場: 総合教育センター	講義 協議	中堅教諭としての学校運営参画の視点～学校におけるOJTの推進～ 学び合う学校づくりに向けた具体的な取組
7月1日(水)	実践研修1(教科研修)	学習指導要領を踏まえた授業づくり 模擬授業参観・協議 学習指導案検討
会場: 総合教育センター	講義 実践発表 研究協議	
8月6日(木)	実践研修2(教科研修)	【高・特(高)1年目研・2年目研・中堅研合同】
会場:総合教育センター 又は県内3地区の会場	模擬授業	模擬授業(実践)・研究協議1
8月7日(金)	実践研修3(教科研修)	【高・特(高)1年目研・2年目研・中堅研合同】
会場:総合教育センター 又は県内3地区の会場	模擬授業	模擬授業(実践)・研究協議2
11月6日(金)	基本研修3	【中堅研(中・高・養・栄)合同】
会場: 総合教育センター	講義・演習 講義・演習 協議	インクルーシブ教育について～特別支援教育の充実に向けて～ いじめ対策や学校生活に不安を抱える児童生徒への支援～教育相談体制づくり～ これからの10年に向けて
事前・事後の eラーニング	特になし	

【その他の研修・連絡等】

【選択研修(2～5日)】 「令和8年度中堅教諭等資質向上研修 小・中・高等学校 特別支援学校」を参照し、Ⅰ、Ⅱの領域から選択してください。 【校内研修(8日以上)】 「令和8年度中堅教諭等資質向上研修実施計画 小・中・高等学校 特別支援学校」を参照し、実施してください。
--

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		指定研修				
	指標資質能力 ※研修計画p.1を参照	教諭 栄教	授業 理解	指導 支援	養教	管理 理解	教育 支援	健・保	幼教等	指導 支援	子供	管理職等	素養 組織 育成	経営 連携
		意欲・人間性		情熱		人間		研鑽						

悉皆研修

研修会番号	A1050	中堅養護教諭資質向上研修	申込必要
-------	-------	--------------	------

目的・ねらい	中堅養護教諭としての経験を踏まえ、専門的・実践的な研修を行い、児童生徒の心身の健康・安全に関する様々な課題に対応するために必要な指導力と実践力の更なる向上を図る。
--------	---

対象者	設立区分	県立	市町村立	仙台市立	私立	その他
	校種	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校				
	職種	教職経験10年経過11年目の養護教諭 ※過年度未受講者を含む				

【研修内容】

5月1日(金)	基本研修1	中堅養護教諭に期待するもの 教職員の服務規律 中堅教諭に求められる防災教育 みやぎの志教育推進に向けて
5月29日(金)	講話 講義 講義 講義	
オンライン研修		
5月21日(木)	専門研修1	【養教新採研・5年研・中堅研合同】 学校における危機管理～組織的取組における養護教諭の役割～ 救急処置～的確な判断と組織的な体制づくり～
会場: 総合教育センター	講義・演習 実習	
6月18日(木)	基本研修2	【中堅研(小・中・高・養・栄)合同】 中堅教諭としての学校運営参画の視点～学校におけるOJTの推進～ 学び合う学校づくりに向けた具体的な取組
又は 6月19日(金)	講義 協議	
会場:総合教育センター		
8月17日(月)	専門研修2	【養教新採研・5年研・中堅研合同】【演習は9月24日(木)実施】 保健教育の基礎(NITS校内研修シリーズ) 学校環境衛生・薬物乱用防止～学校薬剤師と連携した保健管理の充実～ 学校歯科保健の最新情報～学校歯科医師と連携した保健指導の充実～ 整形外科の疾患とスポーツ障害～保健指導の充実と推進～
9月18日(金)	講義 講義・演習 講義・演習 講義・演習	
9月24日(木)会場:総合教育センター		
10月16日(金)	専門研修3	学校保健における健康管理の実践 アレルギー対応にかかわる校内体制 保健組織活動の推進
会場: 総合教育センター	講義 講義・演習 講義・演習	
10月29日(木)	基本研修3	【中堅研(小・中・高・養・栄)合同】 インクルーシブ教育について～特別支援教育の充実に向けて～ いじめ対策や学校生活に不安を抱える児童生徒への支援～教育相談体制づくり～ これからの10年に向けて
又は 11月6日(金)	講義・演習 講義・演習 協議	
会場:総合教育センター		
12月2日(水)	専門研修4	【養教新採研・5年研・中堅研合同】 組織的な学校保健活動の推進に関する実践研究(実践研究発表) これからの養護教諭に求められるもの
会場: 総合教育センター	研究協議 講話	
事前・事後の eラーニング	特になし	

【その他の研修・連絡等】

【選択研修(1～3日)】総合教育センターの研修会、MAP研修、保健体育安全課の研修会の受講等 「令和8年度中堅養護教諭資質向上研修実施計画」を参照してください。 【校内研修(5日)】児童生徒の健康課題の解決に向けた組織的な学校保健活動の推進に関する研修 「令和8年度中堅養護教諭資質向上研修実施計画」を参照し、実施してください。 ※基本研修2 小学校、義務教育学校(前期課程)は6月18日(木)、中学校、高等学校、特別支援学校、義務教育学校(後期課程)は6月19日(金)に実施します。 ※基本研修3 小学校、義務教育学校(前期課程)は10月29日(木)、中学校、高等学校、特別支援学校、義務教育学校(後期課程)は11月6日(金)に実施します。 ※専門研修2では、共同参画社会推進課よりLGBTQ等について、子育て社会推進課よりヤングケアラー等についての説明があります。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		指定研修				
	指標資質能力 ※研修計画p.1を参照	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保	幼教等	指導 支え	子供	管理職等	素養 組織 育成	経営 連携
		意欲・人間性		情熱		人間		研鑽						

悉皆研修

研修会番号	A1060	中堅栄養教諭資質向上研修	申込必要
-------	-------	--------------	------

目的・ねらい	中堅栄養教諭としての経験を踏まえ、専門的・実践的な研修を行い、食に関する指導のリーダーとしての役割を果たすために必要な指導力と実践力の更なる向上を図る。
--------	--

対象者	設立区分	県立	市町村立	仙台市立	私立	その他
	校種	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校				
	職種	教職経験10年経過11年目の栄養教諭 ※過年度未受講者を含む				

【研修内容】

5月1日(金)	基本研修1	講話 講義 講義 講義	中堅教諭に期待するもの 教職員の服務規律 中堅教諭に求められる防災教育 みやぎの志教育推進に向けて
5月29日(金)			
オンライン研修			
6月18日(木)	基本研修2	講義 協議	【中堅研(小・中・高・養・栄)合同】 中堅教諭としての学校運営参画の視点～学校におけるOJTの推進～ 学び合う学校づくりに向けた具体的な取組
又は 6月19日(金)			
総合教育センター			
7月3日(金)	専門研修1	講義 協議 講義・演習	【栄教新採研・5年研・中堅研合同】 栄養教諭の資質と食に関する指導の推進 給食指導と食育推進における課題 食の現状と課題(仮)
会場: 総合教育センター			
9月3日(木)	専門研修2	講義・見学 授業参観 協議	【栄教新採研・5年研・中堅研合同】 特別支援学校における給食指導 学校給食におけるICT活用(仮) 給食指導の実際
会場: 県内特別支援学校			
10月22日(木)	専門研修3	講義・演習 講義・演習 協議	【栄教新採研・中堅研合同】 給食室の衛生管理 食に関する指導の体制づくり 食に関する指導の工夫(仮)
会場: 総合教育センター			
10月29日(木)	基本研修3	講義・演習 講義・演習 協議	【中堅研(小・中・高・養・栄)合同】 インクルーシブ教育について～特別支援教育の充実に向けて～ いじめ対策や学校生活に不安を抱える児童生徒への支援～教育相談体制づくり～ これからの10年に向けて
又は 11月6日(金)			
総合教育センター			
11月27日(金)	専門研修4	講義 研究協議	【栄教新採研・5年研・中堅研合同】 これからの栄養教諭の役割 食育推進における取組(実践発表)
会場: 総合教育センター			
事前・事後の eラーニング	特になし		

【その他の研修・連絡等】

【校内研修(6日)】 「令和8年度中堅栄養教諭資質向上研修実施計画」を参照し、実施してください。 ※基本研修2 小学校・義務教育学校(前期課程)は6月18日(木)、中学校、高等学校、特別支援学校、義務教育学校(後期課程)は6月19日(金)に実施します。 ※基本研修3 小学校・義務教育学校(前期課程)は10月29日(木)、中学校、高等学校、特別支援学校、義務教育学校(後期課程)は11月6日(金)に実施します。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		指定研修			
	指標資質能力	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保	幼教等	指導 支え	子供	管理職等	素養 組織 連携 育成
	※研修計画p1を参照	意欲・人間性		情熱		人間		研鑽					

悉皆研修

研修会番号	A1070	中堅実習助手資質向上研修	申込必要
-------	-------	--------------	------

目的・ねらい	中堅実習助手としての経験を踏まえ、専門的・実践的な研修を行い、その資質と実践力の更なる向上を図る。
--------	---

対象者	設立区分	県立	市町村立	仙台市立	私立	その他
	校種	高等学校、特別支援学校、中等教育学校				
	職種	在職経験10年経過11年目の実習助手(実習講師を含む) ※過年度未受講者を含む				

【研修内容】

5月22日(金)	基本研修1	【実・寄5年研・中堅研一部合同】 中堅実習助手への期待とその役割 学校職員の服務と研修 生徒理解と教育相談 実践上の諸課題について
	講義 講義 講義・演習 協議	
会場: 総合教育センター		
9月11日(金)	基本研修2	【実・寄5年研・中堅研合同】 特別支援教育について 学校安全・防災教育について 学校安全・防災教育の実践について
	講義・演習 講義 演習	
会場: 総合教育センター		
11月12日(木)	専門研修	【実新採研・5年研・中堅研合同】 学校の教育活動と実習助手に求められるもの 授業参観及び施設見学 実践上の諸課題の解決に向けて
	講義 参観 協議	
会場: 農業高等学校		
事前・事後の eラーニング	特になし	

【その他の研修・連絡等】

【選択研修(1日)】 総合教育センターが指定する研修会から選択(「令和8年度中堅実習助手資質向上研修実施計画」を参照)してください。 【校内研修(2日)】 「令和8年度中堅実習助手資質向上研修実施計画」を参照し、実施してください。
--

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		指定研修			
	指標資質能力	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保	幼教等	指導 支え	子供	管理職等	素養 組織 連携 育成
	※研修計画p.1を参照	意欲・人間性		情熱		人間		研鑽					

悉皆研修

研修会番号	A1080	中堅寄宿舍指導員資質向上研修	申込必要
-------	-------	----------------	------

目的・ねらい	中堅寄宿舍指導員としての経験を踏まえ、専門的・実践的な研修を行い、その資質と実践力の更なる向上を図る。
--------	---

対象者	設立区分	県立	市町村立	仙台市立	私立	その他
	校種	高等学校、特別支援学校				
	職種	在職経験10年経過11年目の寄宿舍指導員(主任寄宿舍指導員を含む) ※過年度未受講者を含む				

【研修内容】

5 月 22 日 (金)	基本研修1	【実・寄5年研・中堅研一部合同】 中堅寄宿舎指導員への期待とその役割 学校職員の服務と研修 生徒理解と教育相談 実践上の諸課題について
	講義 講義 講義・演習 協議	
会場： 総合教育センター		
7 月 10 日 (金)	専門研修	【寄新採研・5年研・中堅研合同】 学校の教育活動と寄宿舎指導員に求められるもの 授業参観及び寄宿舎・施設等の見学 寄宿舎指導員の果たすべき役割と寄宿舎での生活指導 生活指導上の諸課題について
	講義 参観 講義 協議	
会場： 聴覚支援学校		
9 月 11 日 (金)	基本研修2	【実・寄5年研・中堅研合同】 特別支援教育について 学校安全・防災教育について 学校安全・防災教育の実践について
	講義・演習 講義 演習	
会場： 総合教育センター		
事前・事後の eラーニング	特になし	

【その他の研修・連絡等】

【校内研修(2日)】 「令和8年度中堅寄宿舍指導員資質向上研修実施計画」を参照し、実施してください。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		指定研修				
	指標資質能力 ※研修計画p.1を参照	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保	幼教等	指導 支え	子供	管理職等	素養 組織 育成	経営 連携
		意欲・人間性		情熱		人間		研鑽						

悉皆研修

研修会番号	A3001	採用1年目教員研修会(初任研・新採研対象者を除く)	申込必要
-------	-------	---------------------------	------

目的・ねらい	被災地を実際に訪問することにより、東日本大震災当時の状況を深く理解し、子供の命を守る「宮城県の教職員」としての意識を伝承及び醸成するとともに、防災に関して身に付けておくべき知識・技能を習得する。
--------	---

対象者	設立区分	県立	市町村立	仙台市立	私立	その他
	校種	小学校、中学校、高等学校、義務教育学校、特別支援学校				
	職種	令和8年度宮城県新規採用の教職員(初任者研修及び新規採用者研修対象者を除く)※過年度未受講者を含む				

【研修内容】

6月9日(火)	防災教育研修	【初任研・新採研・採用1年目研・新任職員研合同】 震災遺構視察 防災教育の実践
	講義・見学 協議	
会場： 県内震災遺構		
事前・事後の eラーニング	1日目の事前	東日本大震災の伝承と防災研修 防災教育の観点から教職員に求められるもの

【その他の研修・連絡等】

この研修は、他県で教諭として働き、初任者研修・新規採用者研修を終了した教職員も対象となる研修です。 本県の新規採用者全員を対象とする悉皆研修です。やむを得ない理由で今年度受講できない場合は、次年度以降の受講となります。 県内4会場に分かれて実施します。会場については、Plantを利用してお知らせします。 なお、宮城県教職員として勤務後に特約退職された方の再採用については、本研修は対象外となります。
--

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期	職能研修					
	指標資質能力	教諭 栄教	授業 理解	指導 支援	養教	管理 理解	教育 支援	健・保	幼教等	指導 支援	子供
	※研修計画p.1を参照	意欲・人間性	情熱		人間		研鑽		管理職等	素養 組織 育成	経営 連携

悉皆研修

該当者悉皆 新任校長 ※過年度未受講者を含む

研修会番号	B0101	新任校長研修会(小・中学校)	申込不要
-------	-------	----------------	------

目的・ねらい	学校の指導的役割を果たすべき校長としての職務について理解を深め、校長としての資質と学校経営能力の向上を図る。
--------	--

対象者	設立区分	県立	市町村立	仙台市立	私立	その他
	校種	小学校、中学校、義務教育学校				
	職種	新任校長 ※過年度未受講者を含む				

【研修内容】

5月13日(水)	1日目	【新任校長研修会(高等学校・特別支援学校)一部合同】 アセスメントに基づく学校経営の実際(仮) 学校経営と校長の役割、評価について 所属校における実践について1
	講義 講義 実践発表・協議	
会場: 総合教育センター		
5月28日(木)	2日目	【新任校長研修会(高等学校・特別支援学校)一部合同】 震災遺構視察・被災地訪問 学校防災体制の再構築
	講義・見学 講義・演習	
会場: 石巻市震災遺構大川小 他		
7月23日(木) 9月24日(木)	3日目	風通しのよい職場づくり 特別支援教育の動向・課題 過重労働対策セミナー(福利課事業) 長期特別研修について 適切な事務管理と会計処理 男女共同参画社会の推進
	講義 講義 講義 講義 講義 講義	
オンライン研修		
9月25日(金)	4日目	【新任校長研修会(高等学校・特別支援学校)一部合同】 ※13:00～リアルタイム配信 学校マネジメント～令和の日本型学校教育の構築と校長のリーダーシップ～ 所属校における実践について2
	講義 協議	
オンライン研修		
11月20日(金)	5日目	【新任校長研修会(高等学校・特別支援学校)一部合同】 ICTを活用した校務改善 職員のメンタルヘルスと働き方改革 所属校における実践について3
	講義 講義 実践発表・研究協議	
会場: 総合教育センター		
事前・事後の eラーニング	1日目の事前 1日目の事前 1日目の事前 2日目の事前 5日目の事前	学級編制基準及び教職員定数基準 本県の学校教育の現状と課題 いじめ防止の取組と対応 東日本大震災の伝承と防災研修 NITS動画教材 実践力向上シリーズNo.12～15 ファシリテーション総論及び各論Ⅰ～Ⅲ

【その他の研修・連絡等】

特になし

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期	職能研修					
	指標資質能力	教諭 栄教	授業 理解	指導 支援	養教	管理 理解	教育 支援	健・保	幼教等	指導 支援	子供
	※研修計画p.1を参照	意欲・人間性	情熱		人間		研鑽		管理職等	素養 組織 育成	経営 連携

悉皆研修

該当者悉皆 新任校長 ※過年度未受講者を含む

研修会番号	B0102	新任校長研修会(高等学校・特別支援学校)	申込不要
-------	-------	----------------------	------

目的・ねらい	学校の指導的役割を果たすべき校長としての職務について理解を深め、校長としての資質と学校経営能力の向上を図る。
--------	--

対象者	設立区分	県立	市町村立	仙台市立	私立	その他
	校種	高等学校、特別支援学校、中等教育学校				
	職種	新任校長 ※過年度未受講者を含む				

【研修内容】

5月13日(水)	1日目	【新任校長研修会(小・中学校)一部合同】 アセスメントに基づく学校経営の実践(仮) 学校経営と校長の役割、評価について 所属校における実践について1
	講義 講義 実践発表・協議	
5月28日(木)	2日目	【新任校長研修会(小・中学校)一部合同】 震災遺構視察・被災地訪問 学校防災体制の再構築
	講義・見学 講義・演習	
7月23日(木) 9月24日(木)	3日目	風通しのよい職場づくり 特別支援教育の動向・課題 過重労働対策セミナー(福利課事業) 長期特別研修について 事務管理と校長の役割 男女共同参画社会の推進
	講義 講義 講義 講義 講義 講義	
9月25日(金)	4日目	【新任校長研修会(小・中学校)一部合同】 ※13:00～リアルタイム配信 学校マネジメント～令和の日本型学校教育の構築と校長のリーダーシップ～ 所属校における実践について2
	講義 協議	
11月20日(金)	5日目	【新任校長研修会(小・中学校)一部合同】 ICTを活用した校務改善 職員のメンタルヘルスと働き方改革 所属校における実践について3
	講義 講義 実践発表・研究協議	
事前・事後の eラーニング	1日目の事前 1日目の事前 2日目の事前 5日目の事前	本県の学校教育の現状と課題 いじめ防止の取組と対応 東日本大震災の伝承と防災研修 NITS動画教材 実践力向上シリーズ№12～15 ファシリテーション総論及び各論Ⅰ～Ⅲ

【その他の研修・連絡等】

特になし

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		職能研修				
	指標資質能力	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保	幼教等	指導 支え	子供	管理職等	素養 組織 育成	経営 連携
	※研修計画p.1を参照	意欲・人間性		情熱		人間		研鑽						

悉皆研修

該当者悉皆 新任教頭 ※過年度未受講者を含む

研修会番号	B0201	新任教頭研修会(小・中学校)	申込不要
-------	-------	----------------	------

目的・ねらい	学校管理運営の基本について理解を深め、教頭としての資質と職務遂行能力の向上を図る。
--------	---

対象者	設立区分	県立	市町村立	仙台市立	私立	その他
	校種	小学校、中学校、義務教育学校				
	職種	新任教頭 ※過年度未受講者を含む				

【研修内容】

4月30日(木)	1日目	【新任教頭研修会(高等学校・特別支援学校)一部合同】 学校運営の課題と教頭の役割 本県教育の現状と課題 評価者研修 学校運営上の諸課題
	講義 講義 講義 協議	
会場: 総合教育センター		
6月2日(火)	2日目	【新任教頭研修会(高等学校・特別支援学校)一部合同】 学校安全対策と対応 食物アレルギー研修 いじめ対策・登校に不安を抱える児童生徒への支援 危機管理における教頭の役割
	講義・演習 講義 講義 協議	
会場: 総合教育センター		
7月21日(火) ↓ 9月4日(金)	3日目	【新任教頭研修会(高等学校・特別支援学校)一部合同】 風通しのよい職場づくり 教職員のメンタルヘルス ステップアップ研修 特別支援学級等における教育課程の編成と通級による指導 保護者との連携 男女共同参画社会
	講義 講義 講義 講義 講義 講義	
会場: オンライン研修		
9月18日(金)	4日目	【新任教頭研修会(高等学校・特別支援学校)一部合同】 教育法規と教頭の役割 地域とともにある学校づくり インクルーシブな学校づくり
	協議 実践発表 講義・演習	
会場: 総合教育センター		
12月3日(木)	5日目	【新任教頭研修会(高等学校・特別支援学校)一部合同】 学校組織を活性化するための学校運営と人材育成 学校運営と人材育成上の諸課題
	講義 協議	
会場: 総合教育センター		
事前・事後の eラーニング	2日目の事前	教職員のための学校安全eラーニング 管理職向け研修 適切な事務管理と学校運営
	2日目の事後	

【その他の研修・連絡等】

特になし

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期	職能研修					
	指標資質能力	教諭 栄教	授業 理解	指導 支援	養教	管理 理解	教育 支援	健・保	幼教等	指導 支援	子供
	※研修計画p.1を参照	意欲・人間性	情熱		人間		研鑽		管理職等	素養 組織 育成	経営 連携

悉皆研修	該当者悉皆 新任教頭 ※過年度未受講者を含む
------	------------------------

研修会番号	B0202	新任教頭研修会(高等学校・特別支援学校)	申込不要
-------	-------	----------------------	------

目的・ねらい	学校管理運営の基本について理解を深め、教頭としての資質と職務遂行能力の向上を図る。
--------	---

対象者	設立区分	県立	市町村立	仙台市立	私立	その他
	校種	高等学校、特別支援学校、中等教育学校				
	職種	新任教頭 ※過年度未受講者を含む				

【研修内容】

4月30日(木)	1日目	【新任教頭研修会(小・中学校)一部合同】
	講義	学校運営の課題と教頭の役割
	講義	本県教育の現状と課題
	講義 協議	評価者研修 学校運営上の諸課題
6月2日(火)	2日目	【新任教頭研修会(小・中学校)一部合同】
	講義・演習	学校安全対策と対応
	講義	食物アレルギー研修
	講義 協議	いじめ対策・登校に不安を抱える児童生徒への支援 危機管理における教頭の役割
7月21日(火) 9月4日(金)	3日目	【新任教頭研修会(小・中学校)一部合同】 風通しのよい職場づくり 教職員のメンタルヘルス ステップアップ研修 特別支援学級等における教育課程の編成と通級による指導 保護者との連携 男女共同参画社会
	講義	
	講義	
	講義	
	講義	
	講義	
9月18日(金)	4日目	【新任教頭研修会(小・中学校)一部合同】
	協議	教育法規と教頭の役割
	実践発表	地域とともにある学校づくり
	講義・演習	インクルーシブな学校づくり
12月3日(木)	5日目	【新任教頭研修会(小・中学校)一部合同】
	講義	学校組織を活性化するための学校運営と人材育成
	協議	学校運営と人材育成上の諸課題
事前・事後の eラーニング	2日目の事前	教職員のための学校安全eラーニング 管理職向け研修
	2日目の事後	適切な事務管理と学校運営

【その他の研修・連絡等】

特になし

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		職能研修					
	指標資質能力	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保	幼教等	指導 支え	子供	管理職等	素養	経営	
													組織	連携	
													育成		
※研修計画p.1を参照	意欲・人間性		情熱			人間			研鑽						

悉皆研修

該当者悉皆 新任主幹教諭 ※過年度未受講者を含む

研修会番号	B0301	新任主幹教諭研修会	申込不要
-------	-------	-----------	------

目的・ねらい	主幹教諭の職務内容や学校の組織マネジメント機能における主幹教諭の役割についての理解を深め、主幹教諭として求められる資質・能力の向上を図る。
--------	---

対象者	設立区分	県立	市町村立	仙台市立	私立	その他
	校種	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校(仙台市立含む)、特別支援学校(仙台市立含む)、中等教育学校(仙台市立含む)				
	職種	新任主幹教諭 ※過年度未受講者を含む				

【研修内容】

5月21日(木)	1日目	主幹教諭に期待すること 本県の学校教育の現状と課題 主幹教諭の職務の実際
	講話 講義 実践発表	
11月25日(水)	2日目	学校を取り巻く環境の変化を踏まえた学校組織マネジメント 学校組織運営上の実践における成果と課題
	講義・演習 研究協議	
事前・事後の eラーニング	特になし	

【その他の研修・連絡等】

特になし

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		職能研修				
	指標資質能力 ※研修計画p.1を参照	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保	幼教等	指導 支え	子供	管理職等	素養 組織 育成	経営 連携
		意欲・人間性		情熱		人間		研鑽						

悉皆研修

該当者悉皆 安全担当主幹教諭

研修会番号	B0400	安全担当主幹教諭研修会	申込不要
-------	-------	-------------	------

目的・ねらい	安全担当主幹教諭が設置されている意義やその役割について理解を深め、地域の安全教育を推進するために必要な資質・能力の更なる向上を図る。
--------	--

対象者	設立区分	県立	市町村立	仙台市立	私立	その他
	校種	小学校、中学校、義務教育学校				
	職種	主幹教諭				

【研修内容】

5月27日(水) ↓ 6月24日(水) オンライン研修	1日目	【新任安全担当主幹研修会一部合同】※6月15日(月)13:50～一部リアルタイム配信(協議)
	講義	交通安全
	講義	みやぎの登校に不安を抱える子供への支援
	講義	いじめ対策や登校に不安を抱える子供への支援(生徒指導基幹研修の伝達)
	協議	みやぎの災害安全における現状と課題(※6月16日(火)～配信)
11月13日(金) ↓ 12月11日(金) オンライン研修	2日目	【新任安全担当主幹研修会合同】※12月4日(金)13:50～一部リアルタイム配信(協議)
	講義	学校安全指導者養成研修の内容共有
	協議	学校安全について②
	協議	地域別防災主任研修会の振り返り
	協議	
事前・事後の eラーニング	1日目の事前	東日本大震災の伝承と防災研修

【その他の研修・連絡等】

※各教育事務所ごとに実施するB0831～B0837の地域別防災主任研修会を企画・運営しますが、防災主任を兼務する場合は地域別防災主任研修会の受講申込みをしてください。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期	職能研修						
	指標資質能力	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保	幼教等	指導 支え	子供	管理職等
	※研修計画p.1を参照	意欲・人間性	情熱		人間		研鑽		育成		素養 組織 連携	経営 育成

悉皆研修

該当者悉皆 新任安全担当主幹教諭

研修会番号	B0401	新任安全担当主幹教諭研修会	申込必要
-------	-------	---------------	------

目的・ねらい	安全担当主幹教諭が設置されている意義やその役割について理解し、地域の安全教育を推進するために必要な資質・能力の向上を図る。
--------	---

対象者	設立区分	県立	市町村立	仙台市立	私立	その他
	校種	小学校、中学校、義務教育学校				
	職種	主幹教諭				

【研修内容】

6月11日(木)	1日目	【新任防災主任研修会合同】 教育課程に基づいた地震防災教育 気象災害の特徴と減災に向けた取組 みやぎの災害安全における現状と課題
	講義 講義・演習 講義	
会場: 総合教育センター		
5月27日(水) 6月24日(水)	2日目	【安全担当主幹教諭研修会一部合同】※6月15日(月)13:50～一部リアルタイム配信(協議) 交通安全 みやぎのいじめ対策における現状と課題 みやぎの登校に不安を抱える子供への支援 学校安全について① 地域別防災主任研修会の運営について
	講義 講義 講義 協議 協議	
オンライン研修		
7月15日(水)	3日目	【新任防災主任研修会合同】 地域と連携した学校防災 危機管理マニュアルの見直し 危機管理マニュアルの見直し
	講義 講義 演習	
会場: 総合教育センター		
11月13日(金) 12月11日(金)	4日目	【安全担当主幹教諭研修会合同】※12月4日(金)13:50～一部リアルタイム配信(協議) 学校安全指導者養成研修の内容共有 学校安全について② 地域別防災主任研修会の振り返り
	講義 協議 協議	
オンライン研修		
事前・事後の eラーニング	1日目の事前	教職員のための学校安全eラーニング 管理職向け研修

【その他の研修・連絡等】

※各教育事務所ごとに実施するB0831～B0837の地域別防災主任研修会を企画・運営しますが、防災主任を兼務する場合は地域別防災主任研修会の受講申込みをしてください。
※防災指導員や防災士である場合を除き、復興・危機管理部防災推進課主催の「宮城県防災指導員養成講習(地域防災コース)」の受講が悉皆となります。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		職能研修				
	指標資質能力	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保	幼教等	指導 支え	子供	管理職等	素養 組織 育成	経営 連携
		※研修計画p.1を参照		意欲・人間性		情熱		人間		研鑽				

悉皆研修

該当者悉皆 新たに教務主任を担当する主幹教諭・教諭 ※過年度未受講者を含む

研修会番号	B0501	新任教務主任研修会(小・中学校)	申込必要
-------	-------	------------------	------

目的・ねらい	教務主任としての役割を果たすために、教育課程編成に関する諸課題や学校運営等について研修し、教務主任としての資質と指導力の向上を図る。
--------	--

対象者	設立区分	県立	市町村立	仙台市立	私立	その他
	校種	小学校、中学校、義務教育学校				
	職種	主幹教諭・教諭 ※過年度未受講者を含む				

【研修内容】

6 月 22 日 (月) 会場: 総合教育センター	演習 講義 研究協議	教育法規事例研究 教育課程編成と学校運営に関する実務 学校運営上の諸課題
事前・事後の eラーニング	1日目の事前	教務主任の実務

【その他の研修・連絡等】

特になし

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		職能研修			
	指標資質能力	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保	幼教等	指導 支え	子供	管理職等	素養 組織 育成
	※研修計画p.1を参照	意欲・人間性		情熱		人間		研鑽					

悉皆研修	該当者悉皆 新たに教務主任を担当する主幹教諭・教諭 ※過年度未受講者を含む
------	---------------------------------------

研修会番号	B0502	新任教務主任研修会(高等学校・特別支援学校)	申込必要
-------	-------	------------------------	------

目的・ねらい	教務主任としての役割を果たすために、教育課程編成に関する諸課題や学校運営等について研修し、教務主任としての資質と指導力の向上を図る。
--------	--

対象者	設立区分	県立	市町村立	仙台市立	私立	その他
	校種	高等学校、特別支援学校、中等教育学校				
	職種	主幹教諭・教諭 ※過年度未受講者を含む				

【研修内容】

6 月 11 日 (木) 会場: 総合教育センター	演習 講義 研究協議	教育法規事例研究 教育課程編成に関する諸課題 学校運営上の諸課題
事前・事後の eラーニング	特になし	

【その他の研修・連絡等】

特になし

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		職能研修			
	指標資質能力	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保	幼教等	指導 支え	子供	管理職等	素養 組織 育成
	※研修計画p.1を参照	意欲・人間性		情熱		人間		研鑽					

悉皆研修

該当者悉皆 初めて研究主任を担当する主幹教諭・教諭 ※過年度未受講者含む

研修会番号	B0601	新任研究主任研修会(小・中学校)	申込必要
-------	-------	------------------	------

目的・ねらい	研究主任としての役割を果たすために、校内研究の在り方や推進の手法について研修し、研究主任として求められる資質・能力の向上を図る。
--------	--

対象者	設立区分	県立	市町村立	仙台市立	私立	その他
	校種	小学校、中学校、義務教育学校				
	職種	初めて研究主任を担当する主幹教諭・教諭 ※過年度未受講者を含む				

【研修内容】

5月1日(金)	1日目	
	講義 講義 講義 研究協議	学校の活性化を図る研究主任の役割 校内研究の進め方 検証改善委員会の結果を踏まえた校内研究とは(仮) 校内研究推進上の課題
9月1日(火) 中学校	2日目	
9月4日(金) 小学校	講義 参観 協議	校内研究の実際 授業参観 チームとなって取り組む校内研究とは(仮)
会場: 総合教育センター		
会場: 宮城教育大学附属小・中学校		
事前・事後の eラーニング	特になし	

【その他の研修・連絡等】

1日目は、新任研究主任研修会(特別支援学校)と合同で行います。
2日目は、宮城教育大学附属小・中学校を会場に、午後からの半日研修となります。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階		基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		職能研修			
	指標資質能力 ※研修計画p.1を参照	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保	幼教等	指導 支え	子供	管理職等	素養 組織 育成	経営 連携
		意欲・人間性		情熱		人間		研鑽						

悉皆研修

該当者悉皆 初めて研究主任を担当する主幹教諭・教諭 ※過年度未受講者含む

研修会番号	B0602	新任研究主任研修会(特別支援学校)	申込必要
-------	-------	-------------------	------

目的・ねらい	研究主任としての役割を果たすために、校内研究の在り方や推進の手法について研修し、研究主任として求められる資質・能力の向上を図る。
--------	--

対象者	設立区分	県立	市町村立	仙台市立	私立	その他
	校種	特別支援学校				
	職種	初めて研究主任を担当する主幹教諭・教諭 ※過年度未受講者を含む				

【研修内容】

5月1日(金)	1日目	学校の活性化を図る研究主任の役割 校内研究の進め方 検証改善委員会の結果を踏まえた校内研究とは(仮) 校内研究推進上の課題
	講義 講義 講義 研究協議	
9月30日(水)	2日目	校内研究の実際 授業参観 チームとなって取り組む校内研究とは(仮)
	講義 参観 協議	
事前・事後の eラーニング	特になし	

【その他の研修・連絡等】

1日目は、新任研究主任研修会(小・中学校)と合同で行います。 2日目は、宮城教育大学附属特別支援学校を会場に、午後からの半日研修となります。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		職能研修				
	指標資質能力	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保	幼教等	指導 支え	子供	管理職等	素養 組織 育成	経営 連携
	※研修計画p.1を参照	意欲・人間性		情熱		人間		研鑽						

悉皆研修(一部希望可)	学校悉皆	1学年主任を担当する主幹教諭・教諭
-------------	------	-------------------

研修会番号	B0711	高等学校等1学年主任研修会	申込必要
-------	-------	---------------	------

目的・ねらい	学年主任として学年経営に求められる資質・能力の向上を図るとともに、シチズンシップ教育への理解を深め、生徒の社会参画意識の涵養に向けた指導力の向上を図る。
--------	--

対象者	設立区分	県立	市町村立	仙台市立	私立	その他
	校種	高等学校、中等教育学校、特別支援学校(高等部)				
	職種	1学年主任を担当する主幹教諭・教諭				

【研修内容】

7月9日(木)	講義 講義 講義 協議	学年主任の役割と学年経営 生徒指導上の諸課題への対応 シチズンシップ教育の充実と法教育(仮) 学年経営上の諸課題について
会場: 総合教育センター		
事前・事後の eラーニング	特になし	

【その他の研修・連絡等】

学校悉皆になりますので、定時制・分校についても各校から必ず1名参加してください。特別支援学校は希望研修となります。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		職能研修			
	指標資質能力	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保	幼教等	指導 支え	子供	管理職等	素養 組織 連携 育成
	※研修計画p.1を参照	意欲・人間性		情熱		人間		研鑽					

悉皆研修(一部希望可)	学校悉皆	2学年主任を担当する主幹教諭・教諭 ※過年度未受講者を含む
-------------	------	-------------------------------

研修会番号	B0712	高等学校等2学年主任研修会(シチズンシップ教育)	申込必要
-------	-------	--------------------------	------

目的・ねらい	シチズンシップ教育への理解を深め、より良い社会づくりの基盤となる主権者教育の工夫と指導力の向上を図る。
--------	---

対象者	設立区分	県立	市町村立	仙台市立	私立	その他
	校種	高等学校、中等教育学校、特別支援学校(高等部)				
	職種	2学年主任を担当する主幹教諭・教諭 ※過年度未受講者を含む				

【研修内容】

7月31日(金)	講義 講義 実践発表 研究協議	法教育の充実について(仮) 消費者被害に遭わないために(仮) シチズンシップ教育指定校実践報告(仮) 学年運営の現状と課題(仮)
会場: 総合教育センター		
事前・事後の eラーニング	特になし	

【その他の研修・連絡等】

研究協議に向けて、事前提出のレポート課題があります。詳細は5月下旬に総合教育センターホームページに掲載します。 学校悉皆になりますので定時制・分校についても各校から必ず1名が参加してください。特別支援学校は希望研修となります。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		職能研修			
	指標資質能力	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保	幼教等	指導 支え	子供	管理職等	素養 組織 育成
	※研修計画p.1を参照	意欲・人間性		情熱		人間		研鑽					

悉皆研修(一部希望可)	該当者悉皆 新任防災主任
-------------	--------------

研修会番号	B0811	新任防災主任研修会	申込必要
-------	-------	-----------	------

目的・ねらい	防災教育の推進や学校防災機能の整備における中心的な役割と、地域防災推進のコーディネーターの役割を担う防災主任としての資質・能力の向上を図る。
--------	--

対象者	設立区分	県立	市町村立	仙台市立	私立	その他
	校種	幼稚園等(希望)、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校				
	職種	新たに防災主任を担当する主幹教諭・教諭(悉皆)、幼稚園等及び私立学校の新任の防災担当者(希望)				

【研修内容】

6 月 11 日 (木) 会場： 総合教育センター	1日目	【新任安全担当主幹教諭研修会合同】 教育課程に基づいた地震防災教育 気象災害の特徴と減災に向けた取組 みやぎの災害安全における現状と課題
	講義 講義・演習 講義	
7 月 15 日 (水) 会場： 総合教育センター	2日目	【新任安全担当主幹教諭研修会合同】 地域と連携した学校防災 危機管理マニュアルの見直し 危機管理マニュアルの見直し
	講義 講義 演習	
事前・事後の eラーニング	1日目の事前	教職員のための学校安全e-ラーニング 中堅教職員向け研修

【その他の研修・連絡等】

本研修会の受講を申込んだ方は、B0831～B0837地域別防災主任研修会も受講申込みをしてください。 希望受講の対象者は、幼稚園等及び私立学校で初めて防災担当になった方です。
--

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		職能研修				
	指標資質能力	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保	幼教等	指導 支え	子供	管理職等	素養 組織 育成	経営 連携
		※研修計画p.1を参照		意欲・人間性		情熱		人間		研鑽				

悉皆研修(一部希望可)

該当者悉皆 県立(定時制・分校を含む)及び市町村立学校の防災主任

研修会番号	B0831 B0832 B0833 B0834 B0835 B0836 B0837	防災主任研修会(大河原) 防災主任研修会(仙台A) 防災主任研修会(仙台B) 防災主任研修会(仙台C) 防災主任研修会(北部) 防災主任研修会(東部) 防災主任研修会(気仙沼)	申込必要
-------	---	--	------

目的・ねらい	防災教育の推進や学校防災機能の整備における中心的な役割と、地域防災推進のコーディネーターとしての役割を担う防災主任の更なる資質・能力の向上を図る。
--------	---

対象者	設立区分	県立	市町村立	仙台市立	私立	その他
	校種	幼稚園等(希望)、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校				
	職種	防災主任を担当する主幹教諭・教諭(悉皆)、幼稚園等及び私立学校の防災担当者(希望)				

【研修内容】

11月20日(金)	大河原	※地域の安全担当主幹教諭による企画 地域の課題解決に向けた講義・演習 地域の課題解決に向けた協議
会場:大河原合同庁舎(予定)	講義・演習 協議	
10月16日(金)	仙台A	※地域の安全担当主幹教諭による企画 地域の課題解決に向けた講義・演習 地域の課題解決に向けた協議
会場:総合教育センター	講義・演習 協議	
10月16日(金)	仙台B	※地域の安全担当主幹教諭による企画 地域の課題解決に向けた講義・演習 地域の課題解決に向けた協議
会場:総合教育センター	講義・演習 協議	
10月16日(金)	仙台C	※地域の安全担当主幹教諭による企画 地域の課題解決に向けた講義・演習 地域の課題解決に向けた協議
会場:総合教育センター	講義・演習 協議	
11月5日(木)	北部	※地域の安全担当主幹教諭による企画 地域の課題解決に向けた講義・演習 地域の課題解決に向けた協議
会場:栗原市教育研究センター(予定)	講義・演習 協議	
11月6日(金)	東部	※地域の安全担当主幹教諭による企画 地域の課題解決に向けた講義・演習 地域の課題解決に向けた協議
会場:石巻合同庁舎(予定)	講義・演習 協議	
10月29日(木)	気仙沼	※地域の安全担当主幹教諭による企画 地域の課題解決に向けた講義・演習 地域の課題解決に向けた協議
会場:気仙沼合同庁舎(予定)	講義・演習 協議	
事前・事後の eラーニング	特になし	

【その他の研修・連絡等】

B0831 大河原教育事務所管内 B0832 仙台教育事務所管内A地区:名取市・岩沼市・亶理町・山元町・仙台市(青葉区・太白区) B0833 仙台教育事務所管内B地区:塩竈市・松島町・多賀城市・七ヶ浜町・仙台市(若林区・宮城野区) B0834 仙台教育事務所管内C地区:利府町・大和町・大郷町・大衡村・富谷市・仙台市(泉区) B0835 北部教育事務所管内 B0836 東部教育事務所管内 B0837 気仙沼教育事務所管内 すべての学校の防災主任を対象に各教育事務所管内ごとに開催します。学校所在地の研修会に受講申込みをしてください。 悉皆受講の対象者は、県立(定時制・分校を含む)及び市町村立の防災主任です。 安全担当主幹教諭で防災主任を兼務している場合も受講申込みをしてください。 希望受講の対象者は、幼稚園等及び私立学校の防災担当者です。 大河原・北部・東部・気仙沼の実施日等は、Plantを確認してください。
--

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		職能研修			
	指標資質能力 ※研修計画p.1を参照	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保	幼教等	指導 支え	子供	管理職等	素養 組織 育成
		意欲・人間性		情熱		人間		研鑽					

悉皆研修(一部希望可)	該当者悉皆	12学級以上の高等学校及び特別支援学校の新任司書教諭・新任図書館教育担当教諭
-------------	-------	--

研修会番号	B0910	新任司書教諭・新任図書館教育担当教諭研修会	申込必要
-------	-------	-----------------------	------

目的・ねらい	図書館教育の担当としての役割を果たすために、学校図書館の今日的な意義についての理解を深めるとともに、図書館利活用の推進に関する実践力の向上を図る。
--------	---

対象者	設立区分	県立	市町村立	仙台市立	私立	その他
	校種	高等学校、特別支援学校、中等教育学校				
	職種	12学級以上の新任司書教諭・新任図書館教育担当教諭及び希望する司書教諭・図書館教育担当教諭、事務職(事務等)				

【研修内容】

9月25日(金)	講義 講義・見学 協議	学習指導と学校図書館(仮) 学校図書館における図書館資料(仮) 学校図書館利活用のための組織的取組(仮)
会場: 宮城県図書館		
事前・事後の eラーニング	特になし	

【その他の研修・連絡等】

今年度は、高等学校及び特別支援学校を対象に実施します。この研修会は、令和6年度以降に12学級以上の高等学校及び特別支援学校で新任司書教諭・新任図書館教育担当教諭となり、本年度も継続して担当している方が対象の悉皆研修です。ただし、12学級に満たない高等学校及び特別支援学校の司書教諭・図書館教育担当教諭も希望研修として受講を申込むことができます。職種の事務職(事務等)は、学校司書の方のみ対象となります。なお、内容は、新任司書教諭・新任図書館教育担当教諭向けとなります。 ※ICT活用と図書館の利活用に関する事前課題があります。本研修会の詳細については、事前にPlantで確認してください。
--

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		職能研修			
	指標資質能力	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保	幼教等	指導 支え	子供	管理職等	素養 組織 連携 育成
	※研修計画p.1を参照	意欲・人間性		情熱		人間		研鑽					

悉皆研修(一部希望可)

学校悉皆 人権教育を担当する小学校・中学校・義務教育学校の主幹教諭、教諭、養護教諭、講師

研修会番号	B0920	人権教育担当者研修会	申込必要
-------	-------	------------	------

目的・ねらい	いじめや差別のない共生社会を実現するために、日常の教育活動で中心的な役割を果たす人権教育担当の資質や能力の向上を図る。
--------	---

対象者	設立区分	県立	市町村立	仙台市立	私立	その他
	校種	小学校、中学校、義務教育学校				
	職種	人権教育担当の主幹教諭、教諭、養護教諭、講師				

【研修内容】

7 月 27 日 (月) ↓ 8 月 28 日 (金) オンライン研修	講義 講義	社会的包摂の理解と実践(仮) 子供の人権(仮)
事前・事後の eラーニング	特になし	

【その他の研修・連絡等】

学校悉皆となりますので、各校から必ず1名が参加してください。
なお、人権教育担当以外でも希望する教務主任や養護教諭は受講を申し込むことができます。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		職能研修			
	指標資質能力	教諭 栄教	授業 理解	指導 支援	養教	管理 理解	教育 支援	健・保	幼教等	指導 支援	子供	管理職等	素養 組織 連携 育成
	※研修計画p.1を参照	意欲・人間性		情熱		人間		研鑽					

悉皆研修

該当者悉皆

初めて特別支援学級を担任、もしくは通級による指導を担当する主幹教諭・教諭・(講師) ※過年度未受講者を含む

研修会番号	B1000	特別支援教育研修会 I (基礎編) (特別支援学級・通級新担当者)	申込必要
-------	-------	-----------------------------------	------

目的・ねらい	特別支援教育についての基礎的な知識及び担任や担当者として理解しておくべき内容、学習指導上の留意点等について理解を深める。
--------	--

対象者	設立区分	県立	市町村立	仙台市立	私立	その他
	校種	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校				
	職種	初めて特別支援学級を担任、もしくは通級による指導を担当する主幹教諭・教諭・(講師) ※過年度未受講者を含む				

【研修内容】

6月3日(水) 仙台・大河原管内 6月4日(木) 北部・東部・気仙沼管内 会場:総合教育センター	1日目	特別支援教育の推進に向けて 特別支援教育の教育課程 自立活動について 個別の教育支援計画、個別の指導計画
	講義 講義 講義・演習 講義・演習	
8月3日(月)) 8月31日(月) オンライン研修	2日目	(例) 共生社会の形成に向けたインクルーシブ教育システムの構築 知的障害の理解と教育的対応の基本 ※担任している障害種により講義内容が変わります。詳細については、 1日目に連絡します。
	講義 講義	
9月30日(水) 知的・病弱・弱視・通級(言語) 10月1日(木) 自情・肢体・難聴・通級(LD等) 会場: 総合教育センター	3日目	学びの場や障害に応じた学習指導の在り方 指導実践上の諸課題 ※担任している障害種により実施日が変わります。 9/30:知的障害、病弱、弱視、通級(言語) 10/1:自情、肢体、難聴、通級(LD等)
	講義・演習 研究協議	
事前・事後の eラーニング	特になし	

【その他の研修・連絡等】

本研修会は、これまで特別支援教育に携わったことがなく、今年度初めて特別支援学級や通級による指導を担当することになった方が受講する悉皆研修です。講師は常勤講師(年間勤務予定)のみ受講可とします。なお、以下の方は該当外となります。
※初任研(1年目)、特別支援学校勤務経験者、今年度とは違う障害種の支援学級もしくは通級による指導の担当経験者

1日目の研修は、〈仙台、大河原管内〉と〈東部、北部、気仙沼管内〉に分けて別日に開催します。
2日目のオンデマンド研修は、NISE学びラボ(国立特別支援教育総合研究所)の動画を視聴いただきます。詳細については、1日目の研修会で連絡します。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		職能研修			
	指標資質能力 ※研修計画p.1を参照	教諭 栄教	授業 理解	指導 支援	養教	管理 理解	教育 支援	健・保	幼教等	指導 支援	子供	管理職等	素養 組織 育成
		意欲・人間性		情熱		人間		研鑽					

悉皆研修

該当者悉皆 初めて特別支援学校に勤務する主幹教諭・教諭 ※過年度未受講者を含む

研修会番号	B1100	特別支援学校新担任者研修会	申込必要
-------	-------	---------------	------

目的・ねらい	特別支援学校の教育課程、学級経営及び学習指導上の留意点や担任として理解しておくべき基礎的内容の理解を深める。
--------	--

対象者	設立区分	県立	市町村立	仙台市立	私立	その他
	校種	特別支援学校				
	職種	初めて特別支援学校に勤務する主幹教諭・教諭 ※過年度未受講者を含む				

【研修内容】

5月7日(木)	講義 講義 講義・演習	特別支援学校の教育課程 各校の教育課程と個別の教育支援計画・個別の指導計画の作成・活用 自立活動の個別の指導計画の作成
会場: 総合教育センター		
事前・事後の eラーニング	特になし	

【その他の研修・連絡等】

常勤講師及び初任研(1年目)対象者、特別支援学級担任経験者、通級指導担当経験者は該当しません。
特別支援学校学習指導要領解説自立活動編と各校の教育課程を持参してください。(デジタルデータ可)

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		職能研修				
	指標資質能力	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保	幼教等	指導 支え	子供	管理職等	素養 組織 育成	経営 連携
	※研修計画p.1を参照	意欲・人間性		情熱		人間		研鑽						

悉皆研修(一部希望可)	学校悉皆	県立特別支援学校においては各校1名以上悉皆です。分校についても各校1名以上受講してください。
-------------	------	--

研修会番号	B1210	摂食機能の理解と演習による研修会	申込必要
-------	-------	------------------	------

目的・ねらい	摂食機能の発達過程についての講義と演習、研究協議を通して、障害のある幼児児童生徒の摂食指導の実際を学ぶ。
--------	--

対象者	設立区分	県立	市町村立	仙台市立	私立	その他
	校種	県立特別支援学校(悉皆)、幼稚園・小学校・中学校・義務教育学校・高等学校(希望)				
	職種	主幹教諭・教諭・養護教諭・栄養教諭・栄養職員・実習助手・寄宿舎指導員・講師・事務職員・幼稚園教諭				

【研修内容】

6月18日(木)	講義・演習 研究協議	摂食機能の理解と支援について 摂食機能の理解と演習
会場: 総合教育センター		
事前・事後の eラーニング	特になし	

【その他の研修・連絡等】

午前の講義・演習では、摂食・嚥下機能障害に対する経験の豊富な先生を講師としてお招きし、全ての子供に通じる「食べる」機能の理解や安全安心な摂食指導について学びます。午後の研究協議では、実際の摂食指導の様子を基に摂食指導の実際を学びます。 ※県立特別支援学校においては、各校1名以上悉皆です。分校についても各校1名以上悉皆となります。それ以外の校種は希望研修です。 ※仙台市立の学校は、鶴谷特別支援学校のみが希望研修の対象です。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		職能研修			
	指標資質能力	教諭 栄教	授業 理解	指導 支援	養教	管理 理解	教育 支援	健・保	幼教等	指導 支援	子供	管理職等	素養 組織 育成
	※研修計画p.1を参照	意欲・人間性		情熱		人間		研鑽					

悉皆研修(一部希望可)	該当者悉皆	初めて特別支援教育コーディネーターを担当する教頭・主幹教諭・教諭・養護教諭・(講師) ※過年度未受講者を含む
-------------	-------	--

研修会番号	B1300	特別支援教育コーディネーター新担当者研修会	申込必要
-------	-------	-----------------------	------

目的・ねらい	特別支援教育コーディネーターの役割について基礎的理解を深めるとともに、特別支援教育の動向やコーディネートの実際を学び、校内の特別支援教育の推進を図る。
--------	---

対象者	設立区分	県立	市町村立	仙台市立	私立	その他
	校種	幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校				
	職種	初めて特別支援教育コーディネーターを担当する教頭・主幹教諭・教諭・養護教諭・(講師) ※過年度未受講者を含む				

【研修内容】

5月22日(金)	講義 協議 講義・演習	特別支援教育コーディネーター 役割と活動を中心に- 校内支援体制の充実を目指して 各校種におけるコーディネートの実際
会場: 総合教育センター		
事前・事後の eラーニング	特になし	

【その他の研修・連絡等】

特別支援教育コーディネーター未経験者で、今年度初めて担当する方は、悉皆受講です。また、講師の受講も可とします。 ※初任研(1年目)対象者は該当しません。 ※仙台市立の学校は鶴谷特別支援学校のみが対象です。仙台市立・私立・その他の学校は希望受講となります。 ※本研修を受講される方が多く、B1301～B1306 福祉と教育の連携による特別支援教育コーディネーター研修会」の該当になります。併せて確認してください。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期			職能研修			
	指標資質能力 ※研修計画p.1を参照	教諭 栄教	授業 理解	指導 支援	養教	管理 理解	教育 支援	健指	幼教等	指導 支援	子供	管理職等	素養 組織 育成	経営 連携
		意欲・人間性		情熱		人間		研鑽						

悉皆研修(一部希望可)

学校悉皆 小学校・中学校・義務教育学校、高等学校の特別支援教育コーディネーター

研修会番号	B1301 B1302 B1303 B1304 B1305 B1306	福祉と教育の連携による特別支援教育コーディネーター研修会(大河原) 福祉と教育の連携による特別支援教育コーディネーター研修会(仙台A) 福祉と教育の連携による特別支援教育コーディネーター研修会(仙台B) 福祉と教育の連携による特別支援教育コーディネーター研修会(北部) 福祉と教育の連携による特別支援教育コーディネーター研修会(東部) 福祉と教育の連携による特別支援教育コーディネーター研修会(気仙沼)	申込必要
-------	--	--	------

目的・ねらい	・福祉と教育の連携による発達障害児者支援の「支援方法の共通化」「共通言語化」を図る。 ・学校や福祉関係者が当面している諸課題の解決を目指す。(以上 福祉と共通) ・福祉との連携強化とともに特別支援教育コーディネーターの資質向上を図る。(教育)
--------	---

対象者	設立区分	県立	市町村立	仙台市立	私立	その他
	校種	幼稚園等・特別支援学校(希望)、小学校・中学校・義務教育学校・高等学校(悉皆)				
	職種	特別支援教育コーディネーターを担当する教頭・主幹教諭・教諭・養護教諭・講師				

【研修内容】

7月8日(水)	大河原	実践発表 講話 講義 協議	福祉と教育が連携した実践事例の紹介 ペアレントメンターによる講話 保護者支援(仮) 保護者への支援(仮)
	会場: 大河原合同庁舎		
7月2日(木)	仙台A	実践発表 講話 講義 協議	福祉と教育が連携した実践事例の紹介 ペアレントメンターによる講話 保護者支援(仮) 保護者への支援(仮)
	会場: 総合教育センター		
9月7日(月)	仙台B	実践発表 講話 講義 協議	福祉と教育が連携した実践事例の紹介 ペアレントメンターによる講話 保護者支援(仮) 保護者への支援(仮)
	会場: 仙台合同庁舎		
7月中旬または9月上旬	北部	実践発表 講話 講義 協議	福祉と教育が連携した実践事例の紹介 ペアレントメンターによる講話 保護者支援(仮) 保護者への支援(仮)
	会場: 大崎合同庁舎(予定)		
9月18日(金)	東部	実践発表 講話 講義 協議	福祉と教育が連携した実践事例の紹介 ペアレントメンターによる講話 保護者支援(仮) 保護者への支援(仮)
	会場: 石巻合同庁舎		
8月28日(金)	気仙沼	実践発表 講話 講義 協議	福祉と教育が連携した実践事例の紹介 ペアレントメンターによる講話 保護者支援(仮) 保護者への支援(仮)
	会場: 気仙沼合同庁舎		
事前・事後の eラーニング	任意視聴(本研修を初めて受講する方へ推奨)		
	講義	保護者が抱える不安や葛藤への支援について	
	講義	発達障害児者への支援について	
	講義	福祉と教育の連携～発達障害者支援の取組について～	

【その他の研修・連絡等】

B1301 大河原教育事務所管内
B1302 仙台教育事務所管内A地区:名取市、岩沼市、亶理町、山元町、仙台市太白区、仙台市若林区、仙台市宮城野区
B1303 仙台教育事務所管内B地区:塩竈市、利府町、松島町、多賀城市、七ヶ浜町、大和町、富谷市、大郷町、大衡村、仙台市青葉区、仙台市泉区
B1304 北部教育事務所管内
B1305 東部教育事務所管内
B1306 気仙沼教育事務所管内
小学校・中学校・義務教育学校・高等学校の特別支援教育コーディネーターの先生方は各校1名の悉皆受講となります。他の特別支援教育コーディネーターの先生方は希望受講です。仙台市立の学校は鶴谷特別支援学校のみが対象です。
上記の地域ごとの受講となります。学校所在地の研修会に受講申込みをしてください。
本研修会は、子ども総合センターとの共催で実施します。各地域で発達障害児・者を支援している福祉分野の方々と共に、発達障害等、特別な配慮や支援を必要としている子供たちの理解や支援について考えます。
※オンデマンドにて3本の動画を視聴できます。初めて本研修を受講される方にお勧めです。(任意視聴)
実施日については、Plantまたはホームページから研修会情報を確認してください。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		職能研修				
	指標資質能力 ※研修計画p.1を参照	教諭 栄教	授業 理解	指導 支援	養教	管理 理解	教育 支援	健・保	幼教等	指導 支援	子供	管理職等	素養 組織 育成	経営 連携
		意欲・人間性		情熱		人間		研鑽						

悉皆研修(一部希望可)

該当者悉皆 県立・市町村立の小学校・中学校・義務教育学校の学び支援教室専任教員

研修会番号	B2100	学び支援教室支援事業 自立支援研修会	申込必要
-------	-------	--------------------	------

目的・ねらい	登校や教室で過ごすことに不安を抱える児童生徒の児童生徒理解を深め、具体的な支援を考えることで、教員の対応力と実践力の向上を図る。
--------	--

対象者	設立区分	県立	市町村立	仙台市立	私立	その他
	校種	小学校、中学校、義務教育学校				
	職種	学び支援教室専任教員				

【研修内容】

5月22日(金)	1日目	集団内での人間関係や相互作用(仮) 課題の共有と目標設定～実践に向けて～
	講義 研究協議	
10月15日(木)	2日目	学校適応支援(仮) 実践から学ぶ検証～成果と次なる一歩～
	講義 研究協議	
事前・事後の eラーニング	特になし	

【その他の研修・連絡等】

本研修会は、令和7年度まで県義務教育課主催で行っていた研修です。
学び支援教室専任教員は悉皆となりますので、必ず参加してください。
なお、学び支援教室専任教員以外でも希望する県立学校、市町村立学校の教員は受講を申し込むことができます。

※2日間とも研究協議では、当日持参のレポート課題があります。詳細は4月22日以降、Plantに掲載します。
※1日目の研究協議で得た知識や他校の取組を所属校での学び支援教室の運営に生かし、2日目の研究協議で実践やその成果を報告し合うことで、対応力と実践力の向上を目指します。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		職能研修				
	指標資質能力	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保	幼教等	指導 支え	子供	管理職等	素養 組織	経営 連携
	※研修計画p.1を参照	意欲・人間性		情熱		人間		研鑽				育成		

悉皆研修(一部希望可)

学校悉皆 スクールカウンセラーが配置されている県立高校のスクールカウンセラー担当者(各校1名)

研修会番号	B2200	宮城県スクールカウンセラー担当者研修会	申込必要
-------	--------------	---------------------	------

目的・ねらい	スクールカウンセラーの対応が想定される緊急時の対応事例等を知り、スクールカウンセラーと連携・協力した適切な支援体制の構築を目指すことで、スクールカウンセラー担当者としての資質向上を図る。
--------	---

対象者	設立区分	県立	市町村立	仙台市立	私立	その他
	校種	高等学校				
	職種	スクールカウンセラー担当者				

【研修内容】

11月9日(月) 11月24日(火) オンライン研修	講義	自死の未然防止におけるスクールカウンセラーの役割(仮)
事前・事後の eラーニング	特になし	

【その他の研修・連絡等】

本研修会は、令和7年度まで県義務教育課・高校教育課主催で行っていた研修です。 各高等学校のスクールカウンセラー担当者は、悉皆となりますので、必ず1名参加してください。学校悉皆となりますので、定時制・分校についても各校から必ず1名参加してください。なお、それ以外の校種のスクールカウンセラー担当者は受講を申し込むことができます。 第2回スクールカウンセラー研修会と同一の内容です。 オンライン研修では、講義のほかに、義務教育課、高校教育課からの行政説明を含みます。 必ず視聴期間内に動画を視聴し、視聴後にオンラインアンケートフォームで振り返りを送信してください。振り返りの送信が確認できた段階で受講完了となります。詳細は4月下旬以降に、Plantに掲載します。
--

													職能研修		
みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期							
	指標資質能力 ※研修計画p.1を参照	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保	幼教等	指導 支え	子供	管理職等	素養 組織 育成	経営 連携	
		意欲・人間性		情熱		人間		研鑽							

悉皆研修

該当者悉皆

県立・市町村立の小学校、中学校、高等学校、義務教育学校、特別支援学校の
スクールソーシャルワーカー担当者(1名)

研修会番号	B2300	宮城県スクールソーシャルワーカー担当者研修会	申込必要
-------	-------	------------------------	------

目的・ねらい	教育相談に関する講義や事例を通して、スクールソーシャルワーカーの専門性への理解を深め、スクールソーシャルワーカーと協働した生徒指導上の諸課題の未然防止及び対応力の向上を図る。
--------	---

対象者	設立区分	県立 市町村立 仙台市立 私立 その他
	校種	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
	職種	スクールソーシャルワーカー担当者

【研修内容】

7 月 29 日 (水)	講義	※7月29日(水)13:00～リアルタイム配信 スクールソーシャルワーカーと学校の連携について(仮)
オンライン研修		
事前・事後の eラーニング	特になし	

【その他の研修・連絡等】

本研修会は、令和7年度まで県義務教育課・高校教育課主催で行っていた研修です。
学校悉皆となりますので、定時制・分校についても各校から必ず1名参加してください。(リアルタイムオンライン研修)
詳細は4月下旬以降に、Plantに掲載します。

(2) 専門研修

① 教科等に関する研修

教科等に関する研修

令和4年12月の中央教育審議会答申「『令和の日本型学校教育』を担う教師の養成・採用・研修等の在り方について」と、令和6年4月16日に示されたNITS「『研修観の転換』に向けたNITSからの提案(第一次)」を踏まえ、本研修では、新たな教師の学びの実現を促すため絶えず工夫を重ねています。子供の学びと教師の学びの姿を「相似形」と捉え、主体的に学び続ける教師の姿がロールモデルとなるという視点の基、受講者が理論と実践の往還を通じて自身の教職実践の特徴や考え方の枠組み、自己の在り方を振り返り、新たな気づきや探究が生まれるよう研修をデザインしました。

また、日々進化し続けるICT技術を活用し、効果的に授業づくりに生かすことができる教師の育成を目指し、研修内容の充実を図っています。

さらに、小・中・高等学校の連続性・系統性を意識した学校種の枠を超えた研修をはじめ、大学と連携して教員を志す学生と共に学ぶ研修、学校現場を会場とした研修、仙台市教育センターと連携した研修等、各教育機関との連携・協力の基、研修の枠組みや形態を多様に展開しています。

これまでの研修履歴と今後の成長に必要な資質能力をご検討の上、積極的にお申し込みください。

なお、本研修は一部(悉皆対象を含むもの、その他)を除き、初任者研修(3年目)及び中堅教諭等資質向上研修における選択研修に該当します。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		専門研修		
	指標資質能力 ※研修計画p.1を参照	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保	幼教等 支え	指導 子供	管理職等	素養 組織
		意欲・人間性		情熱		人間		研鑽			育成	経営 連携

希望研修	選択研修等	初任研3年目	中堅研	中堅実助	中堅養教	免外
------	-------	--------	-----	------	------	----

研修会 番号	C0112	国語科研修会 小学校(書くこと) ～主体的・対話的で深い学びを充実させるための授業の在り方～	申込必要 [定員 80 名]
-----------	-------	---	-------------------

目的・ねらい	小学校における国語科教育の課題、授業改善の方向性を捉えるとともに、「主体的・対話的で深い学び」を視点とした授業改善について考えることを通じ、授業力の向上を図る。
--------	--

【受講対象者】

設立区分	校種						
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他 学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校	学校以外
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他	
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)						

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

7 月 28 日 (火) オンライン研修	講義・演習	国語科授業における「個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実」(仮) 講師:文部科学省 教科調査官 大塚 健太郎 氏(予定)
	講義・演習	国語科授業における「個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実」を図る実践(仮) 講師:淑徳大学 教授 青山 由紀 氏(予定)
9 月 28 日 (月) 会場: 総合教育センター	講義	「書くこと」における「主体的・対話的で深い学び」について(仮) 講師:お茶の水女子大学附属中学校 教諭 渡邊 光輝 氏(予定)
	研究協議	「書くこと」における授業づくりの工夫と課題(仮) 講師:総合教育センター 指導主事
事前・事後の eラーニング	特になし	

【PR・連絡等】

2日目は、小・中・高等学校合同で「書くこと」における課題(ICTの活用を含む)に焦点をあてた研修です。 対象となる指標経験段階を示していますが、それ以外でも受講できます。
※1日目はリアルタイムオンライン配信で実施します。詳細は7月上旬に、総合教育センターホームページに掲載します。 ※2日目の研究協議では、事前提出のレポート課題があります。詳細は8月下旬に、総合教育センターホームページに掲載します。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		専門研修	
	指標資質能力	教諭 栄教	授業 理解	指導 支援	養教	管理 理解	教育 支援	健・保	幼教等	指導 支援	子供
	※研修計画p.1を参照	意欲・人間性		情熱		人間		研鑽		管理職等	素養 経営 組織 連携 育成

希望研修

選択研修等

初任研3年目

中堅研

中堅実助

中堅養教

免外

研修会 番号	C0122	国語科研修会 中学校(書くこと) ～主体的・対話的で深い学びを充実させるための授業の在り方～	申込必要 [定員 30 名]
-----------	-------	---	-------------------

目的・ねらい

中学校における国語科教育の課題、授業改善の方向性を捉えるとともに、「主体的・対話的で深い学び」を視点とした授業改善について考えることを通し、授業力の向上を図る。

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校	学校以外	
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

会場: 仙台市教育センター	7月10日(金)	講義・演習	個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実(仮) 講師:文部科学省 教科調査官 鈴木 太郎 氏(予定)
		講義・演習	個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実(仮) 講師:宮城教育大学 教授 児玉 忠 氏(予定)
会場: 総合教育センター	9月28日(月)	講義	「書くこと」における「主体的・対話的で深い学び」について(仮) 講師:お茶の水女子大学附属中学校 教諭 渡邊 光輝 氏(予定)
		研究協議	「書くこと」における授業づくりの工夫と課題(仮) 講師:総合教育センター 指導主事
事前・事後の eラーニング		特になし	

【PR・連絡等】

2日目は、小・中・高等学校合同で「書くこと」における課題(ICTの活用を含む)に焦点をあてた研修です。
対象となる指標経験段階を示していますが、それ以外でも受講できます。

※2日目の研究協議では、事前提出のレポート課題があります。詳細は8月下旬に、総合教育センターホームページに掲載します。
※免許外で国語科を担当している主幹教諭・教諭で国語科に関わる担任経験1年目は悉皆受講です。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		専門研修	
	指標資質能力	教諭 栄教	授業 理解	指導 支援	養教	管理 理解	教育 支援	健・保	幼教等	指導 子供 支援	管理職等
	※研修計画p.1を参照	意欲・人間性		情熱		人間		研鑽		素養 組織 育成	経営 連携

希望研修

選択研修等 初任研3年目 中堅研 中堅実助 中堅養教 免外

研修会 番号	C0132	国語科研修会 高等学校(書くこと) ～主体的・対話的で深い学びを充実させるための授業の在り方～	申込必要 [定員 40 名]
-----------	-------	--	-------------------

目的・ねらい	高等学校における国語科教育の課題、授業改善の方向性を捉えるとともに、「主体的・対話的で深い学び」を視点とした授業改善について考えることを通し、授業力の向上を図る。
--------	---

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚園	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校	学校以外	
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

会場: 総合教育センター	6月3日(水)	講義	主体的・対話的で深い学びを実現する「古典探究」の授業の在り方(仮) 講師:山形大学 教授 三上 英司 氏
		演習	主体的・対話的で深い学びを実現する「古典探究」の授業づくり(仮) 講師:山形大学 教授 三上 英司 氏
		研究協議	学習指導要領を踏まえた古典探究の授業改善(仮) 講師:総合教育センター指導主事
会場: 総合教育センター	9月28日(月)	講義	「書くこと」における「主体的・対話的で深い学び」について(仮) 講師:お茶の水女子大学附属中学校 教諭 渡邊 光輝 氏(予定)
		研究協議	「書くこと」における授業づくりの工夫と課題(仮) 講師:総合教育センター指導主事
事前・事後の eラーニング		特になし	

【PR・連絡等】

2日目は、小・中・高等学校合同で「書くこと」における課題(ICTの活用を含む)に焦点をあてた研修です。
対象となる指標経験段階を示していますが、それ以外でも受講できます。

※2日目の研究協議では、事前提出のレポート課題があります。詳細は8月下旬に、総合教育センターホームページに掲載します。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期	専門研修					
	指標資質能力	教諭 栄教	授業 理解	指導 支援	養教	管理 理解	教育 支援	健・保	幼教等	指導 支援	子供
	※研修計画p.1を参照	意欲・人間性	情熱		人間		研鑽		管理職等	素養 組織 育成	経営 連携
希望研修		選択研修等	初任研3年目	中堅研	中堅実助	中堅養教	免外				

研修会 番号	C0210	社会科研修会 小学校	申込必要
		～持続可能な社会の創り手を育成する社会科、地理歴史科・公民科の授業づくりを目指して～	[定員 30 名]

目的・ねらい	小学校・中学校・高等学校の学びの連続性を踏まえた問題解決的な学習の充実を図る授業づくりをテーマとし、講義や同校種・異校種での研究協議など実践的な研修を通して指導方法の工夫・改善について検討し、授業力の向上を図る。
--------	--

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚園	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校	学校以外	
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

会場： 宮城教育大学	8月4日(火)	講義	次期学習指導要領の方向性と社会科における問題解決的な学習 講師：国立教育政策研究所 教育課程調査官 小関 祐之 氏
		実践発表	社会科、地歴科・公民科における問題解決的な学習の授業実践 講師：県内公立学校の主幹教諭又は教諭
		協議	講義・実践発表を踏まえた、単元デザイン・授業づくりについて 講師：宮城教育大学大学院教授 吉田 剛 氏、総合教育センター指導主事
会場： 宮城教育大学	9月30日(水)	講義	これからの社会科教育の在り方と小学校・中学校・高等学校の学びの接続 講師：宮城教育大学大学院教授 吉田 剛 氏
		研究協議	学びの接続を踏まえた社会科、地歴科・公民科における問題解決的な学習の充実を図る授業づくりの工夫 講師：宮城教育大学大学院教授 吉田 剛 氏、総合教育センター指導主事
事前・事後の eラーニング		特になし	

【PR・連絡等】

2日間とも、小学校・中学校・高等学校の3校種合同で、宮城教育大学と連携して実施します。講義や、同校種・異校種間の教員同士、現役の教員と教員を目指す学生の学び合いを通して、今求められる社会科、地歴科・公民科の授業の在り方やICTを効果的に活用する授業について考えます。 1日目は、講義・実践発表で社会科の問題解決的な学習について学び、協議では、講義・実践発表を踏まえて単元デザインや授業づくりの検討をグループで行います。 2日目は、講義で異校種間の学びの接続について理解を深め、研究協議では事前課題である「単元デザインシート」を持ち寄り、同校種・異校種間のグループで指導上の工夫や課題等を共有し、授業力の向上を図ります。事前課題の詳細は、7月に総合教育センターホームページに掲載します。 2日間の研修を通して、社会科教育についての理論と実践を往還しながら、研修参加者が探究していく構成となっています。 対象となる指標経験段階を示していますが、それ以外でも受講できます。
--

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期	専門研修			
	指標資質能力 ※研修計画p.1を参照	教諭 栄教	授業 理解	指導 支援	養教	管理 理解	教育・健・保 支援	幼教等	指導 子供 支援
		意欲・人間性		情熱		人間		研鑽	
						管理職等	素養 組織 育成	経営 連携 育成	

希望研修	選択研修等	初任研3年目	中堅研	中堅実助	中堅養教	免外
------	-------	--------	-----	------	------	----

研修会 番号	C0220	社会科研修会 中学校 ～持続可能な社会の創り手を育成する社会科、地理歴史科・公民科の授業づくりを目指して～	申込必要
			[定員 30 名]

目的・ねらい	小学校・中学校・高等学校の学びの連続性を踏まえた問題解決的な学習の充実を図る授業づくりをテーマとし、講義や同校種・異校種での研究協議など実践的な研修を通して指導方法の工夫・改善について検討し、授業力の向上を図る。
--------	--

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚園	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校	学校以外	
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

会場： 宮城教育大学	8月4日(火)	講義	次期学習指導要領の方向性と社会科における問題解決的な学習 講師：国立教育政策研究所 教育課程調査官 小関 祐之 氏
		実践発表	社会科、地歴科・公民科における問題解決的な学習の授業実践 講師：県内公立学校の主幹教諭又は教諭
		協議	講義・実践発表を踏まえた、単元デザイン・授業づくりについて 講師：宮城教育大学大学院教授 吉田 剛 氏、総合教育センター指導主事
会場： 宮城教育大学	9月30日(水)	講義	これからの社会科教育の在り方と小学校・中学校・高等学校の学びの接続 講師：宮城教育大学大学院教授 吉田 剛 氏
		研究協議	学びの接続を踏まえた社会科、地歴科・公民科における問題解決的な学習の充実を図る授業づくりの工夫 講師：宮城教育大学大学院教授 吉田 剛 氏、総合教育センター指導主事
事前・事後の eラーニング		特になし	

【PR・連絡等】

2日間とも、小学校・中学校・高等学校の3校種合同で、宮城教育大学と連携して実施します。講義や、同校種・異校種間の教員同士、現役の教員と教員を目指す学生の学び合いを通して、今求められる社会科、地歴科・公民科の授業の在り方やICTを効果的に活用する授業について考えます。 1日目は、講義・実践発表で社会科の問題解決的な学習について学び、協議では、講義・実践発表を踏まえて単元デザインや授業づくりの検討をグループで行います。 2日目は、講義で異校種間の学びの接続について理解を深め、研究協議では事前課題である「単元デザインシート」を持ち寄り、同校種・異校種間のグループで指導上の工夫や課題等を共有し、授業力の向上を図ります。事前課題の詳細は、7月に総合教育センターホームページに掲載します。 2日間の研修を通して、社会科教育についての理論と実践を往還しながら、研修参加者が探究していく構成となっています。 対象となる指標経験段階を示していますが、それ以外でも受講できます。 ※免許外で社会科を担当している主幹教諭・教諭で、社会科に関わる担任経験1年目は悉皆受講です。
--

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		専門研修	
	指標資質能力	教諭 栄教	授業 理解	指導 支援	養教	管理 理解	教育 支援	健康・保 健	幼・小 等	指導 支援	管理職等
	※研修計画p.1を参照	意欲・人間性		情熱		人間		研鑽		素養 組織 育成	経営 連携 育成

希望研修	選択研修等	初任研3年目	中堅研	中堅実助	中堅養教	免外
------	-------	--------	-----	------	------	----

研修会 番号	C0230	社会科研修会 高等学校(地歴科・公民科)	申込必要
～持続可能な社会の創り手を育成する社会科、地理歴史科・公民科の授業づくりを目指して～			[定員 30 名]

目的・ねらい	小学校・中学校・高等学校の学びの連続性を踏まえた問題解決的な学習の充実を図る授業づくりをテーマとし、講義や同校種・異校種での研究協議など実践的な研修を通して指導方法の工夫・改善について検討し、授業力の向上を図る。
--------	--

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校	学校以外	
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

8月4日(火)	講義	次期学習指導要領の方向性と社会科における問題解決的な学習 講師:国立教育政策研究所 教育課程調査官 小関 祐之 氏
	実践発表	社会科、地歴科・公民科における問題解決的な学習の授業実践 講師:県内公立学校の主幹教諭又は教諭
	協議	講義・実践発表を踏まえた、単元デザイン・授業づくりについて 講師:宮城教育大学大学院教授 吉田 剛 氏、総合教育センター指導主事
9月30日(水)	講義	これからの社会科教育の在り方と小学校・中学校・高等学校の学びの接続 講師:宮城教育大学大学院教授 吉田 剛 氏
	研究協議	学びの接続を踏まえた社会科、地歴科・公民科における問題解決的な学習の充実を図る授業づくりの工夫 講師:宮城教育大学大学院教授 吉田 剛 氏、総合教育センター指導主事
	特になし	
事前・事後の eラーニング	特になし	

【PR・連絡等】

2日間とも、小学校・中学校・高等学校の3校種合同で、宮城教育大学と連携して実施します。講義や、同校種・異校種間の教員同士、現役の教員と教員を目指す学生の学び合いを通して、今求められる社会科、地歴科・公民科の授業の在り方やICTを効果的に活用する授業について考えます。 1日目は、講義・実践発表で社会科の問題解決的な学習について学び、協議では、講義・実践発表を踏まえて単元デザインと授業づくりの検討をグループで行います。 2日目は、講義で異校種間の学びの接続について理解を深め、研究協議では事前課題である「単元デザインシート」を持ち寄り、同校種・異校種間のグループで指導上の工夫や課題等を共有し、授業力の向上を図ります。事前課題の詳細は、7月に総合教育センターホームページに掲載します。 2日間の研修を通して、社会科教育についての理論と実践を往還しながら、研修参加者が探究していく構成となっています。 対象となる指標経験段階を示していますが、それ以外でも受講できます。
--

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		専門研修	
	指標資質能力	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保	幼教等	指導 支え	子供
	※研修計画p.1を参照	意欲・人間性		情熱		人間		研鑽		管理職等	素養 組織 連携 育成

希望研修	選択研修等	初任研3年目	中堅研	中堅実助	中堅養教	免外
------	-------	--------	-----	------	------	----

研修会 番号	C0310	算数・数学科研修会 小学校 ～小・中の系統性を踏まえた授業づくり～	申込必要 [定員 60 名]
-----------	-------	--------------------------------------	-------------------

目的・ねらい	学習指導要領で求められている算数・数学の授業についての理解を深め、小・中の系統性を踏まえた算数科の実践的な授業づくり研修により、小中連携を意識した指導の在り方について考え、指導方法の工夫・改善や指導力の向上を図る。
--------	---

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校	学校以外	
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

会場: 総合教育センター	7月10日(金)	講義	小・中学校の系統性を踏まえた授業づくり(仮) 講師:宮城教育大学大学院 教授 市川 啓 氏
		講義	全国学力・学習状況調査結果から考える算数・数学科の課題(検証改善委員会報告書より) 講師:総合教育センター 指導主事
		講義	学力向上に向けた魅力ある授業の構築について(仮)(教育課題研究より) 講師:総合教育センター 指導主事
		演習	授業づくり研修 講師:総合教育センター 指導主事
会場: オンライン研修	7月29日(水)	協議	「全国学力・学習状況調査の分析」～他自治体との協議で広げる授業改善の視点～ 講師:仙台市教育センター・宮城県総合教育センター指導主事
		講義・協議	調査官との対話で創る授業デザイン～分析から実践への具体的改善～ 講師:国立教育政策研究所学力調査官 小山 雅史 氏
事前・事後の eラーニング	1日目の事前		授業づくりと宮城県検証改善委員会報告書の活用について(算数科)

【PR・連絡等】

1日目は、算数・数学科研修会(中学校)と合同で実施します。午前は小中の系統性を踏まえた授業づくりについて、午後は「全国学力・学習状況調査」等の分析を基にした課題解決に向けた講義を行います。演習では、講義を基に中学校の先生方と共に、小中の系統性を意識した算数・数学の授業の在り方について考えます。小中のスムーズな接続や連携の在り方を主眼に置きつつ、ICTを効果的に取り入れた授業構成など、実践的な授業づくりの質を高めていきます。 2日目は、仙台市の先生方と一緒に、リアルタイム・オンライン形式による研修です。全国学力・学習状況調査の問題分析に基づいた授業設計や、算数のよさを実感できる実践的なアプローチについて考えます。 対象となる指標経験段階を示していますが、それ以外でも受講できます。 ※本研修は、事前にPlantによる動画の視聴が必要となります。【研修内容】を参照の上、事前視聴を行ってください。
--

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期	専門研修					
	指標資質能力	教諭 栄教	授業 理解	指導 支援	養教	管理 理解	教育 支援	健・保	幼教等	指導 支援	子供
	※研修計画p.1を参照	意欲・人間性	情熱			人間			研鑽		
									管理職等	素養 組織 育成	経営 連携

希望研修	選択研修等	初任研3年目	中堅研	中堅実助	中堅養教	免外
------	-------	--------	-----	------	------	----

研修会 番号	C0320	算数・数学科研修会 中学校 ～小・中の系統性を踏まえた授業づくり～	申込必要
			[定員 40 名]

目的・ねらい	学習指導要領で求められている算数・数学の授業についての理解を深め、小・中の系統性を踏まえた算数科の実践的な授業づくり研修により、小中連携を意識した指導の在り方について考え、指導方法の工夫・改善や指導力の向上を図る。
--------	---

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学校	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校	学校以外	
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学校	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

7 月 10 日 (金)	講義	小・中学校の系統性を踏まえた授業づくり(仮) 講師:宮城教育大学大学院 教授 市川 啓 氏
	講義	全国学力・学習状況調査結果から考える算数・数学科の課題(検証改善委員会報告書より) 講師:総合教育センター 指導主事
	講義	学力向上に向けた魅力ある授業の構築について(仮)(教育課題研究より) 講師:総合教育センター 指導主事
	演習	授業づくり研修 講師:総合教育センター 指導主事
8 月 3 日 (月)	講義・演習	問題発見・解決の過程を重視と深い学びのある授業づくり(仮) ～学習指導要領の趣旨と高次の資質・能力の育成を踏まえて～ 講師:岩手大学 准教授 佐藤 寿仁 氏
	講義・演習	単元指導を見通した学習者が主体となる授業づくり ～全国学力・学習状況調査の結果を踏まえて～ 講師:岩手大学 准教授 佐藤 寿仁 氏
事前・事後の eラーニング	1日目の事前	授業づくりと宮城県検証改善委員会報告書の活用について(数学科)

【PR・連絡等】

1日目は、算数・数学科研修会(小学校)と合同で実施します。午前は小中の系統性を踏まえた授業づくりについて、午後は「全国学力・学習状況調査」等の分析を基にした課題解決に向けた講義を行います。演習では、講義を基に小学校の先生方と共に、小中の系統性を意識した算数・数学の授業の在り方について考えます。小中のスムーズな接続や連携の在り方を主眼に置きつつ、ICTを効果的に取り入れた授業構成など、実践的な授業づくりの質を高めていきます。 2日目は、仙台市の先生方と一緒に、リアルタイム・オンライン形式の研修です。午前は、数学科の授業づくりや数学的な資質・能力を育てるための視点、問題発見・課題解決について理解を深め、午後は、午前の講義を基に、全国学力・学習状況調査の結果を分析し、単元を見通した主体的な授業づくりについて研修を深めていきます。 対象となる指標経験段階を示していますが、それ以外でも受講できます。 ※本研修は、事前にPlantによる動画の視聴が必要となります。【研修内容】を参照の上、事前視聴を行ってください。 ※免許外で数学を担当している主幹教諭・教諭で数学に関わる担任経験1年目は悉皆受講です。
--

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		専門研修	
	指標資質能力 ※研修計画p.1を参照	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保	幼教等	指導 支え	子供
		意欲・人間性		情熱		人間		研鑽		管理職等	素養 経営 組織 連携 育成

希望研修	選択研修等	初任研3年目	中堅研	中堅実助	中堅養教	免外
------	-------	--------	-----	------	------	----

研修会 番号	C0330	算数・数学科研修会 高等学校 ～深い学びを実現する授業設計とは～	申込必要 [定員 30 名]
-----------	-------	-------------------------------------	-------------------

目的・ねらい	「主体的・対話的で深い学び」を実現する授業づくりを推進するために、「個別最適な学びと協働的な学び」を一体的に充実させる授業づくりのヒントを提供し、授業力向上と授業改善を図る。
--------	---

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校	学校以外	
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

会場： 総合教育センター	講義	公立高等学校入学者選抜結果とみやぎ学力状況調査から読み解く学力の現状と課題 総合教育センター指導主事
	実践発表	深い学びの実現を意識した授業づくり(仮) 県内高等学校教諭
	講義・演習	数学科における深い学びを実現する授業設計とは 文部科学省 教科調査官
事前・事後の eラーニング	1日目の事前	NITS動画教材 新学習指導要領シリーズNo.62 「新学習指導要領改訂のポイントと学習評価(高等学校 数学科)」

【PR・連絡等】

令和の日本型学校教育の理念に基づき、「主体的・対話的で深い学び」を実現し、受講者の教科指導力の向上を図ります。始めに、本県の公立高等学校入学者選抜学力検査の結果とみやぎ学力状況調査の結果から、数学科の学習における具体的な課題を明らかにします。その上で、「主体的・対話的で深い学び」を実現するための授業づくりに焦点を当て、「個別最適な学びと協働的な学び」を一体的に充実させる授業づくりのヒントを提供します(ICTの効果的な活用も含まれます)。具体的には、深い学びの実現を意識した授業設計の実践事例と教科調査官による講義を基に、「深い学びを実現する授業」を受講者同士が協働して設計し、すぐに実践できる具体的な授業づくりについて研修を深めます。これらの活動を通じて、受講者の授業力向上と授業改善を推進します。 対象となる指標経験段階を示していますが、それ以外でも受講できます。 ※本研修は、事前にPlantによる動画の視聴が必要となります。【研修内容】を参照の上、事前視聴を行ってください。
--

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		専門研修	
	指標資質能力	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保	幼教等	指導 支え	子供
	※研修計画p.1を参照	意欲・人間性		情熱		人間		研鑽		管理職等	素養 経営 組織 連携 育成

希望研修

選択研修等

初任研3年目

中堅研

中堅実助

中堅養教

免外

研修会 番号	C0401	理科研修会 小学校 ～児童生徒の資質・能力を育む理科教育～	申込必要 [定員 20 名]
-----------	-------	----------------------------------	-------------------

目的・ねらい	学習指導要領の趣旨を理解し、小・中・高等学校を通して育成を目指す資質・能力や指導内容の系統性を意識した学習指導の在り方についての講義を踏まえ、講義で得た知識をもとに授業を計画・実践することで、教員としての理科指導力の向上を図る。
--------	--

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚園	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校	学校以外	
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

7月2日(木)	講義・演習	学習指導要領の趣旨を踏まえた理科の授業づくり(仮) 講師:文部科学省 教科調査官(予定)
	実習	児童生徒が既習事項や生活経験を結び付け、予想や仮説を発想する指導の工夫 講師:県内教諭(予定)
	講義・演習	児童生徒が既習事項や生活経験を結び付け、予想や仮説を発想する授業づくり 講師:総合教育センター指導主事
11月4日(水)		
		(午後からの研修)
	授業参観	小学校理科授業の実際 講師:県内小学校教諭(予定)
	研究協議	児童生徒が既習事項や生活経験を結び付け、予想や仮説を発想する指導 講師:総合教育センター指導主事
事前・事後の eラーニング	特になし	

【PR・連絡等】

1日目は、小・中・高等学校合同で行います。講義・演習で学習指導要領の趣旨について学び、実習と講義・演習を通して、児童生徒が既習事項や生活経験を結び付け、予想や仮説を発想する授業づくりについて考えます。演習はICTを活用します。
2日目は、県内小学校の理科授業を参観し、1日目から2日目までの期間で実施した自己の授業を振り返りながら研究協議を行い、授業改善の充実を図ります。

対象となる指標経験段階を示していますが、それ以外でも受講できます。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期		資質充実期		深化発展期		専門研修	
	指標資質能力	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保	幼教等	指導 支え
	※研修計画p.1を参照	意欲・人間性	情熱		人間		研鑽		管理職等	素養 組織 育成

希望研修

選択研修等 初任研3年目 中堅研 中堅実助 中堅養教 免外

研修会 番号	C0402	理科研修会 中学校 ～児童生徒の資質・能力を育む理科教育～	申込必要 [定員 20 名]
-----------	-------	----------------------------------	-------------------

目的・ねらい	学習指導要領の趣旨を理解し、小・中・高等学校を通して育成を目指す資質・能力や指導内容の系統性を意識した学習指導の在り方についての講義を踏まえ、講義で得た知識をもとに授業を計画・実践することで、教員としての理科指導力の向上を図る。
--------	--

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚園	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校	学校以外	
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

7月2日(木)	講義・演習	学習指導要領の趣旨を踏まえた理科の授業づくり(仮) 講師:文部科学省 教科調査官(予定)
	実習	児童生徒が既習事項や生活経験を結び付け、予想や仮説を発想する指導の工夫 講師:県内教諭(予定)
	講義・演習	児童生徒が既習事項や生活経験を結び付け、予想や仮説を発想する授業づくり 講師:総合教育センター指導主事
10月19日(月)		
		(午後からの研修)
	授業参観	中学校理科教育の実際 講師:県内中学校教諭(予定)
	研究協議	児童生徒が既習事項や生活経験を結び付け、予想や仮説を発想する指導 講師:総合教育センター指導主事
事前・事後の eラーニング	特になし	

【PR・連絡等】

1日目は、小・中・高等学校合同で行います。講義・演習で学習指導要領の趣旨について学び、実習と講義・演習を通して、児童生徒が既習事項や生活経験を結び付け、予想や仮説を発想する授業づくりについて考えます。演習はICTを活用します。
2日目は、県内中学校の理科授業を参観し、1日目から2日目までの期間で実施した自己の授業を振り返りながら研究協議を行い、授業改善の充実を図ります。

対象となる指標経験段階を示していますが、それ以外でも受講できます。
※免許外で理科を担当している主幹教諭・教諭で理科に関わる担任経験1年目は悉皆受講です。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		専門研修	
	指標資質能力	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保	幼教等	指導 支え	子供
	※研修計画p.1を参照	意欲・人間性		情熱		人間		研鑽		管理職等	素養 経営 組織 連携 育成

希望研修

選択研修等

初任研3年目

中堅研

中堅実助

中堅養教

免外

研修会 番号	C0403	理科研修会 高等学校 ～児童生徒の資質・能力を育む理科教育～	申込必要 [定員 20 名]
-----------	-------	-----------------------------------	-------------------

目的・ねらい	学習指導要領の趣旨を理解し、小・中・高等学校を通して育成を目指す資質・能力や指導内容の系統性を意識した学習指導の在り方についての講義を踏まえ、講義で得た知識をもとに授業を計画・実践することで、教員としての理科指導力の向上を図る。
--------	--

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚園	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校	学校以外	
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

7月2日(木)	講義・演習	学習指導要領の趣旨を踏まえた理科の授業づくり(仮) 講師:文部科学省 教科調査官(予定)
	実習	児童生徒が既習事項や生活経験を結び付け、予想や仮説を発想する指導の工夫 講師:県内高等学校教諭(予定)
	講義・演習	児童生徒が既習事項や生活経験を結び付け、予想や仮説を発想する授業づくり 講師:総合教育センター指導主事
10月16日(金)		
		(午後からの研修)
	授業参観	高等学校理科教育の実際 講師:県内高等学校教諭(予定)
	研究協議	児童生徒が既習事項や生活経験を結び付け、予想や仮説を発想する指導 講師:総合教育センター指導主事
事前・事後の eラーニング	特になし	

【PR・連絡等】

1日目は、小・中・高等学校合同で行います。講義・演習で学習指導要領の趣旨について学び、実習と講義・演習を通して、児童生徒が既習事項や生活経験を結び付け、予想や仮説を発想する授業づくりについて考えます。演習はICTを活用します。
2日目は、県内高等学校の理科授業を参観し、1日目から2日目までの期間で実施した自己の授業を振り返りながら研究協議を行い、授業改善の充実を図ります。

対象となる指標経験段階を示していますが、それ以外でも受講できます。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		専門研修	
	指標資質能力 ※研修計画p.1を参照	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保	幼教等	指導 支え	子供
		意欲・人間性		情熱		人間		研鑽		管理職等	素養 経営 組織 連携 育成

希望研修	選択研修等	初任研3年目	中堅研	中堅実助	中堅養教	免外
------	-------	--------	-----	------	------	----

研修会 番号	C0404	理科実験研修会 小学校・中学校 ～安全な観察・実験の実施と基本操作～	申込必要 [定員 40 名]
-----------	-------	---------------------------------------	-------------------

目的・ねらい	小学校、中学校理科で用いる基本的な実験器具の使い方や薬品の管理について講義、実習を通して理解することにより、薬品等の安全な取扱いや観察・実験技能の向上を図る。
--------	---

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校	学校以外	
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

会場： 総合教育センター	7 月 30 日 (木)	講義・演習	薬品の管理と実験事故の防止 講師：総合教育センター指導主事
		講義・演習	実験に関する技能指導の実践と課題 講師：県内教諭
		講義・演習	実験器具の使い方とその利用(小・中学校別) 講師：総合教育センター指導主事、外部講師
		講義・演習	理科実験の実践(小・中学校別) 講師：総合教育センター指導主事
事前・事後の eラーニング		特になし	

【PR・連絡等】

小・中学校理科における基本的な観察・実験技能、薬品の管理について演習を通して研修を行います。観察・実験の操作を中心に行う研修会です。演習はICTを活用します。 参加される先生方に事前アンケートをとり、共通している課題を中心に薬品の使い方や管理の仕方、観察・実験のポイントや具体的な方法について実験をしながら紹介します。 小学校の理科専科の教員、小・中学校の1年目から5年目(基礎形成期)の理科担当教員の方々にお勧めの研修会です。 対象となる指標経験段階を示していますが、それ以外でも受講できます。
--

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		専門研修		
	指標資質能力	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保	幼教等	指導 支え	子供	管理職等
	※研修計画p.1を参照	意欲・人間性		情熱		人間		研鑽		素養 経営 組織 連携 育成		

希望研修		選択研修等	初任研3年目	中堅研	中堅実助	中堅養教	免外
研修会 番号	C0405	理科実験研修会 高等学校 ～理科実験と自然観察～					申込必要 [定員 40 名]

目的・ねらい	基本的な実験器具の使い方や先端科学技術研究に触れる講義・演習で得た知識・技術を実践につなげるとともに、実践を通して、実習助手としての専門性を高める。
--------	--

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚園	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校	学校以外	
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

7月17日(金)	講義・実験	生物分野の講義・実験 講師:県内高等学校教諭
	講義・実験	地学分野の講義・実験 講師:県内高等学校教諭
会場: 総合教育センター		
	講義・実習	講義及び施設見学
9月8日(火)	講義・実習	講義及び施設見学
	講義・実習	講義及び施設見学
会場: 県内施設		
	研究協議	施設見学のレポート発表
12月4日(金)	講義・実験	生物分野の講義・実験 講師:総合教育センター指導主事
	講義・実験	生物分野の講義・実験 講師:総合教育センター指導主事
会場: 総合教育センター		
	事前・事後の eラーニング	2日目の事前 講義・施設見学・演習に向けた事前学習

【PR・連絡等】

今年度の講義・実験は生物・地学分野を中心に行います。講義・実習は、県内の大学等の施設で行います。理科の実験・観察や探究活動におけるICT活用に関する実践的な研修として、1人1台端末を活用して2日目の施設見学のレポートを作成します。作成したレポートは3日目の研究協議で発表しますので、発表用の端末を各自で準備してください。 対象となる指標経験段階を示していますが、それ以外でも受講できます。 ※本研修は、事前にPlantによる動画の視聴が必要となります。【研修内容】を参照の上、事前視聴を行ってください。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		専門研修	
	指標資質能力 ※研修計画p.1を参照	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保	幼教等	指導 支え	子 児
		意欲・人間性		情熱		人間		研鑽		管理職等	素養 組織 育成

希望研修	選択研修等	初任研3年目	中堅研	中堅実助	中堅養教	免外
------	-------	--------	-----	------	------	----

研修会 番号	C0501	音楽科研修会 小学校 ～音楽的な見方・考え方を働かせる学習に向けた授業づくり～	申込必要 [定員 20 名]
-----------	-------	--	-------------------

目的・ねらい	小学校音楽科の学習指導要領の趣旨について理解を深めるとともに、表現及び鑑賞の幅広い活動に対応した研修を通して、実践的指導力の向上を図る。
--------	--

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校	学校以外	
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

会場： 宮城教育大学	5月28日(木)	講義	音楽的な見方・考え方を手掛かりとした小学校音楽科における授業づくり(仮) 講師：宮城教育大学 教授
		講義・演習	音楽科教育実践指導法 講師：宮城教育大学 教授、総合教育センター指導主事
会場： 総合教育センター	7月3日(金)	研究協議	実践課題研究 講師：総合教育センター指導主事
		講義・演習	創作活動を踏まえた授業づくり(仮) 講師：大学教授 等
事前・事後の eラーニング		特になし	

【PR・連絡等】

1日目は、宮城教育大学を会場に、午前は授業づくりについての講義、午後は様々な楽曲を使用して表現や鑑賞の指導法と評価のポイント等について研修します。小学校の音楽科教育について、基礎的かつ専門的な指導のポイントをつかむ絶好の機会です。宮城教育大学との連携により、教員を目指す学生と共に学びます。 2日目は、午前は実践課題研究として、受講者の実践事例や指導上の課題を基に研究協議を行い、指導の工夫と改善を探ります。午後は、創作活動について、演習を交えながら授業実践に生かせる内容を学ぶ研修です。 対象となる指標経験段階を示していますが、それ以外でも受講できます。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		専門研修	
	指標資質能力 ※研修計画p.1を参照	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保	幼教等	指導 支え	子供
		意欲・人間性		情熱		人間		研鑽		管理職等	素養 経営 組織 連携 育成

希望研修	選択研修等	初任研3年目	中堅研	中堅実助	中堅養教	免外
------	-------	--------	-----	------	------	----

研修会 番号	C0502	音楽科研修会 中学校・高等学校 ～音楽的な見方・考え方を働かせる学習に向けた授業づくり～	申込必要 [定員 20 名]
-----------	-------	---	-------------------

目的・ねらい	中学校音楽・高等学校芸術科音楽の学習指導要領の趣旨について理解を深めるとともに、表現及び鑑賞の幅広い活動に対応した研修を通して、実践的指導力の向上を図る。
--------	---

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚園	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校	学校以外	
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

9月18日(金)	実践発表	魅力ある授業実践 講師:県内中学校教諭・高等学校教諭
	講義	学習指導要領の趣旨を踏まえた音楽科・芸術科音楽の授業づくり(仮) 講師:文部科学省初等中等教育局教育課程課 教科調査官
11月20日(金)	研究協議	実践課題研究 講師:総合教育センター指導主事
	講義・演習	創作活動を踏まえた授業づくり(仮) 講師:大学教授 等
事前・事後の eラーニング	特になし	

【PR・連絡等】

1日目は、午前は県内の中学校・高等学校でそれぞれ優れた授業実践をしている先生方に実践発表をしていただきます。午後は、文部科学省から教科調査官を招き、学習指導要領を踏まえた授業づくりや評価等について、最先端の情報も含めて講義いただきます。専門的な視点から指導の在り方を学べる研修です。 2日目は、午前は実践課題研究として、受講者による実践事例や指導上の課題を基に研究協議を行い、指導の工夫と改善を探ります。午後は、創作表現について、指導の具体に触れながら、授業実践の工夫や改善に生かせる内容を学びます。 ※免許外で音楽科を担当している主幹教諭・教諭で音楽科に関わる担任経験1年目は悉皆受講です。 対象となる指標経験段階を示していますが、それ以外でも受講できます。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		専門研修				
	指標資質能力 ※研修計画p.1を参照	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保	幼教等	指導 支え	子供	管理職等	素養 組織 連携 育成	経営 連携
		意欲・人間性		情熱			人間			研鑽				
		希望研修												
選択研修等		初任研3年目		中堅研		中堅実助		中堅養教		免外				

研修会 番号	C0601	図画工作科・美術科研修会 小学校 ～育成を目指す資質・能力と学習内容との関係を明確にした魅力ある授業づくり～	申込必要
			[定員 15 名]

目的・ねらい	学習指導要領の趣旨を理解するとともに、図画工作科において育成を目指す資質・能力と学習内容との関係を明確にした授業づくりについて、講義、実践発表、協議等を通して学び合う。
--------	--

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚園	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校	学校以外	
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

会場: 仙台市博物館	7月29日(水)	講義	学習指導要領の趣旨を踏まえた授業づくり～資質・能力の育成を目指した指導と評価～(仮) 講師:文部科学省 教科調査官
		実践発表	魅力ある授業づくりⅠ～資質・能力の育成を目指して～(仮) 講師:県内公立学校 教諭等
		講義	企画展解説(仮) 講師:仙台市博物館 学芸員
		協議	魅力ある授業づくりについて～博物館の活用を通して～(仮) 教育センター指導主事
会場: 総合教育センター	9月18日(金)	実践発表・演習	魅力ある授業づくりⅡ～資質・能力の育成を目指して～(仮) 講師:県内公立学校 教諭等
		協議	学習過程を大切に授業づくりについて(仮) 総合教育センター 指導主事
事前・事後の eラーニング		特になし	

【PR・連絡等】

1日目の研修は、仙台市博物館(予定)を会場にして、県内の小・中・高等学校合同で研修会を行います。 1日目の午前は、文科省調査官から学習指導要領の趣旨についての講義をいただく予定です。 1日目の午後は、仙台市立学校と県内公立学校の教諭等の実践発表を聴講した後、仙台市博物館の学芸員より企画展についての講義をいただく予定です。その後、午前・午後の研修から学んだことをテーマに、魅力ある授業について考える協議を行い、学習指導要領の趣旨について理解を深めたり、魅力ある授業のアイデアを練ったりします。 2日目の研修は、総合教育センターを会場にして、県内の小学校の先生方で研修会を行います。 2日目の午前は、県内で優れた実践をされている小学校の教諭等の実践発表を聴講した後、演習を行います。 2日目の午後は、受講者自身が実践している題材計画を基に、魅力ある授業について協議を行い、育成する資質・能力や学習内容、ICTの活用について探究的な研究を協働で行います。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期	専門研修								
	指標資質能力	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保	幼教等	指導 支え	子供	管理職等	素養 組織	経営 連携 育成
	※研修計画p.1を参照	意欲・人間性		情熱		人間		研鑽						

希望研修	選択研修等	初任研3年目	中堅研	中堅実助	中堅養教	免外
------	-------	--------	-----	------	------	----

研修会 番号	C0602	図画工作科・美術科研修会 中学校・高等学校 ～育成を目指す資質・能力と学習内容との関係を明確にした魅力ある授業づくり～	申込必要 [定員 15 名]
-----------	-------	--	-------------------

目的・ねらい	学習指導要領の趣旨を理解するとともに、中学校美術科・高等学校芸術科(美術・工芸)において育成を目指す資質・能力と学習内容との関係を明確にした授業づくりについて、講義、実践発表、協議等を通して学び合う。
--------	--

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚園	特支小学校	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校	学校以外	
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学校	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

会場: 仙台市博物館	7月29日(水)	講義	学習指導要領の趣旨を踏まえた授業づくり～資質・能力の育成を目指した指導と評価～(仮) 講師:文部科学省 教科調査官
		実践発表	魅力ある授業づくりⅠ～資質・能力の育成を目指して～(仮) 講師:県内公立学校 教諭等
		講義	企画展解説(仮) 講師:仙台市博物館 学芸員
		協議	魅力ある授業づくりについて～博物館の活用を通して～(仮) 教育センター指導主事
会場: 総合教育センター	10月29日(木)	実践発表・演習	魅力ある授業づくりⅡ～資質・能力の育成を目指して～(仮) 講師:県内公立学校 教諭等
		協議	学習過程を大切に授業づくりについて(仮) 総合教育センター 指導主事
事前・事後のeラーニング		特になし	

【PR・連絡等】

1日目の研修は、仙台市博物館(予定)を会場にして、県内の小・中・高等学校合同で研修会を行います。
1日目の午前は、文科省調査官から学習指導要領の趣旨についての講義をいただく予定です。
1日目の午後は、仙台市立学校と県内公立学校の教諭等の実践発表を聴講した後、仙台市博物館の学芸員より企画展についての講義をいただく予定です。その後、午前・午後の研修から学んだことをテーマに、魅力ある授業について考える協議を行い、学習指導要領の趣旨について理解を深めたり、魅力ある授業のアイデアを練ったりします。

2日目の研修は、総合教育センターを会場にして、県内の中学校・高等学校の先生方で研修会を行います。
2日目の午前は、県内で優れた実践をされている中学校又は高等学校の教諭等の実践発表を聴講した後、演習を行います。
2日目の午後は、受講者自身が実践している題材計画を基に、魅力ある授業について協議を行い、育成する資質・能力や学習内容、ICTの活用について探究的な研究を協働で行います。

※免許外で中学校美術科または高等学校芸術科(美術・工芸)を担当している主幹教諭・教諭で、中学校美術科または高等学校芸術科(美術・工芸)に関わる担任経験1年目は悉皆受講です。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期	専門研修			
	指標資質能力 ※研修計画p.1を参照	教諭 栄教	授業 理解	指導 支援	養教	管理 理解	教育 支援	健康・保 幼・等	指導 支援
		意欲・人間性	情熱		人間	研鑽		管理職等	素養 組織 育成

希望研修

選択研修等

初任研3年目

中堅研

中堅実助

中堅養教

免外

研修会 番号	C0701	体育科・保健体育科研修会 小学校 ～全ての子どもが運動の楽しさを知り、生涯にわたり運動に親しむ態度を育む授業づくり～	申込必要 [定員 20 名]
-----------	-------	---	-------------------

目的・ねらい	小学校体育科の今日的な課題についての理解を深めるとともに、専門的な体育の知識や運動技術を学び、その解決策を協働的に探り、指導力の向上を図る。
--------	--

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校	学校以外	
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

	職種							
	校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
	実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

会場: 仙台大学	9月9日(水)	実技・演習	小・中・高等学校の系統性を踏まえた授業づくり～球技(ネット型・バドミントン)～ 講師:仙台大学 教授等
		実技・演習	小・中・高等学校の系統性を踏まえた授業づくり～体づくり運動～ 講師:仙台大学 教授等
		講義	運動の二極化の改善 県内小・中・高等学校教諭、総合教育センター指導主事
会場: 仙台大学	9月15日(火)	実技・演習	小・中・高等学校の系統性を踏まえた授業づくり～陸上競技(跳躍種目・走り高跳び)～ 講師:仙台大学 教授等
		講義・演習	授業等におけるICTの効果的な活用 講師:仙台大学 教授等
		協議	全ての子どもが主体的に運動を楽しむために～発達段階を考慮して～ 総合教育センター指導主事
事前・事後の eラーニング		特になし	

【PR・連絡等】

小・中・高等学校の系統性を踏まえた授業づくりや、児童生徒の運動への意欲が高まる授業づくりについて学んでいきます。
校種の異なる教員、学生と共に活動や協議し、互いに教科指導力を高めていきます。

本研修会は、仙台大学と連携し、教員を目指す学生と共に学ぶ研修会です。
※1日目午後の「実技・演習」以外は小・中・高等学校合同の研修です。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		専門研修	
	指標資質能力	教諭 栄教	授業 理解	指導 支援	養教	管理 理解	教育 支援	健・保	幼教等	指導 子供 支援	管理職等
	※研修計画p.1を参照	意欲・人間性		情熱		人間		研鑽		素養 組織 連携 育成	経営 連携

希望研修

選択研修等

初任研3年目

中堅研

中堅実助

中堅養教

免外

研修会 番号	C0702	体育科・保健体育科研修会 中学校・高等学校 ～全ての子供が運動の楽しさを知り、生涯にわたり運動に親しむ態度を育む授業づくり～	申込必要 [定員 20 名]
-----------	-------	---	-------------------

目的・ねらい	中学校・高等学校体育科の今日的な課題についての理解を深めるとともに、専門的な体育の知識や運動技術を学び、その解決策を協働的に探り、指導力の向上を図る。
--------	---

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚園	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校	学校以外	
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

	職種							
	校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
	実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

会場: 仙台大学	9月9日(水)	実技・演習	小・中・高等学校の系統性を踏まえた授業づくり～球技(ネット型・バドミントン)～ 講師:仙台大学 教授等
		実技・演習	小・中・高等学校の系統性を踏まえた授業づくり～武道(剣道)～ 講師:仙台大学 教授等
		講義	運動の二極化の改善 県内小・中・高等学校教諭、総合教育センター指導主事
会場: 仙台大学	9月15日(火)	実技・演習	小・中・高等学校の系統性を踏まえた授業づくり～陸上競技(跳躍種目・走り高跳び)～ 講師:仙台大学 教授等
		講義・演習	授業におけるICTの効果的な活用 講師:仙台大学 教授等
		協議	全ての子供が主体的に運動を楽しむために～発達段階を考慮して～ 総合教育センター指導主事
事前・事後の eラーニング		特になし	

【PR・連絡等】

小・中・高等学校の系統性を踏まえた授業づくりや、児童生徒の運動への意欲が高まる授業づくりについて学んでいきます。
校種の異なる教員、学生と共に活動や協議し、互いに教科指導力を高めていきます。

本研修会は、仙台大学と連携し、教員を目指す学生と共に学ぶ研修会です。

※1日目午後の「実技・演習」以外は小・中・高等学校合同の研修です。

※免許外で保健体育科を担当している主幹教諭・教諭で保健体育に関わる担当経験1年目は悉皆受講です。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		専門研修	
	指標資質能力 ※研修計画p.1を参照	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保	幼教等	指導 支え	子 供
		意欲・人間性		情熱		人間		研鑽		管理職等	素養 組織 育成

希望研修	選択研修等	初任研3年目	中堅研	中堅実助	中堅養教	免外
------	-------	--------	-----	------	------	----

研修会 番号	C0801	技術科研修会(免許外担当者支援コース) ～持続可能な社会を構築する資質・能力を育む技術科教育～	申込必要 [定員 20 名]
-----------	-------	--	-------------------

目的・ねらい	技術分野の理論と実技研修を通して、指導内容と指導法についての理解を深め、指導力の向上を図る。
--------	--

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校	学校以外	
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

会場： 総合教育センター	5月8日(金)	講義・演習	技術分野の授業づくり①「B生物育成の技術」 講師：県内教員
		講義・演習	技術分野の授業づくり②「A材料と加工の技術」 講師：県内教員
会場： 総合教育センター	5月14日(木)	講義・演習	技術分野の授業づくり③「Cエネルギー変換の技術」 講師：県内教員
		講義・演習	技術分野の授業づくり④「D情報の技術」(計測・制御に関するプログラミングによる問題の解決) 講師：県内教員
		講義・演習	技術分野の授業づくり⑤「D情報の技術」(ネットワークを利用した双方向性のあるプログラミングによる問題の解決) 講師：県内教員
事前・事後の eラーニング		特になし	

【PR・連絡等】

技術・家庭科(技術分野)を免許外で担当している教員を対象に、技術分野の4つの内容について、ICTを活用した授業づくりから実技指導の留意点、評価の実際まで学びます。学習指導要領では、「ものづくり(製作・制作・育成)」が問題解決の手段として位置付けられ、学習過程が例示されました。このことを踏まえ、学習内容や授業の進め方など基礎から学べる内容としています。

対象は免許外で担当している先生ですが、改めて学び直したい技術免許所有の教員も受講できます。

※2日目の研修は、基本コースと合同で実施します。応用コースとあわせて3日間、受講することもできます。

※免許外で技術・家庭科を担当している主幹教諭・教諭で技術分野に関わる担当経験1年目は悉皆受講です。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		専門研修	
	指標資質能力 ※研修計画p.1を参照	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保	幼教等	指導 支え	子供
		意欲・人間性		情熱		人間		研鑽		管理職等	素養 経営 組織 連携 育成

希望研修

選択研修等

初任研3年目

中堅研

中堅実助

中堅養教

免外

研修会 番号	C0802	技術科研修会(基本コース) ～持続可能な社会を構築する資質・能力を育む技術科教育～	申込必要 [定員 20 名]
-----------	-------	--	-------------------

目的・ねらい

技術分野の理論と実技研修を通して、実践的な教材や指導法を共有することで、教員相互の指導力を高めるとともに、問題解決を取り入れた授業実践力を養う。

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校	学校以外	
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

会場: 総合教育センター	講義・演習	技術分野の授業づくり③「Cエネルギー変換の技術」 講師:県内教員
	講義・演習	技術分野の授業づくり④「D情報の技術」(計測・制御に関するプログラミングによる問題の解決) 講師:県内教員
	講義・演習	技術分野の授業づくり⑤「D情報の技術」(ネットワークを利用した双方向性のあるプログラミングによる問題の解決) 講師:県内教員
事前・事後の eラーニング	特になし	

【PR・連絡等】

「エネルギー変換の技術」「情報の技術」の授業づくり、実技指導の留意点、評価まで学びます。この2つの学習内容は、技術分野の学習内容の中でも題材(教材)の選定や問題解決的な授業の進め方が難しく、留意すべき事項が多くあります。特に「情報の技術」(2)「ネットワークを利用した双方向性のあるプログラミングによる問題の解決」は、様々な教材が使われるようになってきています。講義と実習を通して最新の知見と技能を修得することにより、指導力の向上をねらった内容となっています。

※C0801技術科研修会(免許外担当者支援コース)と合同で実施します。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		専門研修	
	指標資質能力 ※研修計画p.1を参照	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保	幼教等	指導 支え	子供
		意欲・人間性		情熱		人間		研鑽		管理職等	素養 経営 組織 連携 育成

希望研修	選択研修等	初任研3年目	中堅研	中堅実助	中堅養教	免外
------	-------	--------	-----	------	------	----

研修会 番号	C0803	技術科研修会(応用コース) ～持続可能な社会を構築する資質・能力を育む技術科教育～	申込必要 [定員 20 名]
-----------	-------	--	-------------------

目的・ねらい	持続可能な社会の実現を見据え、最新の教育技術を取り入れた指導の具体例を学び、効果的な指導法と指導計画の工夫についての理解を深める。
--------	---

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚園	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校	学校以外	
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

会場： 宮城教育大学	7 月 31 日 (金)	講義・演習	生成AIを効果的に活用した問題解決の授業づくり(仮) 講師：総合教育センター指導主事、県内中学校教諭、又は宮城教育大学 教授等
		講義・演習	「情報の技術」を有機的に関連させた「新しいものづくり」(仮) 講師：宮城教育大学 教授等
事前・事後の eラーニング	特になし		

【PR・連絡等】

学習指導要領が重視する「有機的な関連」や「統合的な問題の解決」を踏まえ、生成AI等を活用した授業づくりにつながる講義・演習を行います。また、宮城教育大学との大学連携事業として実施し、充実した実習環境や豊富な知識を有する大学教員等から学ぶことで、授業改善に役立つ視点や発想を身に付けます。 ※本研修会は、宮城教育大学と連携して実施します。教員を目指す学生と共に学びます。
--

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		専門研修	
	指標資質能力	教諭 栄教	授業 理解	指導 支援	養教	管理 理解	教育 支援	健・保	幼教等	指導 支援	子供
	※研修計画p.1を参照	意欲・人間性		情熱		人間		研鑽		管理職等	素養 組織 連携 育成

希望研修

選択研修等

初任研3年目

中堅研

中堅実助

中堅養教

免外

研修会 番号	C0901	家庭科研修会(免許外担当者支援コース) ～効果的な教科指導の基礎と実践を目指して～	申込必要 [定員 20 名]
-----------	-------	--	-------------------

目的・ねらい	家庭科教育の基礎理論や実技研修を通して、指導方法と評価についての理解を深め、実践的指導力の向上を図る。
--------	---

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚園	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校	学校以外	
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

会場: 総合教育センター	5月14日(木)	講義・実習	家庭科の授業づくり①「特別教室の安全管理と安全指導について」(食生活) 講師:県内家庭科教諭
		講義・実習	家庭科の授業づくり②「特別教室の安全管理と安全指導について」(衣生活) 講師:県内家庭科教諭
		協議	家庭科を指導する上での課題等について 講師:総合教育センター指導主事
会場: 総合教育センター	6月11日(木)	講義・実習	ICTを活用した家庭科の授業づくり③ 内容A～C「学習計画と学習プリントの作成」(仮) 講師:県内家庭科教諭
		講義・演習	家庭科の授業づくり④内容A～C「分野を関連づけた指導の工夫」(仮) 講師:県内家庭科教諭
事前・事後の eラーニング			
		特になし	

【PR・連絡等】

免許外担当者を対象に家庭科に必要な基礎的な知識と技術を身に付ける研修です。小・中・高等学校家庭科の指導の具体を捉え、教科指導上の課題解決を図ります。

1日目は、内容Bの「食生活」と「衣生活」分野の実習や実験を安全に行うために必要な指導と実習室の管理について、実習を行いながら具体的に理解を深め、家庭科を指導する上で課題となりかねる場面を想定しながら、協議します。

2日目は、午前授業でのICTの活用方法等について学び、午後は分野横断的な指導の工夫について実習を通じて実践力を高めます。

※免許外で技術・家庭科を担当している主幹教諭・教諭で家庭分野に関わる担任経験1年目は悉皆受講となります。

※実習にかかる費用は自己負担となり、後日、振込等で納入になります。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		専門研修	
	指標資質能力	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保	幼教等	指導 支え	子 供
	※研修計画p.1を参照	意欲・人間性		情熱		人間		研鑽		管理職等	素養 経営 組織 連携 育成

希望研修

選択研修等

初任研3年目

中堅研

中堅実助

中堅養教

免外

研修会 番号	C0902	家庭科研修会(基本コース) ～生活の課題を探究し、未来を拓く授業実践力の向上～	申込必要 [定員 20 名]
-----------	-------	--	-------------------

目的・ねらい

現代社会の主要な視点を深く学び、衣食住に関する専門的な知識を現代の生活課題へと結びつける指導力を養う。また生徒の主体的な学びにより豊かな生活の実現を支援する指導の在り方を探究し、総合的な指導力の向上を図る。

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚園	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校	学校以外	
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

7月29日(水)	講義・演習	家庭科の授業づくり①内容C「自立した消費者を目指す授業づくりの実践Ⅰ」 講師:消費生活センター
	講義・演習	家庭科の授業づくり①内容C「自立した消費者を目指す授業づくりの実践Ⅱ」 講師:仙台市立中学校教諭等
	実践発表	家庭科の授業づくり②内容B「食育を踏まえた授業づくりの実践」 講師:仙台市立小学校 教諭、栄養教諭等
	講義・演習	家庭科の授業づくり②「はじめの一歩～楽しくものづくり～」 講師:仙台市立小学校 教諭、栄養教諭等
9月30日(水)	講義・実習	家庭科の授業づくり③内容B「実践から生活につなげる調理実習～国民食を手作りしてみよう～」 講師:東北生活文化大学 家政学部 教授 川俣 幸一 氏
	講義・演習	家庭科の授業づくり④内容B「ウェルビーイングと生活教育～未来はみんなで作るもの やってみようSDGs～」(仮) 講師:民間企業
事前・事後の eラーニング	特になし	

【PR・連絡等】

全校種合同で、教科指導上の課題解決を図る研修です。2日間の研修を通して、現代の課題や社会に求められる家庭科としての情報を更新できる内容で構成しています。

1日目は、仙台市教育センターと共催で、授業で求められる消費者教育や食育について、小中学校の授業を想定し、授業の充実と指導力の向上を目指します。

2日目は、内容B「衣食住」分野の、家庭科に求められるウェルビーイングの視点を取り入れた内容で、講義と授業で取り入れたい実習や演習を行います。

対象となる指標経験段階を示していますが、それ以外でも受講できます。

※実習にかかる費用は自己負担となり、後日、振込等で納入になります。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		専門研修	
	指標資質能力 ※研修計画p.1を参照	教諭 栄教	授業 理解	指導 支援	養教	管理 理解	教育 支援	健・保	幼教等	指導 支援	子供
		意欲・人間性		情熱		人間		研鑽		管理職等	素養 組織 連携 育成

希望研修	選択研修等	初任研3年目	中堅研	中堅実助	中堅養教	免外
------	-------	--------	-----	------	------	----

研修会 番号	C0903	家庭科研修会(応用コース) ～生活をデザインする実践的指導力の確立を目指して～	申込必要 [定員 20 名]
-----------	-------	--	-------------------

目的・ねらい	専門性を磨き、授業から生活が具現化できる力を身に付け、児童・生徒の「生きる力」を最大限に引き出す実践的な教科指導の在り方について理解を深め、指導力の更なる向上を図る。
--------	---

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校	学校以外	
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

8月4日(火)	講義・演習	家庭科の授業づくり①「地域とつながる家庭科の授業実践」(仮) 講師:県内教諭
	講義・演習	家庭科の授業づくり②「生活をデザインする力を育む家庭科教育」～東北のファブリックデザイン～ 講師:東北生活文化大学 家政学部 教授 川又 勝子 氏
11月4日(水)	講義・実習	家庭科の授業づくり③「防災・減災と家庭科教育」(仮) 講師:ボランティア団体
	講義・実習	家庭科の授業づくり④「家庭科教育で育むSDGs」～地域コミュニティとアップサイクル～ 講師:民間企業
事前・事後の eラーニング	特になし	

【PR・連絡等】

全校種合同で、教科指導上の課題解決を図り、指導方法の工夫・改善と更なる向上を目指す研修です。2日間の研修を通して、授業で活用できる新しい教材について考え、これからの社会に求められる家庭科教育を目指します。 1日目は、地域社会や産業界と連携し、演習を通して多角的な視点から専門性を高めます。 2日目は、家庭科教育に求められている防災と地域に焦点を当て、課題解決型学習を深化させるための知見を養います。 対象となる指標経験段階を示していますが、それ以外でも受講できます。 ※実習にかかる費用は自己負担となり、後日、振込等で納入になります。
--

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		専門研修	
	指標資質能力 ※研修計画p.1を参照	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保	幼教等	指導 支え	子供
		意欲・人間性		情熱		人間		研鑽		管理職等	素養 組織 育成

希望研修

選択研修等

初任研3年目

中堅研

中堅実助

中堅養教

免外

研修会 番号	C1001	英語科研修会 小学校 ～小・中・高の系統性を踏まえた言語活動における指導と評価～	申込必要 [定員 30 名]
-----------	-------	---	-------------------

目的・ねらい	小・中・高の円滑な接続に向けた指導方法等を共有し、校種間の連携を強化するとともに、言語活動における指導と評価の理解を深め、授業力の向上を図る。大学との連携によって先進的な取組に触れ、学生と意見交流して、多角的な視点を取り入れた授業づくりを目指す。
--------	---

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校	学校以外	
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

会場: 東北学院大学	講義・演習	小・中・高の系統性を踏まえた言語活動における指導と評価(仮) 講師:東北学院大学 教授 村野井 仁 氏
	演習	言語活動を主とした授業づくり(校種別) 講師:東北学院大学 教授
	協議	ICTを活用した授業づくり、評価とフィードバックの工夫などの実践紹介・情報交換 (校種混合) 講師:総合教育センター指導主事
事前・事後の eラーニング	1日目の事前	研修の詳細説明等

【PR・連絡等】

C1001、C1002、C1003の合同開催となります。午前の講義・演習は全校種合同で行います。午後の演習は校種別、協議は校種混合のグループで行います。

本研修会は、東北学院大学と連携し、教員を目指す学生と共に学ぶ研修会です。

対象となる指標経験段階を示していますが、それ以外でも受講できます。

※本研修会は事前にPlantによるスライドの閲覧や動画の視聴が必要となります。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		専門研修	
	指標資質能力 ※研修計画p.1を参照	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保	幼教等	指導 支え	子供
		意欲・人間性		情熱		人間		研鑽		管理職等	素養 経営 組織 連携 育成

希望研修

選択研修等

初任研3年目

中堅研

中堅実助

中堅養教

免外

研修会 番号	C1002	英語科研修会 中学校 ～小・中・高の系統性を踏まえた言語活動における指導と評価～	申込必要 [定員 30 名]
-----------	-------	---	-------------------

目的・ねらい	小・中・高の円滑な接続に向けた指導方法等を共有し、校種間の連携を強化するとともに、言語活動における指導と評価の理解を深め、授業力の向上を図る。大学との連携によって先進的な取組に触れ、学生と意見交流して、多角的な視点を取り入れた授業づくりを目指す。
--------	---

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校	学校以外	
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

会場： 東北学院大学	講義・演習	小・中・高の系統性を踏まえた言語活動における指導と評価(仮) 講師：東北学院大学 教授 村野井 仁 氏
	演習	言語活動を主とした授業づくり(校種別) 講師：東北学院大学 教授
	協議	ICTを活用した授業づくり、評価とフィードバックの工夫などの実践紹介・情報交換 (校種混合) 講師：総合教育センター指導主事
事前・事後の eラーニング	1日目の事前	研修の詳細説明等

【PR・連絡等】

C1001、C1002、C1003の合同開催となります。午前の講義・演習は全校種合同で行います。午後の演習は校種別、協議は校種混合のグループで行います。

本研修会は、東北学院大学と連携し、教員を目指す学生と共に学ぶ研修会です。

対象となる指標経験段階を示していますが、それ以外でも受講できます。

※本研修会は事前にPlantによるスライドの閲覧や動画の視聴が必要となります。

※免許外で英語科を担当する主幹教諭・教諭で英語科に関わる担任経験1年目は悉皆受講です。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		専門研修	
	指標資質能力 ※研修計画p.1を参照	教諭 栄教	授業 理解	指導 支援	養教	管理 理解	教育 支援	健・保	幼教等	指導 支援	子 供
		意欲・人間性		情熱		人間		研鑽		管理職等	素養 経営 組織 連携 育成

希望研修

選択研修等

初任研3年目

中堅研

中堅実助

中堅養教

免外

研修会 番号	C1003	英語科研修会 高等学校 ～小・中・高の系統性を踏まえた言語活動における指導と評価～	申込必要 [定員 30 名]
-----------	-------	--	-------------------

目的・ねらい

小・中・高の円滑な接続に向けた指導方法等を共有し、校種間の連携を強化するとともに、言語活動における指導と評価の理解を深め、授業力の向上を図る。大学との連携によって先進的な取組に触れ、学生と意見交流して、多角的な視点を取り入れた授業づくりを目指す。

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校	学校以外	
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

会場： 東北学院大学	講義・演習	小・中・高の系統性を踏まえた言語活動における指導と評価(仮) 講師：東北学院大学 教授 村野井 仁 氏
	演習	言語活動を主とした授業づくり(校種別) 講師：東北学院大学 教授
	協議	ICTを活用した授業づくり、評価とフィードバックの工夫などの実践紹介・情報交換 (校種混合) 講師 総合教育センター指導主事
事前・事後の eラーニング	1日目の事前	研修の詳細説明等

【PR・連絡等】

C1001、C1002、C1003の合同開催となります。午前の講義・演習は全校種合同で行います。午後の演習は校種別、協議は校種混合のグループで行います。

本研修会は、東北学院大学と連携し、教員を目指す学生と共に学ぶ研修会です。

対象となる指標経験段階を示していますが、それ以外でも受講できます。

※本研修会は事前にPlantによるスライドの閲覧や動画の視聴が必要となります。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		専門研修		
	指標資質能力	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保	幼教等	指導 支え	子供	管理職等
	※研修計画p.1を参照	意欲・人間性	情熱		人間		研鑽		育成		素養 組織 連携	経営 育成

悉皆研修(一部希望可)

学校悉皆 各学校【小学校外国語専科教員と中学校及び義務教育学校(後期課程)英語科教員】の1名

研修会 番号	C1004	外国語指導力向上研修会 ～外国語における主体的・対話的で深い学びの充実を目指した授業づくり～	申込必要
-----------	-------	---	------

目的・ねらい	本県の英語教育の現状を把握し、外国語指導における課題を明確にするとともに、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、言語活動を主とした授業づくりを通して、教員の更なる指導力向上を図る。
--------	--

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校	学校以外	
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

6月24日(水)		
		(午後からの研修)
	講話	「主体的・対話的で深い学び」の視点における指導の在り方(仮) 講師 県教育委員会指導主事
	実践発表	言語活動を主とした授業づくりの実践(仮) 講師 県内小中学校教諭
11月6日(金)	講義	全国学力・学習状況調査から見えること(仮) 講師 文部科学省 国立教育政策研究所 学力調査官 賛田 悠 氏
	ワークショップ	求められる英語力と授業づくりの具体(仮)
会場: 東北自治総合研修センター		
事前・事後の eラーニング	1日目の事前	文部科学省/mextchannelの視聴(予定)
	2日目の事前	全国学力・学習状況調査や英語教育実施状況調査等の結果分析から見えること 動画視聴(予定)

【PR・連絡等】

各学校【小学校外国語専科教員と中学校及び義務教育学校(後期課程)英語科教員】の1名悉皆となります。
事前研修のeラーニング(オンデマンド研修)＜1日目、2日目の両日＞は、【小学校外国語専科教員と中学校及び義務教育学校(後期課程)英語科教員】の全員悉皆となります。
1日目はオンライン研修(午後の半日開催)、2日目は集合型研修(1日開催)となります。2日間の研修を通して、言語活動、ICTの活用、ALTとの連携を効果的に取り入れた授業づくりについて理解を深め、授業改善につなげます。研修会の詳細内容については、後日、お知らせします。
※本研修会の申込はPlantを使用しません。申込方法は、4月以降発出する案内文書をご確認ください。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		専門性		
	指標資質能力	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保 幼児等	指導 支え		子供 管理職等	
		※研修計画p.1を参照		意欲・人間性		情熱		人間				研鑽

高等学校、中等教育学校の英語担当教員1名以上が学校悉皆となります。定時制・分校についても各校から必ず1名参加してください。

研修会 番号	C1005	発信型英語指導力向上研修会 ～生徒の発信力向上を目指した指導方法の工夫～	申込必要
-----------	-------	--	------

目的・ねらい	高等学校における英語教育の課題、授業改善の方向性を捉えるとともに、生徒の英語による発信力向上を目的とした実践的な研修を通して、指導方法の工夫・改善と指導力の向上を図る。
--------	--

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校	学校以外	
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

9月8日(火)	講義	生徒の発信力向上を目指した授業づくり～AI時代に求められる生徒の英語力～(仮) 講師:上智大学 言語教育研究センター長 藤田 保 氏
	説明	本県の英語教育の課題と本研修会の目的 高校教育課指導主事
	ワークショップ	言語活動を主とした授業づくり1 講師:県内高等学校教諭
9月29日(火)	ワークショップ	言語活動を主とした授業づくり2 講師:県内高等学校教諭、総合教育センター指導主事
	ワークショップ	言語活動を主とした授業づくり(発表) 講師:県内高等学校教諭、総合教育センター指導主事
事前・事後の eラーニング	1日目の事前	研修の実施内容等

【PR・連絡等】

本研修会は、令和6年度まで県教育委員会、仙台市教育委員会及び石巻市教育委員会主催で行っていた研修会です。
県内の公立高等学校及び中等教育学校後期課程の英語担当教員の悉皆となっています。各校1名、2日間での参加を原則とします。
英語科の教諭が複数人在籍する学校については、できるだけ前年度とは異なる先生が参加するようにしてください。
1日目の研修では、高等学校の英語教育における課題を踏まえた講義の後に、ICTを活用した授業づくりをワークショップ形式で行います。
2日目の研修の最後には、模擬授業等の発表を行っていただきます。

※本研修会の詳細については、事前にPlantで確認してください。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		専門研修	
	指標資質能力 ※研修計画p.1を参照	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保	幼教等	指導 支え	子児
		意欲・人間性		情熱		人間		研鑽		管理職等	素養 組織 育成

希望研修	選択研修等	初任研3年目	中堅研	中堅実助	中堅養教	免外
------	-------	--------	-----	------	------	----

研修会 番号	C1100	情報科研修会 高等学校 ～情報社会に主体的に参画するための資質・能力を育成するためには～	申込必要 [定員 30 名]
-----------	-------	---	-------------------

目的・ねらい	共通教科情報科の指導における必要な知識・技術の習得を通して、情報科目担当教員として指導力の向上を図る。
--------	---

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校	学校以外	
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

会場： 総合教育センター	7月6日(月)	講義・演習	今求められている情報活用能力を目指した授業改善 講師：山梨大学教育学部 准教授 稲垣 俊介 氏
		実践発表	共通教科『情報Ⅰ』の指導の実際 講師：県内高校教諭等
		協議	共通教科情報科における指導について 講師：総合教育センター指導主事
事前・事後の eラーニング		特になし	

【PR・連絡等】

午前は、今求められている生徒の情報活用能力の育成についての理解を深め、共通教科情報科の視点からの授業改善について、講義・演習を通して学びます。 午後は、県内の共通教科情報科の教員から実際の指導について、発表します。その発表を基に、自校での指導について、グループでの協議を通して考え、指導力の向上を図ります。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		専門研修	
	指標資質能力 ※研修計画p.1を参照	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保	幼教等	指導 支え	子供
		意欲・人間性		情熱		人間		研鑽		管理職等	素養 組織 育成

希望研修	選択研修等	初任研3年目	中堅研	中堅実助	中堅養教	免外
------	-------	--------	-----	------	------	----

研修会 番号	C1211	産業教育研修会 高等学校 ～未来志向型アントレプレナーシップ教育プログラム体験を通して～	申込必要 [定員 40 名]
-----------	-------	---	-------------------

目的・ねらい	産業界のグローバル化やICTの進歩などを踏まえ、産業教育における先進的な知識・技能を高めると共に、アントレプレナーシップ教育についての理解を深め、産業人材を育成するために必要な教員の資質の向上を図る。
--------	--

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校	学校以外	
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

9月16日(水) 会場: 宮城大学 事前・事後の eラーニング	講義・演習	未来志向型アントレプレナーシップ教育について 講師:大学教員
	講義・実習	最新技術の体験会 講師:大学教員
	特になし	

【PR・連絡等】

大学教員による講義・演習、実習を通して、産業教育の充実に資する研修会です。産業界のグローバル化やICTの進歩などを踏まえ、産業教育における先進的な知識・技能を高めること、アントレプレナーシップ教育の考え方について理解を深めることができる内容を予定しています。 産業教育に関わる専門高校の教員の他、普通高校の教員の参加も可能としています。 対象となる指標経験段階を示していますが、それ以外でも受講できます。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		専門研修	
	指標資質能力 ※研修計画p.1を参照	教諭 栄教	授業 理解	指導 支援	養教	管理 理解	教育 支援	健・保	幼教等	指導 支援	子供
		意欲・人間性		情熱		人間		研鑽		管理職等	素養 組織 育成

希望研修	選択研修等	初任研3年目	中堅研	中堅実助	中堅養教	免外
------	-------	--------	-----	------	------	----

研修会 番号	C1301	「総合的な探究の時間」研修会 ～指導力の向上を目指して～	申込必要 [定員 40 名]
-----------	-------	---------------------------------	-------------------

目的・ねらい	「総合的な探究の時間」において生徒の学びを深めるための指導力及び、学外のリソースを活用するカリキュラム・マネジメントを行うスキルと姿勢を身に付けることを目的とする。
--------	--

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校	学校以外	
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

7月30日(木)	講義	生徒の学びを深める「総合的な探究の時間」のデザインと手法 講師:大正大学 教授 稲井 達也 氏
	実践発表・演習	生徒の学びを深める「総合的な探究の時間」 講師:県内高等学校の主幹教諭又は教諭、総合教育センター指導主事
会場: 総合教育センター		
	講義	学校を巻き込む「総合的な探究の時間」のデザインと手法 講師:大正大学 教授 稲井 達也 氏
9月15日(火)	実践発表・演習	組織で運営する「総合的な探究の時間」 講師:県内高等学校の主幹教諭又は教諭、総合教育センター指導主事
会場: 総合教育センター		
	事前・事後の eラーニング	特になし

【PR・連絡等】

1日目の講義と実践発表・演習では、生徒の学びを深める「総合的な探究の時間」のポイントについて学びます。 2日目の講義と実践発表・演習では、学校全体を巻き込んで作る「総合的な探究の時間」のポイントを学びます。 ※本研修会は、学校又は学年の中核として「総合的な探究の時間」を企画・運営している先生を対象にしていますが、それ以外の先生も受講できます。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		専門研修	
	指標資質能力 ※研修計画p.1を参照	教諭 栄教	授業 理解	指導 支援	養教	管理 理解	教育 支援	健・保	幼教等	指導 支援	子供
		意欲・人間性		情熱		人間		研鑽		管理職等	素養 組織 育成

希望研修	選択研修等	初任研3年目	中堅研	中堅実助	中堅養教	免外
------	-------	--------	-----	------	------	----

研修会 番号	C1400	道徳教育研修会 小学校・中学校 ～豊かな心を育む道徳教育と道徳科の授業づくり～	申込必要 [定員 120 名]
-----------	-------	--	--------------------

目的・ねらい	道徳科の授業づくりと評価についての講義と、授業づくりに関する演習を通して、道徳科の指導力向上を図る。
--------	--

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校	学校以外	
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

7 月 27 日 (月) 会場: 総合教育センター	講義	道徳科の授業づくりと評価(仮) 講師:文部科学省 教科調査官 堀田 竜次 氏(予定)
	演習	道徳科の協働による授業づくり(仮) 担当:総合教育センター指導主事 指導講評:文部科学省 教科調査官 堀田 竜次 氏(予定)
事前・事後の eラーニング	1日目の事前	NITSオンライン講座校内研修シリーズNo.147 「道徳科に求められる評価」

【PR・連絡等】

道徳科の授業づくり(ICTの活用を含む)と評価について、講義を通して理解を深めます。 授業づくり演習では、同一教材を使用し、ねらいに迫る発問や授業展開を構想し検討します。意見交換を通して協働の授業づくりを行います。 対象となる指標経験段階を示していますが、それ以外でも受講できます。 ※本研修は、事前にPlantによる動画の視聴が必要になります。詳細は研修日の1か月前までに、総合教育センターホームページに掲載します。
--

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		専門研修	
	指標資質能力 ※研修計画p.1を参照	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保	幼教等	指導 支え	子供
		意欲・人間性		情熱		人間		研鑽		管理職等	素養 組織 連携 育成

学校悉皆	県内の公立高等学校及び中等教育学校後期課程の道德教育推進教師等、各校(定時制・分校を含む)1名悉皆。ただし、今年度の道德教育推進教師が令和6年度以降の道德教育指導者研修会に参加している場合、生徒指導主事や特別活動の担当者が参加する。
------	--

悉皆研修(一部希望可)

研修会 番号	C1401	道德教育指導者研修会 高等学校 ～高等学校における道德教育の充実に向けて～	申込必要
-----------	-------	--	------

目的・ねらい	道德教育推進教師等に求められる役割及び教科指導や特別活動における道德教育について理解を深め、各校の道德教育の充実に役立てる。
--------	--

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校	学校以外	
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							
	職種							
	校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
	実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

10月14日(水)		
		(午後からの研修)
	講義	学校全体で取り組む道德教育の充実に向けて(仮) 講師:高校教育課指導主事、総合教育センター指導主事(予定)
	研究協議	各校の道德教育の推進状況について(仮) 講師:総合教育センター指導主事
事前・事後の eラーニング	特になし	

【PR・連絡等】

本研修会は、令和6年度まで県高校教育課主催で行っていた研修です。 本研修会はリアルタイム・オンライン配信で実施します。 公立特別支援学校については、道德教育推進教師等各校1名まで希望があれば参加できます。 ※研究協議では、事前提出のレポート等の課題があります。詳細は研修日の1か月前までに、総合教育センターホームページに掲載します。
--

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		専門研修	
	指標資質能力	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保	幼教等	指導 支え	子供
	※研修計画p.1を参照	意欲・人間性		情熱		人間		研鑽		管理職等	素養 組織 連携 育成

悉皆研修

学校悉皆 県内の公立小学校、義務教育学校(前期課程)の道德教育推進教師等、各校1名悉皆。

研修会 番号	C1402	豊かな心を育む道德教育指導者研修会 ～道德教育推進教師の役割と実際の取組～	申込必要
-----------	-------	--	------

目的・ねらい	道德科を要した道德教育推進の現状や課題を踏まえ、道德教育推進教師としての役割について理解するとともに、「考え、議論する道德」への授業改善を図るための具体的な取組について考え、自校での研修や実践に生かす。
--------	---

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校	学校以外	
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

会場： 総合教育センター	9月14日(月)	
		(午後からの研修)
	講義	道德教育推進教師の役割と「考え、議論する道德」への授業改善(仮) 講師：東京学芸大学 教職大学院 准教授 浅部 航太 氏(予定)
	協議	道德教育推進教師として道德教育を推進する上での課題とその改善策(仮) 担当：総合教育センター指導主事
事前・事後の eラーニング	特になし	

【PR・連絡等】

本研修会は、令和6年度まで県義務教育課主催で行っていた研修です。 道德教育推進教師の役割について、講義を通して理解を深めます。 協議では、参加者所属校の道德教育全体計画及び別業を用いて課題や改善策について話し合うことで、道德教育推進教師としての具体的な取組について考えます。 ※本研修の詳細については、研修日の1か月前までに総合教育センターホームページに掲載します。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		専門研修	
	指標資質能力 ※研修計画p.1を参照	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保	幼教等	指導 支え	子供
		意欲・人間性		情熱		人間		研鑽		管理職等	素養 組織 育成

希望研修	選択研修等	初任研3年目	中堅研	中堅実助	中堅養教	免外
------	-------	--------	-----	------	------	----

研修会 番号	C1500	特別活動研修会 小学校・中学校 ～学校生活や学習の基盤となるよりよい集団づくりを目指して～	申込必要 [定員 50 名]
-----------	-------	--	-------------------

目的・ねらい	特別活動を通じた学校生活全体の基盤づくりについて理解を深めるとともに、学級活動の授業について演習を行うことで指導力向上を図る。
--------	---

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校	学校以外	
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

会場： 総合教育センター	講義	多様な人々と協働し、よりよく生きる力を育む特別活動(仮) 講師：帝京大学 教授 安部 恭子 氏
	演習	学級活動の授業づくり(仮) 講師：帝京大学 教授 安部 恭子 氏
事前・事後の eラーニング	特になし	

【PR・連絡等】

学校、学級づくりや人間関係形成能力の育成、社会参画や自己実現のために必要な力の育成を目指す特別活動について、講義や演習を通して学びます。午前の講義では、多様な人々と協働し、よりよく生きる力を育む特別活動について理解を深めます。午後の演習では、午前の講義を踏まえて講師の安部教授に指導助言をいただきながら授業づくりを行います。児童生徒の視点に立って話し合い活動を体験し、特別活動における指導力の向上を図ります。 本研修会は隔年実施となります。今年度の次に特別活動研修会を開催するのは、令和10年度の予定です。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		専門研修				
	指標資質能力 ※研修計画p.1を参照	教諭 栄教	授業 理解	指導 支援	養教	管理 理解	教育 支援	健・保	幼教等	指導 支援	子供	管理職等	素養 組織 育成	経営 連携
		意欲・人間性		情熱		人間		研鑽						

希望研修	選択研修等	初任研3年目	中堅研	中堅実助	中堅養教	免外
------	-------	--------	-----	------	------	----

研修会 番号	C1700	養護教諭スキルアップ研修会 ～児童生徒を支える保健教育とメンタルヘルスの基礎知識～	申込必要 [定員 100 名]
-----------	-------	--	--------------------

目的・ねらい	複雑化・多様化する児童生徒の健康課題に対応するため、養護教諭としての専門性向上と、実践におけるスキルアップを図る。
--------	---

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校	学校以外	
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

会場： 総合教育センター	11月27日(金)	講義・演習	主体的・対話的で深い学びを取り入れた保健教育の在り方(仮) 講師:東北福祉大学 福祉心理学科 准教授 鎌田 克信 氏
		講義	学校保健の現状と課題 講師:保健体育安全課指導主事
		講義・演習	児童生徒のメンタルヘルス(仮) 講師:仙台市精神保健福祉総合センター 所長 林 みづ穂 氏
事前・事後のeラーニング		特になし	

【PR・連絡等】

令和4年度から高校の保健体育で精神疾患教育が必修化されました。精神疾患は、若い世代にも発症しやすいにも関わらず、正しい知識を学ぶ機会が少なく、小中高生の自殺者の増加が背景としてあり、現代的健康課題の一つとなっています。養護教諭は職務の特異性から、経験段階の早期から専門性を発揮し、組織の一員として学校保健を推進する力が求められています。 午前の講義・演習では、効果的な保健教育の在り方、TTでの授業実践について学びます。午後の講義・演習では、児童生徒のメンタルヘルスについて、最新のデータや保健室で役立つ基礎的な知識を習得し、児童生徒への対応について学びます。 ※本研修会は、養護教諭を対象に、その資質向上を図るものです。養護教諭以外の職種の方は、申込みができませんので注意してください。ただし、主幹教諭(養護)や、講師(養護担当)は対象に含みます。
--

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		専門研修	
	指標資質能力 ※研修計画p.1を参照	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保	幼教等	指導 支え	子供
		意欲・人間性		情熱		人間		研鑽		管理職等	素養 組織 育成

希望研修	選択研修等	初任研3年目	中堅研	中堅実助	中堅養教	免外
------	-------	--------	-----	------	------	----

研修会 番号	C1800	学校保健課題解決研修 ～行動科学を活用し学校保健課題を解決する～	申込必要 [定員 60 名]
-----------	-------	-------------------------------------	-------------------

目的・ねらい	各校が抱える学校保健の課題解決に向けて、最新の知識や情報を取り入れると共に、自らの実践を振り返り今後の学校での取組の充実を図る。
--------	--

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校	学校以外	
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

会場: 総合教育センター	7 月 30 日 (木)	
		(午後からの研修)
	講義・演習	効果的な健康教育～ナッジで自ら動く健康づくり～ 講師:青森大学 客員教授 竹林 正樹 氏
	協議	学校保健課題の解決に向けて 講師:総合教育センター指導主事
事前・事後の eラーニング	事前研修	前年度健康教育指導者養成研修の伝達講習

【PR・連絡等】

児童生徒の心身の健康課題は複雑化・多様化しており、解決を図ることが求められています。健康課題の解決に向けては、養護教諭だけではなく、全ての教職員や関係機関等と連携して取り組む必要がありますが、保健活動において、対象者の行動変容を支援することは容易ではありません。

近年、行動変容を支援する手法としてナッジ(Nudge)という行動科学の理論が注目されています。ナッジとは英語で「人々を強制することなく、望ましい行動に誘導するようなシグナルまたは仕組み」と定義されています。「運動をすること」や「規則正しい生活」など健康の大切さを分かっているにもかかわらずなかなか行動に移せない児童生徒に対する支援の手法について学び、学校における効果的な保健指導の充実を図ります。学級担任や養護教諭等、多くの先生にお勧めする研修会です。

(2) 専門研修

② 特別支援教育に関する研修

※ 問合せ先

特別支援教育班 022-784-3561

特別支援教育に関する研修

専門研修の主な変更点です。

○ D0101～D0106 特別支援教育研修会Ⅱ①〈応用編〉

→2日目は大学連携となります。

D0101 特別支援教育研修会Ⅱ①〈応用編〉知的障害

D0102 特別支援教育研修会Ⅱ①〈応用編〉自閉症・情緒障害

D0103 特別支援教育研修会Ⅱ①〈応用編〉肢体不自由

D0104 特別支援教育研修会Ⅱ①〈応用編〉病弱・身体虚弱

D0105 特別支援教育研修会Ⅱ①〈応用編〉視覚障害

D0106 特別支援教育研修会Ⅱ①〈応用編〉聴覚障害

※D0101、D0102、D0104は東北福祉大学

D0103、D0105、D0106は宮城教育大学との連携です。

○ D0107 特別支援教育研修会Ⅱ②〈応用編〉

→特別支援学校2会場で研修を実施します。

〈例〉知的障害と聴覚障害

特別支援学校2校の授業参観をそれぞれ半日開催で行います。

知的障害は毎年実施、もう一方は毎年異なる障害種の予定です。

○ D0502 インクルーシブ教育研修会(学校等单位型研修会)

→特別支援教育上の課題について、各校の実情に応じた改善策を検討する訪問支援型の研修会です。

★特別支援教育研修会Ⅱ①〈応用編〉は特別支援学校の先生方に、特別支援教育研修会Ⅱ②〈応用編〉は特別支援学級の先生方に、ぜひ受講していただきたい内容に変更しています。

★インクルーシブ教育研修会(学校等单位型研修会)は学校もしくは市町村教育委員会へ訪問する内容となります。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期	専門研修			
	指標資質能力 ※研修計画p.1を参照	教諭 栄教	授業 理解	指導 支援	養教	管理 理解	教育 支援	健・保	幼教等
		意欲・人間性		情熱		人間		研鑽	
						指導 子供	支援	管理職等	素養 組織 育成

希望研修		選択研修等	初任研3年目	中堅研	中堅実助	中堅養教	免外
研修会 番号	D0101	特別支援教育研修会Ⅱ ①〈応用編〉(知的障害) 特別支援教育研修会Ⅱ ①〈応用編〉(自閉症・情緒障害) 特別支援教育研修会Ⅱ ①〈応用編〉(肢体不自由) 特別支援教育研修会Ⅱ ①〈応用編〉(病弱・身体虚弱) 特別支援教育研修会Ⅱ ①〈応用編〉(視覚障害) 特別支援教育研修会Ⅱ ①〈応用編〉(聴覚障害) ～障害特性に応じた支援や授業づくり～					申込必要
	D0102						
	D0103						
	D0104						
	D0105						
	D0106						
						[定員 120 名]	
					D0101・D0102 各30名 D0103～D0106 各15名		

目的・ねらい	障害特性に応じた支援や授業づくりについての理解を深めることで、学習指導のスキル向上を目指す。
--------	--

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校	学校以外	
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

5 月 27 日 (水) 会場: 総合教育センター	1日目 集合型研修	特別支援教育における授業づくり～資質・能力の育成を目指した主体的 で対話的な深い学び～(仮) 本県の特別支援教育について(仮) 授業づくりについて(仮)
	講義	
	講義 協議	
D0101・D0102・D0104 7 月 28 日 (火) 会場:東北福祉大学	2日目 移動研修	障害特性に応じた授業づくりとその支援について(仮) 自立活動の個別の指導計画の作成(仮)
	講義・演習 講義・演習	
D0103・D0105・D0106 9 月 24 日 (木) 会場:宮城教育大学	2日目 移動研修	障害特性に応じた授業づくりとその支援について(仮) 自立活動の個別の指導計画の作成(仮)
	講義・演習 講義・演習	
事前・事後の eラーニング	特になし	

【PR・連絡等】

初任研(1年目)対象者、B1000特別支援教育研修会Ⅰ〈基礎編〉(特別支援学級・通級新担当者)の受講者は該当しません。 本研修会の2日目は、東北福祉大学(D0101:知的障害、D0102自閉症・情緒障害、D0104:病弱・身体虚弱)及び宮城教育大学(D0103:肢体不自由、D0105:視覚障害、D0106:聴覚障害)と連携し、教員を目指す学生と共に学ぶ研修会です。 ※障害種によりコースが異なりますので、申込み時に希望する研修会番号を選択してください。仙台市立は鶴谷特別支援学校のみが対象です。 令和9年度から大学毎の隔年実施となります。(令和9年度 D0103:肢体不自由、D0105:視覚障害、D0106:聴覚障害 実施、令和10 年度 D0101:知的障害、D0102自閉症・情緒障害、D0104:病弱・身体虚弱 実施、…)
--

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		専門研修			
	指標資質能力 ※研修計画p.1を参照	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保	幼教等	指導 子供 支え	管理職等	素養 組織 育成	経営 連携
		意欲・人間性		情熱		人間		研鑽					

希望研修

選択研修等

初任研3年目

中堅研

中堅実助

中堅養教

免外

研修会 番号	D0107	特別支援教育研修会Ⅱ②<応用編> ～特別支援学校の授業から学ぶ障害特性に応じた指導～	申込必要 [定員 20 名]
-----------	-------	---	-------------------

目的・ねらい

特別支援学校の授業参観を通して、障害特性に応じた指導法や実践事例を学び、教員の専門性を高める。また、複数の障害種を参観することを通して、様々な障害種への対応力を向上させる。

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校	学校以外	
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

10月20日(火) 北部・東部・気仙沼管内 会場:県内知的特別支援学校	授業参観	特別支援学校の授業参観 授業者:県内特別支援学校教諭等
	協議	授業に関する情報交換会
10月21日(水) 仙台・大河原管内、仙台市内 会場:県内知的特別支援学校		(午前からの研修)
11月16日(月) 会場: 聴覚支援学校	授業参観	特別支援学校の授業参観 授業者:県内特別支援学校教諭等
	協議	授業に関する情報交換会
		(午前からの研修)
事前・事後の eラーニング	特になし	

【PR・連絡等】

本研修は、特別支援学級担任の先生にお勧めです。 授業を直接参観することで、その障害種の実態に応じた指導(学習環境の整え方、学習の展開、発問、教材教具の使い方、意欲を引き出す工夫)を学ぶことができます。また、参観を受講者自身の授業改善につなげるために、情報交換を設定しています。 下記の例の通り、2日間のうち1日を知的の特別支援学校、もう1日を知的以外の特別支援学校で行います。複数の障害種を参観することで知見を広げ、様々な障害種への対応力を向上させる機会となります。 (例1)知的と聴覚障害 (例2)知的と視覚障害 (例3)知的と肢体不自由 障害種・日時・会場については、Plantまたはホームページから研修会情報を確認してください。
--

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		専門研修				
	指標資質能力 ※研修計画p.1を参照	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保	幼教等	指導 支え	子供	管理職等	素養 組織 育成	経営 連携
		意欲・人間性		情熱		人間		研鑽						

希望研修	選択研修等	初任研3年目	中堅研	中堅実助	中堅養教	免外
------	-------	--------	-----	------	------	----

研修会 番号	D0300	重度・重複障害教育研修会 ～障害の重い子供たちへのより適切な支援を目指して～	申込必要 [定員 30 名]
-----------	-------	---	-------------------

目的・ねらい	重度・重複障害教育における幼児児童生徒の実態把握、学習指導の内容及び方法、医療的ケア児への対応等について理解を深めるとともに、実践上の諸課題の解決を図る。
--------	---

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校	学校以外	
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

会場： 総合教育センター リハビリテーション支援センター	6月19日(金)	講義	宮城県における医療的ケアの現状 講師：県保健福祉部職員
		講義・演習	リハビリテーション支援センターによる取組 講師：リハビリテーション支援センター職員
		講義	重度・重複障害児童生徒のコミュニケーション支援 講師：宮城教育大学 准教授 寺本 淳志 氏
事前・事後の eラーニング	特になし		

【PR・連絡等】

仙台市立の学校は、鶴谷特別支援学校のみ対象です。 午前は保健福祉部の職員から、県内の医療的ケアの内容や医療的ケア児の実態、県の支援施策やその状況等について学びます。その後、当センターに隣接している「リハビリテーション支援センター」に移動し、様々な自助具や支援機器の活用法を学びます。実際に自助具や支援機器に触れたり、使ってみたりしながら、児童生徒がより学びやすい支援の在り方を考えます。 午後は、総合教育センターにて重度・重複障害のある児童生徒のコミュニケーション支援に関する研究を行っている先生を講師としてお招きし、障害の重い子供とのコミュニケーションの在り方についての理解を深めます。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期	専門研修			
	指標資質能力 ※研修計画p.1を参照	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保	幼児等 指導 支え
		意欲・人間性		情熱		人間		研鑽	
								管理職等	素養 組織 育成
								子供	経営 連携

希望研修

選択研修等

初任研3年目

中堅研

中堅実助

中堅養教

免外

研修会 番号	D0501	インクルーシブ教育研修会(医療と教育) ～特別な教育的支援を必要とする幼児児童生徒への医療面と教育面からの支援の在り方～	申込必要
			[定員 100 名]

目的・ねらい

特別な教育的支援を必要とする幼児児童生徒に対する医療面と教育面からの支援の在り方への理解を深めることで、共生社会の担い手を育成するための指導力向上を図る。

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校	学校以外	
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

会場: 総合教育センター	8月3日(月)	講義・演習	愛着形成に課題のある子供への理解と対応 講師:臨床心理士・公認心理師 西澤 由佳子 氏
		講義	アセスメントから考える支援 講師:仙台市 北部/南部発達相談支援センター主幹 小児科医 奈良 千恵子 氏
オンライン研修	8月4日(火)	講義	インクルーシブ教育システムの構築に向けて 講師:総合教育センター 特別支援教育班 指導主事
	8月31日(月)	講義	合理的配慮について 講師:総合教育センター 特別支援教育班 指導主事
		講義	発達障害児の支援の見立てと連携 講師:愛知県西三河福祉相談センター 児童専門監 吉川 徹 氏
事前・事後の eラーニング		特になし	

【PR・連絡等】

本研修会は、通常の学級の先生方にもお勧めの研修会です。

1日目の集合研修では、愛着形成に課題のある子供への理解と対応や、アセスメントから考える支援について学びます。

2日目は、オンデマンド研修です。発達障害児の支援の見立てと連携について、インクルーシブ教育システムの構築についてや合理的配慮についての講義を通して支援の在り方を学びます。

2日間の研修を通して、医療面と教育面からの支援方法について理解を深めます。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		専門研修	
	指標資質能力 ※研修計画p.1を参照	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保	幼教等	指導 支え	子供
		意欲・人間性		情熱		人間		研鑽		管理職等	素養 組織 育成

希望研修(訪問型)	選択研修等	初任研3年目	中堅研	中堅実助	中堅養教	免外
-----------	-------	--------	-----	------	------	----

研修会 番号	D0502	インクルーシブ教育研修会(学校等单位型研修会) ～学校全体で進める特別支援教育の充実～	別途申込 [定員 5 校]
-----------	-------	--	------------------

目的・ねらい	ユニバーサルデザインや通級による指導、交流及び共同学習などに対する理解を深め、特別な配慮や支援を必要とする児童生徒と障害のない児童生徒が共に学ぶ教育活動を実践する力を育成する。
--------	--

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校	学校以外	
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長 実習助手	副校長 寄宿舎指導員	教頭 講師	主幹教諭 事務(事務等)	教諭 事務(指主等)	養護教諭 幼稚園教諭	栄養教諭 その他	栄養職員

【研修内容】

会場： 各訪問校等	7月～10月	
	実践発表	(例)高校における通級による指導の実践について 講師：県内の高等学校教員
	協議	(例)発表事例を自校で活かす方策の検討 講師：総合教育センター 指導主事
事前・事後の eラーニング	特になし	

【PR・連絡等】

授業や校務における特別支援教育上の課題について、県内の実践事例を参考にしながら、各校の実情に応じた改善策を検討する訪問支援型の研修会です。	
【対象】	学校単位 4校程度 教育委員会単位 1委員会
【実施時期】	令和8年7月～10月(長期休業期間も可能) 研修会の実施日時は、申込みいただいた学校や教育委員会と調整の上決定します。
【研修内容】	下記のテーマから、学校や教育委員会の実情に合わせて、相談の上決定します。 ①共に学ぶ教育について(UD等の視点を取り入れた授業づくり) ②交流及び共同学習について ③通級による指導の実践について ④校内支援の充実について(話し合いサポートツールの活用) 研修時間は、1時間30分から2時間程度の範囲で行います。 学校単位(学校区単位含む)、市町村教育委員会単位等、形態は申込み者との調整の上決定します。
【申込方法】	各市町村教育委員会及び各県立学校に別途通知します。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		専門研修				
	指標資質能力	教諭 栄教	授業 理解	指導 支援	養教	管理 理解	教育 支援	健・保	幼教等	指導 支援	子供	管理職等	素養 組織 連携 育成	経営 連携
		※研修計画p.1を参照		意欲・人間性		情熱		人間		研鑽				
希望研修		選択研修等		初任研3年目		中堅研		中堅実助		中堅養教		免外		

研修会 番号	D0503	インクルーシブ教育研修会(切れ目ない支援) ～早期から就労までを見据えた支援の在り方～	申込必要
[定員 80 名]			

目的・ねらい	共生社会の担い手を育成する指導力の向上を目指し、特別な配慮や支援を必要とする幼児児童生徒について、就学から就労までの長期的視野で指導・支援方法を学ぶ。
--------	---

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校	学校以外	
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

会場: 総合教育センター	7月10日(金)	講義	当事者から学ぶ発達障害の理解と支援 講師:宮城学院女子大学 教授 梅田 真理 氏、発達障害者(当事者)とその支援者
		講義・演習	発達障害のある生徒の就労の実現に向けて 講師:ハローワーク仙台 専門援助第二部門担当者、宮城障害者職業センター 職業カウンセラー
オンライン研修	7月27日(月)	講義	特別な配慮や支援を必要とする子供たちの就学支援の進め方について 講師:教育庁特別支援教育課 教育指導班 指導主事
	8月31日(月)	講義	発達段階に応じた切れ目ない支援と保護者への心理的支援の在り方 講師:福島県立医科大学 ふくしま子ども・女性医療支援センター 教授 横山 浩之 氏
事前・事後の eラーニング		特になし	

【PR・連絡等】

本研修会は、通常の学級の先生方にもお勧めの研修会です。 1日目は、発達障害のある方のお話から、発達障害の特性を理解し、学校現場における支援の在り方について学びます。また、障害者の就労支援に携わる方からの講義を通して、障害のある生徒が就労する場合の現状について理解し、早期から取り組む実際の指導・支援を考えます。 2日目は、オンデマンド研修です。法令等からみた障害のある幼児児童の就学支援に関する基本的事項や、保護者への心理的支援について理解を深め、入学してくる配慮が必要な子供、在籍している配慮が必要な子供への支援を充実させます。
--

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期	専門研修			
	指標資質能力 ※研修計画p.1を参照	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保	幼・教等 指導 支え
		意欲・人間性		情熱		人間		研鑽	
								管理職等	素養 経営 組織 連携 育成

希望研修	選択研修等	初任研3年目	中堅研	中堅実助	中堅養教	免外
------	-------	--------	-----	------	------	----

研修会 番号	D0903	通級指導経験者研修会(言語) ～通級指導経験者の一層の指導力向上のために～	申込必要 [定員 15 名]
-----------	-------	--	-------------------

目的・ねらい	通級による指導に必要な児童生徒の的確なアセスメントについて理解を深め、一人一人の困難さに応じた指導について、更なる専門性の向上を図る。
--------	---

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校	学校以外	
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

会場： 総合教育センター	7月24日(金)	講義・演習	構音指導の基礎～発音要領について～ 講師：県内小学校教員
		講義・演習	言語通級における発音指導の実際 講師：県内小学校教員
		情報交換	それぞれの指導実践について
事前・事後の eラーニング		特になし	

【PR・連絡等】

※今年度初めて通級指導担当になった方は対象外となりますので、「B1000 特別支援教育研修会Ⅰ(基礎編)(特別支援学級・通級新担当者)」を受講してください。 現在、通級による指導(言語)を担当して2年目以降の方、または過去に担当していた方が対象です。 午前は、「構音指導の基礎」をテーマに講義・演習していただき、発音の仕組みについての理論を学びます。 午後は、「言語通級指導教室の発音指導の実際」をテーマに、児童一人一人の実態や特性に応じた指導や支援の方法について講義・演習していただき、学びを深めます。 また、受講者同士でどのような実践を行っているかの情報交換を行い、知見を広めます。
--

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		専門研修	
	指標資質能力 ※研修計画p.1を参照	教諭 栄教	授業 理解	指導 支援	養教	管理 理解	教育 支援	健・保	幼教等	指導 支援	子供
		意欲・人間性		情熱		人間		研鑽		管理職等	素養 組織 育成

希望研修	選択研修等	初任研3年目	中堅研	中堅実助	中堅養教	免外
------	-------	--------	-----	------	------	----

研修会 番号	D0904	通級指導経験者研修会(LD等) ～通級指導経験者の一層の指導力向上のために～	申込必要 [定員 30 名]
-----------	-------	---	-------------------

目的・ねらい	通級による指導に必要な児童生徒の的確なアセスメントについての理解を深め、一人一人の困難さや認知特性に応じた指導について、更なる専門性の向上を図る。
--------	---

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校	学校以外	
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

会場： 尚絅学院大学	9月11日(金)	講義	LD等に対するアセスメントと学習支援～読みの困難、読解困難の理解とその支援～(仮) 講師：尚絅学院大学 講師 成田 まい 氏
		演習	アセスメントを基にした学習支援(仮) 講師：尚絅学院大学 講師 成田 まい 氏
事前・事後の eラーニング	特になし		

【PR・連絡等】

本研修会は、尚絅学院大学と連携し、教員を目指す学生と共に学ぶ研修会です。午前は、LD等に対する児童生徒の支援について研究している大学の先生から、通級による指導で活用するアセスメントとそれに基づいた支援について講義をいただきます。午後の演習では、事例を基に児童生徒一人一人の認知特性に応じた指導とその手立てについて検討します。現在、通級による指導(LD等、言語問わず)を担当している方、または過去に担当していた方、通級による指導について巡回指導等を行っている方が対象です。 ※今年度初めて通級指導担当になった方は対象外となりますので、「B1000 特別支援教育研修会Ⅰ(基礎編)(特別支援学級・通級新担当者)」を受講してください。 ※受講定員が上限に達した場合は、現在、通級指導による指導(LD等)を担当している方が優先となります。
--

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		専門研修	
	指標資質能力 ※研修計画p.1を参照	教諭 栄教	授業 理解	指導 支援	養教	管理 理解	教育 支援	健・保	幼教等	指導 支援	子供
		意欲・人間性		情熱		人間		研鑽		管理職等	素養 組織 育成

希望研修	選択研修等	初任研3年目	中堅研	中堅実助	中堅養教	免外
------	-------	--------	-----	------	------	----

研修会 番号	D1100	特別支援教育におけるICT活用研修会 ～ICT活用初心者者のスキルアップを目指して～	申込必要 [定員 50 名]
-----------	-------	---	-------------------

目的・ねらい	特別支援教育における教育の情報化について理解を深め、障害のある児童生徒を支援するための具体的なICT活用の在り方を実践発表・演習等を通して学び、指導力向上を図る。
--------	---

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校	学校以外	
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

会場： 総合教育センター	11月2日(月)	実践発表	各校種におけるICT活用の実際 県内公立学校教員
		講義	特別支援教育においてICTを活用するために 講師：総合教育センター指導主事
		協議	各校での実践について情報交換
		講義・演習	特別支援教育におけるICTの活用 ー必要な支援にどうICTを生かすかー 講師：総合教育センター指導主事
事前・事後の eラーニング		特になし	

【PR・連絡等】

ICT活用初心者向けの研修会です。日進月歩のICT事情について、特別支援教育の視点から理解を深めます。午前は実践発表を通して学校現場での実践や活用方法を、講義を通して特別支援教育におけるICT活用の視点などを学びます。午後は実際にタブレットPCに触れながら講義・演習を行い、児童生徒の学びやすさや生活しやすさにつながるツールとしてのICT活用について学びます。

(2) 専門研修

③ 生徒指導・教育相談に関する研修

※ 問合せ先
相談支援班 022-784-3562

生徒指導・教育相談に関する研修

生徒指導上の諸課題については、その件数が依然として高い水準にあり、学校には、適切な対応が求められています。そのためには、背景の多様化・複雑化を踏まえた児童生徒理解の深化を図り、それぞれに応じた適切な支援や指導を、個別的にかつ組織的に行うことが必要です。

「生徒指導・教育相談に関する研修」では、全ての受講者が、日常のあらゆる教育活動において生徒指導の機能を生かし、児童生徒の自己指導能力の育成ができるようになることを目指しています。また、個々の教職員の資質向上はもとより、学校が組織として計画的に課題改善に取り組める研修を企画しています。

1 集合型研修会

- E0200 生徒指導研修会（いじめ対応）
- E0300 生徒指導研修会（魅力ある行きたくなる学校づくり）
- E0400 生徒指導研修会（学校指導体制）

2 学校単位型研修会

- E0500 いじめ防止学校単位型研修会

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期	専門研修					
	指標資質能力	教諭 栄教	授業 理解	指導 支援	養教	管理 理解	教育 支援	健・保	幼教等	指導 支援	子供
	※研修計画p.1を参照	意欲・人間性	情熱		人間		研鑽		管理職等	素養 組織 育成	経営 連携

希望研修	選択研修等	初任研3年目	中堅研	中堅実助	中堅養教	免外
------	-------	--------	-----	------	------	----

研修会 番号	E0200	生徒指導研修会(いじめ対応) ～いじめの早期発見対応～	申込必要 [定員 100 名]
-----------	-------	--------------------------------	--------------------

目的・ねらい	いじめ防止対策推進法や生徒指導提要に基づき、いじめ防止と対応に不可欠な知識や方法を学ぶことを通して、特に、いじめを重大化させないための生徒指導力の向上を図る。
--------	---

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校	学校以外	
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

会場: 総合教育センター	6月12日(金)	講義・演習	いじめの防止と対応について(基礎編) 講師:東京理科大学 教職教育センター 教授 中村 豊 氏
		講義・演習	いじめの防止と対応について(いじめの重大化を防ぐために) 講師:東京理科大学 教職教育センター 教授 中村 豊 氏
		協議	いじめの対応について 講師:東京理科大学 教職教育センター 教授 中村 豊 氏、総合教育センター指導主事
事前・事後の eラーニング	事前研修		生徒指導の重層的支援構造(生徒指導の4層)

【PR・連絡等】

いじめの課題予防的生徒指導である未然防止教育、早期発見対応について、必要な知識や方法について学びます。また、いじめが重大化することを防ぐ方策について、事例を通し考える等、学校ですぐに生かせる内容の研修会です。協議では、各学校のいじめ対応について、課題を持ち寄り、グループで協議し、受講者同士で学び合える時間とします。 講師に、いじめ対応に関し、造詣が深い東京理科大学 教職教育センターの中村豊教授をお呼びし、いじめ防止と対応について学びます。 いじめについては、初任研や5年研、中堅研の指定研修で取り扱っていますが、本県の課題でもあることから、より専門性を深める研修会とします。 ※本研修は、事前にPlantによる動画の視聴が必要になります。詳細は研修日の1か月前までにPlantに掲載します。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		専門研修	
	指標資質能力 ※研修計画p.1を参照	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保	幼教等	指導 支え	子供
		意欲・人間性		情熱		人間		研鑽		管理職等	素養 組織 育成

希望研修	選択研修等	初任研3年目	中堅研	中堅実助	中堅養教	免外
------	-------	--------	-----	------	------	----

研修会 番号	E0300	生徒指導研修会(魅力ある行きたくなる学校づくり) ～児童生徒が“明日も行きたい”と思える学校を目指して～	申込必要 [定員 100 名]
-----------	-------	---	--------------------

目的・ねらい	発達支持的生徒指導の理論や実践を踏まえ、児童生徒が安心して学び、成長できる教育活動の展開について考えることを通し、「全ての児童生徒にとって魅力ある行きたくなる学校づくり」を計画し、実践する力を育成する。
--------	---

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校	学校以外	
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長 実習助手	副校長 寄宿舎指導員	教頭 講師	主幹教諭 事務(事務等)	教諭 事務(指主等)	養護教諭 幼稚園教諭	栄養教諭 その他	栄養職員

【研修内容】

会場: 総合教育センター	実践発表	「みやぎ魅力ある・行きたくなる学校づくり推進事業」の実践発表 県内施策事業指定校の教員
	講義・演習	魅力ある学校づくり～最新のデータから考える～ 国立教育政策研究所 総括研究官 戸上 琢也 氏
	講義・演習	魅力ある学校づくり～学習指導と生徒指導の一体化～ 国立教育政策研究所 総括研究官 戸上 琢也 氏
	協議	児童生徒が“明日も行きたい”と思える学校とは 国立教育政策研究所 総括研究官 戸上 琢也 氏、総合教育センター指導主事
事前・事後の eラーニング	事前研修	「県の施策 みやぎ魅力ある・行きたくなる学校づくり推進事業」について 義務教育課指導主事

【PR・連絡等】

令和6年度「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」(宮城県)の結果によると、県内の小・中・高等学校で学校に登校していない児童生徒の数は9,582人となり、依然として全国と比べ高い状況が続く、深刻度が増しています。こうした状況を踏まえ、本研修では「児童生徒が“明日も行きたい”と思える学校」を目指し、発達支持的生徒指導を意識した教育活動の在り方を学び、自校の取組や自らの実践を充実させます。 学校教育・生徒指導に造詣が深い国立教育政策研究所総括研究官の戸上 琢也氏をお呼びし、最新のデータや理論等の講義を通して、学校に登校していない児童生徒を新たに生まない学校づくりを考え、計画し、実践する力を養います。また、県の施策「みやぎ魅力ある・行きたくなる学校づくり推進事業」推進地区の実践発表や自校の取組と課題についてグループで協議し、受講者同士が学び合う時間を設けます。 ※本研修は、事前にPlantによる動画の視聴が必要になります。詳細は研修日の1か月前までに、Plantに掲載します。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期	専門研修			
	指標資質能力 ※研修計画p.1を参照	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保	幼・小 等
		意欲・人間性	情熱		人間		研鑽		素養 組織 育成

希望研修	選択研修等	初任研3年目	中堅研	中堅実助	中堅養教	免外
------	-------	--------	-----	------	------	----

研修会 番号	E0400	生徒指導研修会(学校指導体制) ～チーム学校による組織的な生徒指導力の向上を目指して～	申込必要 [定員 100 名]
-----------	-------	--	--------------------

目的・ねらい	いじめ・学校に登校していない児童生徒・暴力行為など生徒指導上の諸課題への対応、およびチーム学校での生徒指導体制について理解を深めることで、学校としての対応力の向上を図る。
--------	---

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校	学校以外	
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

会場: 総合教育センター	7月8日(水)	講義・演習	学校指導体制～チーム学校による組織的な生徒指導力の向上を目指して～ 国立教育政策研究所 生徒指導・進路指導研究センター副センター長 宮古 紀宏 氏
		講義・演習	学校指導体制～チーム学校による組織的な生徒指導力の向上を目指して～ 国立教育政策研究所 生徒指導・進路指導研究センター副センター長 宮古 紀宏 氏
		協議	生徒指導上の諸課題におけるよりよい体制づくりについて 国立教育政策研究所 生徒指導・進路指導研究センター副センター長 宮古 紀宏 氏、総合教育センター指導主事
事前・事後の eラーニング	事前研修		NITSオンライン講座 生徒指導Ⅱ:校内研修シリーズNo.130 「学校・教職員に求められる生徒指導の進め方」

【PR・連絡等】

いじめ・学校に登校していない児童生徒・暴力行為など生徒指導上の課題は全国的に増加傾向にあり、宮城県においても深刻な状況が続いています。組織的な生徒指導体制の構築に向けて、最新の研究成果やデータを踏まえて、具体的に検討することで、よりよい学校指導体制の構築を目指します。 生徒指導に造詣が深い国立教育政策研究所生徒指導・進路指導研究センター副センター長の宮古紀宏氏をお呼びし、チーム学校としての学校組織全体で対応できる体制の整備・構築、及び、組織的に生徒指導を行うために必要な対応力や調整力等について学びます。 対象となる指標経験段階を示していますが、それ以外でも受講できます。 ※本研修は、事前にPlantによる動画の視聴が必要になります。詳細は研修日の1か月前までに、Plantに掲載します。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		専門研修			
	指標資質能力	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保	幼教等	指導 支え	子供	管理職等	素養 組織 育成
	※研修計画p.1を参照	意欲・人間性		情熱		人間		研鑽		連携			

希望研修(訪問型)	選択研修等	初任研3年目	中堅研	中堅実助	中堅養教	免外
-----------	-------	--------	-----	------	------	----

研修会 番号	E0500	いじめ防止学校単位型研修会 ～子供の最善の利益を守るために～	別途申込 [募集 15 校]
-----------	-------	-----------------------------------	-------------------

目的・ねらい	いじめについての正確な法的知識を得ることを通して、いじめ防止を図る。
--------	------------------------------------

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚園	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校	学校以外	
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

会場： 各訪問校	6 月 下 旬 頃 、 12 月 下 旬 頃	講義	(例)いじめの発見から認知について 講師：仙台弁護士会所属弁護士
		講義	(例)被害児童生徒、加害児童生徒、保護者への対応について 講師：仙台弁護士会所属弁護士
事前・事後の eラーニング	特になし		

【PR・連絡等】

公立学校(仙台市を除く)を対象とした、いじめ防止・対応に関する講義型の研修会(1時間～1時間30分程度)で、いじめ問題についての正確な法的知識の理解と対応について学びます。仙台弁護士会から講師をお呼びします。 実施時期 令和8年6月22日(月)から12月25日(金) 申込みのあった順番に15校の実施を予定しています(初回申込みの学校を優先)。学校単位、中学校区単位など、形態は申込み者の希望に応じます。また、1つの学校に複数回訪問することも可能です。なお、研修会の実施日時は申込み校との調整の上決定します。 【申込方法】 令和8年5月8日(金)まで、お申込みください。総合教育センターのホームページにある「各種様式ダウンロード」から「いじめ防止学校単位型研修会申込用紙」をダウンロードし、代表者が総合教育センターに電子メールでお申込みください。 ※詳細は、令和8年4月上旬頃に、各市町村教育委員会及び各県立学校にメールで通知します。

(2) 専門研修

④ 情報教育に関する研修

※ 問合せ先

情報教育班 022-784-3560

情報教育に関する研修

情報技術や人工知能技術の進展により、子供を取り巻く環境が急激に変化し、将来の予測が困難な社会になってきています。学習指導要領(小中学校平成29年、高等学校平成30年告示)では、各学校においては、児童生徒の発達段階を考慮し、言語能力、情報活用能力(情報モラルを含む。)、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力を育成していくことができるよう、各教科等の特性を生かし、教科等横断的な視点から教育課程の編成を図ることが示されています。これらのことを踏まえ、以下の情報教育に関する研修を実施します。

研修会名	内容	教育の情報化 における該当分野	主な対象者等
F1100 情報教育スキルアップ研修会		情報教育	児童生徒の情報活用能力向上に取り組む全ての教員
F1201、F1202 はじめよう！授業DX研修会		教科指導における ICT活用	普段からICTを活用した授業を実践しており、新たな視点で授業改善を考えている教員
F1301、F1302 はじめよう！校務DX研修会		校務の情報化	普段から校務でICTを活用しており、新たな視点で校内の校務改善を考えている教職員
F1400 情報化推進リーダー研修会		全般	情報化推進リーダーまたはそれに準ずる教員(各校1名。市町村立学校:希望、県立学校:悉皆)
F1500 教育DX推進訪問支援研修会		全般	特定の分野における教育DXを推進したいと考えている学校または教育委員会

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		専門研修	
	指標資質能力 ※研修計画p.1を参照	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保	幼教等	指導 支え	子供
		意欲・人間性		情熱		人間		研鑽		管理職等	素養 組織 育成

希望研修	選択研修等	初任研3年目	中堅研	中堅実助	中堅養教	免外
------	-------	--------	-----	------	------	----

研修会 番号	F1100	情報教育スキルアップ研修会 ～ GIGAスクール構想やAI時代を踏まえた情報教育の在り方を学ぶ～	申込必要 [定員 120 名]
-----------	-------	---	--------------------

目的・ねらい	GIGAスクール構想やAI時代を踏まえた情報教育の在り方について理解を深め、教員のICT活用指導力の向上を図る。
--------	--

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校	学校以外	
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

会場： 総合教育センター	講義・演習	生成AIで拓く教育DX(仮) 青山学院大学 教授 益川 弘如 氏
	講義・演習	デジタル技術の活用と情報モラル(仮) 信州大学 准教授 佐藤 和紀 氏
	研究協議	児童生徒の情報活用能力の向上を目指して 講師：総合教育センター指導主事
事前・事後の eラーニング	特になし	

【PR・連絡等】

午前は、AIを活用した授業実践等について知見を広げるとともに、AI時代の教員に求められる資質能力について学びを深めます。午後は、目まぐるしく変化する情報化社会に対応できる児童生徒の情報活用能力について学びを深めます。また、グループワークでは、児童生徒の情報活用能力向上に向けた具体的な取組について考えます。 本研修会は、普段からICTを活用した授業を実践しており、最新の技術や社会の変化について学びたい教員を対象としています。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期	専門研修	
	指標資質能力	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	保管 理解	教育 支え
	※研修計画p.1を参照	意欲・人間性	情熱	人間	研鑽	幼教等 指導 子供 支え	管理職等 素養 組織 連携 育成

希望研修	選択研修等	初任研3年目	中堅研	中堅実助	中堅養教	免外
------	-------	--------	-----	------	------	----

研修会 番号	F1201(A日程) F1202(B日程)	はじめよう！授業DX研修会 ～児童生徒主体の授業にアップデート～	申込必要 [定員 各30 名]
-----------	--------------------------	-------------------------------------	--------------------

目的・ねらい	GIGAスクール構想下での授業DXについて、講義等を通して理解を深めると共に、児童生徒主体の「個別最適な学び」や「協働的な学び」を実現するために必要な教員の資質能力の向上を図る。
--------	---

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校	学校以外	
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

A日程(1日目) 6 月 12 日 (金) 会場: 総合教育センター	講義	自ら学び成長する児童生徒の育成を目指して 講師:総合教育センター指導主事
	実践発表	授業DXを意識した授業の実践 講師:県内教員
	講義・演習	授業DXを意識した授業づくり演習 講師:総合教育センター指導主事
B日程(1日目) 6 月 22 日 (月) 会場: 総合教育センター	講義	自ら学び成長する児童生徒の育成を目指して 講師:総合教育センター指導主事
	実践発表	授業DXを意識した授業の実践 講師:県内教員
	講義・演習	授業DXを意識した授業づくり演習 講師:総合教育センター指導主事
A・B日程共通(2日目) 11 月 4 日 (水) 会場: 総合教育センター	講義・演習	児童生徒が主体的に学ぶ授業DXの推進 春日井市立高森台中学校 教頭 小川 晋 氏
	研究協議	授業実践報告会～授業DXの推進～ 講師:総合教育センター指導主事
事前・事後の eラーニング	特になし	

【PR・連絡等】

1日目は、県内教員による授業DXを意識した授業の実践発表を通して、具体的な成功事例に触れ、その後の講義・演習を通じて授業づくりについて学びます。1日目の研修を受けて所属校で実践に取り組み、2日目の研修会ではその成果を共有するとともに、校内における授業DX推進について協議します。 本研修会は、普段からICTを活用した授業を実践しており、新たな視点で授業改善を考えている教員を対象としています。 ※1日目の研修会後、所属校で授業実践し、2日目の研修会で報告してもらいます。
--

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		専門研修	
	指標資質能力 ※研修計画p.1を参照	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保	幼教等	指導 支え	子供
		意欲・人間性		情熱		人間		研鑽		管理職等	素養 組織 育成

希望研修

選択研修等

初任研3年目

中堅研

中堅実助

中堅養教

免外

研修会 番号	F1301(A日程) F1302(B日程)	はじめよう！校務DX研修会 ～校務でのICT活用をアップデート～	申込必要 [定員 各35名]
-----------	--------------------------	-------------------------------------	-------------------

目的・ねらい

GIGAスクール構想下での校務DXについて、講義等を通して理解を深めると共に、クラウドを活用した校務DXに関する演習等を通して、校務DXの推進に必要な教員の資質能力の向上を図る。

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚園	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校	学校以外	
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長 実習助手	副校長 寄宿舎指導員	教頭 講師	主幹教諭 事務(事務等)	教諭 事務(指主等)	養護教諭 幼稚園教諭	栄養教諭 その他	栄養職員

【研修内容】

A日程(F1301) 6月17日(水) 会場: 総合教育センター	実践発表	校務DXの推進 講師:県内教員
	研究協議	校務DXの実現のために 講師:総合教育センター指導主事
	講義・演習	実践演習 講師:総合教育センター指導主事
B日程(F1302) 6月30日(火) 会場: 総合教育センター	実践発表	校務DXの推進 講師:県内教員
	研究協議	校務DXの実現のために 講師:総合教育センター指導主事
	講義・演習	実践演習 講師:総合教育センター指導主事
事前・事後の eラーニング	特になし	

【PR・連絡等】

午前は、校務DXの実践発表や研究協議を通して、校務DXの実現のために必要なビジョンや課題解決の視点について理解を深めます。午後は、校務DXに関する実践演習を行います。

本研修会は、普段からICTを活用しており、新たな視点で校務改善を考えている教職員を対象としています。
A・B日程のうち、いずれか1日のみ参加することとなります。申込みの際はご注意ください。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		専門研修	
	指標資質能力 ※研修計画p.1を参照	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保	幼教等	指導 支え	子供
		意欲・人間性		情熱		人間		研鑽		管理職等	素養 組織 育成

悉皆研修及び希望研修	学校悉皆 県立学校の情報化推進リーダーまたはそれに準じる職員
------------	--------------------------------

研修会 番号	F1400	情報化推進リーダー研修会 ～教育の情報化の組織的な推進と、教員のICT活用指導力の向上を目指して～	別途申込 [定員 500 名]
-----------	-------	--	--------------------

目的・ねらい	授業におけるICTの効果的な活用と今後の教育の情報化の方向性について理解を深め、情報化推進リーダーに必要な資質の向上を図る。
--------	--

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校	学校以外	
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

6 月 15 日 (月) 7 月 31 日 (金) オンライン研修	行政説明	宮城県における教育の情報化について 講師:教育庁各課室、総合教育センター
会場: 石巻専修大学	講義・演習	教育の情報化の組織的な推進と情報化推進リーダーの役割 講師:合同会社かんがえる 代表 五十嵐 晶子 氏
	講義・演習	教育DXによる授業改善と、校務改善を目指して 講師:春日井市教育委員会 教育DX推進専門官 水谷 年孝 氏、他
	実践発表	教育DXの実践について 講師:県内の情報化推進リーダー、それに準ずる教員等
	協議	教育の情報化の組織的な推進をするためには 講師:総合教育センター指導主事
事前・事後の eラーニング	特になし	

【PR・連絡等】

1日目は、オンデマンド配信による行政説明を行い、宮城県における教育の情報化についての理解を深めます。 2日目は、石巻専修大学を会場に、午前は教育の情報化と組織的な推進と情報化推進リーダーの役割について、講義・演習を通して学びます。午後は校種別に分かれて、教育DXによる授業改善と校務改善等について知見を広げます。 【対象】 ①各校の情報化推進リーダー、またはそれに準ずる教員(県立学校は「悉皆」、市町村立学校の教員は「希望」) 各学校1名 ②各市町村教育委員会の情報担当者、指導主事 1名程度 参加申込については別途、通知にてお知らせします。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		専門研修		
	指標資質能力 ※研修計画p.1を参照	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保	幼教等	指導 支え	子供	管理職等
		意欲・人間性		情熱		人間		研鑽		素養 経営 組織 連携 育成		

希望研修(訪問型)

研修会 番号	F1500	教育DX推進訪問支援研修会 ～学校及び教育委員会単位での教育DXの推進～	別途申込 [数校、1教育委員会]
-----------	-------	---	-----------------------

目的・ねらい	それぞれの学校や教育委員会が直面している授業や校務でのICT活用の課題解決に取り組み、教育DXの推進を図る。
--------	--

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚園	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校	学校以外	
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【学校に対するPR・連絡等】

学校が直面している授業や校務でのICT活用の課題について、センター指導主事が複数回の訪問を行い、学校と共に解決していく訪問支援型の研修会です。 【対象】 (1)学校スポット支援 数校(訪問1回) (2)学校伴走支援 数校(訪問2～3回程度) 【実施の期間】 期間 令和8年5月～令和9年2月 【内容】 対象校と協議して決定する。 例1(学校スポット支援1回訪問):オンラインによる現状分析→研修会 例2(学校伴走支援2回訪問):現状分析→校務DX検討会→オンラインによるフォローアップ 例3(学校伴走支援3回訪問):現状分析→研修会→校内研究授業と授業検討会 【申込方法】市町村教育委員会及び各県立学校に別途通知します。
--

【教育委員会に対するPR・連絡等】

2年間に渡り、教育委員会が直面している授業や校務でのICT活用の課題について、センター指導主事が複数回の訪問を行い、教育委員会と共に解決していく訪問支援型の研修会です。 【対象】 市町村教育委員会 1委員会(令和8～9年度実施) 【実施の期間】 期間 ・令和8年5月～令和9年2月(長期休業期間も可能) ・令和9年5月～令和10年2月(長期休業期間も可能) 回数 3～4回/年 【内容】 委員会と協議して決定する。 例1:課題の現状分析を通して、目標設定を行い、必要となる研修会等を実施する。 例2:課題の現状分析を通して、情報化推進リーダーによるコミュニティ形成や教育委員会としてのビジョンの作成を行う。 【申込方法】市町村教育委員会に別途通知します。

(3) 仙台市教育センター主催研修

- ◎ 仙台市教育センター主催の研修のうち、仙台市立学校以外の公立学校教員も受講できる研修です。
- ◎ 受講を希望する教員は、所属長と相談したうえで、仙台市教育センターに直接申し込んでください。
- ◎ 掲載されている日程等は、令和8年1月時点のものです。最新の情報は仙台市教育センターのホームページ「宮城県の先生方の研修受講について」を確認してください。

URL : <https://sites.google.com/g.sendai-c.ed.jp/center>



- ※ 受講定員は県・市全体の人数枠になります。
- ※ 受講定員が上限に達した場合は仙台市の教員が優先となります。
- ※ 受講対象は公立学校教員となります。（私立学校等は対象外）
- ※ 受講対象校種は研修会ごとに異なります。

3(3) 仙台市立学校以外の公立学校教員も受講できる仙台市教育センター主催の研修

① 授業づくり研修1

No.	研修会名	主な内容	講師	研修形態	日時	定員
1	小学校社会科研修 (第1回) <小・中・義・高・特> 場所:AER(仮)	社会科授業づくりの基本(仮)	総合初等教育研究所 参与 北 俊夫 氏	講義・演習	7月30日(木) 14:00~16:45	50
2	小学校算数科研修 (第1回) <小・中・義・高・特>	仙台市の課題について把握し、 授業改善について考える	成城学園初等学校 校長 高橋 丈夫 氏	講義・協議	6月24日(水) 14:30~16:30	140
3	小学校算数科研修 (第2回) <小・中・義・高・特>	教科書の見方、特長を生かした 算数科授業づくりについて	仙台市教育センター 指導主事	講義・演習	7月14日(火) 15:00~16:45	30
4	小学校算数科研修 (第5回) <小・中・義・高・特>	算数科の資質・能力を育む授業 の在り方について	山形大学附属小学校 教諭 成澤 結香里 氏	講義・演習	9月25日(金) 15:00~16:45	30
5	小学校算数科研修 (第6回) <小・中・義・高・特>	仙台市標準学力検査の結果に 基づく授業づくりについて	仙台市教育センター 指導主事 仙台市立小学校 教諭	講義・演習	10月21日(水) 15:00~16:45	30
6	小学校生活科研修 (第1回) <幼・小・義(小)・特>	これからの生活科の授業に求 められること	(仮)文部科学省初等中 等教育局教育課程課 教科調査官 齋藤 博伸	講義・演習	6月下旬(未定)	30
7	小学校生活科研修 (第2回) <幼・小・義(小)・特> 会場:仙台市立小学校	「指導と評価の一体化」に向け た学習評価の在り方と、これから 求められる生活科の授業づくり の実際	仙台市教育センター 指導主事 仙台市立小学校 教諭	講義・演習 実践発表	9月上旬(未定)	40
8	中学校技術科研修 (第1回) <小・中・義・特>	材料と加工における問題解決的 学習	宮城教育大学 准教授 渡津 光司氏	講義・演習	7月28日(火) 14:30~16:45	20
9	中学校技術科研修 (第3回) <小・中・義・特>	内容A~Cの基盤とした情報の技 術	宮城教育大学 准教授 板垣 翔大氏	講義・演習	12月1日(火) 14:30~16:45	30
10	小学校外国語活動 ・外国語科研修 (第2回) <小・中・義・高・特> 会場:仙台市立小学校	「教科書を生かした「言語活動」 と「指導と評価の一体化」(仮)	宮城教育大学 教授 鈴木 渉 氏	講義・演習	6月24日(水) 14:30~16:45	100
11	小学校外国語活動 ・外国語科研修 (第3回) <小・中・義・高・特>	「確かな資質・能力を育む授業 づくりの工夫」(仮)	仙台市教育センター 指導主事 仙台市立小学校 教諭	講義・演習	8月20日(木) 15:00~16:45	30
12	中学校外国語科研修 (第1回) <小・中・義・高・特>	「単元末ゴールに向けた言語活 動とその単元づくり」(仮)	Focus Education Services 代表 Mari Kato 氏 ※講師はオンラインで講義	講義・演習 ※受講者は参集	7月下旬~8月上旬 (未定) 9:30~11:45	30

No.	研修会名	主な内容	講師	研修形態	日時	定員
13	小中学校 総合的な学習の時間研修 ＜小・中・義・特＞	学習指導要領に基づいた総合的な学習の時間の授業づくりや、小中連携の在り方について学ぶ	東京学芸大学 准教授 登本 洋子氏	講義	9月17日(木) 14:30～16:45	125

② 授業づくり研修2

No.	研修会名	主な内容	講師	研修形態	日時	定員
1	国語科研修 ＜小・中・義・高・特＞	小・中・高の学びのつながりを 実感できる国語科の授業づくり について	東京学芸大学 教授 中村 和弘 氏	講義・演習 *オンライン研修	11月27日(金) 14:30～16:45	50
2	社会科研修 ＜小・中・義・高・特＞ 会場：仙台市博物館	新学習指導要領に基づいた授 業デザインや評価のポイントにつ いて(仮)	文部科学省 教科調査官 小倉 勝登 氏	講義	10月21日(水) 14:00～16:45	150
3	算数・数学科研修 ＜小・中・義・高・特＞	算数・数学科における系統性を 意識した授業づくり	東北福祉大学 教授 菅原 敏彦 氏	講義・演習	12月9日(水) 15:00～16:45	40
4	理科研修 (第1回) ＜幼・小・中・義・高・特＞ 会場：仙台市天文台	プラネタリウム学習、望遠鏡の 活用、天文に関する講話	仙台市天文台 学芸員	講義・実習	8月3日(月) 9:00～12:00	20
5	理科研修 (第2回) ＜幼・小・中・義・高・特＞ 会場：仙台市科学館	観察・実験を生かした授業づく りについて	東北学院大学 教授 長島 康雄 氏	講義・実習	11月13日(金) 14:30～16:45	35
6	理科研修 (第3回) ＜幼・小・中・義・高・特＞ 会場：ナノテラス	次世代放射光施設「ナノテラス」 の見学	ナノテラス スタッフ	講義・見学	1月18日(月) 15:30～16:45	30
7	音楽科研修 (第1回) ＜小・中・義・高・特＞	音楽の授業づくり ～こどもの資質・能力を伸ばす音 楽づくり・創作の実践～	筑波大学附属小学校 副校長 高倉 弘光 氏	講義・演習	8月17日(月) 13:30～16:00	70
8	体育・保健体育科研修 (第2回) ＜小・中・義・高・特＞	健康についての自己の課題を見 付ける保健の授業づくり及び、養 護教諭との連携を図った保健領 域・保健分野の指導の実際	東北福祉大学 准教授 鎌田 克信 氏 仙台市立小学校 教諭、養護教諭	講義・演習	12月11日(金) 14:30～16:45	50
9	道德教育研修 ＜小・中・義・特＞	道德科における多様な指導方 法の工夫について、講義・演習を 通して学ぶ	文部科学省 教科調査官 堀田 竜次 氏	講義・演習	9月25日(金) 14:30～16:45	50
10	特別活動研修 (第1回) ＜小・中・義・高・特＞	児童・生徒の成長を促す特別活 動の工夫	仙台大学 教授 中里 和裕 氏	講義・演習	8月6日(木) 14:30～16:45	40
11	特別活動研修 (第2回) ＜小・中・義・高・特＞	合意形成を重視した特別活動 の工夫～小・中学校の実践から～	仙台市立学校 教諭	講義・演習	12月11日(金) 14:30～16:45	40

No.	研修会名	主な内容	講師	研修形態	日時	定員
12	特別支援学級 授業づくり研修 ＜小・中・義＞	特別支援学級における授業力の向上を目指し、授業での指導の工夫・改善のポイントを学ぶ	仙台市立学校教諭	講義・演習	9月8日(火) 14:30～16:45	75

③ トピック研修

No.	研修会名	主な内容	講師	研修形態	日時	定員
1	ICT活用指導力 レベルアップ研修 (第5回)※オンライン ＜幼・小・中・義・高・特・ 養護教諭・栄養教諭＞	「Google Workspace for Educationを活用した授業づくり 基本」	Google インストラクター	講義・演習	5月8日(金) 13:30～16:45	35
2	ICT活用指導力 レベルアップ研修 (第6回)※オンライン ＜幼・小・中・義・高・特・ 養護教諭・栄養教諭＞	「ロイロノート活用した授業づくり～共有ノートで個別最適な学びと協働的な学びを～」	ロイロノート インストラクター	講義・演習	6月11日(木) 14:30～16:45	35
3	ICT活用指導力 レベルアップ研修 (第7回)※オンライン ＜幼・小・中・義・高・特・ 養護教諭・栄養教諭＞	「教育データ活用研修」	東北大学 准教授 長濱 澄 氏 教育センター指導主事	講義・演習	7月1日(水) 14:30～16:45	35
4	ICT活用指導力 レベルアップ研修 (第8回)※オンライン ＜幼・小・中・義・高・特・ 養護教諭・栄養教諭＞	「生成AI研修」	宮城教育大学 准教授 岡本 恭介 氏 教育センター指導主事	講義・演習	10月2日(金) 14:30～16:45	35
5	インクルーシブ教育 システム研修 (第1回) ＜幼・小・中・義・高・特＞	専門機関との連携と保護者支援～検査結果の解釈と報告書の効果的な活用の仕方を学ぶ～	仙台市発達相談支援 センター所員	講義・演習	7月1日(水) 14:30～16:45	45
6	インクルーシブ教育 システム研修 (第2回) ＜幼・小・中・義・高・特＞	特別支援教育を踏まえた授業づくり	仙台市立小中学校 教諭	講義・演習	9月29日(火) 14:30～16:45	45
7	インクルーシブ教育 システム研修 (第3回) ＜幼・小・中・義・高・特＞	発達障害理解と二次障害の予防	大学教授等専門家	講義・演習	10月21日(水) 14:30～16:45	100
8	インクルーシブ教育 システム研修 (第4回) ＜幼・小・中・義・高・特＞	成人期を見据えた学齢期の支援について～当事者の方から学ぶ～	発達障害当事者の方 NPO法人 自閉症ピ アリンクセンターこ こねっと	講義・演習	12月4日(金) 14:30～16:45	75
9	人権教育研修 (第1回) ＜幼・小・中・義・高・特＞	こどもの権利を大切にする教育の在り方について	仙台市教育指導課 指導主事 日本ユニセフ協会 学校事業部	講義 (オンライン)	10月20日(火) 14:30～16:45	30
10	人権教育研修 (第2回) ＜幼・小・中・義・高・特＞	SNSを通じた人権侵害と情報モラル教育の実践について	LINEオフィシャル インストラクター	講義・演習 (オンライン)	11月24日(火) 14:30～16:45	30
11	消費者教育研修 ＜小・中・義・高・特＞	消費者教育の実践ポイントを理解し、消費者教育の必要性や積極的な取組の充実について学ぶ	未定	講義・演習	12月3日(木) 14:30～16:45	30

No.	研修会名	主な内容	講師	研修形態	日時	定員
12	プログラミング 教育研修 ＜小・中・義・特＞	小学校におけるプログラミング 教育実践について	宮城教育大学 准教授 岡本 恭介 氏	講義・演習	10月21日(水) 14:30～16:45	35
13	こどもの心理等に 関する研修 ＜幼・小・中・義・高・特＞	こどもが自己肯定感を持ち、生 き生きと活動できる力を生み出 すコーチング術について学ぶ	コーチング研修会社 ドリームフィールド コーチ 鈴木 満 氏(仮)	講義・演習	7月3日(金) 14:30～16:45	50
14	次期学習指導要領に 関する研修 ＜幼・小・中・義・高・特＞	次期学習指導要領の改訂に向け て現在どのような方向性で話が 進められているのかについて学 ぶ	慶応義塾大学 教授 伊藤 公平 氏 (仮)	講義	10月6日(火) 14:30～16:45	50
15	配慮を要する児童生 徒に関する機関研修 (第1回) ＜小・中・義・高・特＞	配慮を要する児童生徒が通う 機関の役割と機能を理解すると ともに、様々な課題を抱える児童 生徒への関わり方や指導法につ いて学ぶ	仙台市発達相談支援 センター所員	講義・演習	5月8日(金) 14:30～16:45	45
16	配慮を要する児童生 徒に関する機関研修 (第2回) ＜小・中・義・高・特＞	配慮を要する児童生徒が通う 機関の役割と機能を理解すると ともに、様々な課題を抱える児童 生徒への関わり方や指導法につ いて学ぶ	障害者相談支援事業 所職員 放課後等デイサービ ス職員	講義・演習	6月3日(水) 14:30～16:45	45
17	配慮を要する児童生 徒に関する機関研修 (第4回) ＜小・中・義・高・特＞	配慮を要する児童生徒が通う 機関の役割と機能を理解すると ともに、様々な課題を抱える児童 生徒への関わり方や指導法につ いて学ぶ	仙台市立人來田小中 学校旗立分教室教頭 さわらび学園職員	講義・演習	11月4日(水) 14:30～16:45	45

(4)総合研修

総合研修

総合研修は、時代の変化に的確に対応できる力を付けるために行う研修で、専門的な内容となっています。

総合教育センター研究・長期研修研究発表会は、本県の教育課題の解決に向けた調査研究に取り組んだ「教育課題研究」と、研修員が設定したテーマにより教科・領域・学校課題についての指導実践に係る研究に取り組んだ「実践力向上研究」の発表です。

また、学校運営スキルアップ研修は、教職経験21年目以上の教諭や教務主任の希望者、そして主幹教諭以上を対象とし、将来の管理職としての資質向上、現管理職としての学び直しとなるようオンデマンド型コンテンツを提供します。

その他にも、スクールミドルリーダー養成研修会、臨時的任用職員（常勤講師）研修会、科学巡回指導訪問・教員対象研修会等があり、職務遂行に必要な識見を高めるとともに、指導力のなお一層の向上を図ることを目指しています。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期	総合研修		
	指標資質能力	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保
	※研修計画p.1を参照	意欲・人間性	情熱		人間	研鑽	管理職等	素養 組織 育成

推薦研修

研修会 番号	G0101	スクールミドルリーダー養成研修会(小・中学校)	申込不要
-----------	-------	-------------------------	------

目的・ねらい	本県の学校教育の現状と課題を理解するとともに、所属校における実践的な課題研究に取り組むことで、学校の中核的な役割を担うスクールミドルリーダーとしての資質・能力の向上を図る。
--------	--

対象者	設立区分	県立	市町村立	仙台市立	私立	その他
	校種	小学校、中学校、義務教育学校				
	職種	市町村立の小学校、中学校及び義務教育学校においては、各教育事務所が推薦する教諭、県立中学校においては所属長が推薦する教諭				

【研修内容】

9月10日(木)	1日目	【スクールミドルリーダー養成研修会(高・特)一部合同】
	講話 講義 実践発表 研究協議	スクールミドルリーダーに期待すること 本県の学校教育の現状と課題 スクールミドルリーダー養成研修会を受講して 実践課題研究に向けて
10月22日(木)	2日目	【スクールミドルリーダー養成研修会(高・特)一部合同】
	講義 講義 研究協議	組織マネジメントの基礎と学校での活用方法 教育法規の見方・考え方 教育法規事例研究
11月9日(月)	3日目	【スクールミドルリーダー養成研修会(高・特)合同】 ※13:10～リアルタイム配信
	講義 情報交換	最新の教育課題～各種調査データの分析と活用～ 実践課題研究中間発表に向けて
12月9日(水)	4日目	【スクールミドルリーダー養成研修会(高・特)合同】
	講義・演習 研究協議	学校組織から見る授業力向上 実践課題研究中間発表
	事後	実践課題研究最終報告

【その他の研修・連絡等】

宮城教育大学教職大学院との連携事業です。 ※研修のまとめとして、年度末に実践課題研究報告書の提出があります。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期	総合研修	
	指標資質能力	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 健・保 支え
	※研修計画p.1を参照	意欲・人間性	情熱		人間	研鑽	管理職等
							素養 経営 組織 連携 育成

推薦研修

研修会 番号	G0102	スクールミドルリーダー養成研修会(高等学校・特別支援学校)	申込不要
-----------	-------	-------------------------------	------

目的・ねらい	本県の学校教育の現状と課題を理解するとともに、所属校における実践的な課題研究に取り組むことで、学校の中核的な役割を担うスクールミドルリーダーとしての資質・能力の向上を図る。
--------	--

対象者	設立区分	県立	市町村立	仙台市立	私立	その他
	校種	高等学校、特別支援学校、中等教育学校				
	職種	高等学校、特別支援学校、中等教育学校特別支援(後期課程)において所属長が推薦する教諭				

【研修内容】

9月10日(木)	1日目	【スクールミドルリーダー養成研修会(小・中)一部合同】
	講話 講義 実践発表 研究協議	スクールミドルリーダーに期待すること 本県の学校教育の現状と課題 スクールミドルリーダー養成研修会を受講して 実践課題研究に向けて
10月22日(木)	2日目	【スクールミドルリーダー養成研修会(小・中)一部合同】
	講義 講義 研究協議	組織マネジメントの基礎と学校での活用方法 教育法規の見方・考え方 教育法規事例研究
11月9日(月)	3日目	【スクールミドルリーダー養成研修会(小・中)合同】 ※13:10～リアルタイム配信
	講義 情報交換	最新の教育課題～各種調査データの分析と活用～ 実践課題研究中間発表に向けて
12月9日(水)	4日目	【スクールミドルリーダー養成研修会(小・中)合同】
	講義・演習 研究協議	学校組織から見る授業力向上 実践課題研究中間発表
	事後	実践課題研究最終報告

【その他の研修・連絡等】

宮城教育大学教職大学院との連携事業です。 ※研修のまとめとして、年度末に実践課題研究報告書の提出があります。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		総合研修				
	指標資質能力 ※研修計画p.1を参照	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保	幼教等	指導 支え	子供	管理職等	素養 組織 育成	経営 連携
		意欲・人間性		情熱			人間		研鑽					

希望研修	選択研修等	初任研3年目	中堅研	中堅実助	中堅養教	免外
------	-------	--------	-----	------	------	----

研修会 番号	G0201	臨時的任用職員(常勤講師)研修会 ～みやぎの教員を目指して～	申込必要
-----------	-------	-----------------------------------	------

目的・ねらい	教育の今日的課題に関する認識と生徒への理解を深めるとともに、教育に従事する者としての自覚と使命感を高めることにより、講師としての資質・能力の向上を図る。
--------	--

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚園	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校	学校以外	
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

6月1日(月) 10月30日(金) オンライン研修	講義	教職員の服務 講師:教育庁教職員課
	講義	NITS 動画教材 基礎的研修シリーズ 「スクールコンプライアンス」
	講義	NITS 動画教材 基礎的研修シリーズ 「教材研究の方法」
	講義	NITS 動画教材 基礎的研修シリーズ 「特別支援教育」
	講義	NITS 動画教材 校内研修シリーズ 生徒指導Ⅰ『生徒指導提要』の改訂をふまえたこれからの生徒指導の方向性」
	講義	NITS 動画教材 実践力向上シリーズ 「授業におけるICT活用～ICTを活用した授業改善～」
事前・事後の eラーニング	特になし	

【PR・連絡等】

臨時的任用職員(常勤講師)として任用されている、小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校の常勤講師の先生方を対象とした希望研修です。特に、今年度初めて任用された方は、なるべく受講してください。 ※本研修の申込期限は9月30日(金)です。4月15日(水)以降に申し込みの際は、受講者本人がPlantで申請後、所属管理者の承認を得てください。その後、所属管理者は所管の承認権者(市町村立学校は市町村教委・教育事務所、県立学校は総合教育センター)へ承認依頼を行ってください。
--

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		専門研修	
	指標資質能力 ※研修計画p.1を参照	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保	幼教等	指導 支え	子供
		意欲・人間性		情熱		人間		研鑽		管理職等	素養 組織 育成

希望研修	選択研修等	初任研3年目	中堅研	中堅実助	中堅養教	免外
------	-------	--------	-----	------	------	----

研修会 番号	G0300	科学巡回指導訪問・教員対象研修会	別途申込
-----------	-------	------------------	------

[募集9校程度]

目的・ねらい	県内の小学校を訪問し、児童対象理科教室と教員対象研修会を行い、児童の理科に対する興味・関心を高め、問題解決の力を養うとともに、学習指導要領に基づいた問題解決の力を育成する教員の理科指導力の向上と理科指導に関する支援を行う。
--------	---

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校	学校以外	
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

会場： 5月下旬 11月上旬 各訪問校 事前・事後の eラーニング		対面式・デモンストレーション・児童対象理科教室
		教員対象研修会
	特になし	

【PR・連絡等】

訪問決定校の近隣の小・中学校にも案内文書を送付しますので、是非参加してください。
--

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		総合研修	
	指標資質能力 ※研修計画p.1を参照	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保	幼教等	指導 支え	子供
		意欲・人間性		情熱		人間		研鑽		管理職等	素養 組織 育成

希望研修	選択研修等	初任研3年目	中堅研	中堅実助	中堅養教	免外
------	-------	--------	-----	------	------	----

研修会 番号	G0400	総合教育センター研究・長期研修研究発表会 ～研究成果の発表～	申込必要 [定員 200 名]
-----------	-------	-----------------------------------	--------------------

目的・ねらい	本県の教育課題の解決に向けた調査研究及び実践的研究の成果と知見を深く学び、自身の教育活動の充実と発展を図る。
--------	--

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校	学校以外	
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

会場: 総合教育センター	研究発表	教育課題研究の研究成果についての発表
	実践発表	実践力向上研究研修の実践事例についての発表
事前・事後の eラーニング	特になし	

【PR・連絡等】

本県の教育課題の解決に向けた調査研究及び実践を通して取り組んだ「教育課題研究」と、研修員が設定したテーマにより教科・領域・学校課題についての指導実践に係る研究に取り組んだ「実践力向上研究」の発表です。 ※申込みについては11月中旬以降にPlantで確認してください。詳細は11月中旬までに発出する、各市町村教育委員会、各学校宛て通知をご覧ください。 ※令和7年度長期研修員(令和8年度課題解決研修研修員)は悉皆受講です。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		総合研修								
	指標資質能力 ※研修計画p.1を参照	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保	幼教等	指導 支え	子供	管理職等	素養 組織 育成	経営 連携				
		意欲・人間性		情熱			人間			研鑽								
	希望研修													選択研修等	初任研3年目	中堅研	中堅実助	中堅養教
研修会 番号	G0600		学校運営スキルアップ研修<オンライン研修>										申込必要 申込不要					

目的・ねらい	オンラインコンテンツを提供することにより、現在、学校運営に携わる管理職の更なる資質の向上を図るとともに、将来、学校運営の中核を担う教員の資質の向上を図る。
--------	---

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校	学校以外	
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

6月 1日 (月) } 12月 25日 (金) オンライン研修		※オンデマンド配信
	—	①適切な事務管理と学校運営 (新任教頭研修会より)
	—	②学級編制基準及び教職員定数基準 (新任校長研修会より)
	—	③過重労働対策セミナー (新任校長研修会・福利課事業より)
	—	④学ぶ土台づくり
	—	⑤ヤングケアラー等
	—	⑥虐待対応
	—	⑦風通しのよい職場づくり(ハラスメント防止研修) (新任校長・教頭研修会より)
	—	⑧教育DX
	—	⑨教職員の服務規律確保に向けて
	—	⑩保護者との連携 (新任教頭研修会より)
	—	⑪特別支援学校等における教育課程の編成と通級による指導 (新任教頭研修会より)
	—	⑫男女共同参画社会 (新任教頭研修会より)
	—	⑬教職員のメンタルヘルス (福利課事業より 期間限定公開)(新任教頭研修会より)

【PR・連絡等】

上記のすべてのコンテンツは、校長、副校長、教頭、主幹教諭は申込み不要で視聴可能です。また、教職経験21年目以上の教諭と教務主任の希望者は申し込むことで視聴可能となります。 令和8年6月から令和8年12月までが配信期間となります。Web Upの準備ができたコンテンツから随時配信します。 視聴後はフォームによるアンケートへの協力をお願いします。
--

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		総計	
	指標資質能力	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保 幼児等	指導 支え	子供 管理職等	素養 組織 経営 連携 育成
		※研修計画p.1を参照		意欲・人間性		情熱		人間		研鑽	

悉皆研修	学校悉皆	小学校、義務教育学校(前期課程)及び特別支援学校(小学部)研究主任 中学校、義務教育学校(後期課程)及び特別支援学校(中学部)数学科主任
------	------	---

研修会 番号	G0700	学力向上研修会及び学力・学習状況調査活用研修会 ～全国学力・学習状況調査結果を踏まえた授業改善～	申込必要
-----------	-------	---	------

目的・ねらい	本県の全国学力・学習状況調査結果を知り、指導における課題を把握するとともに、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実について理解を深め、各学校の教員の指導力向上と児童生徒の学力向上を図る。
--------	---

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校	学校以外	
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講（農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ）							

職種						
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他

【研修内容】

12月18日(金) 1月29日(金) オンライン研修		※オンデマンド配信
	講義	1 全国学力・学習状況調査結果の宮城県の分析について 講師:総合教育センター指導主事
	講義	2 授業づくりと宮城県検証改善委員会報告書の活用について(算数科) 講師:総合教育センター指導主事
	講義	2 授業づくりと宮城県検証改善委員会報告書の活用について(数学科) 講師:総合教育センター指導主事
事前・事後の eラーニング	特になし	

【PR・連絡等】

令和8年度は、算数・数学を中心にした研修を行います。全国学力・学習状況調査から、児童生徒のつまずき等を把握し、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実に向けた授業改善について理解を深めます。

講義2は、校種に応じた選択受講とします。(両方受講可)

令和7年度より【特別支援学校(小学部・中学部)】が悉皆研修の受講対象として追加されています。

※小学校、義務教育学校(前期課程)、特別支援学校(小学部)は研究主任1名が悉皆受講
中学校、義務教育学校(後期過程)、特別支援学校(中学部)は数学科主任1名が悉皆受講

本研修はオンデマンド配信ですので、校内研修や個人研修等で積極的にご活用ください。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		総合研修		
	指標資質能力 ※研修計画p.1を参照	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保	幼教等	指導 支え	子供	管理職等
		意欲・人間性		情熱			人間		研鑽		素養 組織 育成	経営 連携 育成

希望研修	選択研修等	初任研3年目	中堅研	中堅実助	中堅養教	免外
------	-------	--------	-----	------	------	----

研修会 番号	G0800	学ぶ土台づくり研修会	別途申込
			[定員 100 名]

目的・ねらい	幼児期の教育・保育の質を高めるため、「宮城県幼児教育推進指針みやぎの学ぶ土台づくり」の取組の一つとして、幼稚園教員、保育士及び保育教諭等の研修の充実を図るとともに、保幼小の相互理解の促進と連携・接続の強化を図る。
--------	--

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校	学校以外	
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長 実習助手	副校長 寄宿舎指導員	教頭 講師	主幹教諭 事務(事務等)	教諭 事務(指主等)	養護教諭 幼稚園教諭	栄養教諭 その他	栄養職員

【研修内容】

8 月 3 日 (月)		
		(午後からの研修)
	講義	子どもの「したい!」を引き出す環境づくり～ 幼児期の主体的な遊び・探究から小学校の学びへの接続～ 講師:鳴門教育大学 教授 佐々木 晃 氏
	オンライン研修	質疑応答・情報交換
事前・事後の eラーニング	特になし	

【PR・連絡等】

幼児教育と小学校教育の連携・接続は、子供の生涯にわたる学びの基礎を築く上で欠かせません。この広域型合同研修会は、子供の育ちに関わる大人が、保幼小連携・接続の理解を深め、地域の実態に応じた実践的な取組へとつなげることを目的としています。 ※本研修は、オンライン研修で開催します。午後となります。 ※総合教育センターのホームページにある「研修会連絡事項」内のG総合研修の連絡事項を確認の上、Googleフォームより令和8年7月23日(木)までに申込みをしてください。
--

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期	総合研修			
	指標資質能力 ※研修計画p.1を参照	教諭 栄教	授業 理解	指導 支援	養教	管理 理解	教育 支援	健・保	幼・小 等
		意欲・人間性	情熱		人間		研鑽		管理職等
									素養 組織 育成

希望研修	選択研修等	初任研3年目	中堅研	中堅実助	中堅養教	免外
------	-------	--------	-----	------	------	----

研修会 番号	G0900	外国人児童生徒等の支援に係る研修会 ～外国人児童生徒等への日本語指導の工夫と支援の充実～	別途申込 [定員 50 名]
-----------	-------	---	-------------------

目的・ねらい	外国人児童生徒等への日本語指導の充実に資するため、専門的な講話や情報共有を通して、指導法や課題解決の方策について理解を深め、担当教員の指導力向上を図る。
--------	--

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校	学校以外	
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

6 月 2 日 (火)		
		(午後からの研修)
	講話	日本語指導の必要な外国人児童生徒等への対応について(仮) 講師 宮城教育大学 教授 高橋 亜紀子 氏
	情報交換	ブレイクアウトルームによる情報交換 指導助言 宮城教育大学 教授 高橋 亜紀子 氏
10 月 6 日 (火)		(午後からの研修)
	講話	「令和7年度外国人児童生徒等への日本語指導指導者養成研修」の伝講 講師 令和7年度研修会受講者
	講話	日本語指導の在り方(仮) 講師 大崎市立おおさき日本語学校教員
		総括及び専門的助言 講師 宮城教育大学 教授 高橋 亜紀子 氏
事前・事後の eラーニング	特になし	

【PR・連絡等】

本研修は、オンライン研修で午後開催となります。講話を通して、外国人児童生徒等に対する日本語指導の支援について学びます。情報交換では、各学校における日本語指導の方法や課題解決について情報共有を行います。 対象者について、日本語指導教員、各市町村教育委員会担当者、各教育事務所担当者、県立学校担当者も受講可能です。 ※本研修会の申込はPlantを使用しません。申込方法は、4月以降発出する案内文書をご確認ください。
--

(5)事務職員等研修

※ 問合せ先
企画推進班 022-784-3548

事務職員等研修

(1) 階層別研修について

悉皆研修

階層別研修は、職務と責任の度に応じて、職務上必要な知識及び技能の修得と一般教養の向上を図るための研修です。

(2) 選択制研修について

希望研修

選択制研修は、職務上必要な特定の知識及び技能を修得・向上させるための研修です。

(3) 専門研修について

希望研修

専門研修は、職務上直接必要な専門知識及び技能等を修得させるための研修です。事務職員等研修のほか、教職員研修の「特別支援教育」「生徒指導・教育相談」「情報教育」「総合研修」についても一部受講可能です。

(4) 特別研修について

派遣研修・派遣以外研修

特別研修は、階層別・選択制・専門以外の研修で職務上必要な知識、技能、技術等を修得させるための研修です。

※1 研修会番号J0202～J0209（選択）とJ0302・J0304（専門）、J0402（特別）については、年度始め一括申込みです。Plantにログインし申込手続を行ってください。一部受講可能な教職員研修についても、同様に申込手続を行ってください。

※2 研修会番号J0401（特別）及びJ0403（特別）の申込方法については、別途通知します。

※3 階層別・選択制・専門研修に係る事務職員等（教員を除く）の旅費は、宮城県教育庁総務課で負担します。各研修の旅費の取扱については、別途お知らせします。

※4 教員研修への参加旅費については各所属負担扱いとします。

みやぎ人財育成 基本方針 (事務職員)	大項目名	革新創造	論理展開	計画遂行	対人対応	自己確立	組織開発	県民視点への立脚
	細項目名	ビジョン形成 率先行動	情報志向 論理的思考	先手管理 業務改善	意思疎通 顧客対応	達成志向 学習力	組織活性化 育成支援	

悉皆研修

研修会番号	J0110	新任職員研修	申込不要
-------	-------	--------	------

目的・ねらい	職務遂行に必要な基礎的知識と技能を修得することで、教育行政を担う公務員としての意識の確立を図るとともに、職場への適応力を養う。
--------	---

対象者	設立区分	県立	市町村立	仙台市立	私立	その他
	対象	令和8年度新規採用職員(知事部局からの入向者を除く)				

【研修内容】

4月1日(水) 会場:県庁	【開講式】 講話 講話	新規採用教職員に期待すること 社会人としての心構えとマナー
4月9日(木) 会場: 東北自治総合研修センター	【1日目】 講義・演習	オリエンテーション 職場におけるコミュニケーションの基本
4月10日(金) 会場: 東北自治総合研修センター	【2日目】 講話 講義 講義 講義 講義・演習	新任職員に期待すること 宮城県職員として 教育委員会の組織 情報セキュリティについて 地方公務員の服務
5月8日(金) 会場: 総合教育センター	【3日目】 講義・演習 講義・演習	職種別研修 <事務職員> 給与制度・旅費制度 <その他> 未定 親しまれる公務員(電話・窓口対応の実習)
6月9日(火) 会場:県内震災遺構	【4日目】 講義・見学 協議	震災遺構視察 防災教育の実際
8月3日(月) ↓ 8月31日(月) オンライン研修	【5日目】 講義 講義	特別支援教育の推進 私たちの福利厚生
10月1日(木) 会場: 東北自治総合研修センター	【6日目】 講義・演習 講義・演習	タスク管理 法務・行政文書入門
10月2日(金) 会場: 東北自治総合研修センター	【7日目】 講義・演習 講義・演習 演習	レジリエンス研修 服務事例研修 6か月を振り返って 閉講式
4月3日(金) ↓ 3月31日(水) オンライン研修	【通年】 講義	教職員のメンタルヘルス ※公開期間は年度末までとしますが、令和8年9月30日(水)までに1回以上視聴すること
事前・事後の eラーニング	3日目の事前 4日目の事前	基本の電話対応(電話のかけ方・電話の受け方) 教職員のための学校安全e-ラーニング 防災教育の観点から教職員に求められるもの 東日本大震災の伝承と防災教育

【その他・連絡等】

1日目・2日目及び6日目・7日目は、宿泊研修です。
開講式及び4日目は、新規採用教員との合同研修です。
通年と5日目は、オンデマンド研修です。Plantにログインし、期間内に視聴を完了してください。

みやぎ人財育成 基本方針 (事務職員)	大項目名	革新創造	論理展開	計画遂行	対人対応	自己確立	組織開発	県民視点への立脚
	細項目名	ビジョン形成	情報志向	先手管理	意思疎通	達成志向	組織活性化	
		率先行動	論理的思考	業務改善	顧客対応	学習力	育成支援	

悉皆研修

研修会番号	J0120	主事・技師級研修	申込不要
-------	-------	----------	------

目的・ねらい	人材育成や自己の適正・能力・持ち味等について理解を深めるとともに、今後進みたい方向性や活躍する姿(キャリアビジョン)を描くことで、その実現に向かって、主体的・計画的なキャリア開発を図る。
--------	---

対象者	設立区分	県立	市町村立	仙台市立	私立	その他
	対象	採用から5年を経過した者(R3.4.1採用)及び該当研修未受講者				

【研修内容】

8月5日(水) 会場: 総合教育センター	講義 講話 講義・演習	創造性豊かで自律的に行動する事務職員を目指して キャリアステップ～先輩職員から学ぶ～ キャリアデザイン研修
事前・事後の eラーニング	特になし	

【その他・連絡等】

特になし

みやぎ人財育成 基本方針 (事務職員)	大項目名	革新創造	論理展開	計画遂行	対人対応	自己確立	組織開発	県民視点への立脚
	細項目名	ビジョン形成 率先行動	情報志向 論理的思考	先手管理 業務改善	意思疎通 顧客対応	達成志向 学習力	組織活性化 育成支援	

悉皆研修

研修会番号	J0130	主査級研修(昇任者)	申込不要
-------	-------	------------	------

目的・ねらい	主査に求められる役割について理解するとともに、問題解決に必要な知識と技能を習得する。
--------	--

対象者	設立区分	県立	市町村立	仙台市立	私立	その他
	対象	令和8年4月1日付け主査級昇任者及び当該研修未受講者				

【研修内容】

7月23日(木) 会場: 総合教育センター	講義・演習 講義・演習	主査に求められる役割等について フォローシップ研修
1月27日(水) オンライン研修	協議・情報交換	研修成果の活用について
事前・事後の eラーニング	特になし	

【その他・連絡等】

2日目は半日(2時間程度)のリアルタイムオンライン研修です。詳細は、Plantの研修会情報を確認してください。

階層別研修

みやぎ人財育成 基本方針 (事務職員)	大項目名	革新創造	論理展開	計画遂行	対人対応	自己確立	組織開発	県民視点への立脚
	細項目名	ビジョン形成 率先行動	情報志向 論理的思考	先手管理 業務改善	意思疎通 顧客対応	達成志向 学習力	組織活性化 育成支援	

悉皆研修

研修会番号	J0140	主査級研修(経験者)	申込不要
-------	-------	------------	------

目的・ねらい	ミドルリーダーとしての役割を自覚するとともに、教育行政の諸課題について理解を深めることで、効果的な解決策を立案して着実に実行する能力を養う。
--------	--

対象者	設立区分	県立	市町村立	仙台市立	私立	その他
	対象	主査級に昇任して3年を経過した者及び当該研修未受講者(学校事務職員)				

【研修内容】

8月20日(木) 会場: 総合教育センター	講義・演習	課題解決に向けた取組の企画立案研修
事前・事後の eラーニング	特になし	

【その他・連絡等】

特になし

階層別研修

みやぎ人財育成 基本方針 (事務職員)	大項目名	革新創造	論理展開	計画遂行	対人対応	自己確立	組織開発	県民視点への立脚
	細項目名	ビジョン形成 率先行動	情報志向 論理的思考	先手管理 業務改善	意思疎通 顧客対応	達成志向 学習力	組織活性化 育成支援	

悉皆研修

研修会番号	J0150	主任主査級研修	申込不要
-------	-------	---------	------

目的・ねらい	主任主査に求められる役割について理解するとともに、リーダーシップについての知識と技能を習得することで、組織管理の支援・調整育成支援能力を養う。
--------	---

対象者	設立区分	県立	市町村立	仙台市立	私立	その他
	対象	令和8年4月1日付け主任主査級昇任者及び当該研修未受講者				

【研修内容】

7月9日(木) 会場: 総合教育センター	講義・演習 講義・演習	主任主査に求められる役割等について リーダーシップ研修
1月19日(火) オンライン研修	協議・情報交換	研修成果の活用について
事前・事後の eラーニング	1日目事前	NITS校内研修シリーズNo.75「リーダーシップとマネジメント」

【その他・連絡等】

2日目は半日(2時間程度)のリアルタイムオンライン研修です。詳細は、Plantの研修会情報を確認してください。

階層別研修

みやぎ人財育成 基本方針 (事務職員)	大項目名	革新創造	論理展開	計画遂行	対人対応	自己確立	組織開発	県民視点への立脚
	細項目名	ビジョン形成 率先行動	情報志向 論理的思考	先手管理 業務改善	意思疎通 顧客対応	達成志向 学習力	組織活性化 育成支援	

悉皆研修

研修会番号	J0160	新任事務次長研修	申込不要
-------	-------	----------	------

目的・ねらい	事務次長に求められる役割について理解するとともに、自身の業務と事務室内のマネジメントを効率的に行うために必要な知識と技能を習得することで、組織管理の支援や調整を行う能力の向上を図る。
--------	---

対象者	設立区分	県立	市町村立	仙台市立	私立	その他
	対象	令和8年4月1日に初めて事務次長を発令された者及び当該研修未受講者				

【研修内容】

6月12日(金) 会場: 総合教育センター	講義・演習 講義・演習	事務次長に求められる役割等について プレイングマネージャー研修
2月3日(水) オンライン研修	協議・情報交換	研修成果の活用について
事前・事後の eラーニング	特になし	

【その他・連絡等】

2日目は半日(2時間程度)のリアルタイムオンライン研修です。詳細は、Plantの研修会情報を確認してください。

階層別研修

みやぎ人財育成 基本方針 (事務職員)	大項目名	革新創造	論理展開	計画遂行	対人対応	自己確立	組織開発	県民視点への立脚
	細項目名	ビジョン形成 率先行動	情報志向 論理的思考	先手管理 業務改善	意思疎通 顧客対応	達成志向 学習力	組織活性化 育成支援	

悉皆研修

公務研修所との連携講座

研修会番号	J0170	新任班長研修	申込不要
-------	-------	--------	------

目的・ねらい	チームリーダーとしての役割を理解するとともに、組織の中核的存在として必要な知識と技能を習得し、組織マネジメント力の養成を図る。
--------	---

対象者	設立区分	県立	市町村立	仙台市立	私立	その他
	対象	令和8年4月1日に初めて班長を命ぜられた者及び当該研修未受講者				

【研修内容】

未定 会場： 東北自治総合研修センター	講義 講義 講義 講義	未定(参考:令和7年度の主な内容) 班長に期待すること チームリーダーとしての公務員倫理 大規模災害時における本県の組織体制と初動対応等について 内部統制システムについて
未定 会場： 東北自治総合研修センター	講義 講義 講義・演習 講義・演習	未定(参考:令和7年度の主な内容) 行政運営の方針 セルフケアとライフケアの基本を学ぶ 自治体マネジメントとは チームマネジメント
未定 会場： 東北自治総合研修センター	講義・演習 講義・演習 講義・演習 講義・演習	未定(参考:令和7年度の主な内容) ビジネスコーチングの基本的なスキル 健全で危機に強い活力ある職場づくり 人材マネジメント 進捗管理と行動修正の手法

【その他・連絡等】

知事部局主催の班長研修(1泊2日)と合同開催です。詳細は決まり次第お知らせします。

みやぎ人財育成 基本方針 (事務職員)	大項目名	革新創造	論理展開	計画遂行	対人対応	自己確立	組織開発	県民視点への立脚
	細項目名	ビジョン形成 率先行動	情報志向 論理的思考	先手管理 業務改善	意思疎通 顧客対応	達成志向 学習力	組織活性化 育成支援	

悉皆研修

研修会番号	J0180	新任事務室長研修	申込不要
-------	-------	----------	------

目的・ねらい	事務室長に求められる役割について理解するとともに、県立学校の管理監督者として学校の管理運営について理解を深めることで、事務室長としての資質と職務遂行能力の向上を図る。
--------	---

対象者	設立区分	県立	市町村立	仙台市立	私立	その他
	対象	令和8年4月1日に初めて事務室長を発令された者及び当該研修未受講者(知事部局からの入向者を含む)				

【研修内容】

4月30日(木) 会場: 総合教育センター	講義・演習 講義 講義・演習	事務室長に期待すること 評価者研修(新任教頭研修と合同) 風通しのよい職場づくり
8月3日(月) 8月31日(月) オンライン研修	講義 講義 講義	教職員の服務規律確保に向けて 学校安全と防災 過重労働対策セミナー(福利課事業)
10月14日(水) 会場: 総合教育センター	講義・演習 講義・演習	学校事務と組織マネジメント リスクマネジメント研修
事前・事後の eラーニング	3日目の事前	NITS校内研修シリーズNo.44「リスクマネジメント～学校の危機をいかに防ぐか～」

【その他・連絡等】

2日目はオンデマンド研修です。Plantにログインし、期間内に視聴してください。

階層別研修

みやぎ人財育成 基本方針 (事務職員)	大項目名	革新創造	論理展開	計画遂行	対人対応	自己確立	組織開発	県民視点への立脚
	細項目名	ビジョン形成 率先行動	情報志向 論理的思考	先手管理 業務改善	意思疎通 顧客対応	達成志向 学習力	組織活性化 育成支援	

悉皆研修

研修会番号	J0190	管理者研修	申込不要
-------	-------	-------	------

目的・ねらい	管理者に求められる役割について理解するとともに、より良い職場環境を作るために必要な知識と技能を習得する。
--------	--

対象者	設立区分	県立	市町村立	仙台市立	私立	その他
	対象	本庁各課(室)、地方機関、教育機関に勤務する者のうち、令和8年4月1日付け課長補佐級(課長補佐、次長及び総括主幹、上席主任研究員)昇任者(教育職員を除く)及び当該研修未受講者(市町村立学校を含む)				

【研修内容】

7月29日(水) 会場: 総合教育センター	講義・演習 講義・演習	管理者に求められる役割等について エンゲージメント向上研修(メンタルヘルス・ハラスメント防止)
事前・事後の eラーニング	1日目の事前	NITS校内研修シリーズNo.132「学校における労働安全管理の観点からの適切な環境づくり～労働安全衛生法と教職員の衛生管理～」

【その他・連絡等】

特になし

みやぎ人財育成 基本方針 (事務職員)	大項目名	革新創造	論理展開	計画遂行	対人対応	自己確立	組織開発	県民視点への立脚
	細項目名	ビジョン形成 率先行動	情報志向 論理的思考	先手管理 業務改善	意思疎通 顧客対応	達成志向 学習力	組織活性化 育成支援	

希望研修

研修会番号	J0202	タスク管理講座 ～持続可能な時間管理術～	申込必要 [定員 25 名]
-------	-------	-------------------------	-------------------

目的・ねらい	取り組むべき仕事の効率的かつ最適な手段や優先順位を的確にとらえる力を身につけ、限られた時間の中で目的を達成するために仕事をマネジメントする技術を修得する。
--------	---

対象者	設立区分	県立	市町村立	仙台市立	私立	その他
	対象	本庁各課(室)・地方機関・学校以外の教育機関に勤務する職員、県立学校に勤務する事務職員・栄養職員・労務職員、市町村立学校に勤務する県費負担の事務職員・栄養職員(いずれも代替職員を含み、知事部局からの入向者を除く。)				

【研修内容】

7 月 17 日 (金) 会場: 総合教育センター	講義・演習	個々の仕事の効率的な進め方、組織全体をとらえた仕事の進め方 ほか
事前・事後の eラーニング	特になし	

【PR・連絡等】

日々の業務を振り返り検証することで、より効率的に仕事を進めるための方法等を学ぶ講座です。限られた時間の中で最大の成果を上げるためのスキルを磨きたい方、業務効率の改善を図りたいと考えている方にお勧めの講座です。

みやぎ人財育成 基本方針 (事務職員)	大項目名	革新創造	論理展開	計画遂行	対人対応	自己確立	組織開発	県民視点への立脚
	細項目名	ビジョン形成 率先行動	情報志向 論理的思考	先手管理 業務改善	意思疎通 顧客対応	達成志向 学習力	組織活性化 育成支援	

希望研修

公務研修所との連携講座

研修会番号	J0203	ファシリテーション講座 ～心理的安全性を高める対話術～	申込必要 [定員 20 名]
-------	-------	--------------------------------	-------------------

目的・ねらい	参加者の理解と共感を得ながら、中立的な立場で会議の成果を最大限高めるための雰囲気づくりやコミュニケーションを促進する技術を修得する。
--------	--

対象者	設立区分	県立	市町村立	仙台市立	私立	その他
	対象	本庁各課(室)・地方機関・学校以外の教育機関に勤務する職員、県立学校に勤務する事務職員・栄養職員・労務職員、市町村立学校に勤務する県費負担の事務職員・栄養職員(いずれも代替職員を含み、知事部局からの入向者を除く。)				

【研修内容】

7 月 14 日 (火) 会場: 総合教育センター	講義・演習	効果的な会議の運営方法、会議でのコミュニケーション ほか
7 月 15 日 (水) 会場: 総合教育センター	講義・演習	会議運営のロールプレイング ほか
事前・事後の eラーニング	特になし	

【PR・連絡等】

「会議における公平・中立性」「参加者主体の運営」などのファシリテーターに求められる役割や必要となる方法等の基本的事項を学び、演習において会議等を円滑に進行するための方法を学びます。

選択制研修

みやぎ人財育成 基本方針 (事務職員)	大項目名	革新創造	論理展開	計画遂行	対人対応	自己確立	組織開発	県民視点への立脚
	細項目名	ビジョン形成 率先行動	情報志向 論理的思考	先手管理 業務改善	意思疎通 顧客対応	達成志向 学習力	組織活性化 育成支援	

希望研修

研修会番号	J0204	ワンペーパー資料作成講座 ～視覚に訴える資料作成術～	申込必要
			[定員 30 名]

目的・ねらい	さまざまな情報を図解を用いるなどして論理的に整理し、分かりやすいワンペーパー資料を作成するための方法を修得する。
--------	--

対象者	設立区分	県立	市町村立	仙台市立	私立	その他
	対象	本庁各課(室)・地方機関・学校以外の教育機関に勤務する職員、県立学校に勤務する事務職員・栄養職員・労務職員、市町村立学校に勤務する県費負担の事務職員・栄養職員(いずれも代替職員を含み、知事部局からの入向者を除く。)				

【研修内容】

9 月 11 日 (金) 会場: 総合教育センター	講義・演習	文章を作成する際の基本的なポイント、図解の基本パターン ほか
事前・事後の eラーニング	特になし	

【PR・連絡等】

情報を整理し、読み手目線に立った読みやすい文章の作成等の手法を学びます。情報の要点を資料にまとめるのが苦手な方、伝えたいことがよりの確に伝わる資料づくりを目指す方にお勧めの講座です。

選択制研修

みやぎ人財育成 基本方針 (事務職員)	大項目名	革新創造	論理展開	計画遂行	対人対応	自己確立	組織開発	県民視点への立脚
	細項目名	ビジョン形成 率先行動	情報志向 論理的思考	先手管理 業務改善	意思疎通 顧客対応	達成志向 学習力	組織活性化 育成支援	

希望研修

公務研修所との連携講座

研修会番号	J0205 J0206 J0207 J0208	(仮)レジリエンス講座 (仮)折衝・交渉基礎講座 (仮)サブリーダーのマネジメント講座 (仮)クレーム対応力講座	申込必要
			[定員 5～6 名]

目的・ねらい	特定の資質能力の伸長を目的とした事務職員等の自律的能力開発のサポートとキャリア形成の支援を行う。
--------	--

対象者	設立区分	県立	市町村立	仙台市立	私立	その他
	対象	本庁各課(室)・地方機関・学校以外の教育機関に勤務する職員、県立学校に勤務する事務職員・栄養職員・労務職員、市町村立学校に勤務する県費負担の事務職員・栄養職員(いずれも代替職員を含み、知事部局からの入向者を除く)				

【研修内容】

8 月 25 日 (火) }	(仮)レジリエンス講座	
8 月 26 日 (水) 会場: 東北自治総合研修センター		(参考)R7の主な内容 レジリエンスの理解、人間関係力、レジリエントなコミュニケーション ほか
9 月 8 日 (火) }	(仮)折衝・交渉基礎講座	
9 月 9 日 (水) 会場: 東北自治総合研修センター		(参考)R7の主な内容 折衝・交渉戦略、折衝・交渉分析、課題折衝・交渉の実践 ほか
7 月 16 日 (木) }	(仮)サブリーダーのマネジメント講座	
7 月 17 日 (金) 会場: 東北自治総合研修センター		(参考)R7の主な内容 サブリーダーの役割、マネジメントの基盤となるコミュニケーション、業務マネジメント ほか
7 月 2 日 (木) }	(仮)クレーム対応力講座	
7 月 3 日 (金) 会場: 東北自治総合研修センター		(参考)R7の主な内容 クレームとは何なのか、クレーム対応の基本姿勢、こじれたクレーム対応のポイント ほか

【PR・連絡等】

1泊2日の日程で実施予定です。(宿泊場所:東北自治総合研修センター「青葉寮」)
この講座は公務研修所主催の連携講座のため、内容が変更となる場合があります。

選択制研修

みやぎ人財育成 基本方針 (事務職員)	大項目名	革新創造	論理展開	計画遂行	対人対応	自己確立	組織開発	県民視点への立脚
	細項目名	ビジョン形成 率先行動	情報志向 論理的思考	先手管理 業務改善	意思疎通 顧客対応	達成志向 学習力	組織活性化 育成支援	

希望研修

公務研修所との連携講座

研修会番号	J0209	チームビルディング講座 ～強みを活かした組織連携術～	申込必要
			[定員 25 名]

目的・ねらい	組織(チーム)としての目標実現に向けて、職種や部署等を越えた相互理解の視点や使命感を養うとともに、関係職員と協働するために必要となるコミュニケーションスキルを修得する
--------	---

対象者	設立区分	県立	市町村立	仙台市立	私立	その他
	対象	本庁各課(室)・地方機関・学校以外の教育機関に勤務する職員、県立学校に勤務する事務職員・栄養職員・労務職員、市町村立学校に勤務する県費負担の事務職員・栄養職員(いずれも代替職員を含み、知事部局からの入向者を除く。)				

【研修内容】

9 月 15 日 (火) 会場: 総合教育センター	講義・演習	組織課題に対する当事者意識、求められる心構え ほか
9 月 16 日 (水) 会場: 総合教育センター	講義・演習	周囲と協働するために求められる人間力と行動、インフォーマルコミュニケーション ほか
事前・事後の eラーニング	特になし	

【PR・連絡等】

自分の担当業務の遂行だけに留まらず、チームを構成するメンバーが個々の能力や経験を主体的に発揮し、チームの目標達成に向かうための方法を学びます。また、研修内でのグループメンバーや他部署職員との交流を通して、実践に活かせるコミュニケーションスキルの向上を目指します。

みやぎ人財育成 基本方針 (事務職員)	大項目名	革新創造	論理展開	計画遂行	対人対応	自己確立	組織開発	県民視点への立脚
	細項目名	ビジョン形成 率先行動	情報志向 論理的思考	先手管理 業務改善	意思疎通 顧客対応	達成志向 学習力	組織活性化 育成支援	

各教育事務所で実施

研修会番号	J0301	小中学校事務職員実務研修	各教育事務所 による
-------	-------	--------------	---------------

目的・ねらい	小中学校の事務の遂行に必要な知識・方法を修得し、職務遂行能力の向上を図り学校事務を適正に進める。
--------	--

対象者	設立区分	県立	市町村立	仙台市立	私立	その他
	対象	小中学校に配置された新任職員及び初めて小中学校へ転任した職員等				

【研修内容】

会場： 未定		
-----------	--	--

【その他・連絡等】

実施内容等は、各教育事務所によります。

みやぎ人財育成 基本方針 (事務職員)	大項目名	革新創造	論理展開	計画遂行	対人対応	自己確立	組織開発	県民視点への立脚
	細項目名	ビジョン形成	情報志向	先手管理	意思疎通	達成志向	組織活性化	
		率先行動	論理的思考	業務改善	顧客対応	学習力	育成支援	

希望研修

研修会番号	J0302	労務職員研修 ～樹木の特性をいかした学校環境づくり～	申込必要 [定員 35 名]
-------	-------	-------------------------------	-------------------

目的・ねらい	業務上必要な知識・技能を修得し、職務遂行能力の向上を図ることで、庁舎の適正な管理を行う。
--------	--

対象者	設立区分	県立	市町村立	仙台市立	私立	その他
	対象	労務職員で希望する者(再任用職員、会計年度任用職員等を含む)				

【研修内容】

11 月 6 日 (金) 会場： 光明支援学校 小学部	講義・実習	樹木の管理と剪定
-------------------------------------	-------	----------

【その他・連絡等】

詳細は、Plantの研修会情報を確認してください。

みやぎ人財育成 基本方針 (事務職員)	大項目名	革新創造	論理展開	計画遂行	対人対応	自己確立	組織開発	県民視点への立脚
	細項目名	ビジョン形成 率先行動	情報志向 論理的思考	先手管理 業務改善	意思疎通 顧客対応	達成志向 学習力	組織活性化 育成支援	

悉皆研修

研修会番号	J0303	新任学校司書研修	申込不要
-------	-------	----------	------

目的・ねらい	学校司書としての職務を理解し、職務遂行上必要な基礎的知識及び技能を修得し、職場での実践力を養う。
--------	--

対象者	設立区分	県立	市町村立	仙台市立	私立	その他
	対象	新たに学校司書を発令された者(学校司書の代替職員を含む)				

【研修内容】

5 月 頃 会場： 総合教育センター	講義・演習 講義・演習 講義・演習 講義・演習	学校図書館法 学校司書の職務 資料選定と予算管理
6 月 頃 会場： 県内県立学校	講義・演習 講義・演習 講義・演習	分類 レファレンス 目録
8 月 頃 会場： 受講者所属校		訪問研修
10 月 頃 オンライン研修	講義 講義・演習 講義・演習	著作権法 蔵書点検と除籍 オリエンテーション
事前・事後の eラーニング	特になし	

【その他・連絡等】

詳細は、Plantの研修会情報を確認してください。

みやぎ人財育成 基本方針 (事務職員)	大項目名	革新創造	論理展開	計画遂行	対人対応	自己確立	組織開発	県民視点への立脚
	細項目名	ビジョン形成	情報志向	先手管理	意思疎通	達成志向	組織活性化	
		率先行動	論理的思考	業務改善	顧客対応	学習力	育成支援	

希望研修

研修会番号	J0304	学校司書研修 ～「確かな情報」から「深い学び」へつなぐ～	申込必要
-------	-------	---------------------------------	------

目的・ねらい	学校図書館業務に係る専門的な知識と技能を修得し、職務遂行能力の向上を図る。
--------	---------------------------------------

対象者	設立区分	県立	市町村立	仙台市立	私立	その他
	対象	学校司書に発令されている者のうち、希望する者(学校司書の代替職員を含む)				

【研修内容】

10月28日(水) オンライン研修	講義	探究学習を支える学校司書の授業支援 講師:オフィスみちねこ 木下 通子 氏
事前・事後の eラーニング	特になし	

【その他・連絡等】

本研修は、Zoomによるリアルタイムオンライン研修です。
詳細は、Plantの研修会情報を確認してください。

特別研修

みやぎ人財育成 基本方針 (事務職員)	大項目名	革新創造	論理展開	計画遂行	対人対応	自己確立	組織開発	県民視点への立脚
	細項目名	ビジョン形成 率先行動	情報志向 論理的思考	先手管理 業務改善	意思疎通 顧客対応	達成志向 学習力	組織活性化 育成支援	

推薦研修

研修会番号	J0401	学校事務共同実施リーダー育成研修	申込不要 ※別途通知
-------	-------	------------------	---------------

目的・ねらい	学校事務の共同実施を推進する上で必要とされる知識・方法を修得し、組織管理の支援、調整を行い、若手・中堅職員の指導・助言を行う力を養う。
--------	---

対象者	設立区分	県立	市町村立	仙台市立	私立	その他
	対象	令和8年4月1日付けで初めて共同実施組織のグループリーダーまたはサブリーダーになった者(同様の職責を担う者を含む。以下、グループリーダー等という。)又は既にグループリーダー等になっている者で本研修の未受講者のうち、市町村教育委員会教育長が推薦する者				

【研修内容】

7月1日(水) 7月31日(金) オンライン研修	講話	職階別中央研修受講者講話
8月3日(月) 会場: 総合教育センター	講義・演習	OJT研修
事前・事後の eラーニング	特になし	

【その他・連絡等】

1日目は期間を定めたオンデマンド研修です。
詳細はPlantの研修会情報を確認してください。

みやぎ人財育成 基本方針 (事務職員)	大項目名	革新創造	論理展開	計画遂行	対人対応	自己確立	組織開発	県民視点への立脚
	細項目名	ビジョン形成 率先行動	情報志向 論理的思考	先手管理 業務改善	意思疎通 顧客対応	達成志向 学習力	組織活性化 育成支援	

希望研修

研修会番号	J0402	学校事務レベルアップ研修 ～1年目の振り返りとキャリアデザイン～	申込必要
-------	-------	-------------------------------------	------

目的・ねらい	学校事務職員として必要となる職務に関する基本的知識を修得し、職務遂行能力の向上を図る。
--------	---

対象者	設立区分	県立	市町村立	仙台市立	私立	その他
	対象	採用2年目の学校事務職員で希望する者				

【研修内容】

6月5日(金) 会場: 総合教育センター	講義 講義・演習 講義・演習 講義・演習	宮城県の教育行政の現状と課題 学校教育におけるICT 給与に関する実務研修
10月30日(金) 会場: 総合教育センター	講義・演習 講話 講義 ワークショップ	福利厚生に関する実務研修 東北六県主任級職員研修受講者講話 地方自治法について 信頼される学校事務職員をめざして
事前・事後の eラーニング	特になし	

【その他・連絡等】

詳細はPlantの研修会情報を確認してください。

特別研修

みやぎ人財育成 基本方針 (事務職員)	大項目名	革新創造	論理展開	計画遂行	対人対応	自己確立	組織開発	県民視点への立脚
	細項目名	ビジョン形成 率先行動	情報志向 論理的思考	先手管理 業務改善	意思疎通 顧客対応	達成志向 学習力	組織活性化 育成支援	

希望研修

研修会番号	J0403	会計事務ゼミナール ～会計事務の課題解決をめざして～	申込必要 ※別途通知 [定員 20 名]
-------	-------	--	---

目的・ねらい	会計事務に関するテーマについて少人数参加型のセミナー形式の研修を実施し、実践的な知識の修得を図る。
--------	---

対象者	設立区分	県立 市町村立 仙台市立 私立 その他
	対象	地方機関・学校以外の教育機関に勤務する職員、県立学校に勤務する事務職員(いずれも代替職員を含み、知事部局からの入向者を除く)

【研修内容】

未定 会場： 総合教育センター	講義・演習	県立学校等における会計事務
事前・事後の eラーニング	特になし	

【その他・連絡等】

学校事務職員を取り巻く会計事務の現状に沿った内容を実施することで、今後の業務改善へつながることを目的としています。所定の課題について受講者同士でグループ討議を行い、出納局契約課及び出納管理課の担当者等(予定)から助言を得ながら、答えなどを導き出していくこととしています。 ※令和8年度の詳細については、決まり次第お知らせします(冬期実施予定)。
--

特別研修

みやぎ人財育成 基本方針 (事務職員)	大項目名	革新創造	論理展開	計画遂行	対人対応	自己確立	組織開発	県民視点への立脚
	細項目名	ビジョン形成 率先行動	情報志向 論理的思考	先手管理 業務改善	意思疎通 顧客対応	達成志向 学習力	組織活性化 育成支援	

希望研修

研修会番号	—	学校事務職員ワン・ウィーク異校種交流研修 ～なりたい自分を描く～	申込必要 ※別途通知
-------	---	-------------------------------------	---------------

目的・ねらい	学校事務職員が、これまで勤務経験のない本庁以外の事務局を含む異校種等での現場研修を行うことにより、校種間の相互理解を深め、組織人としての意識の醸成を図り、目指すべき自己将来像を発見することで、職員としての資質及び能力を高める。
--------	---

対象者	設立区分	県立	市町村立	仙台市立	私立	その他
	対象	主査級以下の事務職員で希望する者(採用1年目の者を除く)				

【研修内容】

7月～12月の 5日以内 会場： 各学校及び公所		研修先の所属における業務(研修対象者の職位、研修の実施時期に応じて研修先の所属長が決定)
事前・事後の eラーニング	特になし	

【その他・連絡等】

学校事務職員の配属先は、小中学校や高等学校、特別支援学校、学校以外の教育機関・地方機関等、多岐にわたります。これまで勤務経験のないこれらの異校種等での現場研修を行うことで、今後実際に配属された際のイメージを膨らませ、自身の将来ビジョンを形成できます。 令和8年度の申込みの詳細については、4月以降にお知らせします。 ※研修の申込みは全研修期間分(7月～12月)を一括して募集しますので、申込み漏れの無いよう注意してください。

(6) スクールカウンセラー及びスクールソーシャルワーカーが対象の研修

※問合せ先
相談支援班 022-784-3562

スクールカウンセラーを対象とする研修会

研修会 番号	—	宮城県スクールカウンセラー研修会	申込不要
-----------	---	------------------	------

目的・ねらい	専門的な知見を有する経験豊富なスクールカウンセラーによる講義・演習を通して、スクールカウンセラーとしての資質向上を図る。
--------	--

【受講対象者】

- ①4月7日(火)10:00 新規採用SC ②4月7日(火)13:00 全SC ※①②は同日
③7月24日(金)13:30 初任層SC(R8、R7採用者) ④11月2日(月)13:30 全SC

【研修内容】

4月7日(火) 10:00~11:30 会場: 総合教育センター	①新規採用SC対象	スクールカウンセラーの活動 ~学校臨床の基本~
	講話	
4月7日(火) 13:00~15:45 会場: 総合教育センター	②全SC対象	自死の未然防止におけるスクールカウンセラーの役割(仮) ※教育事務所・所属ごとの情報交換
	講義 情報交換	
7月24日(金) 13:30~16:30 会場: 総合教育センター	③初任層SC対象	いじめ重大事態の未然防止に関するスクールカウンセラーの役割と校内における効果的な情報共有の在り方(仮) 同上 同上
	講義・演習1 講義・演習2 グループ協議	
11月2日(月) 13:30~16:30 会場: 総合教育センター	④全SC対象	自死の未然防止におけるスクールカウンセラーの役割(仮) 同上
	講義 講義・演習	

【その他・連絡等】

研修会要項は総合教育センターで作成し、義務教育課・高校教育課・特別支援教育課から該当者に周知します。

①、②、④では義務教育課、高校教育課からの行政説明を含みます。

スクールソーシャルワーカーを対象とする研修会

研修会 番号	—	宮城県スクールソーシャルワーカー研修会	申込不要
-----------	---	---------------------	------

目的・ねらい	教育相談に関する講話や事例をもとにした研究協議を通じて、SSWとしての専門的知識・技術・実践力の向上を図るとともに、児童生徒の問題行動等への適切な対応や、未然防止につながる取組についての理解を深める。
--------	--

【受講対象者】

小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校に配置されているスクールソーシャルワーカー

【研修内容】

5 月 26 日 (火) 時間: 13:00~16:15 会場: 東北自治総合研修センター	1日目	
	事例発表	SSWを活用した事例 発表者:県立高校教員
	講義	学校教育の理解とSSW支援の再確認 講師:田中 尚 先生
	演習	校種別のSSWの視点について(仮)
7 月 29 日 (水) 時間: 13:00~16:15 会場: 総合教育センター	2日目	
	講義	「学校とスクールソーシャルワーカーの連携の在り方と大切にすべき視点について」(仮) 講師:杏林大学 教授 加藤 雅江 先生
	演習	講義を踏まえたケース検討

【その他・連絡等】

※2日目は、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校のスクールソーシャルワーカー担当者もオンラインで視聴参加します。
※令和8年度から研修会部分の運営を、総合教育センターが担当します。

4 カリキュラム開発支援室、総合教育センターホームページ等について

●カリキュラム開発支援室(愛称:Mナビステーション)について

各学校の特色あるカリキュラム開発、授業づくり、研究活動、子供理解、特別支援教育などに関する資料を収集し、情報提供しています。

各教科等の指導方法、学習指導案や、特別支援教育などに関する課題や疑問についての相談を受け付け、教員一人一人の相談に指導主事が対応し、支援しています。

(1)図書・雑誌等の閲覧、貸出

学校教育や特別支援教育に関する図書・雑誌等を収集し、公開しています。教員や教育関係職員には、2週間3冊まで貸出しできます。

(2)指導主事による相談対応

申込みは電話又はEメールで、所属、氏名、連絡先、相談内容、希望日時を御連絡ください。

【電話】022-784-3548

【Eメール】plan-p@edu-c.pref.miyagi.jp

(3)教科書の常設展示(宮城教科書センター)

小・中学校、高等学校、特別支援学校の教科書(文部科学省検定済)を常設展示しています。「教科書展示会」(毎年6～7月開催)では、新たに検定に合格した教科書見本を公開します。

(4)「教育データライブラリ」による情報提供

下記ホームページで「文献データ(目次情報)」「学習指導案」「指導資料・実践事例」「研究成果」を公開しています。情報は校種、教科、単元、キーワードなどで検索できます。

○教育データライブラリ専用ページ

<https://mnavidata2.edu-c.pref.miyagi.jp/>



【研究成果】 1,070件(令和7年12月10日現在。以下同じ)

当センター長期研修員の研究報告書、学習指導案、教材など。

【学習指導案】 83件

県内小・中学校、高等学校、特別支援学校で実践された授業の学習指導案。

【文献データ(目次情報)】 100,512件

文部科学省、各都道府県教育委員会、大学・教育研究機関の研究紀要・報告書などの目次情報。本文は、カリキュラム開発支援室で閲覧可能。

【指導資料・実践事例】 149件

各教科等の指導資料、実践事例。

<カリキュラム開発支援室利用案内>

【場所】 総合教育センター 1階ラウンジ南側

【開館日】 月～金曜日

【開館時間】 10:00～16:30

【休館日】 土・日曜日、祝日、お盆期間、年末年始。

※その他、平日であっても臨時休館とする場合がありますので、必ずホームページで確認してください。

【URL】 <https://www.pref.miyagi.jp/site/sokyos/mnavi.html>



●総合教育センターホームページについて

総合教育センターのホームページでは、各研修会の連絡事項をはじめ、以下の情報を提供しています。全国教員研修プラットフォーム(Plant)にもこちらからログインできます。

なお、研修会の実施要項は掲載しておりません。研修会の詳細は、センターホームページ等から、各自Plantにログインし、研修会情報を確認してください。

- 全国教員研修プラットフォーム(Plant)
- 各研修会ガイド、研修会情報(研修会の連絡事項、各種提出様式 等)
- お知らせ
- 学習指導、研修会に関する資料(学習指導等に関する資料・研修パック)
- センターからの学校訪問に関する情報
- 長期研修の成果物
- 教育データライブラリ
- 登校・発達支援相談室「りんくるみやぎ」情報

など

ホームページURL

<https://www.pref.miyagi.jp/site/sokyos/>



●総合教育センターFacebookについて

総合教育センターに関する情報発信の手段の一つとしてFacebook(フェイスブック)を開設しております。

- 研修実施に関する緊急連絡事項
- 研修事業の紹介及び研修に関わる諸連絡
- 授業や校内研修に役立つ情報
- Mナビステーションの紹介や新着図書紹介

などの情報を発信しています。

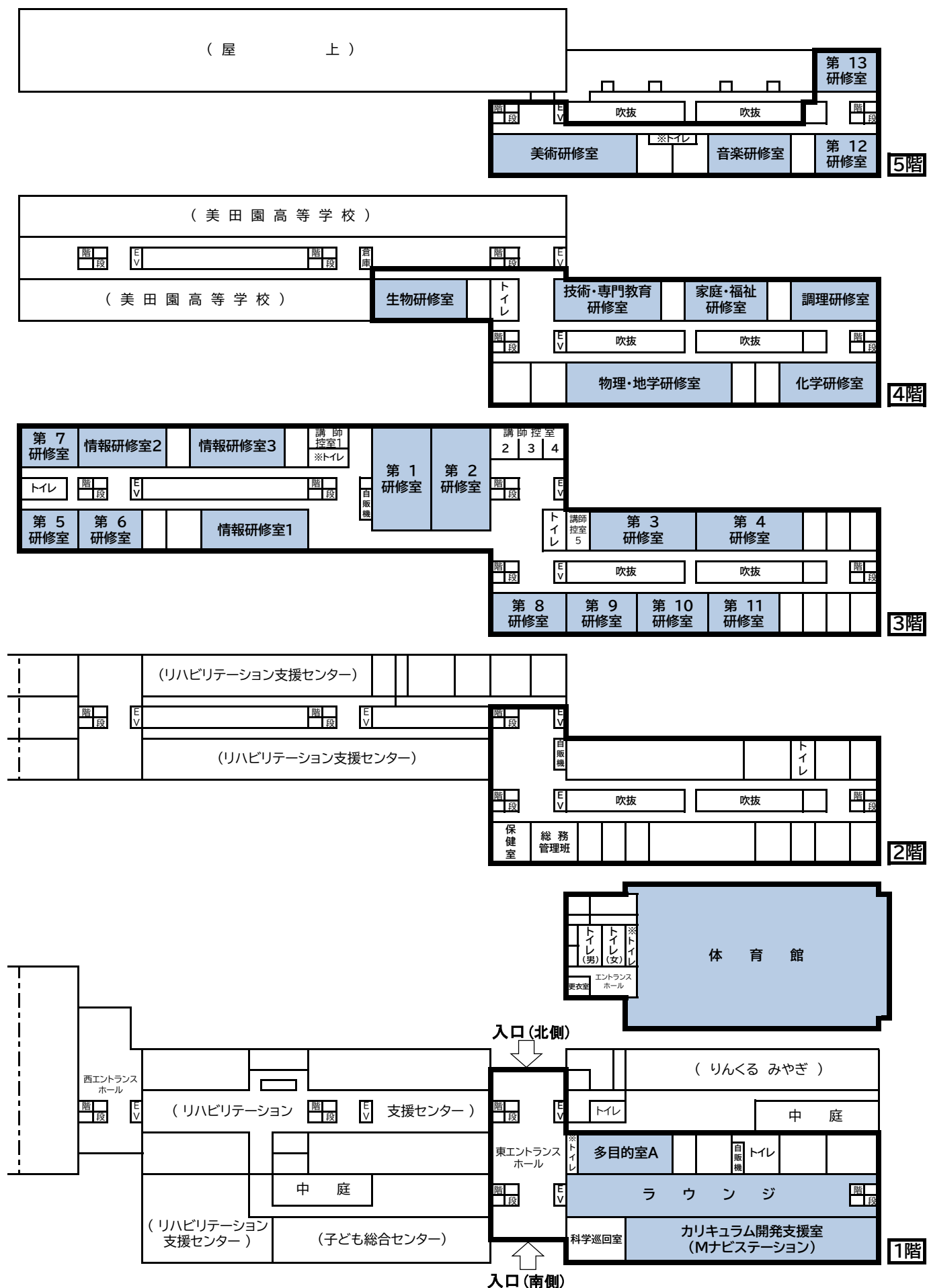
総合教育センターFacebook URL

<https://www.facebook.com/Miyagieducationcenter/>

※ Facebook に登録しなくても総合教育センターホームページから閲覧できます。



総合教育センター施設配置図



「※トイレ」…多目的トイレあり